

2010年 病院看護職の夜勤・交代制勤務等実態調査

2008年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査

2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査

報 告 書

公益社団法人 日本看護協会

専門職支援・中央ナースセンター事業部

目 次

2010年 病院看護職の夜勤・交代制勤務等実態調査	
調査概要（第Ⅰ部・第Ⅱ部）	6
第Ⅰ部 施設調査	10
第1章 看護部長調査	11
Ⅰ. 回答病院の概要	11
1. 病院の状況	11
2. 看護職の状況	11
3. 看護職の労働状況	12
4. 夜勤・交代制勤務にかかわる状況	13
第2章 看護師長調査	15
Ⅰ. 回答者の属性	15
1. 回答者の属性	15
2. 回答者が勤務している看護単位	17
Ⅱ. 看護単位の看護職の状況	19
1. 看護職の人数	19
2. 看護職員の年齢	19
3. 看護職の休職状況	20
4. 平均勤続年数	20
5. 常勤看護職員の離職率	20
Ⅲ. 看護職員の労働状況	21
1. 時間外労働時間数	21
2. 正規看護職員の年次有給休暇の取得率	21
Ⅳ. 夜勤・交代制勤務の状況	22
1. 夜勤・交代制勤務の勤務形態	22
2. 三交代制勤務の状況	22
3. 二交代制勤務の状況	23
4. 勤務パターンの数	25
Ⅴ. 夜勤時の仮眠の環境	25
1. 仮眠専用の個室の有無	25
2. 個室の数の確保、設置場所、ベッドとシーツに関する状況	25
Ⅵ. 勤務計画表	26
1. 勤務計画表の作成基準の有無	26
2. 勤務計画表作成時の優先事項	27
3. 勤務計画表作成時の希望（申請）と事前提示・提示期間	27
Ⅶ. 勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入	29

1. 勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入状況.....	29
2. 勤務計画表作成・支援ソフトウェア導入による負担.....	29
3. 勤務計画表作成・支援ソフトウェア導入の希望.....	29
VIII. 夜勤の免除・軽減措置の状況.....	30
1. 夜勤の免除・軽減措置の状況.....	30
2. 勤務体制の維持に支障がない夜勤免除者の正規職員数に占める割合.....	30
IX. 勤務計画表に関する支援や教育.....	31
1. 勤務表作成に関する支援や教育.....	31
2. 夜勤・交代制勤務に関するスタッフへの支援や教育.....	31
X. 夜勤・交代制勤務のリスク.....	32
1. 夜勤・交代制勤務のリスクに関する研修の受講の有無.....	32
2. 労働基準法・労働安全衛生法に関する教育・研修の受講の有無.....	32
3. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクに関する知識の有無.....	33
4. 夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策に関する知識の有無.....	34
X I. 労働時間管理.....	35
1. 看護職の出退勤時刻の把握方法.....	35
2. 時間外勤務に対する事前の指示・命令.....	35
X II. 夜勤・交代制勤務の管理.....	36
第3章 スタッフ調査.....	37
I. 回答者の属性.....	37
1. 回答者の性別.....	37
2. 看護職としての経験年数・現在の病院での勤続年数・現在所属の看護単位での勤続年数・これまでの夜勤・交代制勤務の通算年数.....	38
3. 勤務形態.....	39
II. 夜勤・交代制勤務の状況.....	40
1. 夜勤・交代制勤務の勤務計画表.....	40
2. 深夜勤・夜勤の就労制限の有無と適用の状況.....	42
3. 時間外労働時間数.....	43
III. 三交代制勤務の状況.....	44
1. 日勤・準夜勤・深夜勤の回数.....	44
2. 夜勤回数.....	44
3. 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト.....	46
4. 三交代制の業務開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ.....	47
IV. 二交代制勤務の状況.....	48
1. 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間.....	48
2. 各勤務帯の出勤回数.....	48
3. 2010年11月の夜勤回数.....	49
4. 勤務時の休憩時間と仮眠時間.....	49
V. 有給休暇の状況.....	51
1. 2010年度の有給休暇の取得日数.....	51

VI. 医療安全	52
1. ヒヤリ・ハットの回数	52
2. 三交代制勤務者のヒヤリ・ハット	53
3. 二交代制勤務者のヒヤリ・ハット	54
VII. 健康状態と日常生活の時間のゆとり	55
1. 慢性疲労の自覚症状の有無	55
2. 健康状態	58
3. 日常生活の時間のゆとり	62
VIII. 離職経験、就業継続・転職の意向	65
1. 現在の施設数	65
2. 就業継続・転職の意向	66
IX. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクや負担軽減の方策について	69
1. 夜勤・交代制勤務による疾病リスクの知識	69
2. 夜勤・交代制勤務の負担軽減方策の知識	70
第II部 個人調査	71
I. 回答者の属性	72
1. 回答者が勤務している病院の概要	72
2. 回答者の属性	74
II. 夜勤・交代制勤務の状況	79
1. 所属看護単位	79
2. 夜勤手当	81
3. 夜勤・交代制勤務の勤務計画表	82
4. 夜勤・交代制勤務に関する相談体制の有無	86
5. 深夜勤あるいは夜勤に関する就労制限	87
III. 三交代制勤務の状況	88
1. 日勤・準夜勤・深夜勤の回数	88
2. 2010年11月の1か月間の夜勤回数	88
3. 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト	92
4. 三交代制の業務開始時刻が早くなる勤務編成	93
5. 三交代制勤務者の勤務間隔に関する基準について	94
IV. 二交代制勤務の状況	96
1. 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間	96
2. 2010年11月の各勤務帯の出勤回数	97
3. 2011年11月の1か月間の夜勤回数	97
4. 勤務時の休憩時間と仮眠時間	101
5. 夜勤時の仮眠の環境	102
V. 有給休暇の取得状況	103
1. 2010年11月までの有給休暇の取得日数	103
2. 2010年11月の有給休暇の取得状況	104
3. 2010年11月までの有給休暇の取得状況	105

VI. 時間外労働時間.....	106
1. 時間外労働時間数.....	106
VII. 医療安全.....	108
1. ヒヤリ・ハットの回数.....	108
2. ヒヤリ・ハットがあった時間帯.....	108
3. ヒヤリ・ハットのリスク.....	109
VIII. 健康状態と日常生活の時間のゆとり.....	111
1. 自覚症状の有無.....	111
2. 健康状態.....	116
3. 日常生活の時間のゆとり.....	118
IX. 離職経験・就業継続・転職の意向.....	120
1. 離職経験.....	120
2. 就業継続・転職の意向.....	121
X. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクの知識と夜勤負担軽減の方策について.....	127
1. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクの知識.....	127
2. 夜勤・交代制勤務による負担軽減方策の知識.....	129
2008年時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査	
2008年看護職の労働時間管理に関する緊急調査	
調査概要(第I部・第II部).....	133
第I部 2008年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査.....	134
I. 回答者の属性.....	135
II. 時間外労働.....	137
1. 時間外労働時間数.....	137
2. 申告した時間外労働時間数.....	140
3. 手当が支払われた時間外労働時間数.....	142
4. 時間外勤務手当の支給状況.....	144
5. 時間外労働時間のうち申請した時間外労働時間.....	145
6. 時間外勤務手当が支払われなかった理由.....	147
III. 残業.....	148
1. 前残業の有無と前残業の時間外勤務としての申請.....	148
2. 勤務時間外の院内研修の有無と時間外研修としての申請.....	150
3. 持ち帰り残業の有無と時間外勤務としての申請.....	152
IV. 夜勤.....	154
1. 夜勤形態.....	154
2. 夜勤・当直の回数.....	155
3. 夜勤・当直の仮眠状況.....	156
4. 帰宅してから次に出勤するまでの間隔.....	157
5. 当直の夜間業務の実態.....	158
V. 最近の自身の状態.....	160

1. 慢性疲労の自覚症状.....	160
2. 心身の状態.....	163
VI. 時間外労働、夜勤・交代制勤務に関する自由意見.....	178
1. 概要.....	178
2. 分析方法.....	178
3. 結果.....	178
第II部 2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査.....	184
I. 施設の属性.....	185
II. 労働時間管理の実態.....	186
1. 前残業の時間外勤務としての扱いの状況.....	186
2. 勤務時間外における院内研修参加の時間外勤務としての扱いの状況.....	187
3. 時間外勤務における院内研修参加に対する代休付与の状況.....	188
4. 「持ち帰り残業」の時間外勤務としての扱いの状況.....	189
5. 時間外労働手当の支払いの実態.....	190
6. 労働基準監督署が示す「当直」と実際の当直との合致の状況.....	191
7. 労働時間についての 36 協定の締結.....	192
8. 労働基準監督署による調査の有無.....	194
III. 看護職の労働時間管理に対する問題・課題・取り組み.....	195
1. 労働時間管理についての問題の有無.....	195
2. 労働時間管理についての課題の原因.....	196
3. 労働時間管理の改善に向けた取り組み.....	197
4. 労働時間管理の改善に最も効果的と考える取り組み.....	198
5. 労働時間管理への要望.....	199
調 査 票.....	200

2010年 病院看護職の夜勤・交代制勤務等実態調査

報 告 書

調査概要（第Ⅰ部・第Ⅱ部）

日本看護協会は、看護職が健康・安全に働き続けられる労働条件・労働環境の改善に取り組んでおり、2010年から夜勤・交代制勤務に伴うのリスクのマネジメントに関する情報提供等を目的とした「夜勤・交代制勤務に関するガイドライン」の策定をすすめている。

本調査は、2008年10月、二人の若い看護師の在職死亡が「過労死」と認定されたことを受けて実施した『2008年時間外勤務、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査』に続き、病院に勤務する看護職の夜勤・交代制勤務の実態を把握し、ガイドラインの基礎データを得ることを目的として実施した。調査は1) 急性期医療を担う病院として、高度救命救急センターを有する病院の看護職を対象とした施設調査、2) 全国の病院勤務の看護職を対象とした個人調査の2つからなる。それぞれの調査の概要は以下の通りである。

第Ⅰ部 施設調査

1) 高度救命救急センターを有する病院の看護職を対象とした施設調査

(1) 調査対象:

①看護部長調査：高度救命救急センターを有する病院のうち協力を得られた19病院の看護部長

②看護師長調査：①の病院において、夜勤・交代制勤務をしている看護単位の看護師長

③スタッフ調査：①②の病院のうち所在地、設置主体、病院規模により選定した5病院において、夜勤・交代制勤務をしている看護単位の正規職員

(2) 調査方法：自記式の質問紙調査を病院単位で配布・回収。なお、調査票は各人で記入、封筒に厳封し回収している。

(3) 調査期間：2011年1月11日から1月31日

(4) 調査票の回収：看護部長調査:19件
看護師長調査:409件（回収率:93.6%）
スタッフ調査:2,883件（回収率:78.0%）

第Ⅱ部 個人調査

2) 全国の病院勤務の看護職を対象とした個人調査

(1) 調査対象：本会会員で病院に勤務する看護職から無作為抽出した1万人

(2) 調査方法：自記式の質問紙調査を個人宛てに郵送で配布・回収

(3) 調査期間：2011年1月11日から1月31日

(4) 調査票の回収：2,260件（回収率:22.6%）

※本調査は、日本看護協会研究倫理委員会の承認を得て、実施した。

I. 結果の概要

ここでは、調査結果より抜粋して、夜勤回数、勤務間隔、夜勤の拘束時間、夜勤時の仮眠時間、逆循環(勤務開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ)、病院のスタッフ相談体制、労使協定の締結による安全リスク、健康リスク、生活リスクの分析結果のうち主なものを示す。

1. 夜勤回数

1) 交代制勤務者の夜勤回数

2010年11月の1か月間の夜勤回数を交代制勤務者の勤務形態別にみると、三交代制勤務者では準夜勤と深夜勤を合計して月平均8.5回の夜勤、二交代制勤務者では月平均4.6回の夜勤を行っていた。[個人調査表Ⅲ-1-1)][個人調査表Ⅳ-2-1)]

また、看護単位の病床の種別で集計すると、三交代制勤務者では一般病棟8.5回、集中治療室10.0回、二交代制勤務者では一般病棟4.5回、療養病棟4.4回となっていた。[個人調査表Ⅲ-1-2)][個人調査表Ⅲ-1-3)][個人調査表Ⅳ-2-2)][個人調査表Ⅳ-2-3)]

2) 夜勤回数によるリスク

(1) 慢性的な睡眠不足の自覚症状(図1)

三交代制勤務者について、慢性的な睡眠不足の自覚症状が「ある」と回答した者の割合をみると、1か月間の夜勤回数が「9回以上」の者では35.3%であり、「9回未満」の者の28.1%より高くなっていた。[個人調査表Ⅷ-1-7)]

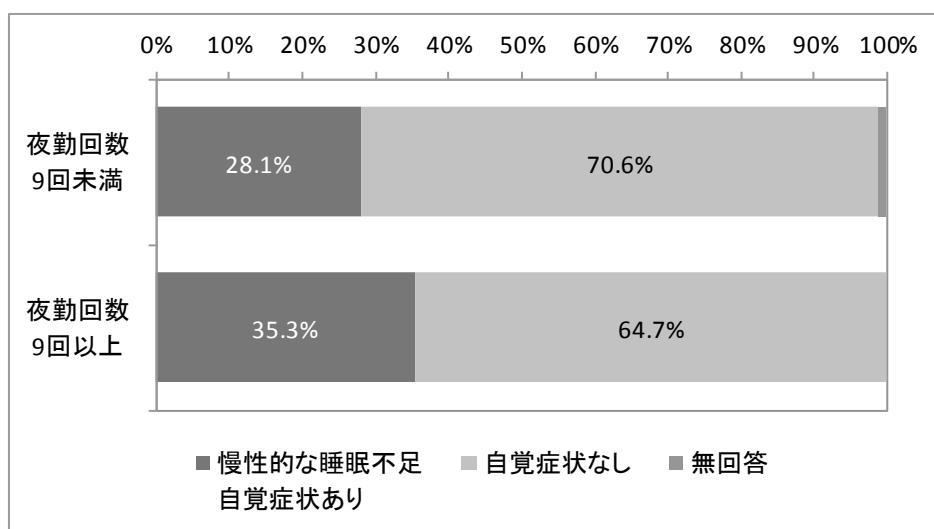


図1 三交代制勤務者の「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無[夜勤回数別]

2. 勤務間隔

1) 三交代制勤務者の「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

三交代制勤務者について、前の勤務終了から次の勤務開始までの時間間隔が短く、十分な休息を取りにくい「日勤→深夜勤」シフトや「準夜勤→日勤」シフトの回数をみた。2010年11月の1か月間で、「日勤→深夜勤」シフトは77.3%、「準夜勤→日勤」シフトは10.8%の者が月1回以上行っていた。[個人調査表Ⅲ-3-1)]

2) 短い勤務間隔のシフトによるリスク

(1) 就業継続の意向

現在の勤務先が1施設目である三交代制勤務者について、短い勤務間隔となるシフトの有無による「就業継続の意向」をみると、「日勤→深夜勤」シフトがある者では現在の勤務先からの離職を「考えている」割合が51.5%であり、同シフトがない者の33.3%より高くなっていた。【個人調査表IX-2-6】

(2) ヒヤリ・ハット (図2)

三交代制勤務者について、短い勤務間隔となるシフトの有無による「1か月にヒヤリ・ハットを起こした」者の割合をみると、「準夜勤→日勤」シフトがある者では62.1%であり、同シフトがない者の48.8%より高くなっていた。【個人調査表VII-3-1】

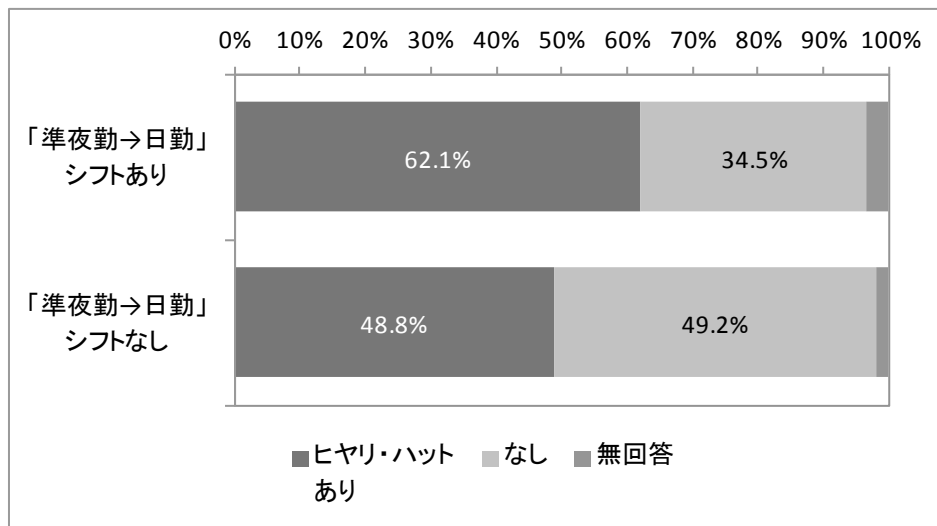


図2 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無[「準夜勤→日勤」シフトの有無別]

(3) 日常生活の時間のゆとり (図3)

三交代制勤務者について、短い勤務間隔となるシフトの有無による日常生活の「時間のゆとりがない」者の割合をみると、「準夜勤→日勤」シフトがある者では68.9%であり、同シフトがない者の59.6%より高くなっていた。【個人調査表VIII-3-2】

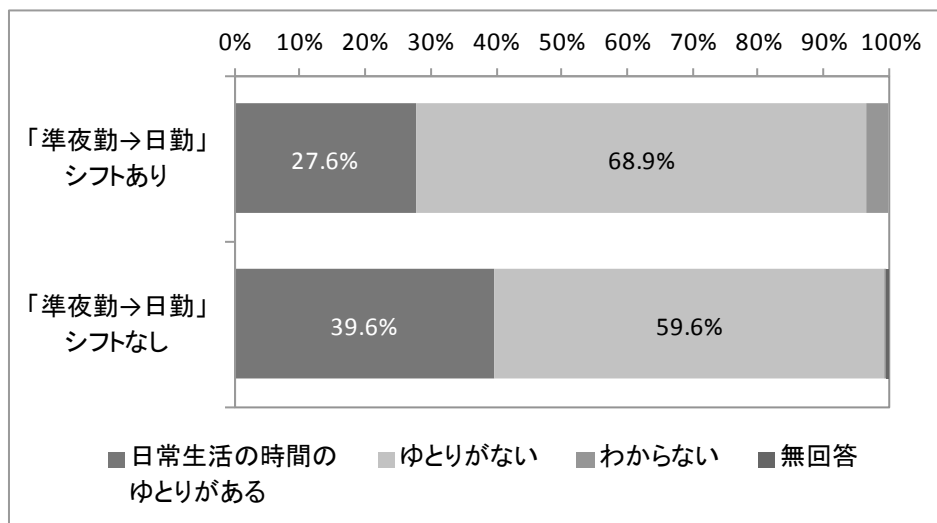


図3 三交代制勤務者の日常生活の時間のゆとり[「準夜勤→日勤」シフトの有無別]

3. 夜勤の拘束時間

1) 交代制勤務者の夜勤の拘束時間

三交代制勤務者の深夜勤、二交代制勤務者の夜勤の拘束時間を勤務形態別にみると、三交代制勤務では「8.5～9時間未満」が75.0%と多く、二交代制勤務では「16時間以上」の長時間夜勤を87.7%が行っていた。【個人調査表IV-1-2】

2) 長時間夜勤によるリスク

(1) 就業継続の意向（図4）

現在の勤務先が1施設目である交代制勤務者について、夜勤の拘束時間による就業継続の意向をみると、夜勤の拘束時間が「12時間以上」の者が現在の勤務先からの離職を「考えている」割合は56.7%であり、「12時間未満」の者の49.2%より高くなっていた。【個人調査表IX-2-5】

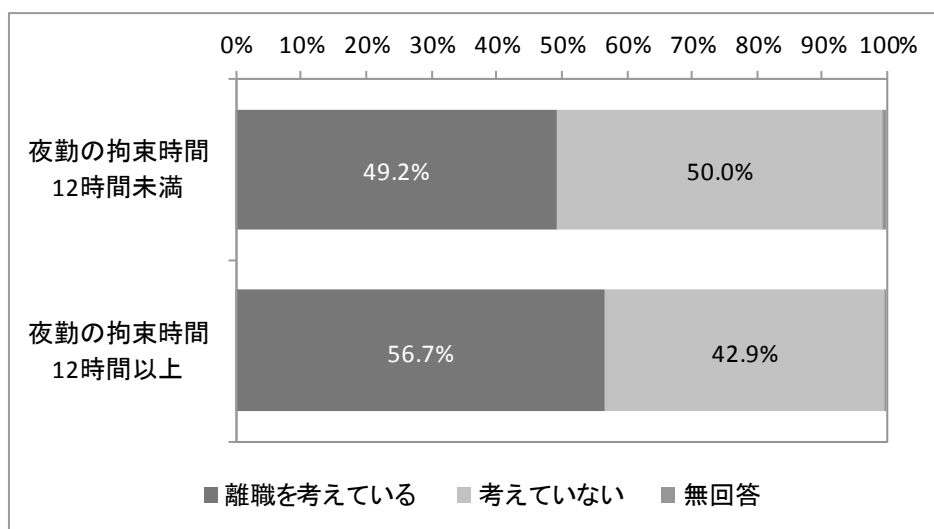


図4 交代制勤務者の就業継続の意向[夜勤の拘束時間別]

(2) 腰痛の自覚症状（図5）

交代制勤務者について、腰痛の自覚症状が「ある」と回答した者の割合をみると、夜勤の拘束時間が「12時間以上」の者では62.5%であり、「12時間未満」の者の55.5%より高くなっていた。【個人調査表VIII-1-5】

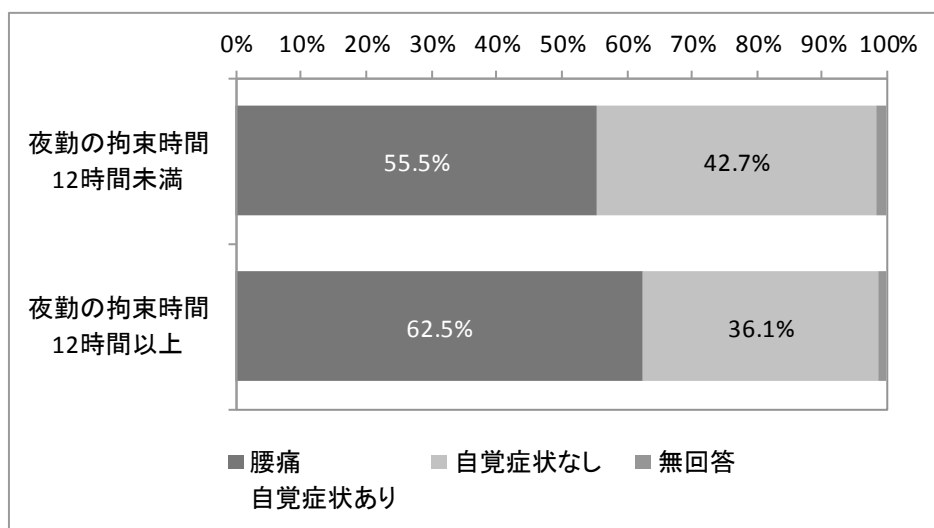


図5 交代制勤務者の「腰痛」の自覚症状の有無[夜勤の拘束時間別]

4. 夜勤時の仮眠時間

1) 二交代制勤務者の夜勤時の仮眠時間

二交代制勤務者について、2010年11月の1か月間に夜勤時に平均でとれた仮眠時間をみると、「2時間以上」は19.6%となっていた。また、仮眠と休憩を合わせても、「2時間以上」は50.9%にとどまっていた。[表IV-4-2]

2) 短い仮眠時間によるリスク

(1) ヒヤリ・ハット (図6)

二交代制勤務者について、1か月間にヒヤリ・ハットを起こした者の割合をみると、仮眠時間が「2時間未満」の者では50.7%であり、「2時間以上」の者の37.0%より高くなっていた。[個人調査表VII-3-2]

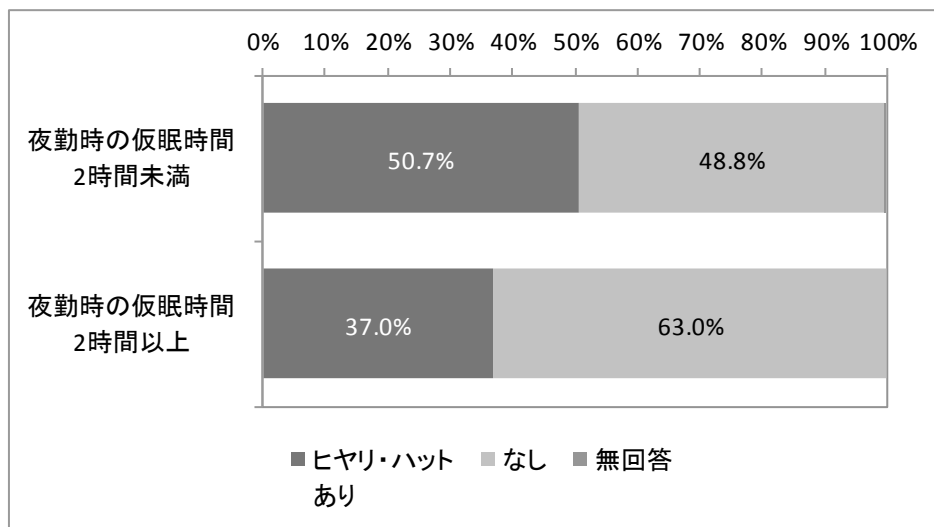


図6 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無[夜勤時の仮眠時間別]

(2) 疾患の自覚症状数 (図7)

二交代制勤務者について、疾患の自覚症状数が「5項目以上」の割合をみると、夜勤時の仮眠時間が「2時間未満」の者では29.0%であり、「2時間以上」の者の24.1%より高くなっていた。【個人調査表Ⅷ-1-3】

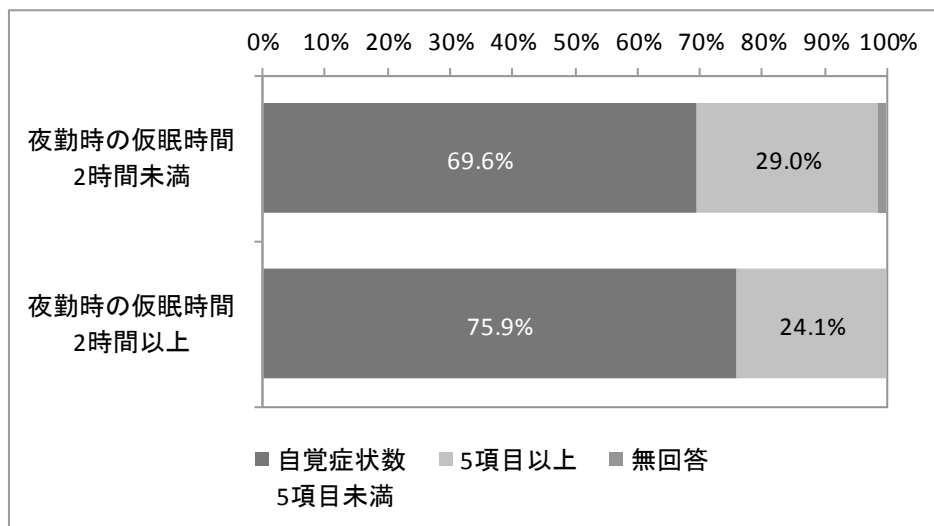


図7 二交代制勤務者の自覚症状数[夜勤時仮眠時間別]

5. 逆循環

1) 三交代制勤務者の逆循環

三交代制勤務者について、「深夜勤→準夜勤」「準夜勤→日勤」のように、逆循環（業務の開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ）が2010年11月の1か月間で1回以上あった者の割合は、「深夜勤→準夜勤」となる組み合わせでは67.3%、「準夜勤→日勤」となる組み合わせでは10.8%となっていた。【個人調査表Ⅲ-4】

2) 逆循環によるリスク

(1) 不整脈の自覚症状 (図8)

三交代制勤務者について、不整脈の自覚症状が「ある」と回答した者の割合をみると、1か月間に逆循環の組み合わせが「0回」では5.0%、「1～3回」6.7%、「4～6回」9.9%、「7回以上」11.1%と回数が多いほど高くなっていた。【個人調査表Ⅷ-1-6】

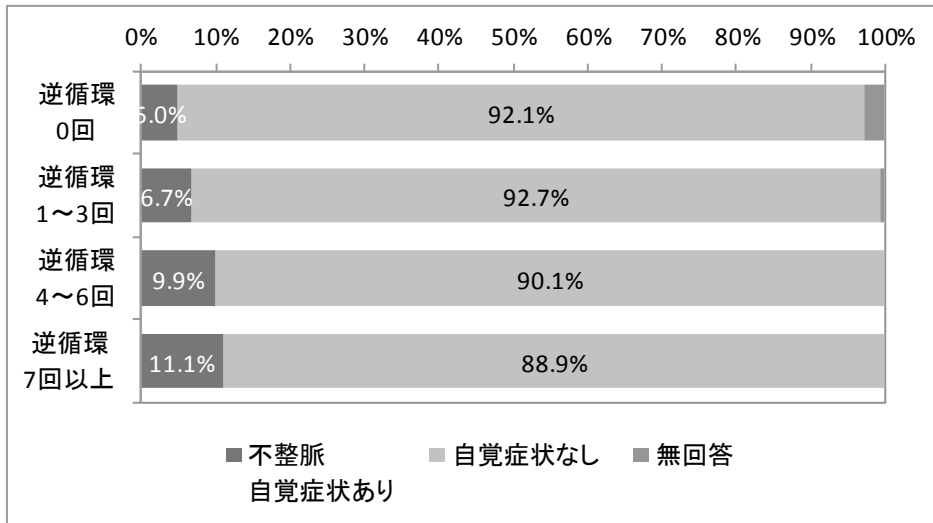


図8 三交代制勤務者の「不整脈」の自覚症状の有無[逆循環の組み合わせの回数別]

(2) 慢性的な睡眠不足の自覚症状 (図9)

三交代制勤務者について、慢性的な睡眠不足の自覚症状が「ある」と回答した者の割合をみると、1か月間に逆循環の組み合わせが「0回」では29.5%、「1~3回」31.8%、「4~6回」36.6%、「7回以上」44.4%と回数が多いほど高くなっていった。[個人調査表Ⅷ-1-6]

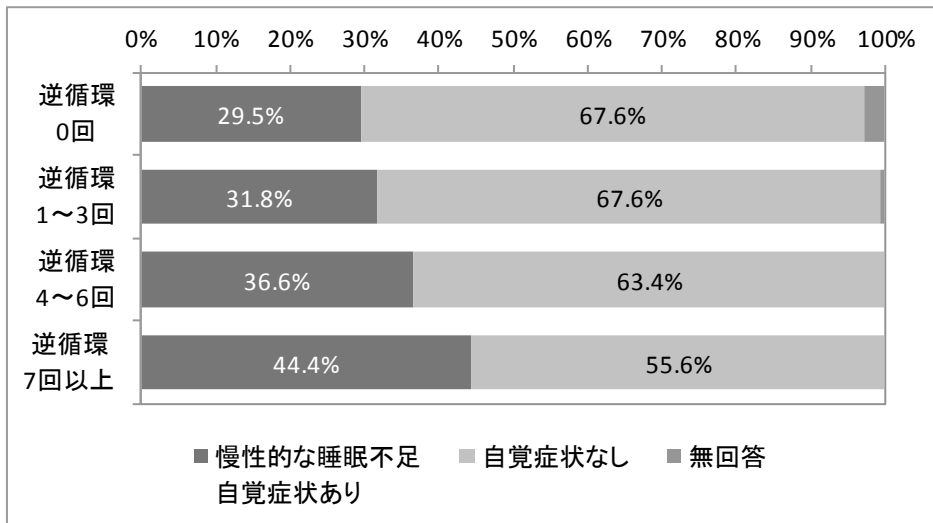


図9 三交代制勤務者の「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無[逆循環の組み合わせの回数別]

6. 夜勤・交代制勤務に関する病院の体制

1) 病院のスタッフ相談体制の有無によるリスク

夜勤・交代制勤務に関するスタッフの相談体制がある病院は19病院中、11病院であった。[看護部長調査4-3]

(1) 日常生活の時間のゆとり (図10)

夜勤・交代制勤務に関する病院のスタッフ相談体制（組合以外の夜勤・交代制勤務の時間、回数等の相談窓口）の有無別に日常生活の「時間のゆとりがない」と回答したスタッフの割合をみると、相談体制が「ある」病院で46.6%であり、相談体制が「ない」病院の62.4%より低くなっていた。[スタッフ調査表VII-3-3]

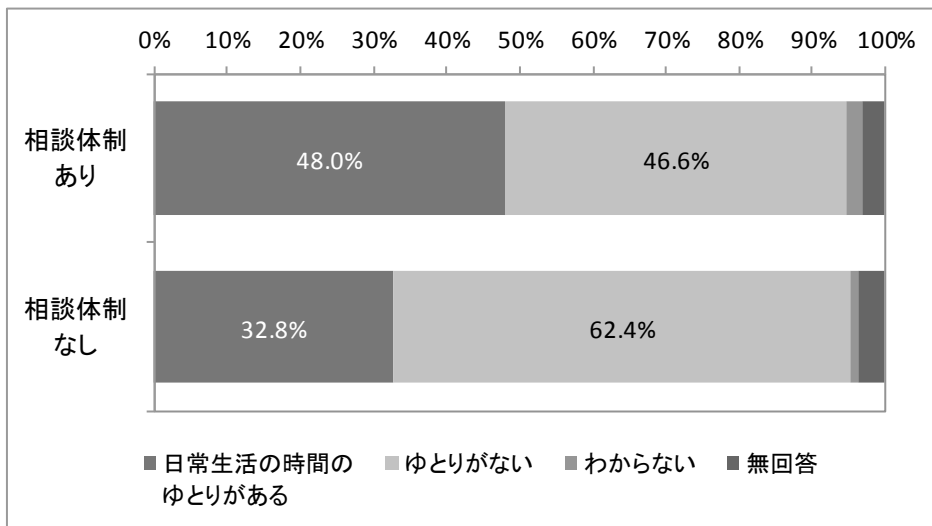


図10 日常生活の時間のゆとり[病院のスタッフ相談体制の有無別]

(2) 健康意識 (図11)

健康意識が「不調である」スタッフの割合をみると、相談体制が「ある」病院では29.6%であり、夜勤・交代制勤務に関する病院のスタッフ相談体制が「ない」病院の35.7%より低くなっていた。[スタッフ調査表VII-2-4]

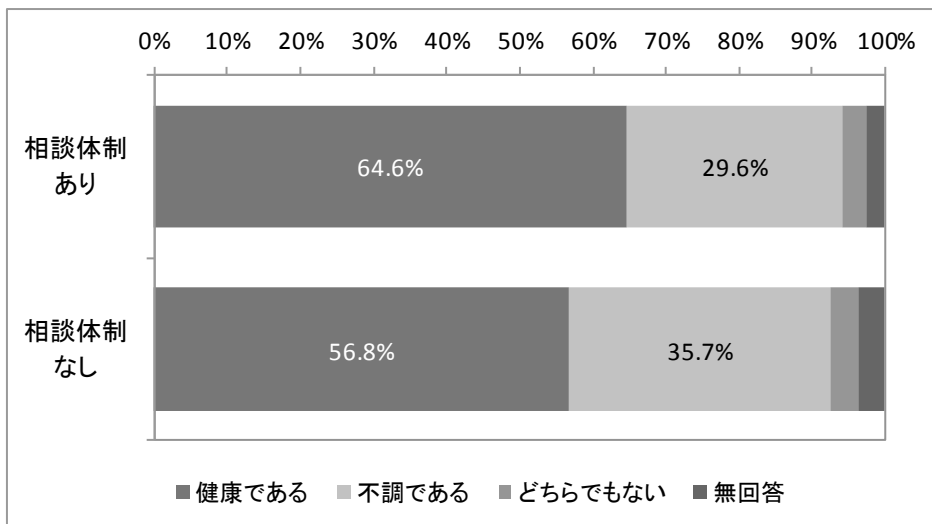


図11 健康状態[病院のスタッフ相談体制の有無別]

(3) 疾患の自覚症状 (図 12)

疾患の自覚症状数が「5項目以上」であるスタッフの割合をみると、夜勤・交代制勤務に関する病院のスタッフ相談体制が「ある」病院では26.9%であり、相談体制が「ない」病院の33.1%より低くなっていた。[スタッフ調査表Ⅶ-1-4]

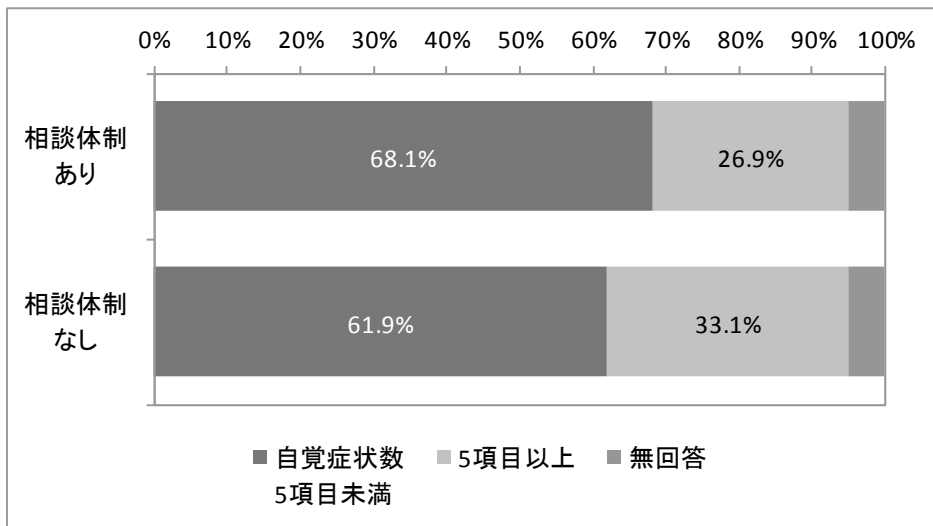


図 12 自覚症状数[病院のスタッフ相談体制の有無別]

7. 看護職員の夜勤に関する労使協定の締結

1) 労使協定の締結によるリスク

(1) 日常生活の時間 (図 13)

病院で締結されている看護職員の夜勤に関する労使協定の有無別に、日常生活の「時間のゆとりがない」と回答したスタッフの割合をみると、労使協定の締結が「ある」病院では47.3%であり、相談体制が「ない」病院の55.3%より低くなっていた。[スタッフ調査表Ⅶ-3-4]

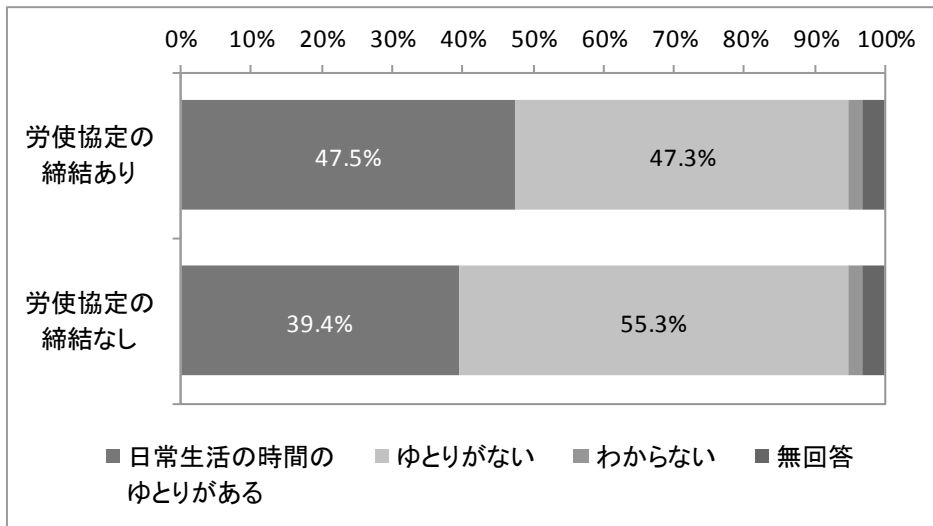


図 13 日常生活の時間のゆとり[看護職員の夜勤に関する労使協定の締結の有無別]

第 I 部 施設調査

第1章 看護部長調査

I. 回答病院の概要

調査対象は19病院であるが、それぞれの項目ごとに回答数が異なるため、19病院に満たない場合は回答の得られた病院数を記載している。

1. 病院の状況

1) 稼働病床

回答の得られた19病院のうち、無回答の1病院を除いた18病院の稼働病床数は、「750床未満」「750～1,000床未満」がそれぞれ7病院、「1,000床以上」4病院であり、平均は811.8床となっていた。

また、病床の稼働率は、「80%未満」「80～90%未満」がそれぞれ2病院、「90～100%未満」5病院、「100%」9病院であり、平均は94.9%となっていた。

2) 受入れ患者

2010年1月から12月までの患者の受入れ状況は以下の通りである。

一般病床の平均在院日数は「12日未満」「12～13日未満」がそれぞれ2病院、「13～14日未満」4病院、「14～15日未満」3病院、「15～16日未満」「16～17日未満」がそれぞれ2病院、「17日以上」4病院であり、平均は14.6日となっていた。

入院件数に関する質問に回答の得られた15病院について、1か月間の平均入院件数は「1,000件未満」2病院、「1,000～1,200件未満」3病院、「1,200～1,400件未満」5病院、「1,400～1,600件未満」3病院、「1,600件以上」2病院となっていた。

平均入院件数のうち、1か月間の緊急入院件数は「100件未満」「100～200件未満」「200～300件未満」がそれぞれ2病院、「300～400件未満」が1病院、「400～500件未満」5病院、「500件以上」3病院となっていた。また、入院件数に占める緊急入院件数の割合をみると、「10%未満」「10～20%未満」がそれぞれ3病院、「20～30%未満」1病院、「30～40%未満」7病院、「40%以上」1病院となっていた。さらに、1か月間の夜間緊急入院件数は「50件未満」が2病院、「50～100件未満」5病院、「100～150件未満」1病院、「150～200件未満」2病院、「200件以上」5病院となっていた。

また、1か月間の救急車受入れ件数については「100件以下」が3病院、「100～200件未満」4病院、「200～300件未満」「300～400件未満」「400～500件未満」「500件以上」がそれぞれ3病院であり、平均は287.3件となっていた。

2. 看護職の状況

1) 看護職の正規職員の人数

看護職の正規職員の実人数の平均をみると、フルタイム勤務が754.1人、短時間勤務が11.5人となっていた。なお、それぞれの回答病院数は19病院、18病院である。また、正規職員に占める短時間勤務の割合は1.6%となっていた。

次に、回答のあった18病院の数値をまとめて算出した全体の看護職の正規職員の構成割合は、女性93.1%、男性6.9%、20歳代48.5%、30歳代30.6%、40歳代13.1%、50歳

代 7.3%、60歳代以上 0.6%となっていた。さらに、正規職員に占める休職者の割合は 5.4%であり、内訳は産休 1.2%、育休 3.5%、それ以外の休職 0.6%、長期研修 0.2%であった。

また、回答のあった 17 病院でみた看護職の平均年齢は「30歳未満」3病院、「30歳～32.5歳未満」4病院、「32.5～35歳未満」6病院、「35歳以上」4病院となっていた。

2) 看護職の正規職員の平均勤続年数

看護職の正規職員の平均勤続年数は「7～8年未満」が 5病院、「11～12年未満」4病院、「6～7年未満」3病院、「4～5年未満」「8～9年未満」「12年以上」がそれぞれ 2病院、「10～11年未満」は 1病院となっていた。

3) 直近3年間の常勤看護職員の離職率

日本看護協会の調査による常勤看護職員の離職率の全国平均は 2007年度 12.6%、2008年度 11.9%、2009年度 11.2%であり、全国平均と本調査の結果を年度ごとに比較すると、2007年度は 6病院、2008年度は 7病院、2009年度は 8病院が全国平均を上回る離職率となっていた。また、経年変化をみると、3年連続で離職率が低下した病院は 6病院、反対に 3年連続で増加した病院は 5病院となっていた。

3. 看護職の労働状況

1) 1週間当たり所定労働時間

就業規則で定められた 1週間当たり所定労働時間は「37.5～38.0時間未満」が 3病院、「38.0～38.5時間未満」2病院、「38.5～39.0時間未満」7病院、「39.5～40.0時間未満」3病院、「40.0時間」4病院となっていた。

2) 1か月間の時間外労働時間数

非管理職の看護職について、2010年 11月の 1か月間の平均の時間外労働時間は「6～7時間未満」「9～10時間未満」「11～12時間未満」がそれぞれ 3病院ずつ、「3～4時間未満」「10～11時間未満」「12～13時間未満」がそれぞれ 2病院ずつなどとなっていた。なお、当該月は 30日間のうち、国民の祝日が 2日、土曜日、日曜日が各 4日ある。

3) 週休形態

週休形態についてみると、「完全週休 2日制 (1週に必ず 2休)」が 5病院、「何らかの週休 2日制 (4週 8休)」10病院、「月 3回週休 2日制」「月 2回週休 2日制」がそれぞれ 2病院となっていた。

4) 所定年間休日日数

回答の得られた 14病院について、就業規則で定められた所定年間休日日数は、「120～125日未満」が 7病院、「110～115日未満」3病院、「95～100日未満」2病院などとなっていた。

5) 年次有給休暇の取得率

回答の得られた 18病院について、2009年度の看護職の正規職員の年次有給休暇の取得日数を前年度からの繰り越し分を含まない付与日数で除して算出した年次有給休暇の取得率をみると「20%未満」が 3病院、「20～40%未満」4病院、「40～60%未満」7病院、「60～80%未満」「80～100%未満」がともに 2病院となっていた。

6) 夜勤手当

1 勤務当たりの夜勤手当の平均をみると、三交代制の深夜勤で 3,859 円（17 病院）、準夜勤で 3,252 円（17 病院）、二交代制の夜勤で 7,171 円（10 病院）となっていた。なお、夜勤手当は 22 時から 5 時までの深夜業増額部分を除いた、病院の支給基準額（定額部分）のみである。

4. 夜勤・交代制勤務にかかわる状況

1) 「定期健康診断」の実施

夜勤・交代制勤務をしている看護職に対する「定期健康診断」の実施について、「年に 2 回実施している」が 16 病院、「年に 1 回実施している」2 病院、「その他」1 病院となっていた。

2) 労働基準監督署の許可要件に対する当直の状況

当直の状況については、回答の得られた 8 病院すべてが許可要件に「沿っている」と回答しており、当直の勤務実態が定時的巡視・緊急の電話うけ・非常事態に備えての待機程度の軽度のものであるとしている。

3) 夜勤・交代制勤務に関するスタッフの相談体制の有無

夜勤・交代制勤務に関して、時間を減らす、回数を減らす、間隔をあける、体制を変更する等のスタッフの相談体制（組合は除く）が、「ある」のは 11 病院、「ない」は 7 病院、1 病院は無回答となっていた。

4) 夜勤の減免制度

夜勤の減免制度について、減免の対象となる理由ごとに実施している病院をみると、「健康状態」が 17 病院、「年齢」7 病院、「妊娠中の母性保護」19 病院、「育児（3 歳未満）」18 病院、「育児（3 歳から就学前）」16 病院、「育児（学童）」が 3 病院、「介護」14 病院、「通学」7 病院となっていた。

5) 勤務計画表の作成・支援ソフトウェア

勤務計画表の作成に導入している作成・支援ソフトウェアについて、全病棟で導入している病院は 17 病院となっており、導入した時期は、「5 年前未満」が 3 病院、「5～10 年前未満」4 病院、「10 年以上前」10 病院となっていた。

また、ソフトウェアによる勤務表の作成と勤怠管理、給与計算のシステムが連動している病院はそれぞれ 9 病院、6 病院となっていた。

6) 看護師長に対する勤務計画表作成に関する支援や教育の実施

看護師長に対する勤務計画表作成に関する支援や教育の実施状況をみると、「勤務表作成マニュアルの配布」「新たに着任した看護師長への個別指導」がともに 18 病院、「夜勤の禁忌・減免内容の説明」19 病院、「看護師長の相談相手となる担当者の明示」17 病院となっていた。

7) スタッフに対する夜勤・交代制勤務に関する支援や教育の実施

スタッフに対する夜勤・交代制勤務に関する支援や教育の実施状況をみると、「夜勤・交代制勤務表作成基準の趣旨・内容の説明」「夜勤・交代制勤務に対応するための生活上の

留意点「夜勤終了後の安全な帰宅手段の確保」がともに17病院、「夜勤・交代制勤務の健康に対するリスク」が14病院となっていた。

8) 研修受講の有無

14病院の看護部長が管理職となってから、夜勤・交代制勤務に関する研修を「受けたことがある」と回答していた。同様に、17病院の看護部長が労働基準法・労働安全衛生法に関する研修を「受けたことがある」と回答していた。

9) 労働安全衛生委員会の開催の有無

労働安全衛生委員会の開催について、2010年4月から11月までの間で「毎月開催されている」病院は15病院、「毎月ではないが開催されている」は4病院となっていた。

10) 労働時間、夜勤等に関する労使協定の締結状況

労使協定の締結当事者となる「労働者代表」について、「職員の過半数で組織する労働組合」「職員の過半数を代表する過半数代表者」と回答した病院はともに9病院となっていた。

また、労働組合あるいは労使委員会の開催状況は、「年2回以上定期的に開催されている」が11病院、「年1回程度開催されている」5病院、「開催されていない」3病院となっていた。

さらに、労使協定を締結している病院数をみると、「時間外労働・休日労働に関する協定(36協定)」が17病院、「看護職員の夜勤に関する協定」7病院、「有給休暇の計画的取得に関する協定」は1病院となっていた。

第2章 看護師長調査

I. 回答者の属性

1. 回答者の属性

1) 年齢と性別

回答の得られた19病院の看護師長409名について、年齢・性別を表I-1-1)に示した。

表I-1-1) 年齢・性別

	女性	男性	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
30-35 歳未満	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
35-40 歳未満	13 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)
40-45 歳未満	64 (95.5)	3 (4.5)	0 (0.0)	67 (100.0)
45-50 歳未満	100 (98.0)	2 (2.0)	0 (0.0)	102 (100.0)
50-55 歳未満	137 (97.9)	3 (2.1)	0 (0.0)	140 (100.0)
55-60 歳未満	61 (98.4)	1 (1.6)	0 (0.0)	62 (100.0)
60-65 歳未満	16 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	16 (100.0)
無回答	5 (62.5)	0 (0.0)	3 (37.5)	8 (100.0)
合計	397 (97.1)	9 (2.2)	3 (0.7)	409 (100.0)

2) 経験年数・勤続年数・現在の看護単位での看護師長歴

看護職としての経験年数、現在の病院での勤続年数、現在の看護単位での看護師長歴にすべて記入した395名について、それぞれの平均年数を年齢階級別に表I-1-2)に示した。

表I-1-2) 経験年数・勤続年数・現在の看護単位での看護師長[年齢階級別]

	看護職としての 経験年数	現在の病院での 勤続年数	現在の看護単位で の看護師長歴	回答者数
	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	件数
30-35 歳未満	13.8 -	13.8 -	0.8 -	1
35-40 歳未満	16.7 (1.5)	14.9 (5.1)	2.1 (1.6)	13
40-45 歳未満	21.2 (1.7)	19.8 (4.0)	2.3 (1.6)	67
45-50 歳未満	25.6 (2.6)	23.4 (6.1)	2.8 (2.4)	102
50-55 歳未満	30.0 (2.9)	27.1 (7.2)	3.4 (2.7)	136
55-60 歳未満	35.4 (2.4)	32.2 (7.0)	3.8 (3.3)	61
60-65 歳未満	38.1 (3.5)	33.2 (6.2)	5.7 (3.6)	15
合計	28.0 (5.9)	25.5 (7.8)	3.2 (2.7)	395

看護職としての平均経験年数は28.0年、現在の病院での平均勤続年数は25.5年、現在の看護単位での平均看護師長歴は3.2年となっていた。

2. 回答者が勤務している看護単位

1) 看護単位の病床数

看護単位の病床数、在院患者数、看護職員の人数すべてに回答した347名について、看護単位の病床数を表I-2-1)に示した。

表I-2-1) 看護単位の病床数

	20床未満	20-30床 未満	30-40床 未満	40-50床 未満	50床以上	合計
件数	39	26	49	137	96	347
(%)	(11.2)	(7.5)	(14.1)	(39.5)	(19.9)	(100.0)

2) 看護単位の患者／看護職員比率

看護単位の病床数、在院患者数、看護職員の人数すべてに回答した347名について、2011年1月15日の9時と23時の患者数を看護職員数で除した患者／看護職員比率（看護師1人当たりの受け持ち患者数）を表I-2-2)に示した。

表I-2-2) 患者／看護職員比率

		三交代制 (変則含む)	二交代制 (変則含む)	三交代制・二交代制 のミックス	全体
	件数 (%)	134 (38.6)	159 (45.8)	45 (13.0)	347 (100.0)
患者 看護 比率	9時 平均 (SD)	4.7 (2.7)	3.7 (1.6)	4.0 (2.2)	4.1 (2.2)
	23時 平均 (SD)	8.6 (4.1)	9.2 (3.7)	8.8 (4.2)	8.9 (3.9)

高度救命救急センターを有する病院の9時と23時における患者／看護職員比率はそれぞれ4.1人、8.9人となっていた。

3) 患者受け入れ状況

(1) 看護単位の平均在院患者数

回答者全員について、看護単位の平均患者数を表 I-2-3)-(1)に示した。

表 I-2-3)-(1) 看護単位の平均患者数

	20人未満	20-30人未満	30-40人未満	40-50人未満	50人以上	無回答	合計
件数 (%)	57 (13.9)	42 (10.3)	113 (27.6)	122 (29.8)	22 (5.4)	53 (13.0)	409 (100.0)

平均患者数は「20人未満」13.9%、「20-30人未満」10.3%、「30-40人未満」27.6%、「40-50人未満」29.8%、「50人以上」5.4%となっていた。

(2) 看護単位の平均在院日数

回答者全員について、看護単位の平均在院日数を表 I-2-3)-(2)に示した。

表 I-2-3)-(2) 看護単位の平均在院日数

	10日未満	10-20日未満	20-30日未満	30-40日未満	40日以上	無回答	合計
件数 (%)	78 (19.1)	183 (44.7)	63 (15.4)	14 (3.4)	25 (6.1)	46 (11.2)	409 (100.0)

平均在院日数は「10日未満」19.1%、「10-20日未満」44.7%、「20-30日未満」15.4%、「30-40日未満」3.4%、「40日以上」6.1%となっていた。

(3) 看護単位の平均入院件数

患者の受け入れ状況に関する設問に回答した者について、看護単位の1か月間の平均入院件数、平均緊急入院件数、夜間の平均緊急入院件数を表 I-2-3)-(3)に示した。

表 I-2-3)-(3) 看護単位の平均入院件数

平均入院件数		平均緊急入院件数		夜間の平均緊急入院件数	
	件数 (%)		件数 (%)		件数 (%)
20件未満	33 (9.9)	10件未満	134 (40.2)	5件未満	200 (60.1)
20-40件未満	38 (11.4)	10-20件未満	94 (28.2)	5-10件未満	62 (18.6)
40-60件未満	69 (20.7)	20-30件未満	40 (12.0)	10-15件未満	28 (8.4)
60-80件未満	80 (24.0)	30-40件未満	23 (6.9)	15-20件未満	9 (2.7)
80-100件未満	48 (14.4)	40-50件未満	9 (2.7)	20-40件未満	16 (4.8)
100件以上	65 (19.5)	50件以上	33 (9.9)	40件以上	18 (5.4)
合計	333 (100.0)	合計	333 (100.0)	合計	333 (100.0)

II. 看護単位の看護職の状況

1. 看護職の人数

正規職員と非正規職員について、看護単位の看護職員の実人数および常勤換算数を表II-1に示した。

表II-1 看護職員の人数[フルタイム勤務・短時間勤務]

	正規社員			非正規職員		
	フルタイム	短時間		フルタイム	短時間	
	実人数	実人数	常勤換算	実人数	実人数	常勤換算
件数	398	228	152	178	185	135
平均	30.4	0.8	0.5	0.7	0.9	0.5
(SD)	(13.5)	(1.2)	(0.9)	(1.5)	(2.0)	(1.1)

2. 看護職員の年齢

1) 看護職員の各年代の割合

性別および年齢階級別の正規職員人数を回答した者について、管理している看護単位の看護職員の各年代の割合を表II-2-1)に示した。

表II-2-1) 看護職員の各年代の割合

	10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳未満	4 (1.2)	11 (3.4)	14 (4.3)	41 (12.7)	61 (18.8)	72 (22.2)	65 (20.1)	44 (13.6)	12 (3.7)	0 (0.0)	324 (100.0)
30-40歳未満	14 (4.3)	79 (24.4)	111 (34.3)	76 (23.5)	32 (9.9)	7 (2.2)	1 (0.3)	2 (0.6)	2 (0.6)	0 (0.0)	324 (100.0)
40-50歳未満	135 (41.7)	126 (38.9)	47 (14.5)	12 (3.7)	3 (0.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	324 (100.0)
50-60歳未満	241 (74.4)	52 (16.0)	27 (8.3)	3 (0.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	324 (100.0)
60歳以上	322 (99.4)	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	324 (100.0)

3. 看護職の休職状況

性別および年齢階級別の正規職員人数を回答した者について、正規職員に占める産休人数、育休人数、それ以外の休職人数、長期研修人数、休職者人数計の割合を表Ⅱ-3に示した。

表Ⅱ-3 正規職員に占める産休、育休、それ以外の休職、長期研修の割合

	0%	2%未満	2-4%未満	4-6%未満	6-8%未満	8-10%未満	10%以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
産休人数/正規職員	262 (80.9)	2 (0.6)	31 (9.6)	11 (3.4)	6 (1.9)	2 (0.6)	0 (0.0)	10 (3.1)	324 (100.0)
育休人数/正規職員	286 (88.3)	3 (0.9)	18 (5.6)	6 (1.9)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	10 (3.1)	324 (100.0)
それ以外の休職人数/ 正規職員	277 (85.5)	5 (1.5)	23 (7.1)	5 (1.5)	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (3.7)	324 (100.0)
長期研修人数/ 正規職員	299 (92.3)	2 (0.6)	9 (2.8)	2 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (3.7)	324 (100.0)
休職者人数計/ 正規職員	210 (64.8)	5 (1.5)	54 (16.7)	22 (6.8)	11 (3.4)	7 (2.2)	3 (0.9)	12 (3.7)	324 (100.0)

4. 平均勤続年数

回答者全員について、管理している看護単位に所属する看護職の平均勤続年数を表Ⅱ-4に示した。

表Ⅱ-4 看護職の平均勤続年数

	3年未満	3-6年未満	6-9年未満	9-12年未満	12-15年未満	15年以上	無回答	合計
件数 (%)	7 (1.7)	104 (25.4)	131 (32.0)	57 (13.9)	39 (9.5)	24 (5.9)	47 (11.5)	409 (100.0)

平均勤続年数は「3年未満」が1.7%、「3-6年未満」25.4%、「6-9年未満」32.0%、「9-12年未満」13.9%、「12-15年未満」9.5%、「15年以上」5.9%となっていた。

5. 常勤看護職員の離職率

回答者全員について、各看護単位の常勤看護職員の離職率を表Ⅱ-5に示した。

表Ⅱ-5 常勤看護職員の離職率

	0%	5%未満	5-10%未満	10-15%未満	15-20%未満	20%以上	無回答	合計
件数 (%)	59 (14.4)	77 (18.8)	99 (24.2)	78 (19.1)	43 (10.5)	26 (6.4)	27 (6.6)	409 (100.0)

看護単位の常勤看護職員の離職率は「0%」が14.4%、「5%未満」18.8%、「5-10%未満」24.2%、「10-15%未満」19.1%、「15-20%未満」10.5%、「20%以上」6.4%となっていた。

Ⅲ. 看護職員の労働状況

1. 時間外労働時間数

回答者全員について、各看護単位の2010年11月1か月間の時間外労働時間数の平均を表Ⅲ-1に示した。

表Ⅲ-1 時間外労働時間数

	5時間未満	5-10時間未満	10-15時間未満	15-20時間未満	20時間以上	無回答	合計
件数 (%)	120 (29.3)	108 (26.4)	85 (20.8)	44 (10.8)	27 (6.6)	25 (6.1)	409 (100.0)

時間外労働時間数は「5時間未満」が29.3%、「5～10時間未満」26.4%、「10～15時間未満」20.8%、「15～20時間未満」10.8%、「20時間以上」6.6%となっていた。

2. 正規看護職員の年次有給休暇の取得率

回答者全員について、各看護単位の正規看護職員の2009年度の年次有給休暇の取得率を表Ⅲ-2に示した。

表Ⅲ-2 正規看護職員の年次有給休暇の取得率

	0-10%未満	10-20%未満	20-30%未満	30-40%未満	40-50%未満	50-60%未満	60-70%未満	70-80%未満	80-90%未満	90-100%	無回答	合計
件数 (%)	30 (7.3)	41 (10.0)	65 (15.9)	69 (16.9)	69 (16.9)	29 (7.1)	29 (7.1)	12 (2.9)	16 (3.9)	14 (3.4)	35 (8.6)	409 (100.0)

年次有給休暇の取得率は「30-40%未満」「40-50%未満」が16.9%と最も多く、次いで「20-30%未満」15.9%となっていた。

IV. 夜勤・交代制勤務の状況

1. 夜勤・交代制勤務の勤務形態

回答者全員について、管理している看護単位の夜勤・交代制勤務の勤務形態を表IV-1に示した。

表IV-1 夜勤・交代制勤務の勤務形態

	三交代制 (変則含む)	二交代制 (変則含む)	三交代制と 二交代制の ミックス	それ以外の 交代制	当直制	オンコー ル体制	その他	無回答	合計
件数 (%)	161 (39.4)	186 (45.5)	49 (12.0)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (2.9)	409 (100.0)

夜勤・交代制勤務の形態は「二交代制（変則含む）」45.5%が最も多く、次いで「三交代制（変則含む）」39.4%、「三交代制と二交代制のミックス」12.0%となっていた。

2. 三交代制勤務の状況

1) 三交代制勤務の拘束時間

三交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）210名について、日勤、準夜勤、深夜勤の拘束時間を表IV-2-1に示した。

表IV-2-1) 三交代制勤務の拘束時間

	8時間30分 未満	8時間30分- 8時間45分 未満	8時間45分- 9時間未満	9時間以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤の拘束時間	2 (1.0)	109 (51.9)	69 (32.9)	17 (8.1)	13 (6.2)	210 (100.0)
準夜勤の拘束時間	23 (11.0)	104 (49.5)	69 (32.9)	1 (0.5)	13 (6.2)	210 (100.0)
深夜勤の拘束時間	1 (0.5)	110 (52.4)	65 (31.0)	21 (10.0)	13 (6.2)	210 (100.0)

2) 三交代制勤務の休憩時間

三交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）210名について、各勤務帯の休憩時間を表IV-2-2)に示した。ただし、深夜勤は休憩時間と仮眠時間の計である。

表IV-2-2) 三交代制勤務の休憩時間

	日勤		準夜勤		深夜勤	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
15- 30分未満	0	(0.0)	1	(0.5)	0	(0.0)
30- 45分未満	0	(0.0)	2	(1.0)	2	(1.0)
45- 60分未満	55	(26.2)	68	(32.4)	52	(24.8)
60- 75分未満	142	(67.6)	126	(60.0)	141	(67.1)
75- 90分未満	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
90- 105分未満	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.5)
105- 120分未満	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
120分	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.5)
無回答	13	(6.2)	13	(6.2)	13	(6.2)
合計	210	(100.0)	210	(100.0)	210	(100.0)

3. 二交代制勤務の状況

1) 二交代制勤務の日勤の拘束時間

二交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）235名について、日勤の拘束時間を表IV-3-1)に示した。

表IV-3-1) 二交代制勤務の日勤の拘束時間

	8時間30分未満	8時間30分-8時間45分未満	8時間45分-9時間未満	9時間以上	無回答	合計
件数	15	96	73	31	20	235
(%)	(6.4)	(40.9)	(31.1)	(13.2)	(8.5)	(100.0)

拘束時間は「8時間30分未満」が6.4%、「8時間30分-8時間45分未満」40.9%、「8時間45分-9時間未満」31.1%、「9時間以上」13.2%となっていた。

2) 二交代制勤務の日勤の休憩時間

二交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）235名について、日勤の休憩時間を表IV-3-2)に示した。

表IV-3-2) 二交代制勤務の日勤の休憩時間

	日勤の休憩時間	
	件数	(%)
15- 30分未満	1	(0.4)
30- 45分未満	1	(0.4)
45- 60分未満	59	(25.1)
60- 75分未満	141	(60.0)
75- 90分未満	0	(0.0)
90- 105分未満	0	(0.0)
105- 120分未満	0	(0.0)
120分	13	(5.5)
無回答	20	(8.5)
合計	235	(100.0)

3) 二交代制勤務の夜勤の拘束時間

二交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）235名について、夜勤の拘束時間を表IV-3-3)に示した。

表IV-3-3) 二交代制勤務の夜勤の拘束時間

	12時間以上 16時間未満	16時間以上 20時間以下	無回答	合計
件数	22	193	20	235
(%)	(9.4)	(82.1)	(8.5)	(100.0)

拘束時間は「12～16時間未満」9.4%、「16～20時間以下」82.1%となっていた。

4) 二交代制勤務の夜勤の休憩時間・仮眠時間

二交代制勤務者（「三交代制と二交代制のミックス」を含む）235名について、二交代制勤務の夜勤の休憩時間・仮眠時間を表IV-3-4)に示した。

表IV-3-4) 二交代制勤務の夜勤の休憩時間・仮眠時間

	夜勤の休憩・仮眠時間の計		仮眠時間	
	件数	(%)	件数	(%)
- 15分未満	0	(0.0)	25	(10.6)
15- 30分未満	0	(0.0)	0	(0.0)
30- 45分未満	1	(0.4)	1	(0.4)
45- 60分未満	1	(0.4)	3	(1.3)
60- 75分未満	6	(2.6)	62	(26.4)
75- 90分未満	0	(0.0)	2	(0.9)
90- 105分未満	55	(23.4)	73	(31.1)
105- 120分未満	27	(11.5)	6	(2.6)
120- 135分未満	81	(34.5)	40	(17.0)
135- 150分未満	8	(3.4)	0	(0.0)
150- 165分未満	23	(9.8)	2	(0.9)
165- 180分未満	3	(1.3)	0	(0.0)
180分以上	10	(4.3)	1	(0.4)
無回答	20	(8.5)	20	(8.5)
合計	235	(100.0)	235	(100.0)

休憩・仮眠時間数の計が「120分未満」の割合は38.3%、仮眠時間数「120分未満」の割合は73.2%となっていた。

4. 勤務パターンの数

回答者全員について、勤務形態別（三交代制・二交代制・三交代制と二交代制のミックス）に設定されている勤務パターンの数を表IV-4に示した。

表IV-4 勤務パターンの数[勤務形態別]

		2パターン	3パターン	4-5パターン	6-7パターン	8-9パターン	10パターン以上	無回答	合計
三交代制 (変則含む)	件数 (%)	0 (0.0)	76 (47.2)	57 (35.4)	8 (5.0)	3 (1.9)	0 (0.0)	17 (10.6)	161 (100.0)
二交代制 (変則含む)	件数 (%)	34 (18.3)	31 (16.7)	61 (32.8)	16 (8.6)	10 (5.4)	8 (4.3)	26 (14.0)	186 (100.0)
三交代制と二交代制のミックス	件数 (%)	0 (0.0)	11 (22.4)	22 (44.9)	5 (10.2)	2 (4.1)	2 (4.1)	7 (14.3)	49 (100.0)
合計	件数 (%)	35 (8.6)	119 (29.1)	145 (35.5)	30 (7.3)	15 (3.7)	10 (2.4)	55 (13.4)	409 (100.0)

勤務形態を上回る勤務パターン数をもつ看護単位の割合をみると、三交代制では「4パターン以上」が42.2%、二交代制では「3パターン以上」が67.7%となっていた。

V. 夜勤時の仮眠の環境

1. 仮眠専用の個室の有無

回答者全員について、看護職のための仮眠専用の個室の有無を表V-1に示した。

表V-1 仮眠専用の個室の有無

	看護職のための仮眠専用の個室の有無			合計
	ある	ない	無回答	
件数 (%)	164 (40.1)	233 (57.0)	12 (2.9)	409 (100.0)

2. 個室の数の確保、設置場所、ベッドとシーツに関する状況

仮眠専用の個室があると回答した164名について、個室は必要な数が確保されているか、個室の設置場所、個室にはベッドがあり、利用者ごとに交換されるシーツ・掛布が用意されているかに関する状況を表V-2に示した。

表V-2 個室の数の確保、設置場所、ベッドとシーツに関する状況

	個室は必要な数が確保されているか			個室の設置場所			個室にはベッド、利用者ごとに交換されるシーツ・掛布が用意されているか			回答者
	確保されている	確保されていない	無回答	看護単位内または隣接	看護単位から離れている	無回答	用意されている	用意されていない	無回答	合計
件数 (%)	109 (66.5)	54 (32.9)	1 (0.6)	107 (65.2)	56 (34.1)	1 (0.6)	115 (70.1)	47 (28.7)	2 (1.2)	164 (100.0)

必要な数が確保されている割合は66.5%にとどまっていた。また、個室がある場合の設置場所は「看護単位（病棟）内または隣接」が65.2%、個室にはベッドがあり、利用者ごとに交換されるシーツ・掛布が「用意されている」は70.1%となっていた。

VI. 勤務計画表

1. 勤務計画表の作成基準の有無

1) 勤務計画表の作成基準の有無

看護部長調査、看護師長調査、スタッフ調査における、「夜勤時間数」「夜勤回数」「夜勤の連続日数」等に関する勤務計画表の作成基準の有無を表VI-1-1)に示した。ただし、スタッフは三交代制、二交代制勤務をしている者に限定している。

表VI-1-1) 勤務計画表の作成基準の有無

	看護部長			看護師長				スタッフ		
	病院基準あり	病院基準なし	合計	病院基準あり	病院基準なし	師長裁量あり	合計	病院基準あり	病院基準なし	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤時間数	10 (52.6)	9 (47.4)	19 (100.0)	302 (73.8)	47 (11.5)	87 (21.3)	409 (100.0)	1146 (42.5)	986 (36.6)	2696 (100.0)
夜勤回数	8 (42.1)	10 (52.6)	19 (100.0)	222 (54.3)	73 (17.8)	163 (39.9)	409 (100.0)	1114 (41.3)	1017 (37.7)	2696 (100.0)
夜勤の連続日数	10 (52.6)	9 (47.4)	19 (100.0)	173 (42.3)	96 (23.5)	192 (46.9)	409 (100.0)	1289 (47.8)	852 (31.6)	2696 (100.0)
前の勤務と次の勤務との時間間隔	12 (63.2)	6 (31.6)	19 (100.0)	230 (56.2)	75 (18.3)	130 (31.8)	409 (100.0)	1067 (39.6)	1024 (38.0)	2696 (100.0)
夜勤時の休憩・仮眠時間数	18 (94.7)	0 (0.0)	19 (100.0)	348 (85.1)	22 (5.4)	19 (4.6)	409 (100.0)	1397 (51.8)	888 (32.9)	2696 (100.0)
夜勤明け翌日の休日	7 (36.8)	11 (57.9)	19 (100.0)	140 (34.2)	104 (25.4)	179 (43.8)	409 (100.0)			
連続勤務日数	12 (63.2)	5 (26.3)	19 (100.0)	278 (68.0)	45 (11.0)	109 (26.7)	409 (100.0)			
2連休の回数	6 (31.6)	13 (68.4)	19 (100.0)	45 (11.0)	146 (35.7)	271 (66.3)	409 (100.0)			
週末の2日以上 の連休回数	2 (10.5)	17 (89.5)	19 (100.0)	14 (3.4)	176 (43.0)	257 (62.8)	409 (100.0)			
業務開始時刻が 早くなるローテーションを 避ける	8 (42.1)	10 (52.6)	19 (100.0)	166 (40.6)	107 (26.2)	130 (31.8)	409 (100.0)			
勤務計画表 の提示時期	18 (94.7)	1 (5.3)	19 (100.0)	320 (78.2)	25 (6.1)	70 (17.1)	409 (100.0)			

看護師長についてみると、「夜勤時の休憩・仮眠時間数」に関しては、「病院基準あり」が85.1%に対して、「師長裁量あり」は4.6%、「週末の2日以上
の連休回数」に関しては、「病院基準あり」が3.4%に対して、「師長裁量あり」は62.8%となっているなど、病院基準の有無に師長裁量で対応している可能性がみられる。

2. 勤務計画表作成時の優先事項

回答者全員について、表中の12項目のうち、勤務計画表作成時に優先する項目および3番目までに優先する項目として回答された割合を表VI-2に示した。

表VI-2 勤務計画表作成時に優先する項目

	人数	リーダー	職員の経験・能力のバランス	夜勤回数	休日数	有給休暇日数	勤務間隔を十分にあげる	職員の体調	本人の希望	職員の家族責任 (育児・介護等)	業務開始時刻が遅くなる ローテーション	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
1番に優先する項目	107 (26.2)	19 (4.6)	71 (17.4)	12 (2.9)	13 (3.2)	0 (0.0)	5 (1.2)	2 (0.5)	163 (39.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.5)	15 (3.7)	409 (100.0)
3番目までに優先する項目	253 (61.9)	56 (13.7)	282 (68.9)	165 (40.3)	69 (16.9)	3 (0.7)	26 (6.4)	11 (2.7)	296 (72.4)	7 (1.7)	3 (0.7)	6 (1.5)	15 (3.7)	409 (100.0)

勤務表作成時に看護師長が優先する項目は「本人の希望」39.9%が最も多く、次いで「人数」26.2%、「職員の経験・能力のバランス」17.4%となっていた。

3. 勤務計画表作成時の希望（申請）と事前提示・提示期間

1) 勤務計画表作成時にスタッフからの希望（申請）を受け付ける項目

回答者全員について、勤務計画表作成時にスタッフからの希望（申請）を受け付ける項目を勤務形態別に表VI-3-1)に示した。

表VI-3-1) 勤務計画表作成時にスタッフからの希望(申請)を受け付ける項目

		夜勤回数	平日の 休日	週末の 休日 (土・日)	連続した 休日	有給休暇	その他	スタッフ からの 希望は 受け付けて いない	無回答	合計
三交代制 (変則含む)	件数 (%)	45 (28.0)	142 (88.2)	142 (88.2)	145 (90.1)	81 (50.3)	31 (19.3)	0 (0.0)	1 (0.6)	161 (100.0)
二交代制 (変則含む)	件数 (%)	67 (36.0)	165 (88.7)	158 (84.9)	170 (91.4)	78 (41.9)	27 (14.5)	0 (0.0)	3 (1.6)	186 (100.0)
三交代制と二交代制のミックス	件数 (%)	16 (32.7)	45 (91.8)	40 (81.6)	43 (87.8)	14 (28.6)	14 (28.6)	0 (0.0)	1 (2.0)	49 (100.0)
全体	件数 (%)	129 (31.5)	360 (88.0)	346 (84.6)	365 (89.2)	176 (43.0)	73 (17.8)	0 (0.0)	9 (2.2)	409 (100.0)

スタッフからの希望を受け付ける項目は「連続した休日」が89.2%と最も多く、次いで「平日の休日」が88.0%、「週末の休日（土・日）」84.6%の順になっていた。

2) 勤務計画表作成時にスタッフからの希望(申請)を受け付ける項目数

回答者全員について、勤務計画表作成時にスタッフからの希望(申請)を受け付ける項目数を勤務形態別に表VI-3-2)に示した。

表VI-3-2) 勤務計画表作成時にスタッフからの希望(申請)を受け付ける項目数

		1個	2個	3個	4個	5個	6個以上	いくつでも/特に上限はない	無回答	合計
三交代制 (変則含む)	件数 (%)	10 (6.2)	29 (18.0)	34 (21.1)	20 (12.4)	11 (6.8)	6 (3.7)	36 (22.4)	15 (9.3)	161 (100.0)
二交代制 (変則含む)	件数 (%)	7 (3.8)	47 (25.3)	39 (21.0)	26 (14.0)	19 (10.2)	10 (5.4)	27 (14.5)	11 (5.9)	186 (100.0)
三交代制と二交代制のミックス	件数 (%)	0 (0.0)	10 (20.4)	15 (30.6)	12 (24.5)	4 (8.2)	0 (0.0)	6 (12.2)	2 (4.1)	49 (100.0)
合計	件数 (%)	17 (4.2)	86 (21.0)	91 (22.2)	59 (14.4)	36 (8.8)	16 (3.9)	69 (16.9)	35 (8.6)	409 (100.0)

3) 翌月分の勤務計画表の事前提示時期

回答者全員について、翌月分の勤務計画表の事前提示時期を表VI-3-3)に示した。

表VI-3-3) 翌月分の勤務計画表の事前提示時期

	5日前までに提示	6-10日前に提示	11-15日前に提示	16-20日前に提示	21-25日前に提示	26-30日前に提示	31日以上前に提示	無回答	合計
件数 (%)	19 (4.6)	224 (52.1)	78 (17.4)	24 (5.9)	12 (2.2)	24 (5.1)	8 (1.2)	20 (11.5)	409 (100.0)

無回答には、2か月分を8週間前に提示している2件を含んでいる。

Ⅶ. 勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入

1. 勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入状況

回答者全員について、管理している看護単位の勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入状況を表Ⅶ-1に示した。

表Ⅶ-1 勤務計画表作成・支援ソフトウェアの導入状況

	導入している	導入していない	無回答	合計
件数 (%)	306 (74.8)	92 (22.5)	11 (2.7)	409 (100.0)

2. 勤務計画表作成・支援ソフトウェア導入による負担

勤務計画表作成・支援ソフトウェアを導入していると回答した306名について、ソフトウェア導入による負担を表Ⅶ-2に示した。

表Ⅶ-2 ソフトウェア導入による負担

	導入以前より負担が少ない	導入以後は負担が大きい	かわらない	以前から導入しているためわからない	無回答	全体
件数 (%)	75 (24.5)	5 (1.6)	90 (29.4)	130 (42.5)	6 (2.0)	306 (100.0)

「以前から導入しているためわからない」42.5%が最も多く、「かわらない」29.4%、「導入以前より負担が少ない」24.5%となっていた。

3. 勤務計画表作成・支援ソフトウェア導入の希望

勤務計画表作成・支援ソフトウェアを導入していないと回答した92名について、ソフトウェア導入の希望を表Ⅶ-3に示した。

表Ⅶ-3 ソフトウェア導入の希望

	導入してほしい	導入の希望はない	わからない	無回答	合計
件数 (%)	28 (30.4)	29 (31.5)	32 (34.8)	3 (3.3)	92 (100.0)

導入の希望は「わからない」が34.8%と最も多く、「導入の希望はない」31.5%、「導入してほしい」30.4%となっていた。

Ⅷ. 夜勤の免除・軽減措置の状況

1. 夜勤の免除・軽減措置の状況

夜勤の免除・軽減措置を受けている看護職員数の記入があった回答者について、病棟単位での夜勤の免除・軽減措置の状況を表Ⅷ-1に示した。

表Ⅷ-1 夜勤の免除・軽減措置の状況

		0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤の免除	健康状態	193 (69.2)	73 (26.2)	10 (3.6)	2 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.4)	279 (100.0)
	年齢	271 (97.1)	5 (1.8)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.7)	279 (100.0)
	母性保護	206 (73.8)	55 (19.7)	12 (4.3)	4 (1.4)	1 (0.4)	1 (0.4)	279 (100.0)
	育児 (3歳未満)	174 (62.4)	76 (27.2)	17 (6.1)	8 (2.9)	2 (0.7)	2 (0.7)	279 (100.0)
	育児 (3歳-就学前)	226 (81.0)	40 (14.3)	11 (3.9)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	279 (100.0)
	育児(学童)	268 (96.1)	9 (3.2)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	279 (100.0)
	介護	274 (98.2)	5 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	279 (100.0)
	通学	277 (99.3)	2 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	279 (100.0)
夜勤の軽減措置	健康状態	133 (75.6)	30 (17.0)	10 (5.7)	3 (1.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	年齢	163 (92.6)	11 (6.3)	1 (0.6)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	母性保護	135 (76.7)	33 (18.8)	7 (4.0)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	育児 (3歳未満)	131 (74.4)	35 (19.9)	9 (5.1)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	育児 (3歳-就学前)	136 (77.3)	31 (17.6)	9 (5.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	育児(学童)	159 (90.3)	15 (8.5)	2 (1.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	介護	173 (98.3)	2 (1.1)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)
	通学	171 (97.2)	4 (2.3)	1 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	176 (100.0)

2. 勤務体制の維持に支障がない夜勤免除者の正規職員数に占める割合

性別および年齢階級別の正規職員人数を回答した者について、勤務体制の維持に支障がない夜勤免除者の正規職員数に占める割合を表Ⅷ-2に示した。

表Ⅷ-2 勤務体制の維持に支障がない夜勤免除者の正規職員数に占める割合

	0%	5%未満	5-10%未満	10%以上	無回答	合計
件数 (%)	21 (6.5)	101 (31.2)	141 (43.5)	35 (10.8)	26 (8.0)	324 (100.0)

IX. 勤務計画表に関する支援や教育

1. 勤務表作成に関する支援や教育

回答者全員について、看護師長として着任からこれまでに勤務計画表作成に関する支援や教育を受けた状況を表IX-1に示した。

表IX-1 勤務計画表作成に関する支援や教育を受けた状況

	受けた	受けてない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
勤務表作成マニュアルの配布	288 (70.4)	111 (27.1)	10 (2.4)	409 (100.0)
個別指導	235 (57.5)	164 (40.1)	10 (2.4)	409 (100.0)
夜勤の禁忌・減免内容の説明	227 (55.5)	171 (41.8)	11 (2.7)	409 (100.0)
看護師長の相談相手となる 担当者の明示	284 (69.4)	116 (28.4)	9 (2.2)	409 (100.0)

支援や教育を受けていない割合をみると、「夜勤の禁忌・減免内容の説明」が41.8%と最も多く、次いで、「個別指導」40.1%、「看護師長の相談相手となる担当者の明示」28.4%、「勤務表作成マニュアルの配布」27.1%となっていた。

2. 夜勤・交代制勤務に関するスタッフへの支援や教育

回答者全員について、管理している看護単位のスタッフへの夜勤・交代制勤務に関する支援や教育の実施状況を表IX-2に示した。

表IX-2 夜勤・交代制勤務に関するスタッフへの支援や教育の実施状況

	実施している	実施していない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤・交代制勤務表作成の趣旨 ・内容の説明	343 (83.9)	55 (13.4)	11 (2.7)	409 (100.0)
夜勤・交代制勤務の健康に対する リスク	300 (73.3)	96 (23.5)	13 (3.2)	409 (100.0)
夜勤・交代制勤務に対応するための 生活上の留意点	308 (75.3)	88 (21.5)	13 (3.2)	409 (100.0)
夜勤終了後の安全な帰宅手段の確保	302 (73.8)	95 (23.2)	12 (2.9)	409 (100.0)

支援や教育を実施していない割合をみると、「夜勤・交代制勤務の健康に対するリスク」23.5%、「夜勤終了後の安全な帰宅手段の確保」23.2%、「夜勤・交代制勤務に対応するための生活上の留意点」21.5%、「夜勤・交代制勤務表作成の趣旨・内容の説明」13.4%の順となっていた。

X. 夜勤・交代制勤務のリスク

1. 夜勤・交代制勤務のリスクに関する研修の受講の有無

回答者全員について、夜勤・交代制勤務のリスクに関する研修の受講の有無を表X-1に示した。

表X-1 夜勤・交代制勤務のリスクに関する研修の受講の有無

	研修を受けたことがある	研修を受けたことはない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤・交代制勤務のリスクに関する研修を受けたことがあるか	150 (36.7)	251 (61.4)	8 (2.0)	409 (100.0)

2. 労働基準法・労働安全衛生法に関する教育・研修の受講の有無

回答者全員について、労働基準法・労働安全衛生法に関する教育・研修の受講の有無を表X-2に示した。

表X-2 労働基準法・労働安全衛生法に関する教育・研修の受講の有無

	ある	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
労働基準法等に関する教育研修の受講の有無	232 (56.7)	170 (41.6)	7 (1.7)	409 (100.0)

3. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクに関する知識の有無

回答者全員について、夜勤・交代制勤務の疾病リスクに関する知識の有無を表X-3に示した。

表X-3 夜勤・交代制勤務の疾病リスクに関する知識の有無

	知っている	知らない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
睡眠障害	402 (98.3)	2 (0.5)	5 (1.2)	409 (100.0)
慢性疲労	403 (98.5)	1 (0.2)	5 (1.2)	409 (100.0)
循環器疾患	316 (77.3)	88 (21.5)	5 (1.2)	409 (100.0)
糖尿病	171 (41.8)	230 (56.2)	8 (2.0)	409 (100.0)
悪性腫瘍	131 (32.0)	269 (65.8)	9 (2.2)	409 (100.0)
月経異常	384 (93.9)	20 (4.9)	5 (1.2)	409 (100.0)

夜勤・交代制勤務の疾病リスクに関して、「知らない」と回答した割合は、「悪性腫瘍」65.8%、「糖尿病」56.2%、「循環器疾患」21.5%が多くなっていた。

4. 夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策に関する知識の有無

回答者全員について、夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策に関する知識の有無を表X-4に示した。

表X-4 夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策に関する知識の有無

	知っている	知らない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤回数はなるべく少なくする	380 (92.9)	19 (4.6)	10 (2.4)	409 (100.0)
労働負担の度合いによって、 夜勤時間を短くする	248 (60.6)	149 (36.4)	12 (2.9)	409 (100.0)
11～12時間以上の勤務間隔を確保する	335 (81.9)	65 (15.9)	9 (2.2)	409 (100.0)
2連休の週末休日を配置する	288 (70.4)	108 (26.4)	13 (3.2)	409 (100.0)
日勤→準夜勤、準夜勤→深夜勤のように、 業務開始時刻が遅くなるローテーションとする	290 (70.9)	99 (24.2)	20 (4.9)	409 (100.0)

夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策について「知らない」と回答した割合をみると、「労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする」が36.4%と最も高く、次いで「2連休の週末休日を配置する」26.4%、「日勤→準夜勤、準夜勤→深夜勤のように、業務開始時刻が遅くなるローテーションとする」24.2%、「11～12時間以上の勤務間隔を確保する」15.9%、「夜勤回数はなるべく少なくする」4.6%となっていた。

X I. 労働時間管理

1. 看護職の出退勤時刻の把握方法

回答者全員について、看護職の出退勤時刻の把握方法を表X I -1 に示した。

表X I -1 看護職の出退勤時刻の把握方法

	ICチップ入りID カード	打刻式タイム カード	出勤簿に 捺印・手書き	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
看護職の出退勤時 刻の把握方法	82 (20.0)	57 (13.9)	175 (42.8)	88 (21.5)	7 (1.7)	409 (100.0)

「出勤簿に捺印・手書き」42.8%が最も多く、「その他」21.5%、「ICチップ入りIDカード」20.0%となっていた。

2. 時間外勤務に対する事前の指示・命令

回答者全員について、時間外勤務に対する事前の指示・命令の状況を表X I -2 に示した。

表X I -2 時間外勤務に対する事前の指示・命令の状況

	師長がすべて 指示・命令 している	師長が一部を 指示・命令 している	師長が指示・ 命令する体制 になっていない	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
時間外勤務に対す る事前の指示・命令	100 (24.4)	241 (58.9)	40 (9.8)	21 (5.1)	7 (1.7)	409 (100.0)

「師長が一部を指示・命令している」58.9%が最も多く、「師長がすべて指示・命令している」24.4%、「師長が指示・命令する体制になっていない」9.8%となっていた。

ⅩⅡ. 夜勤・交代制勤務の管理

夜勤・交代制勤務の管理（勤務体制、勤務表作成、労働時間管理等）について、困難を感じる点や改善したい点を自由記載で質問し、得られた111件の回答についてテキスト分析を行った。

回答者の多い順にみると、勤務表作成に関しては、「スタッフの希望を勤務表に反映させること」32件、「特定のスタッフに皺寄せしないこと」30件、「疲労蓄積しない休日を組むこと」25件、「休職者や夜勤免除者の病棟内での代替調整」15件、「法定外の夜勤免除希望への対応」13件、「多様な勤務形態の勤務表作成」12件、「日々、スタッフの質を均等にすること」10件、「既定の休日と有給休暇をつけること」11件、「勤務表の作成の手間や体制による負担」8件となっていた。

また、勤務体制に関しては、「業務量の変動を見越した人員配置」25件、「突然の欠勤者が出ても欠員にしないこと」14件、「休憩・仮眠時間の確保」8件、「患者の安全を守る体制をつくること」5件となっていた。

さらに、労働時間管理に関しては、「超過勤務の削減と研鑽との線引き」10件、「スタッフの長期的な健康保持」9件、「長時間夜勤の回避や負担軽減」7件となっていた。

なお、これらの困難を感じる点や改善したい点の背景として、人員不足や人材不足に言及している回答が多くみられた。

第3章 スタッフ調査

本調査に協力の得られた19病院のうち、5病院を対象として、所属する看護職のスタッフ調査を行った。なお、5病院は設置主体、規模、地域に偏りがないように選定した。

夜勤・交代制勤務を行っている看護単位に所属する正規職員スタッフ2,883名（回収率78.0%）より回答が得られた。

I. 回答者の属性

1. 回答者の性別

表I-1-1) 回答者の性別

	女性	男性	無回答	合計	年齢
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
20-30歳未満	1590 (90.9)	153 (8.7)	6 (0.3)	1749 (100.0)	25.3 (2.1)
30-40歳未満	629 (87.7)	79 (11.0)	9 (1.3)	717 (100.0)	33.8 (2.8)
40-50歳未満	245 (96.1)	9 (3.5)	1 (0.4)	255 (100.0)	43.5 (2.7)
50-60歳未満	121 (98.4)	2 (1.6)	0 (0.0)	123 (100.0)	53.9 (2.9)
60歳以上	4 (80.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	60.6 (1.3)
無回答	11 (32.4)	1 (2.9)	22 (64.7)	34 (100.0)	— —
合計	2600 (90.2)	245 (8.5)	38 (1.3)	2883 (100.0)	30.4 (8.1)

2. 看護職としての経験年数・現在の病院での勤続年数・現在所属の看護単位での勤続年数・これまでの夜勤・交代制勤務の通算年数

看護職としての経験年数、現在の病院での勤続年数、現在所属看護単位での勤続年数、これまでに夜勤・交代制勤務を行った通算年数を表I-2-1)に示した。さらに、上記の質問にすべて回答している2,785名を対象として、年齢階級別に平均値を算出し、表I-2-2)に示した。

表I-2-1) 看護職としての経験年数・現在の病院での勤続年数・現在所属の看護単位での勤続年数・これまでの夜勤・交代制勤務の通算年数

	5年未満	5-10年未満	10-15年未満	15-20年未満	20-25年未満	25-30年未満	30-35年未満	35年以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
看護職としての経験年数	1396 (48.4)	630 (21.9)	294 (10.2)	211 (7.3)	105 (3.6)	84 (2.9)	44 (1.5)	21 (0.7)	98 (3.4)	2883 (100.0)
現在の病院での勤続年数	1618 (56.1)	569 (19.7)	228 (7.9)	158 (5.5)	90 (3.1)	76 (2.6)	37 (1.3)	9 (0.3)	98 (3.4)	2883 (100.0)
現在所属の看護単位での勤続年数	2070 (71.8)	560 (19.4)	108 (3.7)	23 (0.8)	10 (0.3)	8 (0.3)	5 (0.2)	1 (0.0)	98 (3.4)	2883 (100.0)
これまでの夜勤・交代制勤務の通算年数	1456 (50.5)	647 (22.4)	280 (9.7)	192 (6.7)	89 (3.1)	76 (2.6)	33 (1.1)	12 (0.4)	98 (3.4)	2883 (100.0)

表I-2-2) 看護職としての経験年数・現在の病院での勤続年数・現在所属の看護単位での勤続年数・これまでの夜勤・交代制勤務の通算年数[年齢階級別]

	看護職としての経験年数	現在の病院での勤続年数	現在所属の看護単位での勤続年数	これまでの夜勤・交代制勤務通算年数
	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)
20-30歳未満	3.5 (2.2)	3.3 (2.0)	2.9 (1.9)	3.4 (2.2)
30-40歳未満	11.0 (3.8)	9.1 (4.5)	5.6 (3.8)	10.1 (4.0)
40-50歳未満	20.5 (5.2)	17.7 (7.2)	5.5 (4.7)	18.5 (6.2)
50-60歳未満	30.3 (5.3)	27.4 (7.0)	8.8 (8.6)	27.0 (7.8)
60歳以上	33.9 (3.1)	31.2 (6.1)	19.4 (15.1)	29.3 (5.3)
無回答	9.9 (7.9)	7.8 (7.3)	4.8 (4.9)	9.1 (7.1)
合計	8.1 (7.7)	7.1 (7.2)	4.1 (3.7)	7.4 (7.2)

平均値をみると、看護職としての経験年数は8.1年、現在の病院での勤続年数は7.1年、現在所属の看護単位での勤続年数は4.1年、看護職としての経験年数のうち夜勤・交代制勤務を行った通算年数は7.4年となっていた。

3. 勤務形態

全回答者（2,883名）の勤務形態を年齢階級別に表I-3に示した。

表I-3 勤務形態[年齢階級別]

	三交代制 (変則含む)	二交代制 (変則含む)	三交代制と 二交代制 以外の 交代制	当直制	日勤のみ	夜勤専従 (夜勤専門)	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳 未満	407 (23.3)	1269 (72.6)	3 (0.2)	1 (0.1)	31 (1.8)	0 (0.0)	1 (0.1)	37 (2.1)	1749 (100.0)
30-40歳 未満	241 (33.6)	398 (55.5)	1 (0.1)	1 (0.1)	62 (8.6)	1 (0.1)	2 (0.3)	11 (1.5)	717 (100.0)
40-50歳 未満	151 (59.2)	78 (30.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (7.1)	0 (0.0)	2 (0.8)	6 (2.4)	255 (100.0)
50歳以上	74 (57.8)	45 (35.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (5.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.6)	128 (100.0)
無回答	15 (44.1)	18 (52.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.9)	34 (100.0)
合計	888 (30.8)	1808 (62.7)	4 (0.1)	2 (0.1)	118 (4.1)	1 (0.0)	5 (0.2)	57 (2.0)	2883 (100.0)

三交代制勤務者（三交代制もしくは変則三交代制の勤務をしている者）が30.8%、二交代制勤務者（二交代制もしくは変則二交代制の勤務をしている者）が62.7%となっていた。

II. 夜勤・交代制勤務の状況

1. 夜勤・交代制勤務の勤務計画表

1) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対する満足度

交代制勤務者（三交代制勤務者と二交代制勤務者）の2,696名について、夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対する満足度を年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別に示した。

表II-1-1) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対する満足度[年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別]

		満足している	満足していない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	818 (48.8)	836 (49.9)	22 (1.3)	1676 (100.0)
	30-40歳未満	250 (39.1)	382 (59.8)	7 (1.1)	639 (100.0)
	40-50歳未満	66 (28.8)	159 (69.4)	4 (1.7)	229 (100.0)
	50-60歳未満	23 (20.0)	89 (77.4)	3 (2.6)	115 (100.0)
	60歳以上	1 (25.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	無回答	12 (36.4)	21 (63.6)	0 (0.0)	33 (100.0)
経験年数階級	5年未満	697 (51.9)	628 (46.7)	19 (1.4)	1344 (100.0)
	5-10年未満	222 (38.3)	352 (60.7)	6 (1.0)	580 (100.0)
	10-15年未満	95 (36.1)	166 (63.1)	2 (0.8)	263 (100.0)
	15-20年未満	59 (32.2)	121 (66.1)	3 (1.6)	183 (100.0)
	20-25年未満	23 (25.3)	67 (73.6)	1 (1.1)	91 (100.0)
	25-30年未満	22 (26.8)	57 (69.5)	3 (3.7)	82 (100.0)
	30-35年未満	10 (24.4)	31 (75.6)	0 (0.0)	41 (100.0)
	35年以上	1 (5.0)	19 (95.0)	0 (0.0)	20 (100.0)
	無回答	41 (44.6)	49 (53.3)	2 (2.2)	92 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	212 (23.9)	663 (74.7)	13 (1.5)	888 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	958 (53.0)	827 (45.7)	23 (1.3)	1808 (100.0)
合計		1170 (43.4)	1490 (55.3)	36 (1.3)	2696 (100.0)

夜勤・交代制勤務の勤務計画表について「満足している」者が43.4%、「満足していない」者が55.3%であった。年齢階級別に「満足している」者の割合をみると、「20-30歳未満」48.8%、「30-40歳未満」39.1%、「40-50歳未満」28.8%、「50-60歳未満」20.0%と年代が上がるのにもなって低くなっていた。

2) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に満足していない理由

夜勤・交代制勤務の勤務計画表に「満足していない」と回答した1,490名について、満足していない理由（複数回答）を年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別に表Ⅱ-1-2)に示した。

表Ⅱ-1-2) 夜勤・交代制勤務計画表に満足していない理由(複数回答)[年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別]

		勤務計画表の提示時期が遅い	希望(申請)の締め切りが早い	休日出勤が多い	希望(申請)が通らない	他の看護単位と差がある	他のスタッフと差がある	新人との勤務が多い	その他	無回答	回答者合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
年齢階級	20-30歳未満	347 (41.5)	327 (39.1)	170 (20.3)	156 (18.7)	122 (14.6)	139 (16.6)	68 (8.1)	182 (21.8)	23 (2.8)	836 (100.0)
	30-40歳未満	140 (36.6)	129 (33.8)	93 (24.3)	83 (21.7)	81 (21.2)	60 (15.7)	51 (13.4)	105 (27.5)	6 (1.6)	382 (100.0)
	40-50歳未満	36 (22.6)	53 (33.3)	47 (29.6)	38 (23.9)	35 (22.0)	28 (17.6)	27 (17.0)	52 (32.7)	2 (1.3)	159 (100.0)
	50-60歳未満	29 (32.6)	34 (38.2)	28 (31.5)	29 (32.6)	14 (15.7)	18 (20.2)	22 (24.7)	19 (21.3)	2 (2.2)	89 (100.0)
	60歳以上	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
	無回答	7 (33.3)	9 (42.9)	8 (38.1)	5 (23.8)	2 (9.5)	4 (19.0)	1 (4.8)	4 (19.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
経験年数階級	5年未満	262 (41.7)	242 (38.5)	132 (21.0)	110 (17.5)	89 (14.2)	120 (19.1)	39 (6.2)	132 (21.0)	17 (2.7)	628 (100.0)
	5-10年未満	136 (38.6)	131 (37.2)	71 (20.2)	67 (19.0)	60 (17.0)	42 (11.9)	49 (13.9)	92 (26.1)	7 (2.0)	352 (100.0)
	10-15年未満	56 (33.7)	61 (36.7)	41 (24.7)	49 (29.5)	32 (19.3)	23 (13.9)	21 (12.7)	49 (29.5)	0 (0.0)	166 (100.0)
	15-20年未満	39 (32.2)	41 (33.9)	34 (28.1)	22 (18.2)	37 (30.6)	21 (17.4)	17 (14.0)	35 (28.9)	3 (2.5)	121 (100.0)
	20-25年未満	18 (26.9)	23 (34.3)	25 (37.3)	17 (25.4)	13 (19.4)	11 (16.4)	14 (20.9)	22 (32.8)	1 (1.5)	67 (100.0)
	25-30年未満	12 (21.1)	14 (24.6)	15 (26.3)	17 (29.8)	12 (21.1)	12 (21.1)	11 (19.3)	18 (31.6)	0 (0.0)	57 (100.0)
	30-35年未満	10 (32.3)	12 (38.7)	11 (35.5)	13 (41.9)	5 (16.1)	4 (12.9)	9 (29.0)	4 (12.9)	0 (0.0)	31 (100.0)
	35年以上	7 (36.8)	10 (52.6)	7 (36.8)	4 (21.1)	2 (10.5)	5 (26.3)	6 (31.6)	4 (21.1)	1 (5.3)	19 (100.0)
	無回答	19 (38.8)	19 (38.8)	12 (24.5)	13 (26.5)	4 (8.2)	11 (22.4)	4 (8.2)	6 (12.2)	4 (8.2)	49 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	228 (34.4)	266 (40.1)	204 (30.8)	187 (28.2)	109 (16.4)	108 (16.3)	86 (13.0)	168 (25.3)	13 (2.0)	663 (100.0)
	二交代制(変則含む)	331 (40.0)	287 (34.7)	144 (17.4)	125 (15.1)	145 (17.5)	141 (17.0)	84 (10.2)	194 (23.5)	20 (2.4)	827 (100.0)
	合計	559 (37.5)	553 (37.1)	348 (23.4)	312 (20.9)	254 (17.0)	249 (16.7)	170 (11.4)	362 (24.3)	33 (2.2)	1490 (100.0)

夜勤・交代制勤務計画表に満足していない理由は、回答者が多い順に「勤務計画表の提示時期が遅い」37.5%、「希望(申請)の締め切りが早い」37.1%、「休日出勤が多い」23.4%、「希望(申請)が通らない」20.9%であった。

3) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に満足していない理由「その他」の内容

前問において、夜勤・交代制勤務の勤務計画表に「満足していない」理由の「その他」に回答した自由記載 342 件についてテキスト分析を行った。

回答者の多い順にみると、休日に関しては、「休日が少ない」99 件、「夜勤絡みの休みが休日として扱われる」44 件、「連休が少ない」28 件となっていた。

同様にシフトに関しては、「疲労回復できないシフト」36 件、「勤務と勤務の間隔が短い」22 件、「勤務時間が長い」14 件、「逆循環など変則的なシフト」10 件、さらに、夜勤に関しては、「夜勤が多い」55 件、「連続勤務（夜勤）がある」53 件となっていた。

また、スタッフが自身の勤務日や休日を選択できないことに関して、「希望を出せない」35 件、「有給休暇がとれない」35 件もあげられていた。

2. 深夜勤・夜勤の就労制限の有無と適用の状況

交代制勤務者について、深夜勤あるいは夜勤にかかわる「年齢による就労制限」「母性保護による就労制限」「育児による就労制限」「介護による就労制限」の有無と適用の状況を表Ⅱ-2に示した。

表Ⅱ-2 深夜勤・夜勤の就労制限の有無と適用の状況

	制限の有無			合計	適用の状況				合計
	制限がある	制限がない	無回答		適用を受けた	適用を受けなかった	非該当	無回答	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
年齢	106 (3.9)	2133 (79.1)	457 (17.0)	2696 (100.0)	8 (7.5)	10 (9.4)	56 (52.8)	32 (30.2)	106 (100.0)
母性保護	745 (27.6)	1105 (41.0)	846 (31.4)	2696 (100.0)	23 (3.1)	43 (5.8)	549 (73.7)	130 (17.4)	745 (100.0)
育児	769 (28.5)	1055 (39.1)	872 (32.3)	2696 (100.0)	21 (2.7)	68 (8.8)	530 (68.9)	150 (19.5)	769 (100.0)
介護	528 (19.6)	1169 (43.4)	999 (37.1)	2696 (100.0)	2 (0.4)	37 (7.0)	382 (72.3)	107 (20.3)	528 (100.0)

就労制限の有無をみると、「育児」「母性保護」が多く、「介護」が続く。一方、「年齢」による制限は3.9%にとどまっていた。

3. 時間外労働時間数

交代制勤務者について、2010年11月の1か月間の時間外労働時間数を年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別に表Ⅱ-3に示した。

表Ⅱ-3 時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別]

	10時間未満	10-20時間未満	20-30時間未満	30-40時間未満	40-50時間未満	50-60時間未満	60時間以上	合計	時間外労働時間数	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)	
年齢階級	20-30歳未満	299 (27.6)	295 (27.2)	204 (18.8)	136 (12.6)	78 (7.2)	30 (2.8)	41 (3.8)	1083 (100.0)	20.3 (18.1)
	30-40歳未満	126 (28.8)	132 (30.2)	85 (19.5)	32 (7.3)	39 (8.9)	16 (3.7)	7 (1.6)	437 (100.0)	18.8 (15.6)
	40-50歳未満	41 (26.1)	45 (28.7)	27 (17.2)	21 (13.4)	12 (7.6)	6 (3.8)	5 (3.2)	157 (100.0)	20.3 (15.8)
	50-60歳未満	20 (25.6)	33 (42.3)	14 (17.9)	3 (3.8)	4 (5.1)	3 (3.8)	1 (1.3)	78 (100.0)	17.4 (13.6)
	60歳以上	2 (66.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	17.2 (24.1)
	無回答	5 (21.7)	8 (34.8)	3 (13.0)	1 (4.3)	3 (13.0)	1 (4.3)	2 (8.7)	23 (100.0)	23.4 (19.9)
経験年数階級	5年未満	245 (28.0)	242 (27.6)	170 (19.4)	101 (11.5)	60 (6.8)	27 (3.1)	31 (3.5)	876 (100.0)	20.1 (18.2)
	5-10年未満	99 (25.6)	115 (29.7)	70 (18.1)	45 (11.6)	35 (9.0)	10 (2.6)	13 (3.4)	387 (100.0)	20.1 (16.2)
	10-15年未満	49 (27.8)	55 (31.3)	35 (19.9)	12 (6.8)	15 (8.5)	6 (3.4)	4 (2.3)	176 (100.0)	19.1 (16.2)
	15-20年未満	35 (27.6)	29 (22.8)	25 (19.7)	14 (11.0)	12 (9.4)	5 (3.9)	7 (5.5)	127 (100.0)	22.4 (19.4)
	20-25年未満	19 (30.2)	21 (33.3)	10 (15.9)	8 (12.7)	3 (4.8)	1 (1.6)	1 (1.6)	63 (100.0)	17.2 (13.0)
	25-30年未満	14 (24.6)	22 (38.6)	8 (14.0)	5 (8.8)	5 (8.8)	3 (5.3)	0 (0.0)	57 (100.0)	18.1 (13.4)
	30-35年未満	7 (21.9)	12 (37.5)	9 (28.1)	0 (0.0)	3 (9.4)	1 (3.1)	0 (0.0)	32 (100.0)	19.3 (12.4)
	35年以上	5 (38.5)	5 (38.5)	2 (15.4)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)	11.9 (9.2)
	無回答	20 (40.0)	12 (24.0)	4 (8.0)	7 (14.0)	4 (8.0)	3 (6.0)	0 (0.0)	50 (100.0)	17.6 (14.6)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	156 (25.4)	189 (30.8)	118 (19.2)	60 (9.8)	50 (8.1)	22 (3.6)	19 (3.1)	614 (100.0)	19.8 (16.4)
	二交代制 (変則含む)	337 (28.9)	324 (27.8)	215 (18.4)	133 (11.4)	87 (7.5)	34 (2.9)	37 (3.2)	1167 (100.0)	19.8 (17.6)
合計	493 (27.7)	513 (28.8)	333 (18.7)	193 (10.8)	137 (7.7)	56 (3.1)	56 (3.1)	1781 (100.0)	19.8 (17.2)	

2010年11月の時間外労働時間数の平均は19.8時間であり、本調査における個人調査と比べて多くなっていた。また、2008年の「時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査」での23.4時間に比べて少ないが、本調査を行った2010年11月は平日が20日、一方、2008年の調査を行った2008年10月は22日と差があるためと考えられる。

Ⅲ. 三交代制勤務の状況

1. 日勤・準夜勤・深夜勤の回数

2010年11月の1か月間の日勤・準夜勤・深夜勤の勤務の状況を表Ⅲ-1(45頁)に示した。

2. 夜勤回数

三交代制勤務者うち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、準夜勤・深夜勤・夜勤(準夜勤+深夜勤)の回数の平均を年齢階級別に表Ⅲ-2に示した。

表Ⅲ-2 夜勤回数[年齢階級別]

		準夜勤回数	深夜勤回数	夜勤回数 (準夜勤+深夜勤)	回答者数
		平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	件数
年齢階級別	20-30歳未満	4.6 (1.9)	4.0 (1.7)	8.7 (2.6)	158
	30-40歳未満	4.2 (1.8)	4.2 (1.8)	8.4 (3.1)	80
	40-50歳未満	3.9 (1.7)	3.4 (1.7)	7.4 (2.3)	49
	50歳以上	4.2 (0.9)	4.3 (1.4)	8.5 (1.4)	22
	無回答	3.0 (2.6)	3.0 (3.0)	6.0 (5.3)	3
合計		4.4 (1.8)	4.0 (1.8)	8.3 (2.7)	312

夜勤回数の月平均は「20-30歳未満」8.7回、「30-40歳未満」8.4回、「40-50歳未満」7.4回、「50歳以上」8.5回となっており、年代間に大きな差はみられなかった。

表Ⅲ-1 2010年11月の三交代制勤務者の日勤・準夜勤・深夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		日勤回数のうち 「日勤→深夜勤」 シフト回数		夜勤回数 (準夜勤回数+ 深夜勤回数)		準夜勤回数		準夜勤回数のうち 「準夜勤→日勤」 シフト回数		深夜勤回数		深夜勤回数のうち 2連続回数		深夜勤回数のうち 3連続回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	279	(89.4)	8	(2.6)	13	(4.2)	298	(95.5)	17	(5.4)	61	(19.6)	309	(99.0)
1回	-	-	0	(0.0)	6	(1.9)	1	(0.3)	5	(1.6)	6	(1.9)	4	(1.3)	74	(23.7)	3	(1.0)
2回	-	-	0	(0.0)	9	(2.9)	2	(0.6)	27	(8.7)	5	(1.6)	43	(13.8)	124	(39.7)	0	(0.0)
3回	-	-	0	(0.0)	11	(3.5)	4	(1.3)	31	(9.9)	3	(1.0)	38	(12.2)	49	(15.7)	0	(0.0)
4回	-	-	1	(0.3)	4	(1.3)	10	(3.2)	101	(32.4)	0	(0.0)	102	(32.7)	4	(1.3)	-	-
5回	-	-	1	(0.3)	1	(0.3)	15	(4.8)	56	(17.9)	0	(0.0)	38	(12.2)	-	-	-	-
6回	-	-	12	(3.8)	2	(0.6)	23	(7.4)	51	(16.3)	0	(0.0)	55	(17.6)	-	-	-	-
7回	-	-	23	(7.4)	0	(0.0)	23	(7.4)	18	(5.8)	0	(0.0)	9	(2.9)	-	-	-	-
8回	-	-	39	(12.5)	0	(0.0)	70	(22.4)	4	(1.3)	0	(0.0)	4	(1.3)	-	-	-	-
9回	-	-	38	(12.2)	0	(0.0)	50	(16.0)	3	(1.0)	0	(0.0)	2	(0.6)	-	-	-	-
10回	-	-	59	(18.9)	0	(0.0)	51	(16.3)	2	(0.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-
11回	-	-	40	(12.8)	-	-	26	(8.3)	1	(0.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-
12回	-	-	34	(10.9)	-	-	16	(5.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
13回	-	-	22	(7.1)	-	-	8	(2.6)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
14回	-	-	17	(5.4)	-	-	5	(1.6)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
15回	6	(1.9)	9	(2.9)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
16回	8	(2.6)	6	(1.9)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
17回	13	(4.2)	3	(1.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
18回	28	(9.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
19回	88	(28.2)	1	(0.3)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
20回	115	(36.9)	5	(1.6)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
21回	25	(8.0)	1	(0.3)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
22回	20	(6.4)	1	(0.3)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
23回	6	(1.9)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
24回	1	(0.3)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
25回	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
26回	2	(0.6)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)	312	(100.0)
合計		6,094		3,302		90		2,603		1,358		25		1,245		485		3
平均		19.5		10.6		0.3		8.3		4.4		0.1		4.0		1.6		0.0

三交代制勤務者の夜勤回数は月平均 8.3 回であり、50.0%が 1 か月間に 9 回以上の夜勤を行っていた。また、2 連続の深夜勤を 1 回以上行った者を合計すると 80.4%であった。

3. 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

三交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、(1) 日勤→深夜勤のシフトの回数、(2) 業務終了から次の業務開始までの時間が日勤終了から深夜勤開始までの規定時間間隔より短かった回数、(3) 準夜勤→日勤のシフトの回数、(4) 業務終了から次の業務開始までの時間が準夜勤終了から日勤開始までの規定時間間隔より短かった回数を表Ⅲ-3に示した。

表Ⅲ-3 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

	日勤→深夜勤のシフト				準夜勤→日勤のシフト			
	日勤→深夜勤のシフトの回数		業務終了から次の業務開始までの時間が、日勤終了から深夜勤開始までの規定時間間隔より短かった回数		準夜勤→日勤のシフトの回数		業務終了から次の業務開始までの時間が、準夜勤終了から日勤開始までの規定時間間隔より短かった回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	279	(89.4)	19	(57.6)	298	(95.5)	7	(50.0)
1回	6	(1.9)	2	(6.1)	6	(1.9)	2	(14.3)
2回	9	(2.9)	1	(3.0)	5	(1.6)	1	(7.1)
3回	11	(3.5)	3	(9.1)	3	(1.0)	1	(7.1)
4回	4	(1.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
5回	1	(0.3)	1	(3.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
6回	2	(0.6)	2	(6.1)	0	(0.0)	0	(0.0)
無回答	0	(0.0)	5	(15.2)	0	(0.0)	3	(21.4)
計	312	(100.0)	33	(100.0)	312	(100.0)	14	(100.0)

三交代制勤務者に関しては、勤務間隔が十分に取りにくいシフトとして、日勤後に深夜勤に入る「日勤→深夜勤」シフトと準夜勤後に日勤に入る「準夜勤→日勤」シフトがある。2010年11月の1か月間に「日勤→深夜勤」シフトが1回以上あった者は10.6%と、本調査における個人調査の77.3%と比較して大きな差がみられた。また、「準夜勤→日勤」シフトが1回以上あった者は4.5%であり、個人調査の10.8%の半分以下となっていた。

全国の病院で日勤→深夜勤や準夜勤→日勤シフト勤務が多く行われている一方、高度救命救急センターを有する病院においては、上記のようなシフトが比較的少ない状況が示唆された。

さらに、「日勤→深夜勤」シフトにおいて、業務終了から次の業務開始までの時間が規定時間より短いことがあったと回答した者は27.3%となっていた。

4. 三交代制の業務開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ

三交代性勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、「深夜勤→準夜勤」、「準夜勤→日勤」といったように、業務の開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ（逆循環）の回数を表Ⅲ-4に示した。

表Ⅲ-4 三交代制の業務開始時刻が早くなるシフトの組み合わせ

	深夜勤から準夜勤の 組み合わせ		準夜勤から日勤の 組み合わせ	
	件数	(%)	件数	(%)
0回	160	(51.3)	276	(88.5)
1回	53	(17.0)	8	(2.6)
2回	81	(26.0)	9	(2.9)
3回	14	(4.5)	6	(1.9)
無回答	4	(1.3)	13	(4.2)
計	312	(100.0)	312	(100.0)

「深夜勤→準夜勤」の組み合わせで1回以上勤務している者が47.4%にのぼった。また、「準夜勤から日勤」の組み合わせでは7.4%となっていた。

IV. 二交代制勤務の状況

1. 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

二交代制勤務者について夜勤の拘束時間をみると、「12～13時間未満」3.0%、「13～14時間未満」2.4%、「14～15時間未満」3.0%、「15～16時間未満」3.9%、「16～17時間未満」54.2%、「17～18時間未満」30.8%、「18～19時間未満」1.9%、「19～20時間未満」0.7%、「20時間以上」0.2%であった。16時間で分けると「16時間未満」12.3%、「16時間以上」87.7%となっていた。

2. 各勤務帯の出勤回数

2010年11月の1か月間の日勤・夜勤の勤務の状況を、回答に不備のない者を対象として、表IV-2に示した。

表IV-2 2010年11月の二交代制勤務者の日勤・夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		夜勤回数		夜勤回数のうち 2連続回数		夜勤回数のうち 3連続回数		夜勤の仮眠時に 起こされた回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	-	-	10	(1.4)	443	(61.0)	716	(98.6)	641	(88.3)
1回	-	-	-	-	3	(0.4)	100	(13.8)	7	(1.0)	53	(7.3)
2回	-	-	-	-	35	(4.8)	101	(13.9)	1	(0.1)	26	(3.6)
3回	-	-	-	-	74	(10.2)	58	(8.0)	1	(0.1)	4	(0.6)
4回	-	-	4	(0.6)	203	(28.0)	22	(3.0)	1	(0.1)	1	(0.1)
5回	-	-	20	(2.8)	183	(25.2)	1	(0.1)	-	-	0	(0.0)
6回	-	-	33	(4.5)	118	(16.3)	1	(0.1)	-	-	1	(0.1)
7回	-	-	50	(6.9)	54	(7.4)	-	-	-	-	0	(0.0)
8回	-	-	91	(12.5)	34	(4.7)	-	-	-	-	0	(0.0)
9回	-	-	81	(11.2)	2	(0.3)	-	-	-	-	0	(0.0)
10回	-	-	107	(14.7)	8	(1.1)	-	-	-	-	0	(0.0)
11回	-	-	77	(10.6)	0	(0.0)	-	-	-	-	0	(0.0)
12回	30	(4.1)	83	(11.4)	2	(0.3)	-	-	-	-	0	(0.0)
13回	35	(4.8)	60	(8.3)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
14回	76	(10.5)	39	(5.4)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
15回	86	(11.8)	37	(5.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
16回	78	(10.7)	18	(2.5)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
17回	75	(10.3)	5	(0.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
18回	91	(12.5)	12	(1.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
19回	90	(12.4)	5	(0.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
20回	109	(15.0)	3	(0.4)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
21回	22	(3.0)	1	(0.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
22回	27	(3.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
23回	4	(0.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
24回	1	(0.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
25回	2	(0.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	726	(100.0)	726	(100.0)	726	(100.0)	726	(100.0)	726	(100.0)	726	(100.0)
合計	12,442		7,680		3,502		575		16		127	
平均	17.1		10.6		4.8		0.8		0.0		0.2	

二交代制勤務者の夜勤回数は月平均4.8回であり、55.0%が1か月間に5回以上の夜勤を行っていた。また、2連続の夜勤を行った者は39.0%であった。夜勤の仮眠時に途中で起こされたことが1回以上「ある」者は11.7%となっていた。

3. 2010年11月の夜勤回数

二交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、夜勤回数の平均を年齢階級別に表IV-3に示した。

表IV-3 2010年11月の二交代制勤務者の夜勤回数[年齢階級別]

	夜勤回数	回答者数
	平均 (SD)	件数
20-30歳未満	4.9 (1.6)	529
30-40歳未満	4.7 (1.6)	154
40-50歳未満	4.0 (1.6)	33
50歳以上	3.5 (1.6)	8
無回答	4.0 (1.6)	2
合計	4.8 (1.7)	726

夜勤回数の月平均は、「20～30歳未満」4.9回、「30～40歳未満」4.7回、「40～50歳未満」4.0回、「50歳以上」3.5回であり、年代が上がるにつれて夜勤回数が少なくなる傾向がみられた。

4. 勤務時の休憩時間と仮眠時間

1) 日勤の休憩時間

二交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、日勤の休憩規定時間と2010年11月に平均でとれた日勤の休憩時間数を表IV-4-1)に示した。

表IV-4-1) 二交代制勤務者の日勤の休憩時間

	15分以上 30分未満	30分以上 45分未満	45分以上 60分未満	60分以上 75分未満	75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上 150分未満	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤の 休憩規定時間	—	—	17 (2.3)	408 (56.2)	2 (0.3)	21 (2.9)	57 (7.9)	221 (30.4)	726 (100.0)
日勤の平均で とれた休憩時間数	5 (0.7)	33 (4.5)	58 (8.0)	219 (30.2)	9 (1.2)	41 (5.6)	11 (1.5)	350 (48.2)	726 (100.0)

2) 夜勤の仮眠と休憩時間

二交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者のみを対象として、夜勤時の仮眠と休憩規定時間、平均でとれた夜勤の仮眠と休憩の時間数、平均でとれた仮眠の時間数を表Ⅳ-4-2) に示した。

表Ⅳ-4-2) 夜勤の仮眠と休憩の規定時間と平均でとれた仮眠と休憩時間数

	0分	1-60分 未満	60-120 分未満	120-180 分未満	180-240 分未満	240分 以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤時の仮眠と 休憩の規定時間	-	-	93 (12.8)	300 (41.3)	137 (18.9)	47 (6.5)	149 (20.5)	726 (100.0)
平均でとれた仮眠と 休憩の時間数	1 (0.1)	2 (0.3)	178 (24.5)	286 (39.4)	113 (15.6)	33 (4.5)	113 (15.6)	726 (100.0)
平均でとれた 仮眠の時間数	7 (1.0)	12 (1.7)	329 (45.3)	185 (25.5)	26 (3.6)	8 (1.1)	159 (21.9)	726 (100.0)

平均でとれた仮眠と休憩の時間数が「2時間未満」の割合は24.9%であり、平均でとれた仮眠の時間数が「2時間未満」の割合は47.9%となっていた。

V. 有給休暇の状況

1. 2010年度の有給休暇の取得日数

2010年11月までの有給休暇の取得日数、2010年11月の有給休暇の取得日数のいずれにも回答した1,636名について、2010年11月まで、および2010年11月の有給休暇の取得状況を勤務形態別にそれぞれ表V-1-1)と表V-1-2)に示した。

表V-1-1) 2010年11月までの有給休暇の取得日数[勤務形態別]

	0日	0.5-5日 未満	5-10日 未満	10-15日 未満	15-20日 未満	20日以上	合計	有給取得 日数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
三交代制 (変則含む)	15 (2.4)	148 (24.0)	311 (50.4)	128 (20.7)	8 (1.3)	7 (1.1)	617 (100.0)	6.9 (3.8)
二交代制 (変則含む)	211 (23.3)	202 (22.3)	261 (28.8)	176 (19.4)	38 (4.2)	19 (2.1)	907 (100.0)	5.8 (5.3)
全体	238 (14.5)	375 (22.9)	610 (37.3)	333 (20.4)	51 (3.1)	29 (1.8)	1636 (100.0)	6.3 (4.8)

表V-1-2) 2010年11月の有給休暇の取得日数[勤務形態別]

	0日	0.5-1日	1.5-2日	2.5-3日	3.5-4日	4.5-5日	5.5-6日 以上	合計	有給取得 日数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
三交代制 (変則含む)	312 (50.6)	203 (32.9)	70 (11.3)	20 (3.2)	2 (0.3)	3 (0.5)	7 (1.1)	617 (100.0)	0.8 (1.3)
二交代制 (変則含む)	607 (66.9)	171 (18.9)	65 (7.2)	15 (1.7)	10 (1.1)	11 (1.2)	28 (3.1)	907 (100.0)	0.8 (1.9)
全体	977 (59.7)	410 (25.1)	147 (9.0)	36 (2.2)	13 (0.8)	15 (0.9)	38 (2.3)	1636 (100.0)	0.8 (1.6)

VI. 医療安全

1. ヒヤリ・ハットの回数

回答者全員について、2010年11月の1か月間のヒヤリ・ハットの回数を勤務形態別に表VI-1-1)、および年齢階級別に表VI-1-2)に示した。

表VI-1-1) 2010年11月のヒヤリ・ハットの回数[勤務形態別]

	1回	2回	3回	4回	5回以上	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制 (変則含む)	124 (14.0)	60 (6.8)	20 (2.3)	7 (0.8)	16 (1.8)	585 (65.9)	76 (8.6)	888 (100.0)
二交代制 (変則含む)	351 (19.4)	190 (10.5)	95 (5.3)	19 (1.1)	65 (3.6)	945 (52.3)	143 (7.9)	1808 (100.0)
日勤のみ	15 (12.7)	7 (5.9)	2 (1.7)	0 (0.0)	1 (0.8)	80 (67.8)	13 (11.0)	118 (100.0)
合計	500 (17.3)	263 (9.1)	120 (4.2)	26 (0.9)	84 (2.9)	1648 (57.2)	242 (8.4)	2883 (100.0)

ヒヤリ・ハットが1回以上あった者は合計で34.4%となっていた。

表VI-1-2) 2010年11月のヒヤリ・ハットの回数[年齢階級別]

	1回	2回	3回	4回	5回以上	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳未満	338 (19.3)	170 (9.7)	93 (5.3)	17 (1.0)	59 (3.4)	933 (53.3)	139 (7.9)	1749 (100.0)
30-40歳未満	108 (15.1)	68 (9.5)	18 (2.5)	7 (1.0)	19 (2.6)	446 (62.2)	51 (7.1)	717 (100.0)
40-50歳未満	33 (12.9)	15 (5.9)	6 (2.4)	0 (0.0)	2 (0.8)	170 (66.7)	29 (11.4)	255 (100.0)
50歳以上	15 (11.7)	7 (5.5)	2 (1.6)	2 (1.6)	3 (2.3)	80 (62.5)	19 (14.8)	128 (100.0)
無回答	6 (17.6)	3 (8.8)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	19 (55.9)	4 (11.8)	34 (100.0)
合計	500 (17.3)	263 (9.1)	120 (4.2)	26 (0.9)	84 (2.9)	1648 (57.2)	242 (8.4)	2883 (100.0)

ヒヤリ・ハットが1回以上あった者は、「20-30歳未満」38.7%、「30-40歳未満」30.7%、「40-50歳未満」22.0%、「50歳以上」22.7%となっていた。

2. 三交代制勤務者のヒヤリ・ハット

1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯

三交代制勤務者のうち、2010年11月の1か月間にヒヤリ・ハットがあったと回答した227名について、230件のヒヤリ・ハットが発生した勤務帯および時間帯の分布を表IV-2-1)に示した。

表VI-2-1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯[勤務帯別]

	勤務の開始直後	勤務の前半部	勤務の後半部	勤務の終了直前	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤	11 (4.8)	44 (19.1)	60 (26.1)	7 (3.0)	122 (53.0)
準夜勤	8 (3.5)	18 (7.8)	31 (13.5)	6 (2.6)	63 (27.4)
深夜勤	4 (1.7)	8 (3.5)	23 (10.0)	10 (4.3)	45 (19.6)
合計	23 (10.0)	70 (30.4)	114 (49.6)	23 (10.0)	230 (100.0)

1か月間にヒヤリ・ハット（230件）があった勤務帯および時間帯別の分布をみると、いずれの勤務帯も後半部が多くなっていた。さらに、勤務の終了直前をみると、日勤帯3.0%、準夜勤帯2.6%であるのに対して、深夜勤は4.3%となっており、業務量の多さと相まって、深夜勤の終了直前でヒヤリ・ハットを多く体験している可能性が示唆された。

2) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無 [「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別]

三交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する設問に不備がない者について、2010年11月の「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」のシフトの有無別にヒヤリ・ハットの有無を表VI-2-2)に示した。

表VI-2-2) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無[「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別]

		あり	なし	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤→深夜勤のシフト	あり	15 (45.5)	17 (51.5)	1 (3.0)	33 (100.0)
	なし	65 (23.3)	204 (73.1)	10 (3.6)	279 (100.0)
準夜勤→日勤のシフト	あり	5 (35.7)	9 (64.3)	0 (0.0)	14 (100.0)
	なし	75 (25.2)	212 (71.1)	11 (3.7)	298 (100.0)
合計		80 (25.6)	221 (70.8)	11 (3.5)	312 (100.0)

3. 二交代制勤務者のヒヤリ・ハット

1) 二交代制勤務者がヒヤリ・ハットを体験した時間帯

二交代制勤務者のうち、2010年11月の1か月にヒヤリ・ハットがあったと回答した720名について、958件のヒヤリ・ハットの勤務帯および時間帯を表IV-3-1)に示した。

表VI-3-1) 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯[勤務帯別]

	勤務の 開始直後	勤務の 前半部	勤務中の 休憩前	勤務中の 休憩後	勤務中の 仮眼前	勤務中の 仮眠後	勤務の 後半部	勤務の 終了直前	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤	21 (3.5)	153 (25.2)	61 (10.1)	111 (18.3)	— —	— —	222 (36.6)	38 (6.3)	606 (100.0)
夜勤	14 (4.1)	40 (11.8)	8 (2.4)	7 (2.1)	30 (8.8)	36 (10.6)	150 (44.2)	54 (15.9)	339 (100.0)
合計	35 (3.7)	193 (20.4)	69 (7.3)	118 (12.5)	30 (3.2)	36 (3.8)	372 (39.4)	92 (9.7)	945 (100.0)

Ⅶ. 健康状態と日常生活の時間のゆとり

1. 慢性疲労の自覚症状の有無

1) 自覚症状の有無〔年齢階級別・勤務形態別〕

回答者全員について、「肩こり」「腰痛」「疲れ目」「頭痛」「倦怠感」など15項目の自覚症状の有無を年齢階級別、勤務形態別に表Ⅶ-1-1) に示した。

表Ⅶ-1-1) 自覚症状の有無〔年齢階級別・勤務形態別〕

		肩こり	腰痛	疲れ目	頭痛	倦怠感	慢性的な睡眠不足	憂鬱感	胃の調子が悪い	便通異常
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	997 (57.0)	767 (43.9)	663 (37.9)	569 (32.5)	556 (31.8)	341 (19.5)	372 (21.3)	327 (18.7)	299 (17.1)
	30-40歳未満	444 (61.9)	307 (42.8)	261 (36.4)	249 (34.7)	216 (30.1)	183 (25.5)	139 (19.4)	136 (19.0)	153 (21.3)
	40-50歳未満	176 (69.0)	130 (51.0)	125 (49.0)	98 (38.4)	84 (32.9)	75 (29.4)	46 (18.0)	53 (20.8)	49 (19.2)
	50-60歳未満	88 (71.5)	63 (51.2)	73 (59.3)	42 (34.1)	35 (28.5)	37 (30.1)	29 (23.6)	26 (21.1)	39 (31.7)
	60歳以上	3 (60.0)	2 (40.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	無回答	17 (50.0)	8 (23.5)	8 (23.5)	5 (14.7)	5 (14.7)	2 (5.9)	2 (5.9)	3 (8.8)	3 (8.8)
勤務形態	三交代制(変則含む)	559 (63.0)	388 (43.7)	393 (44.3)	319 (35.9)	314 (35.4)	251 (28.3)	206 (23.2)	178 (20.0)	212 (23.9)
	二交代制(変則含む)	1061 (58.7)	808 (44.7)	675 (37.3)	587 (32.5)	527 (29.1)	344 (19.0)	349 (19.3)	331 (18.3)	307 (17.0)
	日勤のみ	71 (60.2)	50 (42.4)	36 (30.5)	35 (29.7)	33 (28.0)	26 (22.0)	17 (14.4)	14 (11.9)	11 (9.3)
	全体	1725 (59.8)	1277 (44.3)	1132 (39.3)	963 (33.4)	897 (31.1)	638 (22.1)	588 (20.4)	545 (18.9)	543 (18.8)

		月経不順	睡眠障害	特に自覚症状はない	手足の関節痛	不整脈	食欲不振	高血圧	無回答	回答者人数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	354 (20.2)	230 (13.2)	163 (9.3)	42 (2.4)	59 (3.4)	63 (3.6)	12 (0.7)	86 (4.9)	1749 (100.0)
	30-40歳未満	73 (10.2)	91 (12.7)	56 (7.8)	36 (5.0)	41 (5.7)	15 (2.1)	16 (2.2)	41 (5.7)	717 (100.0)
	40-50歳未満	22 (8.6)	35 (13.7)	11 (4.3)	28 (11.0)	26 (10.2)	3 (1.2)	12 (4.7)	11 (4.3)	255 (100.0)
	50-60歳未満	5 (4.1)	23 (18.7)	3 (2.4)	30 (24.4)	12 (9.8)	2 (1.6)	27 (22.0)	3 (2.4)	123 (100.0)
	60歳以上	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	無回答	2 (5.9)	5 (14.7)	3 (8.8)	0 (0.0)	1 (2.9)	2 (5.9)	2 (5.9)	4 (11.8)	34 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	129 (14.5)	149 (16.8)	64 (7.2)	55 (6.2)	57 (6.4)	30 (3.4)	36 (4.1)	34 (3.8)	888 (100.0)
	二交代制(変則含む)	306 (16.9)	215 (11.9)	155 (8.6)	74 (4.1)	73 (4.0)	50 (2.8)	29 (1.6)	97 (5.4)	1808 (100.0)
	日勤のみ	9 (7.6)	7 (5.9)	13 (11.0)	7 (5.9)	3 (2.5)	1 (0.8)	4 (3.4)	7 (5.9)	118 (100.0)
	全体	456 (15.8)	385 (13.4)	237 (8.2)	139 (4.8)	139 (4.8)	85 (2.9)	70 (2.4)	145 (5.0)	2883 (100.0)

2) 自覚症状数[勤務形態別・勤務形態別]

回答者全員について、15項目の自覚症状数を年齢階級別、勤務形態別に表VII-1-2)に示した。

表VII-1-2) 自覚症状数[年齢階級別・勤務形態別]

		自覚症状なし	1項目	2項目	3項目	4項目	5項目	6項目	7項目	8項目
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	163 (9.3)	238 (13.6)	270 (15.4)	282 (16.1)	234 (13.4)	176 (10.1)	108 (6.2)	78 (4.5)	61 (3.5)
	30-40歳未満	57 (7.9)	97 (13.5)	111 (15.5)	118 (16.5)	87 (12.1)	72 (10.0)	46 (6.4)	37 (5.2)	27 (3.8)
	40-50歳未満	11 (4.3)	22 (8.6)	46 (18.0)	41 (16.1)	35 (13.7)	31 (12.2)	23 (9.0)	11 (4.3)	11 (4.3)
	50歳以上	4 (3.1)	15 (11.7)	16 (12.5)	21 (16.4)	15 (11.7)	17 (13.3)	11 (8.6)	7 (5.5)	6 (4.7)
	無回答	3 (8.8)	12 (35.3)	6 (17.6)	3 (8.8)	2 (5.9)	1 (2.9)	2 (5.9)	1 (2.9)	0 (0.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	65 (7.3)	98 (11.0)	121 (13.6)	143 (16.1)	122 (13.7)	100 (11.3)	76 (8.6)	47 (5.3)	38 (4.3)
	二交代制 (変則含む)	155 (8.6)	258 (14.3)	302 (16.7)	293 (16.2)	223 (12.3)	182 (10.1)	102 (5.6)	83 (4.6)	58 (3.2)
	日勤のみ	13 (11.0)	21 (17.8)	19 (16.1)	18 (15.3)	18 (15.3)	9 (7.6)	5 (4.2)	2 (1.7)	5 (4.2)
合計		238 (8.3)	384 (13.3)	449 (15.6)	465 (16.1)	373 (12.9)	297 (10.3)	190 (6.6)	134 (4.6)	105 (3.6)

		9項目	10項目	11項目	12項目	13項目	無回答	合計	自覚症状出現数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
年齢階級	20-30歳未満	25 (1.4)	11 (0.6)	10 (0.6)	7 (0.4)	0 (0.0)	86 (4.9)	1749 (100.0)	3.4 (2.4)
	30-40歳未満	16 (2.2)	6 (0.8)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	41 (5.7)	717 (100.0)	3.5 (2.4)
	40-50歳未満	6 (2.4)	4 (1.6)	3 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (4.3)	255 (100.0)	3.9 (2.4)
	50歳以上	6 (4.7)	5 (3.9)	2 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (2.3)	128 (100.0)	4.4 (2.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (11.8)	34 (100.0)	2.2 (1.9)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	21 (2.4)	13 (1.5)	9 (1.0)	1 (0.1)	0 (0.0)	34 (3.8)	888 (100.0)	3.8 (2.5)
	二交代制 (変則含む)	32 (1.8)	11 (0.6)	7 (0.4)	4 (0.2)	1 (0.1)	97 (5.4)	1808 (100.0)	3.4 (2.4)
	日勤のみ	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (5.9)	118 (100.0)	2.9 (2.2)
合計		53 (1.8)	26 (0.9)	16 (0.6)	7 (0.2)	1 (0.0)	145 (5.0)	2883 (100.0)	3.5 (2.4)

3) 自覚症状数[病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別]

勤務表作成において、勤務間隔、休憩・仮眠時間、交代周期の方向性（正循環）に関する病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別に、スタッフの自覚症状数を表VII-1-3)に示した。なお、病院の基準と病棟の看護師長の裁量の有無については看護師長調査票、自覚症状数についてはスタッフ調査票のデータを用いており、5病院分に限定されるため、結果の解釈には留意が必要である。

表VII-1-3) 自覚症状数[病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別]

		自覚症状なし	1-4項目	5項目以上	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
勤務間隔	病院基準あり 師長裁量あり	11 (10.2)	64 (59.3)	28 (25.9)	5 (4.6)	108 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	114 (7.8)	821 (56.4)	453 (31.1)	68 (4.7)	1456 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	57 (7.5)	466 (61.5)	194 (25.6)	41 (5.4)	758 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	19 (8.4)	130 (57.3)	67 (29.5)	11 (4.8)	227 (100.0)
	無回答	7 (7.6)	56 (60.9)	24 (26.1)	5 (5.4)	92 (100.0)
休憩・ 仮眠時間	病院基準あり 師長裁量あり	33 (13.2)	143 (57.2)	55 (22.0)	19 (7.6)	250 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	136 (7.3)	1072 (57.7)	557 (30.0)	92 (5.0)	1857 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	11 (8.3)	89 (67.4)	30 (22.7)	2 (1.5)	132 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	10 (5.3)	110 (58.2)	64 (33.9)	5 (2.6)	189 (100.0)
	無回答	18 (8.5)	123 (57.7)	60 (28.2)	12 (5.6)	213 (100.0)
正循環	病院基準あり 師長裁量あり	3 (11.1)	17 (63.0)	5 (18.5)	2 (7.4)	27 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	72 (7.8)	515 (55.6)	299 (32.3)	40 (4.3)	926 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	67 (7.3)	559 (61.2)	235 (25.7)	52 (5.7)	913 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	37 (7.8)	279 (58.6)	140 (29.4)	20 (4.2)	476 (100.0)
	無回答	29 (9.7)	167 (55.9)	87 (29.1)	16 (5.4)	299 (100.0)
合計		208 (7.9)	1537 (58.2)	766 (29.0)	130 (4.9)	2641 (100.0)

4) 自覚症状数[病院のスタッフ相談体制（窓口）の有無別]

病院内における夜勤・交代制勤務に関する「スタッフの相談体制（窓口）」の有無別に所属するスタッフの自覚症状数を表VII-1-4)に示した。なお、スタッフ相談体制（窓口）の有無については看護部長調査のデータを用いている。

表VII-1-4) 自覚症状数[病院のスタッフ相談体制(窓口)の有無別]

	自覚症状なし	1-4項目	5項目以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
相談体制あり	177 (8.8)	1190 (59.3)	539 (26.9)	101 (5.0)	2007 (100.0)
相談体制なし	61 (7.0)	481 (54.9)	290 (33.1)	44 (5.0)	876 (100.0)
合計	238 (8.3)	1671 (58.0)	829 (28.8)	145 (5.0)	2883 (100.0)

2. 健康状態

1) 健康状態[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、健康状態を年齢階級別、勤務形態別に表VII-2-1)に示した。

表VII-2-1) 健康状態[年齢階級別・勤務形態別]

		非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらともいえない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	74 (4.2)	1064 (60.8)	466 (26.6)	48 (2.7)	46 (2.6)	51 (2.9)	1749 (100.0)
	30-40歳未満	33 (4.6)	407 (56.8)	211 (29.4)	19 (2.6)	31 (4.3)	16 (2.2)	717 (100.0)
	40-50歳未満	6 (2.4)	123 (48.2)	94 (36.9)	5 (2.0)	17 (6.7)	10 (3.9)	255 (100.0)
	50-60歳未満	2 (1.6)	62 (50.4)	45 (36.6)	7 (5.7)	4 (3.3)	3 (2.4)	123 (100.0)
	60歳以上	0 (0.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	無回答	1 (2.9)	19 (55.9)	11 (32.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (8.8)	34 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	19 (2.1)	482 (54.3)	281 (31.6)	40 (4.5)	38 (4.3)	28 (3.2)	888 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	89 (4.9)	1095 (60.6)	494 (27.3)	34 (1.9)	51 (2.8)	45 (2.5)	1808 (100.0)
	日勤のみ	4 (3.4)	69 (58.5)	33 (28.0)	2 (1.7)	5 (4.2)	5 (4.2)	118 (100.0)
	合計	116 (4.0)	1678 (58.2)	829 (28.8)	79 (2.7)	98 (3.4)	83 (2.9)	2883 (100.0)

「非常に不調である」と「やや不調である」を合わせた「不調である」と回答した者が31.5%となっていた。

2) 健康状態[年齢階級別×勤務形態別]

回答者全員について、健康状態を年齢階級・勤務形態別に表VII-2-2)に示した。

表VII-2-2) 健康状態[年齢階級別×勤務形態別]

		非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらでもない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳未満	三交代制 (変則含む)	12 (2.9)	237 (58.2)	113 (27.8)	17 (4.2)	14 (3.4)	14 (3.4)	407 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	61 (4.8)	787 (62.0)	336 (26.5)	26 (2.0)	28 (2.2)	31 (2.4)	1269 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	18 (58.1)	6 (19.4)	2 (6.5)	2 (6.5)	3 (9.7)	31 (100.0)
	合計	74 (4.2)	1064 (60.8)	466 (26.6)	48 (2.7)	46 (2.6)	51 (2.9)	1749 (100.0)
30-40歳未満	三交代制 (変則含む)	4 (1.7)	133 (55.2)	74 (30.7)	13 (5.4)	11 (4.6)	6 (2.5)	241 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	22 (5.5)	231 (58.0)	116 (29.1)	6 (1.5)	15 (3.8)	8 (2.0)	398 (100.0)
	日勤のみ	4 (6.5)	39 (62.9)	15 (24.2)	0 (0.0)	3 (4.8)	1 (1.6)	62 (100.0)
	合計	33 (4.6)	407 (56.8)	211 (29.4)	19 (2.6)	31 (4.3)	16 (2.2)	717 (100.0)
40-50歳未満	三交代制 (変則含む)	2 (1.3)	67 (44.4)	63 (41.7)	4 (2.6)	11 (7.3)	4 (2.6)	151 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	4 (5.1)	43 (55.1)	20 (25.6)	1 (1.3)	6 (7.7)	4 (5.1)	78 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	9 (50.0)	8 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.6)	18 (100.0)
	合計	6 (2.4)	123 (48.2)	94 (36.9)	5 (2.0)	17 (6.7)	10 (3.9)	255 (100.0)
50歳以上	三交代制 (変則含む)	1 (1.4)	37 (50.0)	27 (36.5)	6 (8.1)	2 (2.7)	1 (1.4)	74 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	1 (2.2)	24 (53.3)	15 (33.3)	1 (2.2)	2 (4.4)	2 (4.4)	45 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
	合計	2 (1.6)	65 (50.8)	47 (36.7)	7 (5.5)	4 (3.1)	3 (2.3)	128 (100.0)
無回答	三交代制 (変則含む)	0 (0.0)	8 (53.3)	4 (26.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (20.0)	15 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	1 (5.6)	10 (55.6)	7 (38.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	18 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	合計	1 (2.9)	19 (55.9)	11 (32.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (8.8)	34 (100.0)

3) 健康状態[自覚症状数別]

回答者全員について、自覚症状があると回答した項目数別に健康状態を表VII-2-3)に示した。

表VII-2-3) 健康状態 [自覚症状数別]

	非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらでもない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
1項目	32 (8.3)	298 (77.6)	39 (10.2)	2 (0.5)	6 (1.6)	7 (1.8)	384 (100.0)
2項目	18 (4.0)	346 (77.1)	65 (14.5)	1 (0.2)	17 (3.8)	2 (0.4)	449 (100.0)
3項目	8 (1.7)	306 (65.8)	121 (26.0)	10 (2.2)	19 (4.1)	1 (0.2)	465 (100.0)
4項目	4 (1.1)	227 (60.9)	121 (32.4)	5 (1.3)	15 (4.0)	1 (0.3)	373 (100.0)
5項目	0 (0.0)	141 (47.5)	136 (45.8)	8 (2.7)	12 (4.0)	0 (0.0)	297 (100.0)
6項目	0 (0.0)	63 (33.2)	104 (54.7)	12 (6.3)	9 (4.7)	2 (1.1)	190 (100.0)
7項目	0 (0.0)	29 (21.6)	85 (63.4)	12 (9.0)	5 (3.7)	3 (2.2)	134 (100.0)
8項目	1 (1.0)	20 (19.0)	73 (69.5)	8 (7.6)	3 (2.9)	0 (0.0)	105 (100.0)
9項目	0 (0.0)	6 (11.3)	38 (71.7)	7 (13.2)	2 (3.8)	0 (0.0)	53 (100.0)
10項目	0 (0.0)	1 (3.8)	21 (80.8)	4 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	26 (100.0)
11項目	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (56.3)	5 (31.3)	2 (12.5)	0 (0.0)	16 (100.0)
12項目	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
13項目	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
自覚症状なし	42 (17.6)	185 (77.7)	3 (1.3)	0 (0.0)	7 (2.9)	1 (0.4)	238 (100.0)
無回答	11 (7.6)	56 (38.6)	11 (7.6)	0 (0.0)	1 (0.7)	66 (45.5)	145 (100.0)
合計	116 (4.0)	1678 (58.2)	829 (28.8)	79 (2.7)	98 (3.4)	83 (2.9)	2883 (100.0)

4) 健康状態[病院のスタッフ相談体制（窓口）の有無別]

病院内における夜勤・交代制勤務に関する「スタッフの相談体制（窓口）」の有無別に所属するスタッフの健康状態を表Ⅶ-2-4)に示した。なお、スタッフ相談体制（窓口）の有無については看護部長調査のデータを用いている。

表Ⅶ-2-4) 健康状態 [病院のスタッフ相談体制(窓口)の有無別]

	非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらでもない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
相談体制あり	91 (4.5)	1205 (60.0)	550 (27.4)	45 (2.2)	66 (3.3)	50 (2.5)	2007 (100.0)
相談体制なし	25 (2.9)	473 (54.0)	279 (31.8)	34 (3.9)	32 (3.7)	33 (3.8)	876 (100.0)
合計	116 (4.0)	1678 (58.2)	829 (28.8)	79 (2.7)	98 (3.4)	83 (2.9)	2883 (100.0)

3. 日常生活の時間のゆとり

1) 日常生活の時間のゆとり[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、日常生活の時間のゆとりを年齢階級別、勤務形態別に表VII-3-1)に示した。

表VII-3-1) 日常生活の時間のゆとり[年齢階級別・勤務形態別]

		かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳 未満	31 (1.8)	847 (48.4)	625 (35.7)	149 (8.5)	40 (2.3)	57 (3.3)	1749 (100.0)
	30-40歳 未満	8 (1.1)	248 (34.6)	291 (40.6)	137 (19.1)	12 (1.7)	21 (2.9)	717 (100.0)
	40-50歳 未満	3 (1.2)	61 (23.9)	109 (42.7)	70 (27.5)	2 (0.8)	10 (3.9)	255 (100.0)
	50-60歳 未満	0 (0.0)	41 (33.3)	50 (40.7)	27 (22.0)	2 (1.6)	3 (2.4)	123 (100.0)
	60歳以上	0 (0.0)	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	無回答	2 (5.9)	7 (20.6)	16 (47.1)	6 (17.6)	1 (2.9)	2 (5.9)	34 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	3 (0.3)	248 (27.9)	410 (46.2)	184 (20.7)	17 (1.9)	26 (2.9)	888 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	38 (2.1)	904 (50.0)	617 (34.1)	159 (8.8)	36 (2.0)	54 (3.0)	1808 (100.0)
	日勤のみ	2 (1.7)	27 (22.9)	38 (32.2)	43 (36.4)	3 (2.5)	5 (4.2)	118 (100.0)
合計		44 (1.5)	1207 (41.9)	1093 (37.9)	389 (13.5)	57 (2.0)	93 (3.2)	2883 (100.0)

年齢階級別にみると、「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」を合わせた「ゆとりがない」者は、「20-30歳未満」44.3%、「30-40歳未満」59.7%、「40-50歳未満」70.2%となっていた。

2) 日常生活の時間のゆとり[病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別]

勤務表作成における勤務間隔、休憩・仮眠時間、交代周期の方向性（正循環）に関する病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別に、日常生活の時間のゆとりを表Ⅶ-3-2)に示した。なお、病院の基準と病棟の看護師長の裁量の有無については看護師長調査、日常生活の時間のゆとりについてはスタッフ調査のデータを用いており、5病院に限定されるため、結果の解釈には留意が必要である。

表Ⅶ-3-2) 日常生活の時間のゆとり[病院の基準・病棟の看護師長の裁量の有無別]

		かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
勤務間隔	病院基準あり 師長裁量あり	2 (1.9)	48 (44.4)	42 (38.9)	12 (11.1)	2 (1.9)	2 (1.9)	108 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	24 (1.6)	606 (41.6)	553 (38.0)	203 (13.9)	26 (1.8)	44 (3.0)	1456 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	8 (1.1)	336 (44.3)	289 (38.1)	88 (11.6)	11 (1.5)	26 (3.4)	758 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	3 (1.3)	78 (34.4)	95 (41.9)	40 (17.6)	2 (0.9)	9 (4.0)	227 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	40 (43.5)	39 (42.4)	7 (7.6)	2 (2.2)	4 (4.3)	92 (100.0)
休憩・仮眠時間	病院基準あり 師長裁量あり	3 (1.2)	145 (58.0)	74 (29.6)	15 (6.0)	5 (2.0)	8 (3.2)	250 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	29 (1.6)	770 (41.5)	723 (38.9)	252 (13.6)	24 (1.3)	59 (3.2)	1857 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	1 (0.8)	45 (34.1)	58 (43.9)	21 (15.9)	5 (3.8)	2 (1.5)	132 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	0 (0.0)	59 (31.2)	75 (39.7)	41 (21.7)	6 (3.2)	8 (4.2)	189 (100.0)
	無回答	4 (1.9)	89 (41.8)	88 (41.3)	21 (9.9)	3 (1.4)	8 (3.8)	213 (100.0)
正循環	病院基準あり 師長裁量あり	0 (0.0)	13 (48.1)	9 (33.3)	4 (14.8)	0 (0.0)	1 (3.7)	27 (100.0)
	病院基準あり 師長裁量なし	12 (1.3)	372 (40.2)	377 (40.7)	129 (13.9)	12 (1.3)	24 (2.6)	926 (100.0)
	病院基準なし・不明 師長裁量あり	13 (1.4)	417 (45.7)	331 (36.3)	99 (10.8)	15 (1.6)	38 (4.2)	913 (100.0)
	病院基準なし 師長裁量なし	8 (1.7)	175 (36.8)	187 (39.3)	80 (16.8)	12 (2.5)	14 (2.9)	476 (100.0)
	無回答	4 (1.3)	131 (43.8)	114 (38.1)	38 (12.7)	4 (1.3)	8 (2.7)	299 (100.0)
合計		37 (1.4)	1108 (42.0)	1018 (38.5)	350 (13.3)	43 (1.6)	85 (3.2)	2641 (100.0)

3) 日常生活の時間のゆとり[病院のスタッフ相談体制(窓口)の有無別]

病院内における夜勤・交代制勤務に関する「スタッフの相談体制(窓口)」の有無別に所属するスタッフの日常生活の時間のゆとりを表VII-3-3)に示した。なお、スタッフ相談体制(窓口)の有無については看護部長調査のデータを用いている。

表VII-3-3) 日常生活の時間のゆとり[病院のスタッフ相談体制(窓口)の有無別]

	かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
相談体制 あり	36 (1.8)	928 (46.2)	714 (35.6)	221 (11.0)	47 (2.3)	61 (3.0)	2007 (100.0)
相談体制 なし	8 (0.9)	279 (31.8)	379 (43.3)	168 (19.2)	10 (1.1)	32 (3.7)	876 (100.0)
合計	44 (1.5)	1207 (41.9)	1093 (37.9)	389 (13.5)	57 (2.0)	93 (3.2)	2883 (100.0)

4) 日常の生活時間のゆとり[看護職員の夜勤に関する協定の締結の有無別]

病院内における労使協定として看護職員の夜勤に関する協定の締結の有無別に所属するスタッフの日常の生活時間のゆとりを表VII-3-4)に示した。なお、労使協定の締結の有無については看護部長調査のデータを用いている。

表VII-3-4) 日常の生活時間のゆとり[看護職員の夜勤に関する協定の締結の有無別]

	かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
締結あり	30 (2.1)	639 (45.4)	487 (34.6)	179 (12.7)	28 (2.0)	44 (3.1)	1407 (100.0)
締結なし	14 (0.9)	568 (38.5)	606 (41.1)	210 (14.2)	29 (2.0)	49 (3.3)	1476 (100.0)
合計	44 (1.5)	1207 (41.9)	1093 (37.9)	389 (13.5)	57 (2.0)	93 (3.2)	2883 (100.0)

Ⅷ. 離職経験、就業継続・転職の意向

1. 現在の施設数

回答者全員について、現在までに勤務した施設数を年齢階級別に表Ⅷ-1に示した。

表Ⅷ-1 現在までに勤務した施設数[年齢階級別]

	1施設目	2施設目	3施設目	4施設目	5施設目	6施設目	7施設目以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳未満	1533 (87.7)	117 (6.7)	16 (0.9)	2 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	81 (4.6)	1749 (100.0)
30-40歳未満	445 (62.1)	144 (20.1)	70 (9.8)	24 (3.3)	6 (0.8)	2 (0.3)	3 (0.4)	23 (3.2)	717 (100.0)
40-50歳未満	160 (62.7)	38 (14.9)	19 (7.5)	12 (4.7)	8 (3.1)	1 (0.4)	2 (0.8)	15 (5.9)	255 (100.0)
50-60歳未満	59 (48.0)	37 (30.1)	13 (10.6)	3 (2.4)	1 (0.8)	0 (0.0)	1 (0.8)	9 (7.3)	123 (100.0)
60歳以上	1 (20.0)	3 (60.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
無回答	24 (70.6)	7 (20.6)	0 (0.0)	1 (2.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (5.9)	34 (100.0)
合計	2222 (77.1)	346 (12.0)	119 (4.1)	42 (1.5)	15 (0.5)	3 (0.1)	6 (0.2)	130 (4.5)	2883 (100.0)

現在の勤務先が「1施設目」と回答した者は77.1%、「2施設目以上」は18.4%となっている。

2. 就業継続・転職の意向

1) 就業継続・転職の意向[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、現在の勤務先からの離職を考えているか、離職を考えている場合に転職先を探しているかといった就業継続および転職の意向を年齢階級別、勤務形態別に表Ⅷ-2-1) に示した。

表Ⅷ-2-1) 就業継続・転職の意向[年齢階級別・勤務形態別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		離職を 考えている	離職を 考えて いない	無回答		看護職で 探している	看護職 以外で 探している	探して いない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
年齢階級	20-30歳 未満	961 (54.9)	728 (41.6)	60 (3.4)	1749 (100.0)	482 (50.2)	129 (13.4)	342 (35.6)	8 (0.8)	961 (100.0)
	30-40歳 未満	321 (44.8)	377 (52.6)	19 (2.6)	717 (100.0)	154 (48.0)	34 (10.6)	130 (40.5)	3 (0.9)	321 (100.0)
	40-50歳 未満	84 (32.9)	159 (62.4)	12 (4.7)	255 (100.0)	36 (42.9)	8 (9.5)	39 (46.4)	1 (1.2)	84 (100.0)
	50歳以上	44 (34.4)	79 (61.7)	5 (3.9)	128 (100.0)	11 (25.0)	3 (6.8)	29 (65.9)	1 (2.3)	44 (100.0)
	無回答	17 (50.0)	14 (41.2)	3 (8.8)	34 (100.0)	10 (58.8)	2 (11.8)	5 (29.4)	0 (0.0)	17 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	387 (43.6)	473 (53.3)	28 (3.2)	888 (100.0)	183 (47.3)	48 (12.4)	153 (39.5)	3 (0.8)	387 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	951 (52.6)	796 (44.0)	61 (3.4)	1808 (100.0)	467 (49.1)	121 (12.7)	353 (37.1)	10 (1.1)	951 (100.0)
	日勤のみ	52 (44.1)	62 (52.5)	4 (3.4)	118 (100.0)	25 (48.1)	3 (5.8)	24 (46.2)	0 (0.0)	52 (100.0)
	合計	1427 (49.5)	1357 (47.1)	99 (3.4)	2883 (100.0)	693 (48.6)	176 (12.3)	545 (38.2)	13 (0.9)	1427 (100.0)

離職を考えている者が全体の49.5%となっている。

2) 就業継続・転職の意向[年齢階級別×勤務形態別]

就業継続および転職の意向を年齢階級・勤務形態別に表VIII-2-2) に示した。

表VIII-2-2) 就業継続・転職の意向[年齢階級別×勤務形態別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		離職を 考えている	離職を 考えて いない	無回答		看護職で 探している	看護職 以外で 探している	探して いない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
20-30 歳未満	三交代制 (変則含む)	202 (49.6)	190 (46.7)	15 (3.7)	407 (100.0)	108 (53.5)	29 (14.4)	64 (31.7)	1 (0.5)	202 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	718 (56.6)	512 (40.3)	39 (3.1)	1269 (100.0)	354 (49.3)	96 (13.4)	261 (36.4)	7 (1.0)	718 (100.0)
	日勤のみ	13 (41.9)	15 (48.4)	3 (9.7)	31 (100.0)	5 (38.5)	1 (7.7)	7 (53.8)	0 (0.0)	13 (100.0)
	合計	961 (54.9)	728 (41.6)	60 (3.4)	1749 (100.0)	482 (50.2)	129 (13.4)	342 (35.6)	8 (0.8)	961 (100.0)
30-40 歳未満	三交代制 (変則含む)	103 (42.7)	134 (55.6)	4 (1.7)	241 (100.0)	47 (45.6)	10 (9.7)	45 (43.7)	1 (1.0)	103 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	185 (46.5)	200 (50.3)	13 (3.3)	398 (100.0)	90 (48.6)	21 (11.4)	72 (38.9)	2 (1.1)	185 (100.0)
	日勤のみ	27 (43.5)	34 (54.8)	1 (1.6)	62 (100.0)	15 (55.6)	2 (7.4)	10 (37.0)	0 (0.0)	27 (100.0)
	合計	321 (44.8)	377 (52.6)	19 (2.6)	717 (100.0)	154 (48.0)	34 (10.6)	130 (40.5)	3 (0.9)	321 (100.0)
40-50 歳未満	三交代制 (変則含む)	48 (31.8)	98 (64.9)	5 (3.3)	151 (100.0)	18 (37.5)	6 (12.5)	23 (47.9)	1 (2.1)	48 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	24 (30.8)	49 (62.8)	5 (6.4)	78 (100.0)	12 (50.0)	2 (8.3)	10 (41.7)	0 (0.0)	24 (100.0)
	日勤のみ	9 (50.0)	9 (50.0)	0 (0.0)	18 (100.0)	5 (55.6)	0 (0.0)	4 (44.4)	0 (0.0)	9 (100.0)
	合計	84 (32.9)	159 (62.4)	12 (4.7)	255 (100.0)	36 (42.9)	8 (9.5)	39 (46.4)	1 (1.2)	84 (100.0)
50 歳以上	三交代制 (変則含む)	26 (35.1)	45 (60.8)	3 (4.1)	74 (100.0)	5 (19.2)	2 (7.7)	19 (73.1)	0 (0.0)	26 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	15 (33.3)	28 (62.2)	2 (4.4)	45 (100.0)	6 (40.0)	1 (6.7)	7 (46.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
	日勤のみ	3 (42.9)	4 (57.1)	0 (0.0)	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (100.0)	0 (0.0)	3 (100.0)
	合計	44 (34.4)	79 (61.7)	5 (3.9)	128 (100.0)	11 (25.0)	3 (6.8)	29 (65.9)	43 (97.7)	44 (100.0)
無回答	三交代制 (変則含む)	8 (53.3)	6 (40.0)	1 (6.7)	15 (100.0)	5 (62.5)	1 (12.5)	2 (25.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	9 (50.0)	7 (38.9)	2 (11.1)	18 (100.0)	5 (55.6)	1 (11.1)	3 (33.3)	0 (0.0)	9 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	0 (0.0)
	合計	17 (50.0)	14 (41.2)	3 (8.8)	34 (100.0)	10 (58.8)	2 (11.8)	5 (29.4)	0 (0.0)	17 (100.0)

3) 就業継続・転職の意向[日常生活の時間のゆとりに関する回答別]

回答者全員について、現在の勤務先からの離職を考えているか、離職を考えている場合に転職先を探しているかといった就業継続および転職の意向を日常生活の時間のゆとりに関する回答別に表Ⅷ-2-3) に示した。

表Ⅷ-2-3) 就業継続・転職の意向[日常生活の時間のゆとりに関する回答別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		離職を 考えている	離職を 考えて いない	無回答		看護職で 探している	看護職 以外で 探している	探して いない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
日常生活時間のゆとり	かなり ゆとりがある	16 (36.4)	28 (63.6)	0 (0.0)	44 (100.0)	10 (62.5)	1 (6.3)	5 (31.3)	0 (0.0)	16 (100.0)
	ある程度 ゆとりがある	576 (47.7)	623 (51.6)	8 (0.7)	1207 (100.0)	295 (51.2)	48 (8.3)	227 (39.4)	6 (1.0)	576 (100.0)
	あまり ゆとりがない	556 (50.9)	516 (47.2)	21 (1.9)	1093 (100.0)	255 (45.9)	93 (16.7)	206 (37.1)	2 (0.4)	556 (100.0)
	ほとんど ゆとりがない	228 (58.6)	154 (39.6)	7 (1.8)	389 (100.0)	107 (46.9)	27 (11.8)	90 (39.5)	4 (1.8)	228 (100.0)
	わからない	37 (64.9)	20 (35.1)	0 (0.0)	57 (100.0)	16 (43.2)	6 (16.2)	14 (37.8)	1 (2.7)	37 (100.0)
	無回答	14 (15.1)	16 (17.2)	63 (67.7)	93 (100.0)	10 (71.4)	1 (7.1)	3 (21.4)	0 (0.0)	14 (100.0)
	合計	1427 (49.5)	1357 (47.1)	99 (3.4)	2883 (100.0)	693 (48.6)	176 (12.3)	545 (38.2)	13 (0.9)	1427 (100.0)

日常生活の時間のゆとりに関する回答が、否定的であるほど「離職を考えている」が高くなっていた。

IX. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクや負担軽減の方策について

1. 夜勤・交代制勤務による疾病リスクの知識

回答者全員について、夜勤・交代制勤務による疾病リスクの知識、およびそれぞれの疾病リスクを知っている者について、知識を得た情報源を表IX-1に示した。

表IX-1 夜勤・交代制勤務の疾病リスクの知識

	知識の有無				知識を得た情報源						
	知っている	知らない	無回答	合計	基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
睡眠障害	2328 (80.7)	398 (13.8)	157 (5.4)	2883 (100.0)	979 (42.1)	114 (4.9)	45 (1.9)	356 (15.3)	698 (30.0)	320 (13.7)	2328 (100.0)
慢性疲労	2288 (79.4)	437 (15.2)	158 (5.5)	2883 (100.0)	943 (41.2)	107 (4.7)	47 (2.1)	339 (14.8)	679 (29.7)	338 (14.8)	2288 (100.0)
循環器疾患	1140 (39.5)	1566 (54.3)	177 (6.1)	2883 (100.0)	434 (38.1)	54 (4.7)	27 (2.4)	181 (15.9)	340 (29.8)	198 (17.4)	1140 (100.0)
糖尿病	687 (23.8)	2022 (70.1)	174 (6.0)	2883 (100.0)	269 (39.2)	31 (4.5)	9 (1.3)	104 (15.1)	182 (26.5)	138 (20.1)	687 (100.0)
悪性腫瘍 (乳がん・ 前立腺がん)	638 (22.1)	2069 (71.8)	176 (6.1)	2883 (100.0)	224 (35.1)	37 (5.8)	16 (2.5)	113 (17.7)	167 (26.2)	126 (19.7)	638 (100.0)
月経異常	1943 (67.4)	777 (27.0)	163 (5.7)	2883 (100.0)	811 (41.7)	83 (4.3)	27 (1.4)	287 (14.8)	589 (30.3)	293 (15.1)	1943 (100.0)

夜勤・交代制勤務による疾病リスクについて「知っている」と回答した者の割合は、睡眠障害が80.7%と最も高く、次いで、慢性疲労79.4%、月経異常67.4%、循環器疾患39.5%、糖尿病23.8%、悪性腫瘍22.1%の順であった。

2. 夜勤・交代制勤務の負担軽減方策の知識

回答者全員について、夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策の知識、およびそれぞれの方策を「知っている」と回答した者について、知識を得た情報源を表IX-2に示した。5つの方策は、(1)「夜勤回数はなるべく少なくする」、(2)「労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする」、(3)「11～12時間以上の勤務間隔を確保する」、(4)「2連休の週末休日を配置する」、(5)「日勤→準夜勤、準夜勤→深夜勤のように、業務開始時間が遅くなるローテーションとする」である。

表IX-2 夜勤・交代制勤務の負担軽減方策の知識

	知識の有無			合計	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤回数はなるべく少なくする	1123 (39.0)	1574 (54.6)	186 (6.5)	2883 (100.0)	317 (28.2)	128 (11.4)	54 (4.8)	95 (8.5)	323 (28.8)
労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする	724 (25.1)	1969 (68.3)	190 (6.6)	2883 (100.0)	208 (28.7)	71 (9.8)	32 (4.4)	59 (8.1)	196 (27.1)
11～12時間以上の勤務間隔を確保する	718 (24.9)	1969 (68.3)	196 (6.8)	2883 (100.0)	176 (24.5)	95 (13.2)	39 (5.4)	50 (7.0)	199 (27.7)
2連休の週末休日を配置する	648 (22.5)	2040 (70.8)	195 (6.8)	2883 (100.0)	181 (27.9)	79 (12.2)	38 (5.9)	40 (6.2)	155 (23.9)
業務開始時間が遅くなるローテーションとする	668 (23.2)	2016 (69.9)	199 (6.9)	2883 (100.0)	171 (25.6)	89 (13.3)	20 (3.0)	43 (6.4)	186 (27.8)

夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策について「知っている」と回答した者の割合は、「夜勤回数はなるべく少なくする」が39.0%と最も高く、次いで「労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする」25.1%、「11～12時間以上の勤務間隔を確保する」24.9%、「業務開始時間が遅くなるローテーションとする」23.2%、「2連休の週末休日を配置する」22.5%の順であった。

第Ⅱ部 個人調査

個人調査は日本看護協会会員から無作為に抽出した10,000名（対象者が所属する病院数はおよそ3,000病院）を対象としており、2,260名（回収率22.6%）の回答が得られた。

I. 回答者の属性

1. 回答者が勤務している病院の概要

1) 回答者が勤務している病院の所在地

回答者が勤務している病院の所在地について、表I-1-1)に示した。

表I-1-1) 回答者が勤務している病院の所在地

	都道府県	政令指定都市・ 東京都特別区部	都道府県	都道府県	政令指定都市・ 東京都特別区部
	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)
北海道	151 (6.7)	42 (7.7)	滋賀県	25 (1.1)	-
青森県	24 (1.1)	-	京都府	46 (2.0)	25 (4.6)
岩手県	20 (0.9)	-	大阪府	164 (7.3)	61 (11.2)
宮城県	39 (1.7)	17 (3.1)	兵庫県	111 (4.9)	31 (5.7)
秋田県	26 (1.2)	-	奈良県	24 (1.1)	-
山形県	20 (0.9)	-	和歌山県	19 (0.8)	-
福島県	48 (2.1)	-	鳥取県	17 (0.8)	-
茨城県	36 (1.6)	-	島根県	19 (0.8)	-
栃木県	45 (2.0)	-	岡山県	43 (1.9)	18 (3.3)
群馬県	39 (1.7)	-	広島県	53 (2.3)	21 (3.8)
埼玉県	74 (3.3)	15 (2.7)	山口県	32 (1.4)	-
千葉県	62 (2.7)	11 (2.0)	徳島県	17 (0.8)	-
東京都	141 (6.2)	117 (21.4)	香川県	24 (1.1)	-
神奈川県	98 (4.3)	56 (10.3)	愛媛県	31 (1.4)	-
新潟県	58 (2.6)	24 (4.4)	高知県	17 (0.8)	-
富山県	24 (1.1)	-	福岡県	93 (4.1)	41 (7.5)
石川県	31 (1.4)	-	佐賀県	21 (0.9)	-
福井県	28 (1.2)	-	長崎県	24 (1.1)	-
山梨県	15 (0.7)	-	熊本県	46 (2.0)	-
長野県	41 (1.8)	-	大分県	33 (1.5)	-
岐阜県	33 (1.5)	-	宮崎県	27 (1.2)	-
静岡県	76 (3.4)	32 (5.9)	鹿児島県	18 (0.8)	-
愛知県	105 (4.6)	35 (6.4)	沖縄県	21 (0.9)	-
三重県	33 (1.5)	-	不明	68 (3.0)	-
			合計	2260 (100.0)	546 (100.0)

回答者が多いのは、「大阪府」7.3%、「北海道」6.7%、「東京都」6.2%、「兵庫県」4.9%、「愛知県」4.6%などであった。なお、「政令指定都市・東京都特別区部」24.2%、「中核市・特例市」19.8%、「それ以外の一般市町村」47.3%となっていた。

2) 病院の設置主体

回答者が勤務している病院の設置主体を表 I-1-2) に示した。なお、設置主体の分類は以下のとおりである。「国」は厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国・独立行政法人）、「都道府県・市町村」は都道府県、市町村、「公的」は地方独立行政法人、日赤、済生会、北海道社会事業協会、厚生連、国民健康保険団体連合会。「医療法人・個人」は医療法人、個人、「私立学校法人」は私立学校法人、「その他」は全国社会保険共同連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合およびその連合会、共済組合およびその連合会、国民健康保険組合、特殊民法法人（財団法人・社団法人）、社会福祉法人、医療生協、会社、その他法人である。

表 I-1-2) 病院の設置主体

	件数 (%)
国	363 (16.1)
都道府県・市町村	496 (21.9)
公的(日赤・済生会・厚生連・北社協など)	293 (13.0)
医療法人・個人	609 (26.9)
私立学校法人	122 (5.4)
その他(全社連・共済組合・健保連・会社など)	358 (15.8)
無回答	19 (0.8)
合計	2260 (100.0)

「医療法人・個人」26.9%、「都道府県・市町村」21.9%が多く、次いで「国」16.1%、「その他（全社連・共済組合・健保連・会社など）」15.8%であった。

3) 病院の許可病床数

回答者が勤務している病院の許可病床数を表 I-1-3) に示した。

表 I-1-3) 病院の許可病床数

	件数 (%)
99床以下	170 (7.5)
100-199床	477 (21.1)
200-399床	697 (30.8)
400-599床	453 (20.0)
600床以上	398 (17.6)
無回答	65 (2.9)
合計	2260 (100.0)

許可病床数は、「99床以下」7.5%、「100～199床」21.1%、「200～399床」30.8%、「400～599床」20.0%、「600床以上」17.6%であった。

2. 回答者の属性

1) 回答者の性別と年齢階級

回答者全員 2,260 名について、年齢・性別を表 I-2-1) に示した。

表 I-2-1) 回答者の性別と年齢階級

	女性	男性	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30歳未満	395 (95.4)	19 (4.6)	0 (0.0)	414 (100.0)
30-40歳未満	656 (92.0)	57 (8.0)	0 (0.0)	713 (100.0)
40-50歳未満	590 (97.2)	16 (2.6)	1 (0.2)	607 (100.0)
50-60歳未満	438 (98.4)	7 (1.6)	0 (0.0)	445 (100.0)
60歳以上	60 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	60 (100.0)
無回答	13 (61.9)	0 (0.0)	8 (38.1)	21 (100.0)
合計	2152 (95.2)	99 (4.4)	9 (0.4)	2260 (100.0)

2) 看護職としての経験年数、現在の病院での勤続年数、現在所属の看護単位での勤続年数、夜勤・交代制勤務をしていた通算年数

下記の設問すべてに回答した2,097名について、看護職としての経験年数、現在の病院での勤続年数、現在所属の看護単位での勤続年数、看護職としての経験年数のうち夜勤・交代制勤務をしていた通算年数を年齢階級別に表I-2-2)に示した。

表I-2-2) 看護職としての経験年数、現在の病院での勤続年数、現在所属の看護単位での勤続年数、夜勤・交代制勤務をしていた通算年数[年齢階級別]

	看護職としての 経験年数	病院での 勤続年数	看護単位での 勤続年数	夜勤などの 通算年数	回答者数
	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	件数
20-30歳未満	4.5 (2.3)	3.8 (2.2)	3.1 (2.1)	4.0 (2.4)	396
30-40歳未満	12.0 (4.0)	8.5 (5.0)	4.4 (3.7)	9.6 (4.5)	671
40-50歳未満	21.1 (5.0)	14.7 (8.1)	5.7 (5.6)	15.5 (7.2)	561
50-60歳未満	30.7 (5.3)	22.2 (10.6)	6.7 (7.3)	20.7 (9.3)	408
60歳以上	35.7 (6.3)	19.8 (13.7)	7.5 (7.0)	20.3 (10.8)	46
無回答	23.2 (8.2)	18.4 (10.4)	4.0 (6.7)	17.8 (9.8)	15
合計	17.2 (10.3)	12.3 (9.7)	5.0 (5.2)	12.6 (8.6)	2097

3) 所属看護単位

回答者全員について、所属看護単位を表I-2-3)に示した。

表I-2-3) 所属看護単位

一般 病棟	療養 病棟	精神 病棟	その他 病棟	救命 救急 センター	集中 治療室	手術室	外来	看護 管理室	中央 材料 部門	検査 部門	地域 医療 部門	その他	無回答	合計
件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
1054 (46.6)	149 (6.6)	81 (3.6)	56 (2.5)	39 (1.7)	95 (4.2)	151 (6.7)	313 (13.8)	83 (3.7)	3 (0.1)	25 (1.1)	32 (1.4)	155 (6.9)	24 (1.1)	2260 (100.0)

4) 一般病棟の看護職員配置基準

一般病棟に勤務している1,054名について、病棟の看護職員配置基準を表I-2-4)に示した。

表I-2-4) 一般病棟の看護職員配置基準

7対1	準7対1	10対1	13対1	15対1	7対1 特別	10対1 特別	特別	無回答	合計
件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
642 (60.9)	30 (2.8)	265 (25.1)	45 (4.3)	27 (2.6)	1 (0.1)	3 (0.3)	7 (0.7)	34 (3.2)	1054 (100.0)

5) 雇用形態[年齢階級別・経験年数階級別・所属看護単位別]

回答者全員について、雇用形態を年齢階級別、経験年数階級別、設置主体別、所属看護単位別に表I-2-5)に示した。

表I-2-5) 雇用形態[年齢階級別・経験年数階級別・設置主体別・所属看護単位別](次頁に続く)

		フルタイム 勤務の 正規職員	短時間 勤務の 正規職員	フルタイム 勤務の 臨時・ 嘱託職員	臨時・ 嘱託職員 (フルタイム 勤務以外)	パート タイマー	アルバイト	その他	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳 未満	398 (96.1)	5 (1.2)	5 (1.2)	0 (0.0)	4 (1.0)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	414 (100.0)
	30-40歳 未満	658 (92.3)	7 (1.0)	3 (0.4)	6 (0.8)	33 (4.6)	2 (0.3)	1 (0.1)	3 (0.4)	713 (100.0)
	40-50歳 未満	561 (92.4)	3 (0.5)	8 (1.3)	2 (0.3)	26 (4.3)	1 (0.2)	1 (0.2)	5 (0.8)	607 (100.0)
	50-60歳 未満	431 (96.9)	0 (0.0)	8 (1.8)	1 (0.2)	2 (0.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	2 (0.4)	445 (100.0)
	60歳以上	51 (85.0)	0 (0.0)	7 (11.7)	0 (0.0)	2 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	60 (100.0)
	無回答	18 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
経験年数階級	5年未満	289 (96.0)	0 (0.0)	4 (1.3)	0 (0.0)	6 (2.0)	1 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.3)	301 (100.0)
	5-10年 未満	325 (92.6)	7 (2.0)	1 (0.3)	2 (0.6)	14 (4.0)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	351 (100.0)
	10-15年 未満	330 (92.2)	4 (1.1)	5 (1.4)	2 (0.6)	16 (4.5)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	358 (100.0)
	15-20年 未満	295 (90.8)	3 (0.9)	3 (0.9)	3 (0.9)	17 (5.2)	0 (0.0)	1 (0.3)	3 (0.9)	325 (100.0)
	20-25年 未満	297 (94.0)	1 (0.3)	5 (1.6)	0 (0.0)	11 (3.5)	0 (0.0)	1 (0.3)	1 (0.3)	316 (100.0)
	25-30年 未満	231 (96.7)	0 (0.0)	2 (0.8)	2 (0.8)	1 (0.4)	1 (0.4)	0 (0.0)	2 (0.8)	239 (100.0)
	30-35年 未満	200 (96.6)	0 (0.0)	4 (1.9)	0 (0.0)	2 (1.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.5)	207 (100.0)
	35年以上	115 (94.3)	0 (0.0)	6 (4.9)	0 (0.0)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	122 (100.0)
	無回答	35 (85.4)	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (12.2)	41 (100.0)

表 I-2-5) 雇用形態[年齢階級別・経験年数階級別・設置主体別・所属看護単位別](前頁より続き)

		フルタイム勤務の正規職員	短時間勤務の正規職員	フルタイム勤務の臨時・嘱託職員	臨時・嘱託職員(フルタイム勤務以外)	パートタイマー	アルバイト	その他	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	343 (94.5)	0 (0.0)	6 (1.7)	2 (0.6)	7 (1.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (1.4)	363 (100.0)
	都道府県・市町村	472 (95.2)	4 (0.8)	7 (1.4)	3 (0.6)	8 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.2)	1 (0.2)	496 (100.0)
	公的	277 (94.5)	2 (0.7)	4 (1.4)	1 (0.3)	5 (1.7)	2 (0.7)	0 (0.0)	2 (0.7)	293 (100.0)
	医療法人・個人	555 (91.1)	5 (0.8)	8 (1.3)	0 (0.0)	35 (5.7)	0 (0.0)	2 (0.3)	4 (0.7)	609 (100.0)
	私立学校法人	116 (95.1)	0 (0.0)	2 (1.6)	1 (0.8)	2 (1.6)	1 (0.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	122 (100.0)
	その他	338 (94.4)	4 (1.1)	3 (0.8)	2 (0.6)	10 (2.8)	1 (0.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	358 (100.0)
	無回答	16 (84.2)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	1 (5.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.3)	19 (100.0)
所属看護単位	一般病棟	1003 (95.2)	7 (0.7)	11 (1.0)	2 (0.2)	23 (2.2)	3 (0.3)	2 (0.2)	3 (0.3)	1054 (100.0)
	療養病棟	139 (93.3)	0 (0.0)	3 (2.0)	0 (0.0)	5 (3.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.3)	149 (100.0)
	精神病棟	79 (97.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	81 (100.0)
	その他病棟	53 (94.6)	0 (0.0)	1 (1.8)	0 (0.0)	2 (3.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	56 (100.0)
	救命救急センター	39 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	39 (100.0)
	集中治療室	95 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	95 (100.0)
	手術室	146 (96.7)	0 (0.0)	1 (0.7)	2 (1.3)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (0.7)	151 (100.0)
	外来	259 (82.7)	8 (2.6)	7 (2.2)	3 (1.0)	32 (10.2)	0 (0.0)	1 (0.3)	3 (1.0)	313 (100.0)
	検査・中材・地域医療	57 (95.0)	0 (0.0)	3 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	60 (100.0)
	看護管理室	81 (97.6)	0 (0.0)	1 (1.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.2)	83 (100.0)
	その他	146 (94.2)	0 (0.0)	3 (1.9)	2 (1.3)	4 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	155 (100.0)
無回答	20 (83.3)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	1 (4.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (8.3)	24 (100.0)	
合計	2117 (93.7)	15 (0.7)	31 (1.4)	9 (0.4)	68 (3.0)	4 (0.2)	3 (0.1)	13 (0.6)	2260 (100.0)	

6) 職位[年齢階級別]

回答者全員について、職位を年齢階級別に表 I-2-6) に示した。

表 I-2-6) 職位[年齢階級別]

	スタッフ	中間管理職 (看護師長、副 看護師長、主 任など)	管理職 (看護部門全 体の長または それに準ずる 職位)	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30 歳未満	405 (97.8)	9 (2.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	414 (100.0)
30-40 歳未満	599 (84.0)	112 (15.7)	1 (0.1)	1 (0.1)	713 (100.0)
40-50 歳未満	332 (54.7)	249 (41.0)	21 (3.5)	5 (0.8)	607 (100.0)
50-60 歳未満	156 (35.1)	220 (49.4)	65 (14.6)	4 (0.9)	445 (100.0)
60 歳以上	20 (33.3)	19 (31.7)	20 (33.3)	1 (1.7)	60 (100.0)
無回答	10 (47.6)	9 (42.9)	0 (0.0)	2 (9.5)	21 (100.0)
合計	1522 (67.3)	618 (27.3)	107 (4.7)	13 (0.6)	2260 (100.0)

「スタッフ」67.3%、「中間管理職（看護師長、副看護師長、主任など）」27.3%、「管理職（看護部門全体の長またはそれに準ずる職位）」4.7%であった。

7) 所定労働時間

フルタイム勤務の正規職員 2,117 名の、所定労働時間を表 I-2-7) に示した。

表 I-2-7) 所定労働時間

	36 時間 未満	36-37 時間 未満	37-38 時間 未満	38-39 時間 未満	39-40 時間 未満	40 時間	無回答	合計
件数	28	27	112	171	48	1037	694	2117
(%)	(1.3)	(1.3)	(5.3)	(8.1)	(2.3)	(49.0)	(32.8)	(100.0)

8) 週休形態

フルタイム勤務の正規職員 2,117 名について、週休形態を三交代制と二交代制別に表 I-2-8) に示した。

表 I-2-8) 週休形態

	完全週休 2 日制	何らかの 週休 2 日制	月 3 回 週休 2 日制	週休 1 日半制	月 2 回 週休 2 日制	月 1 回 週休 2 日制	週休 1 日制	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制 (変則含む)	130 (21.2)	400 (65.4)	8 (1.3)	16 (2.6)	37 (6.0)	4 (0.7)	1 (0.2)	10 (1.6)	6 (1.0)	612 (100.0)
二交代制 (変則含む)	126 (18.6)	410 (60.4)	31 (4.6)	17 (2.5)	57 (8.4)	7 (1.0)	2 (0.3)	20 (2.9)	9 (1.3)	679 (100.0)
全体	616 (29.1)	1065 (50.3)	84 (4.0)	59 (2.8)	190 (9.0)	16 (0.8)	4 (0.2)	63 (3.0)	20 (0.9)	2117 (100.0)

9) 勤務形態

回答者全員について、勤務形態を表Ⅰ-2-9)に示した。

表Ⅰ-2-9) 勤務形態

	三交代制 (変則含む)	二交代制 (変則含む)	それ以外 の交代制	当直制	日勤のみ	夜勤専従	オンコール 体制	管理夜勤	管理当直	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
件数 (%)	621 (27.5)	691 (30.6)	41 (1.8)	97 (4.3)	633 (28.0)	8 (0.4)	32 (1.4)	23 (1.0)	67 (3.0)	39 (1.7)	8 (0.4)	2260 (100.0)

三交代制勤務者（三交代制勤務者は三交代制もしくは変則三交代制の勤務をしている者である。以下、三交代制勤務者）27.5%、二交代制勤務者（二交代制勤務者は二交代制もしくは変則二交代制の勤務をしている者である。以下、二交代制勤務者）30.6%、日勤のみ勤務者28.0%であった。なお、病院勤務の全職位を対象としており、日勤のみ勤務者の構成割合が高くなっている。

Ⅱ. 夜勤・交代制勤務の状況

1. 所属看護単位

1) 回答者の所属看護単位

回答者全員について、所属看護単位を勤務形態別に表Ⅱ-1-1)に示した。

表Ⅱ-1-1) 回答者の所属看護単位[勤務形態別]

	一般 病棟	療養 病棟	精神 病棟	その他 病棟	救命救急 センター	集中 治療室	手術室	外来	看護 管理室	中央・ 検査・ 地域部門	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制 (変則含む)	424 (68.3)	33 (5.3)	40 (6.4)	16 (2.6)	15 (2.4)	47 (7.6)	15 (2.4)	10 (1.6)	0 (0.0)	1 (0.2)	17 (2.7)	3 (0.5)	621 (100.0)
二交代制 (変則含む)	435 (63.0)	74 (10.7)	13 (1.9)	23 (3.3)	17 (2.5)	37 (5.4)	19 (2.7)	36 (5.2)	0 (0.0)	1 (0.1)	31 (4.5)	5 (0.7)	691 (100.0)
全体	1054 (46.6)	149 (6.6)	81 (3.6)	56 (2.5)	39 (1.7)	95 (4.2)	151 (6.7)	313 (13.8)	83 (3.7)	60 (2.7)	155 (6.9)	24 (1.1)	2260 (100.0)

回答者の所属看護単位は「一般病棟」46.6%、「外来」13.8%、「手術室」6.7%、「療養病棟」6.6%、「集中治療室」4.2%であった。

2) 患者／看護職員比率

交代制勤務者（交代制勤務者は三交代制勤務者と二交代制勤務者を指す。以下、交代制勤務者とする）について、患者及び看護師数に関する質問に記入した者（837名）のみを対象として、2011年1月15日9時と23時の患者数を看護職員数で除した患者／看護師比率（看護職員1人当たりの受け持ち患者数）を表Ⅱ-1-2)に示した。

表Ⅱ-1-2) 患者／看護職員比率

	一般病棟			療養病棟			精神 病棟	その他 病棟	救命 救急 セン ター	集中治療室			その他	全体	
	全体	三交 代制	二交 代制	全体	三交 代制	二交 代制				全体	三交 代制	二交 代制			
件数	593	295	298	68	20	48	39	33	17	70	41	29	17	837	
9 時	平均 (SD)	5.4 (2.3)	5.5 (2.3)	5.4 (2.3)	7.0 (3.1)	6.7 (2.5)	7.2 (3.3)	7.7 (3.7)	6.0 (2.5)	1.7 (0.8)	1.5 (0.7)	1.4 (0.8)	1.5 (0.6)	4.2 (2.5)	5.3 (2.7)
23 時	平均 (SD)	13.4 (4.9)	13.4 (4.5)	13.4 (5.3)	24.1 (13.3)	21.4 (8.0)	25.2 (14.9)	20.5 (12.8)	14.6 (6.4)	2.7 (1.2)	2.4 (1.2)	2.4 (1.1)	2.4 (1.2)	10.0 (8.2)	13.4 (8.1)

一般病棟における9時、23時の患者／看護職員比率の平均は、それぞれ5.4人、13.4人であった。

2. 夜勤手当

一勤務当たりの「深夜勤手当」「準夜勤手当」「夜勤手当」について、22時から5時までの深夜増額部分を除いた病院の支給基準額(定額部分)を設置主体別に表Ⅱ-2に示した。なお、件数については有効回答が得られた件数を記した。

表Ⅱ-2 一勤務当たりの夜勤手当の支給基準額[二交代制・三交代制別、一部設置主体別]

		深夜勤手当		準夜勤手当		夜勤手当	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
国	平均	55	4,463	55	3,773	84	8,136
	第1四分位数		3,200		2,900		6,400
	中位数		3,700		3,200		7,560
	第3四分位数		5,742		4,800		10,278
都道府県・市町村	平均	130	3,514	126	2,962	47	6,939
	第1四分位数		3,000		2,075		5,000
	中位数		3,300		2,900		6,800
	第3四分位数		4,000		3,425		8,300
公的	平均	48	4,943	47	3,858	46	8,933
	第1四分位数		3,550		3,000		7,975
	中位数		4,495		3,700		9,112
	第3四分位数		6,000		4,500		11,003
医療法人・個人	平均	67	6,109	67	4,716	186	11,479
	第1四分位数		5,000		4,000		10,000
	中位数		6,000		4,500		12,000
	第3四分位数		7,070		5,535		13,000
私立学校法人	平均	6	3,050	6	3,367	36	8,807
	第1四分位数		2,825		2,225		6,688
	中位数		3,100		2,850		9,000
	第3四分位数		3,350		4,050		10,650
その他	平均	64	5,142	65	4,090	80	9,652
	第1四分位数		3,850		3,000		7,625
	中位数		5,000		3,800		10,000
	第3四分位数		6,450		5,000		12,000
全体	平均	373	4,599	369	3,746	487	9,690
	第1四分位数		3,300		2,900		7,500
	中位数		4,100		3,400		10,000
	第3四分位数		6,000		4,500		12,000

全体で見ると、一勤務当たりの夜勤手当の支給基準額の平均は、「深夜勤手当」4,599円、「準夜勤手当」3,746円、「夜勤手当」9,690円となっていた。

3. 夜勤・交代制勤務の勤務計画表

1) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対する満足度

(1) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対する満足度

交代制勤務者の1,312名について、夜勤・交代制勤務の勤務計画表に満足度を年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別に表Ⅱ-3-1)-(1)に示した。

表Ⅱ-3-1)-(1) 勤務計画表に対する満足度[年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別]

		満足している	満足していない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	93 (25.9)	263 (73.3)	3 (0.8)	359 (100.0)
	30-40歳未満	124 (27.2)	326 (71.5)	6 (1.3)	456 (100.0)
	40-50歳未満	103 (31.1)	222 (67.1)	6 (1.8)	331 (100.0)
	50-60歳未満	36 (24.8)	107 (73.8)	2 (1.4)	145 (100.0)
	60歳以上	7 (53.8)	5 (38.5)	1 (7.7)	13 (100.0)
	無回答	1 (12.5)	7 (87.5)	0 (0.0)	8 (100.0)
経験年数階級	5年未満	70 (26.0)	195 (72.5)	4 (1.5)	269 (100.0)
	5-10年未満	70 (27.6)	184 (72.4)	0 (0.0)	254 (100.0)
	10-15年未満	63 (27.8)	163 (71.8)	1 (0.4)	227 (100.0)
	15-20年未満	49 (26.6)	129 (70.1)	6 (3.3)	184 (100.0)
	20-25年未満	47 (29.6)	110 (69.2)	2 (1.3)	159 (100.0)
	25-30年未満	33 (30.8)	73 (68.2)	1 (0.9)	107 (100.0)
	30-35年未満	14 (24.6)	42 (73.7)	1 (1.8)	57 (100.0)
	35年以上	13 (38.2)	21 (61.8)	0 (0.0)	34 (100.0)
	無回答	5 (23.8)	13 (61.9)	3 (14.3)	21 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	147 (23.7)	466 (75.0)	8 (1.3)	621 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	217 (31.4)	464 (67.1)	10 (1.4)	691 (100.0)
合計		364 (27.7)	930 (70.9)	18 (1.4)	1312 (100.0)

夜勤・交代制勤務の勤務計画表について、「満足していない」と回答した者が70.9%、「満足している」と回答した者が27.7%であった。

(2) 夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対して満足していない者の理由

前問で、夜勤・交代制勤務の勤務計画表に対して「満足していない」と回答した者（930名）について、満足していない理由を表Ⅱ-3-1)-(2)に示した。

表Ⅱ-3-1)-(2) 満足していない理由[年齢階級別・経験年数階級別・勤務形態別]複数回答

		勤務計画表の提示時期が遅い	希望（申請）の締め切りが早い	休日出勤が多い	希望（申請）が通らない	他のスタッフと差がある	他の病棟や看護単位と差がある	新人との勤務が多い	その他	無回答	回答者合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30 歳未満	145 (55.1)	115 (43.7)	57 (21.7)	66 (25.1)	45 (17.1)	46 (17.5)	22 (8.4)	61 (23.2)	4 (1.5)	263 (100.0)
	30-40 歳未満	149 (45.7)	100 (30.7)	105 (32.2)	80 (24.5)	83 (25.5)	78 (23.9)	52 (16.0)	89 (27.3)	3 (0.9)	326 (100.0)
	40-50 歳未満	85 (38.3)	74 (33.3)	65 (29.3)	69 (31.1)	40 (18.0)	49 (22.1)	31 (14.0)	55 (24.8)	4 (1.8)	222 (100.0)
	50-60 歳未満	36 (33.6)	27 (25.2)	33 (30.8)	37 (34.6)	28 (26.2)	23 (21.5)	17 (15.9)	32 (29.9)	4 (3.7)	107 (100.0)
	60 歳以上	2 (40.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (42.9)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	1 (14.3)	7 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	114 (58.5)	89 (45.6)	49 (25.1)	47 (24.1)	30 (15.4)	33 (16.9)	10 (5.1)	47 (24.1)	1 (0.5)	195 (100.0)
	5-10 年未満	95 (51.6)	68 (37.0)	46 (25.0)	52 (28.3)	39 (21.2)	35 (19.0)	28 (15.2)	44 (23.9)	3 (1.6)	184 (100.0)
	10-15 年未満	64 (39.3)	42 (25.8)	44 (27.0)	34 (20.9)	38 (23.3)	38 (23.3)	27 (16.6)	50 (30.7)	3 (1.8)	163 (100.0)
	15-20 年未満	52 (40.3)	37 (28.7)	41 (31.8)	34 (26.4)	46 (35.7)	36 (27.9)	21 (16.3)	36 (27.9)	2 (1.6)	129 (100.0)
	20-25 年未満	45 (40.9)	37 (33.6)	33 (30.0)	38 (34.5)	22 (20.0)	20 (18.2)	17 (15.5)	23 (20.9)	1 (0.9)	110 (100.0)
	25-30 年未満	20 (27.4)	29 (39.7)	24 (32.9)	17 (23.3)	12 (16.4)	18 (24.7)	9 (12.3)	22 (30.1)	1 (1.4)	73 (100.0)
	30-35 年未満	15 (35.7)	10 (23.8)	10 (23.8)	16 (38.1)	7 (16.7)	9 (21.4)	7 (16.7)	11 (26.2)	3 (7.1)	42 (100.0)
	35 年以上	8 (38.1)	6 (28.6)	8 (38.1)	9 (42.9)	4 (19.0)	5 (23.8)	4 (19.0)	6 (28.6)	1 (4.8)	21 (100.0)
	無回答	4 (30.8)	1 (7.7)	7 (53.8)	6 (46.2)	2 (15.4)	4 (30.8)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)
勤務形態	三交代制（変則含む）	201 (43.1)	168 (36.1)	130 (27.9)	132 (28.3)	100 (21.5)	106 (22.7)	52 (11.2)	123 (26.4)	9 (1.9)	466 (100.0)
	二交代制（変則含む）	216 (46.6)	151 (32.5)	132 (28.4)	121 (26.1)	100 (21.6)	92 (19.8)	72 (15.5)	117 (25.2)	7 (1.5)	464 (100.0)
	合計	417 (44.8)	319 (34.3)	262 (28.2)	253 (27.2)	200 (21.5)	198 (21.3)	124 (13.3)	240 (25.8)	16 (1.7)	930 (100.0)

夜勤・交代制勤務計画表に満足していない理由は、回答者が多い順に「勤務計画表の提示時期が遅い」44.8%、「希望（申請）の締め切りが早い」34.3%、「休日出勤が多い」28.2%、「希望（申請）が通らない」27.2%であった。

2) 勤務計画表作成時の希望と事前提示の状況

(1) 勤務計画表作成時に希望(申請)できる項目

交代制勤務者の1,312名について、勤務計画表作成時に希望(申請)できる事柄を設置主体別・許可病床数別・勤務形態別・年齢階級別に表Ⅱ-3-2)-(1)に示した。

表Ⅱ-3-2)-(1) 勤務計画表作成時に希望(申請)できる項目[設置主体別・許可病床数別・勤務形態別・年齢階級別]

		平日の休日	連続した休日	週末の休日(土・日)	有給休暇	夜勤回数	その他	何も希望できない	無回答	合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
設置主体	国	179 (76.5)	142 (60.7)	152 (65.0)	33 (14.1)	15 (6.4)	22 (9.4)	6 (2.6)	7 (3.0)	234 (100.0)
	都道府県・市町村	246 (78.3)	219 (69.7)	214 (68.2)	42 (13.4)	13 (4.1)	34 (10.8)	3 (1.0)	4 (1.3)	314 (100.0)
	公的	128 (83.7)	113 (73.9)	111 (72.5)	23 (15.0)	12 (7.8)	11 (7.2)	4 (2.6)	3 (2.0)	153 (100.0)
	医療法人・個人	240 (74.5)	216 (67.1)	180 (55.9)	92 (28.6)	76 (23.6)	35 (10.9)	4 (1.2)	10 (3.1)	322 (100.0)
	私立学校法人	54 (81.8)	48 (72.7)	45 (68.2)	9 (13.6)	5 (7.6)	4 (6.1)	1 (1.5)	0 (0.0)	66 (100.0)
	その他	157 (75.1)	143 (68.4)	137 (65.6)	46 (22.0)	32 (15.3)	25 (12.0)	1 (0.5)	5 (2.4)	209 (100.0)
	無回答	11 (78.6)	9 (64.3)	9 (64.3)	4 (28.6)	4 (28.6)	1 (7.1)	1 (7.1)	1 (7.1)	14 (100.0)
許可病床数	99床以下	66 (75.9)	63 (72.4)	61 (70.1)	28 (32.2)	15 (17.2)	11 (12.6)	0 (0.0)	1 (1.1)	87 (100.0)
	100-199床以下	198 (78.0)	173 (68.1)	162 (63.8)	64 (25.2)	51 (20.1)	22 (8.7)	2 (0.8)	7 (2.8)	254 (100.0)
	200-399床以下	311 (74.8)	275 (66.1)	256 (61.5)	79 (19.0)	45 (10.8)	43 (10.3)	7 (1.7)	11 (2.6)	416 (100.0)
	400-599床以下	224 (84.5)	188 (70.9)	167 (63.0)	35 (13.2)	22 (8.3)	25 (9.4)	2 (0.8)	6 (2.3)	265 (100.0)
	600床以上	185 (75.2)	163 (66.3)	172 (69.9)	35 (14.2)	20 (8.1)	28 (11.4)	6 (2.4)	3 (1.2)	246 (100.0)
	無回答	31 (70.5)	28 (63.6)	30 (68.2)	8 (18.2)	4 (9.1)	3 (6.8)	3 (6.8)	2 (4.5)	44 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	484 (77.9)	427 (68.8)	407 (65.5)	111 (17.9)	45 (7.2)	71 (11.4)	10 (1.6)	12 (1.9)	621 (100.0)
	二交代制(変則含む)	531 (76.8)	463 (67.0)	441 (63.8)	138 (20.0)	112 (16.2)	61 (8.8)	10 (1.4)	18 (2.6)	691 (100.0)
年齢階級	20-30歳未満	287 (79.9)	265 (73.8)	253 (70.5)	57 (15.9)	29 (8.1)	24 (6.7)	6 (1.7)	6 (1.7)	359 (100.0)
	30-40歳未満	356 (78.1)	318 (69.7)	303 (66.4)	82 (18.0)	61 (13.4)	50 (11.0)	3 (0.7)	12 (2.6)	456 (100.0)
	40-50歳未満	263 (79.5)	209 (63.1)	211 (63.7)	68 (20.5)	43 (13.0)	34 (10.3)	7 (2.1)	4 (1.2)	331 (100.0)
	50-60歳未満	94 (64.8)	86 (59.3)	68 (46.9)	38 (26.2)	23 (15.9)	22 (15.2)	4 (2.8)	7 (4.8)	145 (100.0)
	60歳以上	9 (69.2)	7 (53.8)	6 (46.2)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)
	無回答	6 (75.0)	5 (62.5)	7 (87.5)	1 (12.5)	0 (0.0)	1 (12.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (100.0)
合計	1015 (77.4)	890 (67.8)	848 (64.6)	249 (19.0)	157 (12.0)	132 (10.1)	20 (1.5)	30 (2.3)	1312 (100.0)	

勤務計画表作成時に希望できると回答した項目は「平日の休日」、「連続した休日」、「週末の休日(土・日)」がいずれも7割前後、「有給休暇」は2割にとどまっていた。

(2) 勤務計画表の提示期間と事前提示の時期

交代制勤務者について、勤務計画表が提示される場合の提示期間および時期を設置主体別、許可病床数別、勤務形態別に表Ⅱ-3-2)-(2)に示した。なお、翌月1か月分の勤務計画表が何週間前に提示されるか、あるいは何か月分の勤務計画表が何週間前に提示されるかを選択して回答するよう求めている。

表Ⅱ-3-2)-(2) 勤務計画表作成時の事前提示の時期[設置主体別・許可病床数別・勤務形態別]

		1か月分の勤務表が提示される場合					3か月分の勤務表が提示される場合	無回答	合計
		一週間前未満	一週間前～二週間前以上	二週間前～三週間前未満	三週間前～四週間前未満	四週間前以上	三週間前～四週間前		
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	86 (36.8)	82 (35.0)	36 (15.4)	5 (2.1)	10 (4.3)	0 (0.0)	15 (6.4)	234 (100.0)
	都道府県・市町村	98 (31.2)	144 (45.9)	30 (9.6)	9 (2.9)	12 (3.8)	1 (0.3)	20 (6.4)	314 (100.0)
	公的	41 (26.8)	65 (42.5)	22 (14.4)	6 (3.9)	6 (3.9)	0 (0.0)	13 (8.5)	153 (100.0)
	医療法人・個人	114 (35.4)	113 (35.1)	49 (15.2)	13 (4.0)	11 (3.4)	0 (0.0)	22 (6.8)	322 (100.0)
	私立学校法人	21 (31.8)	32 (48.5)	11 (16.7)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.5)	66 (100.0)
	その他	92 (44.0)	67 (32.1)	22 (10.5)	4 (1.9)	4 (1.9)	1 (0.5)	19 (9.1)	209 (100.0)
	無回答	5 (35.7)	7 (50.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	1 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	14 (100.0)
許可病床数	99床以下	31 (35.6)	43 (49.4)	7 (8.0)	0 (0.0)	3 (3.4)	0 (0.0)	3 (3.4)	87 (100.0)
	100-199床以下	86 (33.9)	101 (39.8)	33 (13.0)	10 (3.9)	3 (1.2)	0 (0.0)	21 (8.3)	254 (100.0)
	200-399床以下	159 (38.2)	131 (31.5)	61 (14.7)	13 (3.1)	16 (3.8)	1 (0.2)	35 (8.4)	416 (100.0)
	400-599床以下	103 (38.9)	102 (38.5)	23 (8.7)	8 (3.0)	10 (3.8)	1 (0.4)	18 (6.8)	265 (100.0)
	600床以上	65 (26.4)	112 (45.5)	43 (17.5)	5 (2.0)	11 (4.5)	0 (0.0)	10 (4.1)	246 (100.0)
	無回答	13 (29.5)	21 (47.7)	4 (9.1)	2 (4.5)	1 (2.3)	0 (0.0)	3 (6.8)	44 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	208 (33.5)	256 (41.2)	71 (11.4)	17 (2.7)	24 (3.9)	2 (0.3)	43 (6.9)	621 (100.0)
	二交代制(変則含む)	249 (36.0)	254 (36.8)	100 (14.5)	21 (3.0)	20 (2.9)	0 (0.0)	47 (6.8)	691 (100.0)
	合計	457 (34.8)	510 (38.9)	171 (13.0)	38 (2.9)	44 (3.4)	2 (0.2)	90 (6.9)	1312 (100.0)

勤務の計画表の提示期間は「1か月分」がほとんどであり、「一週間前～二週間前以上」が38.9%と最も多く、次いで「一週間前未満」が34.8%となっている。

4. 夜勤・交代制勤務に関する相談体制の有無

交代制勤務者 1,312 名について、夜勤・交代制勤務に関する相談体制の有無を設置主体別・許可病床数別に表Ⅱ-4 に示した。

表Ⅱ-4 夜勤・交代制勤務に関する相談体制の有無[設置主体別・許可病床数別・勤務形態別]

		病院内の相談窓口の有無			合計
		ある	ない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	34 (14.5)	195 (83.3)	5 (2.1)	234 (100.0)
	都道府県・市町村	42 (13.4)	265 (84.4)	7 (2.2)	314 (100.0)
	公的	31 (20.3)	122 (79.7)	0 (0.0)	153 (100.0)
	医療法人・個人	60 (18.6)	258 (80.1)	4 (1.2)	322 (100.0)
	私立学校法人	9 (13.6)	56 (84.8)	1 (1.5)	66 (100.0)
	その他	29 (13.9)	174 (83.3)	6 (2.9)	209 (100.0)
	無回答	3 (21.4)	11 (78.6)	0 (0.0)	14 (100.0)
許可病床数	99 床以下	14 (16.1)	71 (81.6)	2 (2.3)	87 (100.0)
	100-199 床以下	38 (15.0)	212 (83.5)	4 (1.6)	254 (100.0)
	200-399 床以下	51 (12.3)	359 (86.3)	6 (1.4)	416 (100.0)
	400-599 床以下	43 (16.2)	217 (81.9)	5 (1.9)	265 (100.0)
	600 床以上	58 (23.6)	184 (74.8)	4 (1.6)	246 (100.0)
	無回答	4 (9.1)	38 (86.4)	2 (4.5)	44 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	85 (13.7)	525 (84.5)	11 (1.8)	621 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	123 (17.8)	556 (80.5)	12 (1.7)	691 (100.0)
合計		208 (15.9)	1081 (82.4)	23 (1.8)	1312 (100.0)

夜勤・交代制勤務に関する相談窓口が「ある」と回答した者は 15.9%であり、「600 床以上」の大規模病院においても 23.6%にとどまる。

5. 深夜勤あるいは夜勤に関する就労制限

交代制勤務者について、深夜勤あるいは夜勤に関する年齢、母性保護、育児、介護による就労制限および適用の状況を表Ⅱ-5に示した。

表Ⅱ-5 深夜勤あるいは夜勤に関する年齢・母性保護・育児・介護の就労制限および適用の状況

	制限の有無			合計	適用の状況				合計
	制限がある	制限がない	無回答		適用を受けた	適用を受けなかった	非該当	無回答	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢	35 (2.7)	1168 (89.0)	109 (8.3)	1312 (100.0)	2 (5.7)	1 (2.9)	25 (71.4)	7 (20.0)	35 (100.0)
母性保護	336 (25.6)	667 (50.8)	309 (23.6)	1312 (100.0)	48 (14.3)	40 (11.9)	204 (60.7)	44 (13.1)	336 (100.0)
育児	277 (21.1)	710 (54.1)	325 (24.8)	1312 (100.0)	30 (10.8)	56 (20.2)	158 (57.0)	33 (11.9)	277 (100.0)
介護	195 (14.9)	743 (56.6)	374 (28.5)	1312 (100.0)	2 (1.0)	35 (17.9)	127 (65.1)	31 (15.9)	195 (100.0)

「母性保護による就労制限」があると回答した336名(25.6%)のうち、非該当および無回答を除く適用の対象となった88名についてみると、適用を受けた者は約半数となっていた。

「育児による就労制限」があると回答した277名(21.1%)のうち、非該当および無回答を除く適用の対象となった86名についてみると、適用を受けた者は3割強となっていた。

Ⅲ. 三交代制勤務の状況

1. 日勤・準夜勤・深夜勤の回数

スタッフかつフルタイム勤務の正規職員の三交代制勤務者について、三交代制の勤務回数に関する回答に不備のない者（269名）のみを対象として、2010年11月の1か月間の日勤・準夜勤・深夜勤などの回数を表Ⅲ-1-1) に示した。さらに、一定程度の標本数が得られた一般病棟勤務者、集中治療室勤務者について、それぞれ表Ⅲ-1-2) と表Ⅲ-1-3) に示した。

2. 2010年11月の1か月間の夜勤回数

2010年11月の1か月間の準夜勤回数、深夜勤回数、夜勤回数（準夜勤+深夜勤）の平均を年齢階級別に表Ⅲ-2 に示した。

表Ⅲ-2 2010年11月の1か月間の夜勤回数[年齢階級別]

	準夜勤回数	深夜勤回数	夜勤回数 (準夜勤+ 深夜勤)	回答者数
	平均 (SD)	平均 (SD)	平均 (SD)	件数
20-30 歳未満	4.3 (1.0)	4.3 (1.3)	8.6 (1.7)	81
30-40 歳未満	4.2 (1.3)	4.2 (1.4)	8.4 (2.2)	93
40-50 歳未満	4.2 (1.0)	4.3 (1.4)	8.5 (1.7)	65
50 歳以上	4.3 (1.1)	4.2 (1.7)	8.5 (2.4)	28
無回答	5.0 (1.4)	5.0 (1.4)	10.0 (10.0)	2
合計	4.2 (1.1)	4.3 (1.4)	8.5 (2.0)	269

夜勤回数の月平均は、「20-30 歳未満」8.6回、「30-40 歳未満」8.4回、「40-50 歳未満」8.5回、「50-60 歳未満」8.5回であり、年代による差はみられなかった。

表Ⅲ-1-1) 2010年11月の三交代制勤務者の日勤・準夜勤・深夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		日勤回数のうち 「日勤→深夜勤」 シフト回数		夜勤回数 (準夜勤回数+ 深夜勤回数)		準夜勤回数		準夜勤回数のうち 「準夜勤→日勤」 シフト回数		深夜勤回数		深夜勤回数のうち 2連続回数		深夜勤回数のうち 3連続回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	61	(22.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	240	(89.2)	0	(0.0)	189	(70.3)	267	(99.3)
1回	-	-	0	(0.0)	6	(2.2)	0	(0.0)	4	(1.5)	12	(4.5)	5	(1.9)	29	(10.8)	2	(0.7)
2回	-	-	0	(0.0)	18	(6.7)	3	(1.1)	12	(4.5)	8	(3.0)	15	(5.6)	37	(13.8)	0	(0.0)
3回	-	-	3	(1.1)	43	(16.0)	0	(0.0)	39	(14.5)	8	(3.0)	37	(13.8)	9	(3.3)	0	(0.0)
4回	-	-	1	(0.4)	89	(33.1)	5	(1.9)	117	(43.5)	0	(0.0)	120	(44.6)	4	(1.5)	0	(0.0)
5回	-	-	3	(1.1)	40	(14.9)	6	(2.2)	65	(24.2)	1	(0.4)	62	(23.0)	0	(0.0)	-	-
6回	-	-	4	(1.5)	9	(3.3)	10	(3.7)	26	(9.7)	0	(0.0)	20	(7.4)	1	(0.4)	-	-
7回	-	-	9	(3.3)	1	(0.4)	28	(10.4)	5	(1.9)	0	(0.0)	2	(0.7)	-	-	-	-
8回	-	-	20	(7.4)	2	(0.7)	101	(37.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	4	(1.5)	-	-	-	-
9回	-	-	27	(10.0)	0	(0.0)	58	(21.6)	1	(0.4)	0	(0.0)	1	(0.4)	-	-	-	-
10回	-	-	64	(23.8)	0	(0.0)	34	(12.6)	0	(0.0)	-	-	1	(0.4)	-	-	-	-
11回	-	-	42	(15.6)	0	(0.0)	9	(3.3)	0	(0.0)	-	-	1	(0.4)	-	-	-	-
12回	0	(0.0)	47	(17.5)	0	(0.0)	8	(3.0)	0	(0.0)	-	-	1	(0.4)	-	-	-	-
13回	0	(0.0)	26	(9.7)	0	(0.0)	3	(1.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
14回	0	(0.0)	10	(3.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
15回	1	(0.4)	4	(1.5)	0	(0.0)	1	(0.4)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
16回	2	(0.7)	4	(1.5)	0	(0.0)	1	(0.4)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
17回	5	(1.9)	2	(0.7)	0	(0.0)	1	(0.4)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
18回	28	(10.4)	1	(0.4)	0	(0.0)	1	(0.4)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
19回	57	(21.2)	1	(0.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
20回	102	(37.9)	1	(0.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
21回	32	(11.9)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
22回	37	(13.8)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
23回	3	(1.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
24回	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
25回	2	(0.7)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)
合計	5,364		2,877		804		2,282		1,138		57		1,144		152		2	
平均	19.9		10.7		3.0		8.5		4.2		0.2		4.3		0.6		0.0	

夜勤回数は月平均 8.5 回と依然多く、1965年（昭和 40年）の人事院判定で示された目安である 8 日から減っていない。また、1 か月間に 9 回以上の夜勤を 43.1%が行っており、深夜勤は 2 連続で行った者が 29.8%であった。

表Ⅲ-1-2) 2010年11月の三交代制勤務者の一般病棟における日勤・準夜勤・深夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		日勤回数のうち 「日勤→深夜勤」 シフト回数		夜勤回数 (準夜勤回数+ 深夜勤回数)		準夜勤回数		準夜勤回数のうち 「準夜勤→日勤」 シフト回数		深夜勤回数		深夜勤回数のうち 2連続回数		深夜勤回数のうち 3連続回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	39	(20.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	173	(91.5)	0	(0.0)	138	(73.0)	188	(99.5)
1回	-	-	0	(0.0)	4	(2.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	6	(3.2)	2	(1.1)	18	(9.5)	1	(0.5)
2回	-	-	0	(0.0)	14	(7.4)	0	(0.0)	6	(3.2)	6	(3.2)	7	(3.7)	27	(14.3)	0	(0.0)
3回	-	-	2	(1.1)	28	(14.8)	0	(0.0)	28	(14.8)	4	(2.1)	28	(14.8)	3	(1.6)	0	(0.0)
4回	-	-	1	(0.5)	67	(35.4)	1	(0.5)	91	(48.1)	0	(0.0)	93	(49.2)	3	(1.6)	0	(0.0)
5回	-	-	1	(0.5)	30	(15.9)	4	(2.1)	45	(23.8)	0	(0.0)	43	(22.8)	0	(0.0)	-	-
6回	-	-	2	(1.1)	5	(2.6)	5	(2.6)	17	(9.0)	0	(0.0)	9	(4.8)	0	(0.0)	-	-
7回	-	-	5	(2.6)	1	(0.5)	22	(11.6)	1	(0.5)	0	(0.0)	2	(1.1)	-	-	-	-
8回	-	-	15	(7.9)	1	(0.5)	78	(41.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(1.6)	-	-	-	-
9回	-	-	19	(10.1)	0	(0.0)	43	(22.8)	1	(0.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-
10回	-	-	48	(25.4)	0	(0.0)	24	(12.7)	0	(0.0)	-	-	1	(0.5)	-	-	-	-
11回	-	-	33	(17.5)	0	(0.0)	4	(2.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
12回	0	(0.0)	37	(19.6)	0	(0.0)	3	(1.6)	0	(0.0)	-	-	1	(0.5)	-	-	-	-
13回	0	(0.0)	17	(9.0)	0	(0.0)	2	(1.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
14回	0	(0.0)	6	(3.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
15回	0	(0.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
16回	2	(1.1)	1	(0.5)	0	(0.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
17回	5	(2.6)	1	(0.5)	0	(0.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
18回	24	(12.7)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
19回	36	(19.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
20回	77	(40.7)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
21回	15	(7.9)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
22回	26	(13.8)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
23回	2	(1.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
24回	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
25回	2	(1.1)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)	189	(100.0)
合計	3,756		1,993		579		1,604		803		30		801		93		1	
平均	19.9		10.5		3.1		8.5		4.2		0.2		4.2		0.5		0.0	

一般病棟においては、夜勤回数は8.5回、深夜勤を2連続で行った者は27.0%であった。

表Ⅲ-1-3) 2010年11月の三交代制勤務者の集中治療室における日勤・準夜勤・深夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		日勤回数のうち 「日勤→深夜勤」 シフト回数		夜勤回数 (準夜勤回数+ 深夜勤回数)		準夜勤回数		準夜勤回数のうち 「準夜勤→日勤」 シフト回数		深夜勤回数		深夜勤回数のうち 2連続回数		深夜勤回数のうち 3連続回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	6	(25.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	22	(91.7)	0	(0.0)	11	(45.8)	23	(95.8)
1回	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	4	(16.7)	1	(4.2)
2回	-	-	0	(0.0)	1	(4.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.2)	4	(16.7)	0	(0.0)
3回	-	-	1	(4.2)	4	(16.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.2)	0	(0.0)	4	(16.7)	0	(0.0)
4回	-	-	0	(0.0)	7	(29.2)	0	(0.0)	11	(45.8)	0	(0.0)	9	(37.5)	1	(4.2)	-	-
5回	-	-	0	(0.0)	4	(16.7)	0	(0.0)	7	(29.2)	1	(4.2)	7	(29.2)	0	(0.0)	-	-
6回	-	-	0	(0.0)	2	(8.3)	0	(0.0)	4	(16.7)	0	(0.0)	5	(20.8)	-	-	-	-
7回	-	-	2	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-
8回	-	-	3	(12.5)	0	(0.0)	7	(29.2)	0	(0.0)	-	-	1	(4.2)	-	-	-	-
9回	-	-	3	(12.5)	0	(0.0)	7	(29.2)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
10回	-	-	8	(33.3)	0	(0.0)	2	(8.3)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
11回	-	-	2	(8.3)	0	(0.0)	3	(12.5)	0	(0.0)	-	-	1	(4.2)	-	-	-	-
12回	0	(0.0)	1	(4.2)	0	(0.0)	3	(12.5)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
13回	0	(0.0)	3	(12.5)	0	(0.0)	1	(4.2)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
14回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
15回	0	(0.0)	1	(4.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
16回	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
17回	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
18回	1	(4.2)	0	(0.0)	-	-	1	(4.2)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
19回	7	(29.2)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
20回	8	(33.3)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
21回	5	(20.8)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
22回	2	(8.3)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
23回	1	(4.2)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	-	-
24回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)	24	(100.0)
合計		483		236		74		239		117		8		122		28		1
平均		20.1		9.8		3.1		10.0		4.9		0.3		5.1		1.2		0.0

集中治療室においては、夜勤回数は10.0回であり、一般病棟に比較して多かった。また、深夜勤を2連続で行った者が54.2%であった。

3. 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

1) 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

三交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、(1) 日勤→深夜勤のシフトの回数、(2) 業務終了から次の業務開始までの時間が日勤終了から深夜勤開始までの規定時間間隔より短かった回数、(3) 準夜勤→日勤のシフトの回数、(4) 業務終了から次の業務開始までの時間が準夜勤終了から日勤開始までの規定時間間隔より短かった回数、を表Ⅲ-3-1) に示した。

表Ⅲ-3-1) 三交代制における「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフト

	日勤→深夜勤のシフト				準夜勤→日勤のシフト			
	日勤→深夜勤のシフトの回数		業務終了から次の業務開始までの時間が、日勤終了から深夜勤開始までの規定時間間隔より短かった回数		準夜勤→日勤のシフトの回数		業務終了から次の業務開始までの時間が、準夜勤終了から日勤開始までの規定時間間隔より短かった回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	61	(22.7)	71	(26.4)	240	(89.2)	14	(5.2)
1回	6	(2.2)	21	(7.8)	12	(4.5)	7	(2.6)
2回	18	(6.7)	22	(8.2)	8	(3.0)	2	(0.7)
3回	43	(16.0)	25	(9.3)	8	(3.0)	4	(1.5)
4回	89	(33.1)	38	(14.1)	0	(0.0)	0	(0.0)
5回	40	(14.9)	12	(4.5)	1	(0.4)	1	(0.4)
6回	9	(3.3)	5	(1.9)	-	-	-	-
7回	1	(0.4)	1	(0.4)	-	-	-	-
8回	2	(0.7)	0	(0.0)	-	-	-	-
無回答	-	-	74	(27.5)	-	-	241	(89.6)
計	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)	269	(100.0)

三交代制勤務者に関しては、勤務間隔が十分に取りにくいシフトとして、日勤の後に深夜勤に入る日勤→深夜勤シフトと、準夜勤の後に日勤に入る準夜勤→日勤シフトがあり、2010年11月の1か月間に日勤→深夜勤シフトがあった者は77.3%に上る。また、日勤→深夜勤シフトにおいて、業務終了から次の業務開始までの時間が規定時間より短いことがあった回数は、「4回」が最も多くなっていた。

一方、準夜勤→日勤シフトがあった者は10.8%であり、同様に日勤→深夜勤のシフトにおいて業務終了から次の業務開始までの時間が規定時間より短いことがあった回数は、「1回」が最も多かった。

2) 「日勤→深夜勤」シフトで業務終了から次の業務開始までの時間が最も短かった時間数

業務終了から次の業務開始までの時間が規定の時間より短くなることがあったと回答した者に限定して、上記の勤務間隔が十分に取りにくいシフトのうち「日勤→深夜勤」のシフトにおいて、業務終了から次の業務開始までの最も短かった時間を表Ⅲ-3-2) に示した。

表Ⅲ-3-2) 「日勤→深夜勤」シフトで業務終了から次の業務開始までの時間が最も短かった時間数

	件数	(%)
5時間未満	56	(48.3)
5-6時間未満	34	(29.3)
6-7時間未満	12	(10.3)
7-8時間未満	9	(7.8)
8-9時間未満	1	(0.9)
9-10時間未満	1	(0.9)
10-11時間未満	3	(2.6)
11-12時間未満	0	(0.0)
合計	116	(100.0)

「日勤→深夜勤」シフトで業務終了から次の業務開始までの時間が最も短かった勤務間隔時間は、「6時間未満」が77.6%となっていた。

4. 三交代制の業務開始時刻が早くなる勤務編成

三交代制勤務者のうち、フルタイムの正規職員で勤務回数に関する回答に不備のない者を対象として、(1) 深夜勤→準夜勤の組み合わせ、(2) 準夜勤→日勤の組み合わせ（業務開始時刻が早くなる勤務編成）の回数を表Ⅲ-4) に示した。

表Ⅲ-4 三交代制の業務開始時刻が早くなる勤務編成

	深夜勤→準夜勤の 組み合わせ		準夜勤→日勤の 組み合わせ	
	件数	(%)	件数	(%)
0回	80	(29.7)	227	(84.4)
1回	36	(13.4)	14	(5.2)
2回	40	(14.9)	8	(3.0)
3回	46	(17.1)	6	(2.2)
4回	43	(16.0)	0	(0.4)
5回	13	(4.8)	1	(0.0)
6回	2	(0.7)	0	(0.0)
7回	1	(0.4)	0	(0.0)
無回答	8	(3.0)	13	(4.8)
計	269	(100.0)	269	(100.0)

深夜勤→準夜勤の組み合わせがある割合は67.3%にのぼった。また、準夜勤→日勤の組み合わせがある割合は10.8%であった。

5. 三交代制勤務者の勤務間隔に関する基準について

1) 前の勤務と次の勤務との勤務間隔に関する基準の有無

三交代制勤務者について、前の勤務と次の勤務との勤務間隔に関する基準の有無を、設置主体別、許可病床数別に表Ⅲ-5-1) に示した。

表Ⅲ-5-1) 前の勤務と次の勤務との勤務間隔に関する基準の有無[設置主体別・許可病床数別]

		基準がある	基準がない	基準の有無を 知らない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置 主体	国	33 (29.5)	21 (18.8)	50 (44.6)	8 (7.1)	112 (100.0)
	都道府県・ 市町村	41 (17.7)	59 (25.4)	112 (48.3)	20 (8.6)	232 (100.0)
	公的	15 (17.2)	15 (17.2)	48 (55.2)	9 (10.3)	87 (100.0)
	医療法人・ 個人	15 (18.8)	28 (35.0)	30 (37.5)	7 (8.8)	80 (100.0)
	私立学校法人	6 (40.0)	1 (6.7)	6 (40.0)	2 (13.3)	15 (100.0)
	その他	23 (25.3)	18 (19.8)	43 (47.3)	7 (7.7)	91 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	1 (25.0)	1 (25.0)	2 (50.0)	4 (100.0)
許可 病床 数	99床以下	10 (30.3)	9 (27.3)	10 (30.3)	4 (12.1)	33 (100.0)
	100-199床 以下	16 (18.4)	23 (26.4)	42 (48.3)	6 (6.9)	87 (100.0)
	200-399床 以下	57 (27.0)	51 (24.2)	85 (40.3)	18 (8.5)	211 (100.0)
	400-599床 以下	23 (15.6)	33 (22.4)	77 (52.4)	14 (9.5)	147 (100.0)
	600床以上	25 (21.0)	25 (21.0)	60 (50.4)	9 (7.6)	119 (100.0)
	無回答	2 (8.3)	2 (8.3)	16 (66.7)	4 (16.7)	24 (100.0)
合計		133 (21.4)	143 (23.0)	290 (46.7)	55 (8.9)	621 (100.0)

2) 勤務間隔の最低時間数

前の勤務と次の勤務との勤務間隔に関する「基準がある」と回答した者について、2011年10月の勤務において、前の勤務と次の勤務との勤務間隔の最低時間数を表Ⅲ-5-2) に示した。

表Ⅲ-5-2) 勤務間隔の最低時間数

		件数	(%)
勤務 間隔 の 最 低 時 間 数	5時間未満	3	(3.4)
	5-6時間未満	1	(1.1)
	6-7時間未満	3	(3.4)
	7-8時間未満	16	(18.4)
	8-9時間未満	38	(43.7)
	9-10時間未満	1	(1.1)
	10-11時間未満	0	(0.0)
	11-12時間未満	1	(1.1)
	12-13時間未満	12	(13.8)
	13-14時間未満	0	(0.0)
	14-15時間未満	0	(0.0)
	15-16時間未満	1	(1.1)
	16時間以上	11	(12.6)
	無回答・不明	46	
合計		133	(100.0)

前の勤務と次の勤務との勤務間隔に関する「基準がある」と回答していた者のうち、実際の勤務間隔の最低時間数が「12時間未満」であった割合は72.4%となっていた。

Ⅳ. 二交代制勤務の状況

1. 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

1) 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

二交代制勤務者について、勤務する病院の夜勤の拘束時間を表Ⅳ-1-1) に示した。「16時間未満」12.2%に対して、「16時間以上」が87.7%と多くなっている。

表Ⅳ-1-1) 二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

		件数	(%)
二交代制夜勤の 拘束時間	16時間未満	73	(12.3)
	16時間以上	521	(87.7)

2) 三交代制と二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

夜勤の拘束時間の分布について、三交代制と二交代制勤務者を合わせて表Ⅳ-1-2) に示した。

表Ⅳ-1-2) 三交代制と二交代制勤務者の夜勤の拘束時間

		三交代制(変則含む)		二交代制(変則含む)		三交代制・二交代制計	
		件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
拘束時間	8時間未満	2	(0.4)	-	-	2	(0.2)
	8-8.5時間未満	41	(7.2)	-	-	41	(3.5)
	8.5-9時間未満	426	(75.0)	-	-	426	(36.7)
	9-9.5時間未満	59	(10.4)	-	-	59	(5.1)
	9.5-10時間未満	13	(2.3)	-	-	13	(1.1)
	10-11時間未満	10	(1.8)	-	-	10	(0.9)
	11-12時間未満	10	(1.8)	-	-	10	(0.9)
	12-13時間未満	7	(1.2)	18	(3.0)	25	(2.2)
	13-14時間未満	-	-	14	(2.4)	14	(1.2)
	14-15時間未満	-	-	18	(3.0)	18	(1.5)
	15-16時間未満	-	-	23	(3.9)	23	(2.0)
	16-17時間未満	-	-	322	(54.2)	322	(27.7)
	17-18時間未満	-	-	183	(30.8)	183	(15.7)
	18-19時間未満	-	-	11	(1.9)	11	(0.9)
	19-20時間未満	-	-	4	(0.7)	4	(0.3)
	20時間以上	-	-	1	(0.2)	1	(0.1)
	合計		568	(100.0)	594	(100.0)	1162

三交代制と二交代制を合わせた計でみると、「9時間未満」40.4%、「9-12時間未満」7.9%、「12-16時間未満」6.9%、「16時間以上」44.8%であった。

2. 2010年11月の各勤務帯の出勤回数

スタッフかつフルタイム勤務の正規職員のスタッフの二交代制勤務者について、二交代制の勤務回数に関する回答に不備のない者（275名）のみを対象として、2010年11月の1か月間の日勤・夜勤などの回数を、表Ⅳ-2-1) に示した。さらに、一定程度の標本数が得られた一般病棟勤務者、療養病棟勤務者についても、それぞれ表Ⅳ-2-2) と表Ⅳ-2-3) に示した。

3. 2011年11月の1か月間の夜勤回数

2010年11月の1か月間の夜勤回数の平均を年齢階級別に表Ⅳ-3 に示した。

表Ⅳ-3 2010年11月の二交代制勤務者の夜勤回数[年齢階級別]

		夜勤回数	回答者数
		平均 (SD)	件数
年齢階級別	20-30 歳未満	4.7 (1.6)	112
	30-40 歳未満	4.7 (1.7)	103
	40-50 歳未満	4.2 (1.5)	41
	50 歳以上	4.0 (1.4)	19
合計		4.6 (1.6)	275

表Ⅳ-2-1) 2010年11月の二交代制勤務者の日勤・夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		夜勤回数		夜勤回数のうち 2連続回数		夜勤回数のうち 3連続回数		夜勤の仮眠時に 起こされた回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	228	(82.9)	270	(98.2)	195	(70.9)
1回	-	-	2	(0.7)	4	(1.5)	26	(9.5)	4	(1.5)	36	(13.1)
2回	-	-	0	(0.0)	16	(5.8)	17	(6.2)	1	(0.4)	13	(4.7)
3回	-	-	1	(0.4)	29	(10.5)	2	(0.7)	0	(0.0)	11	(4.0)
4回	-	-	1	(0.4)	88	(32.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(1.1)
5回	-	-	5	(1.8)	87	(31.6)	2	(0.7)	-	-	10	(3.6)
6回	-	-	7	(2.5)	30	(10.9)	0	(0.0)	-	-	2	(0.7)
7回	-	-	11	(4.0)	7	(2.5)	-	-	-	-	1	(0.4)
8回	-	-	17	(6.2)	4	(1.5)	-	-	-	-	1	(0.4)
9回	-	-	25	(9.1)	4	(1.5)	-	-	-	-	1	(0.4)
10回	-	-	48	(17.5)	4	(1.5)	-	-	-	-	2	(0.7)
11回	-	-	35	(12.7)	1	(0.4)	-	-	-	-	0	(0.0)
12回	5	(1.8)	33	(12.0)	1	(0.4)	-	-	-	-	0	(0.0)
13回	13	(4.7)	26	(9.5)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
14回	15	(5.5)	21	(7.6)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
15回	20	(7.3)	14	(5.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
16回	23	(8.4)	8	(2.9)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
17回	15	(5.5)	11	(4.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
18回	19	(6.9)	5	(1.8)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
19回	25	(9.1)	3	(1.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
20回	70	(25.5)	2	(0.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
21回	33	(12.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
22回	26	(9.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
23回	5	(1.8)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
24回	3	(1.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
25回	3	(1.1)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	275	(100.0)	275	(100.0)	275	(100.0)	275	(100.0)	275	(100.0)	275	(100.0)
合計	5,106		3,119		1,270		76		6		213	
平均	18.6		11.3		4.6		0.3		0.0		0.8	

夜勤回数は月平均 4.6 回であり、1 か月間に 5 回以上の夜勤を 50.2%が行っていた。また、夜勤を 2 連続で行った者が 17.1%となっていた。

表Ⅳ-2-2) 2010年11月の二交代制勤務者の一般病棟における日勤・夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		夜勤回数		夜勤回数のうち 2連続回数		夜勤回数のうち 3連続回数		夜勤の仮眠時に 起こされた回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	155	(84.2)	181	(98.4)	139	(75.5)
1回	-	-	1	(0.5)	0	(0.0)	17	(9.2)	3	(1.6)	20	(10.9)
2回	-	-	0	(0.0)	7	(3.8)	9	(4.9)	0	(0.0)	6	(3.3)
3回	-	-	1	(0.5)	22	(12.0)	1	(0.5)	0	(0.0)	6	(3.3)
4回	-	-	1	(0.5)	68	(37.0)	0	(0.0)	-	-	3	(1.6)
5回	-	-	2	(1.1)	68	(37.0)	2	(1.1)	-	-	7	(3.8)
6回	-	-	1	(0.5)	13	(7.1)	-	-	-	-	2	(1.1)
7回	-	-	5	(2.7)	1	(0.5)	-	-	-	-	0	(0.0)
8回	-	-	8	(4.3)	0	(0.0)	-	-	-	-	1	(0.5)
9回	-	-	21	(11.4)	3	(1.6)	-	-	-	-	0	(0.0)
10回	-	-	37	(20.1)	2	(1.1)	-	-	-	-	0	(0.0)
11回	-	-	26	(14.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
12回	2	(1.1)	26	(14.1)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
13回	9	(4.9)	17	(9.2)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
14回	8	(4.3)	12	(6.5)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
15回	15	(8.2)	11	(6.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
16回	17	(9.2)	3	(1.6)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
17回	14	(7.6)	5	(2.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
18回	12	(6.5)	5	(2.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
19回	13	(7.1)	1	(0.5)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
20回	49	(26.6)	1	(0.5)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
21回	22	(12.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
22回	18	(9.8)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
23回	1	(0.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
24回	3	(1.6)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
25回	1	(0.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	184	(100.0)	184	(100.0)	184	(100.0)	184	(100.0)	184	(100.0)	184	(100.0)
合計		3,409		2,096		824		48		3		117
平均		18.5		11.4		4.5		0.3		0.0		0.6

表Ⅳ-2-3) 2010年11月の二交代制勤務者の療養病棟における日勤・夜勤等回数

	出勤回数		日勤回数		夜勤回数		夜勤回数のうち 2連続回数		夜勤回数のうち 3連続回数		夜勤の仮眠時に 起こされた回数	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0回	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	18	(78.3)	23	(100.0)	13	(56.5)
1回	-	-	0	(0.0)	2	(8.7)	5	(21.7)	0	(0.0)	4	(17.4)
2回	-	-	0	(0.0)	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(8.7)
3回	-	-	0	(0.0)	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(8.7)
4回	-	-	0	(0.0)	7	(30.4)	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)
5回	-	-	0	(0.0)	8	(34.8)	-	-	-	-	0	(0.0)
6回	-	-	1	(4.3)	3	(13.0)	-	-	-	-	0	(0.0)
7回	-	-	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	1	(4.3)
8回	-	-	4	(17.4)	0	(0.0)	-	-	-	-	0	(0.0)
9回	-	-	0	(0.0)	1	(4.3)	-	-	-	-	1	(4.3)
10回	-	-	2	(8.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
11回	-	-	4	(17.4)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
12回	0	(0.0)	3	(13.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
13回	0	(0.0)	2	(8.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
14回	0	(0.0)	4	(17.4)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
15回	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
16回	3	(13.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
17回	1	(4.3)	2	(8.7)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
18回	2	(8.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
19回	3	(13.0)	1	(4.3)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
20回	4	(17.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
21回	5	(21.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
22回	2	(8.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
23回	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
24回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
25回	1	(4.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-
26回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30回	0	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	23	(100.0)	23	(100.0)	23	(100.0)	23	(100.0)	23	(100.0)	23	(100.0)
合計		450		273		102		5		0		30
平均		19.6		11.9		4.4		0.2		0.0		1.3

4. 勤務時の休憩時間と仮眠時間

1) 日勤時の休憩時間

二交代制勤務について、勤務回数に関する回答に不備のない者のみを対象として、日勤の休憩規定時間と2010年11月に平均で取れた休憩時間数を表Ⅳ-4-1)に示した。

表Ⅳ-4-1) 日勤の休憩規定時間と平均で取れた休憩時間数

	30分未満	30分以上 45分未満	45分以上 60分未満	60分以上 75分未満	75分以上 90分未満	90分以上 120分未満	120分以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤の 休憩規定時間	-	-	45 (16.4)	194 (70.5)	7 (2.5)	6 (2.2)	1 (0.4)	22 (8.0)	275 (100.0)
日勤時に平均で 取れた時間数	5 (1.8)	74 (26.9)	94 (34.2)	83 (30.2)	3 (1.1)	1 (0.4)	0 (0.0)	15 (5.5)	275 (100.0)

2) 夜勤時の仮眠と休憩時間

二交代制勤務について、勤務回数に関する回答に不備のない者のみを対象として、夜勤時の仮眠と休憩規定時間と2010年11月に平均でとれた仮眠・休憩時間数と平均でとれた仮眠時間数を表Ⅳ-4-2)に示した。

表Ⅳ-4-2) 夜勤時の仮眠と休憩の規定時間と平均でとれた仮眠と休憩時間数

	0分	1-60分 未満	60-120分 未満	120-180分 未満	180-240分 未満	240分以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
夜勤時の仮眠と 休憩の規定時間	-	-	66 (24.0)	147 (53.5)	29 (10.5)	17 (6.2)	16 (5.8)	275 (100.0)
平均でとれた仮眠と 休憩の時間数	1 (0.4)	19 (6.9)	113 (41.1)	106 (38.5)	23 (8.4)	11 (4.0)	2 (0.7)	275 (100.0)
平均でとれた 仮眠の時間数	26 (9.5)	55 (20.0)	126 (45.8)	45 (16.4)	6 (2.2)	3 (1.1)	14 (5.1)	275 (100.0)

平均でとれた仮眠と休憩の時間数が「2時間未満」の割合は48.4%であり、平均で取れた仮眠の時間数が「2時間未満」の割合は75.3%であった。

5. 夜勤時の仮眠の環境

1) 仮眠専用の個室の有無

二交代制勤務者（691名）について、看護職のための仮眠専用の個室の有無を表Ⅳ-5-1)に示した。

表Ⅳ-5-1) 仮眠専用の個室の有無

看護職のための仮眠専用の 個室の有無			合計
ある	ない	無回答	
件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
262 (37.9)	401 (58.0)	28 (4.1)	691 (100.0)

夜勤時の仮眠の環境については、看護職のための仮眠専用の個室が「ない」が58.0%にのぼっていた。

2) 個室の数の確保、設置場所、ベッドとシーツの用意

前問で、仮眠専用の個室があると回答した262名について、個室は必要な数が確保されているか、個室の設置場所、個室にはベッドがあり、利用者ごとに交換されるシーツ・掛布が用意されているかを表Ⅳ-5-2)に示した。

表Ⅳ-5-2) 個室の数の確保、設置場所、ベッドとシーツの用意

個室は必要な数が 確保されているか			個室の設置場所			個室にはベッドがあり、利用者ごとに 交換されるシーツ・掛布が用意されているか			回答者 合計
確保され ている	確保され ていない	無回答	看護単位 内または 隣接	看護単位 から離れ ている	無回答	用意されて いる	用意されて いない	無回答	
件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
174 (66.4)	83 (31.7)	5 (1.9)	204 (77.9)	55 (21.0)	3 (1.1)	136 (51.9)	125 (47.7)	1 (0.4)	262 (100.0)

「(個室が)ある」場合でも、必要な数が確保されている割合は66.4%にとどまっていた。また、個室がある場合の設置場所は「看護単位(病棟)内または隣接」77.9%、個室にはベッドがあり、利用者ごとに交換されるシーツ・掛布が「用意されている」51.9%となっていた。

V. 有給休暇の取得状況

1. 2010年11月までの有給休暇の取得日数

「2010年11月までの有給休暇の取得日数」および「2011年11月の有給休暇の取得日数」のいずれにも回答したフルタイム勤務の正規職員1,622名について、2010年11月までの有給休暇の取得状況を年齢階級別、勤務形態別（三交代制と二交代制のみで、いずれも変則含む）、所属看護単位別（50名以上の看護単位のみを対象とした）に表V-1に示した。

表V-1 2010年11月までの有給休暇の取得状況[年齢階級別・勤務形態・所属看護単位]

		今年度の有給取得日数						合計	有給取得日数
		0日	0.5-5日 未満	5-10日 未満	10-15日 未満	15-20日 未満	20日以上		
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		
年齢階級	20-30歳未満	43 (17.8)	95 (39.4)	64 (26.6)	31 (12.9)	3 (1.2)	5 (2.1)	241 (100.0)	2.5 (1.1)
	30-40歳未満	59 (11.7)	152 (30.1)	172 (34.1)	85 (16.8)	26 (5.1)	11 (2.2)	505 (100.0)	2.8 (1.1)
	40-50歳未満	48 (10.4)	146 (31.5)	147 (31.7)	82 (17.7)	31 (6.7)	9 (1.9)	463 (100.0)	2.8 (1.2)
	50-60歳未満	29 (8.1)	116 (32.6)	130 (36.5)	63 (17.7)	8 (2.2)	10 (2.8)	356 (100.0)	2.8 (1.1)
	60歳以上	5 (11.4)	9 (20.5)	16 (36.4)	10 (22.7)	3 (6.8)	1 (2.3)	44 (100.0)	3.0 (1.2)
	無回答	0 (0.0)	5 (38.5)	5 (38.5)	2 (15.4)	0 (0.0)	1 (7.7)	13 (100.0)	3.0 (1.2)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	36 (8.2)	151 (34.5)	147 (33.6)	79 (18.0)	18 (4.1)	7 (1.6)	438 (100.0)	6.1 (4.7)
	二交代制 (変則含む)	80 (15.9)	184 (36.7)	148 (29.5)	56 (11.2)	21 (4.2)	13 (2.6)	502 (100.0)	5.2 (4.9)
所属看護単位	一般病棟	102 (13.9)	256 (34.9)	237 (32.3)	104 (14.2)	23 (3.1)	11 (1.5)	733 (100.0)	5.3 (4.5)
	療養病棟	7 (6.4)	41 (37.6)	31 (28.4)	20 (18.3)	6 (5.5)	4 (3.7)	109 (100.0)	6.6 (5.3)
	精神病棟	3 (4.5)	24 (36.4)	18 (27.3)	13 (19.7)	4 (6.1)	4 (6.1)	66 (100.0)	7.2 (5.6)
	集中治療室	10 (13.9)	27 (37.5)	19 (26.4)	10 (13.9)	5 (6.9)	1 (1.4)	72 (100.0)	5.6 (5.0)
	手術室	7 (5.6)	25 (20.2)	44 (35.5)	35 (28.2)	7 (5.6)	6 (4.8)	124 (100.0)	7.9 (5.0)
	外来	25 (12.4)	59 (29.2)	67 (33.2)	35 (17.3)	11 (5.4)	5 (2.5)	202 (100.0)	6.2 (5.1)
	中材・検査・ 地域医療	5 (11.4)	11 (25.0)	15 (34.1)	11 (25.0)	2 (4.5)	0 (0.0)	44 (100.0)	6.3 (4.4)
	看護管理室	5 (7.4)	20 (29.4)	25 (36.8)	12 (17.6)	4 (5.9)	2 (2.9)	68 (100.0)	6.8 (4.9)
	全体	184 (11.3)	523 (32.2)	534 (32.9)	273 (16.8)	71 (4.4)	37 (2.3)	1622 (100.0)	6.0 (4.9)

2. 2010年11月の有給休暇の取得状況

「2010年11月までの有給休暇の取得日数」および「今月（11月）の有給休暇の取得日数」のいずれにも回答したフルタイム勤務の正規職員1,622名について、今月（11月）の有給休暇の取得状況を年齢階級別、勤務形態別、所属看護単位別に表V-2に示した。

表V-2 2010年11月の有給休暇の取得状況[年齢階級別・勤務形態・所属看護単位]

		今月(11月)の有給取得日数							合計	有給取得日数
		0日	0.5-1日	1.5-2日	2.5-3日	3.5-4日	4.5-5日	5.5-6日以上		
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		
年齢階級	20-30歳未満	147 (61.0)	64 (26.6)	21 (8.7)	3 (1.2)	2 (0.8)	1 (0.4)	3 (1.2)	241 (100.0)	1.6 (1.0)
	30-40歳未満	260 (51.5)	170 (33.7)	47 (9.3)	11 (2.2)	5 (1.0)	1 (0.2)	11 (2.2)	505 (100.0)	1.8 (1.1)
	40-50歳未満	215 (46.4)	173 (37.4)	59 (12.7)	8 (1.7)	5 (1.1)	0 (0.0)	3 (0.6)	463 (100.0)	1.8 (0.9)
	50-60歳未満	175 (49.2)	123 (34.6)	38 (10.7)	13 (3.7)	5 (1.4)	0 (0.0)	2 (0.6)	356 (100.0)	1.8 (1.0)
	60歳以上	15 (34.1)	19 (43.2)	7 (15.9)	3 (6.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	44 (100.0)	2.0 (0.9)
	無回答	4 (30.8)	7 (53.8)	2 (15.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)	1.8 (0.7)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	220 (50.2)	157 (35.8)	44 (10.0)	12 (2.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	4 (0.9)	438 (100.0)	0.7 (1.2)
	二交代制 (変則含む)	288 (57.4)	152 (30.3)	44 (8.8)	4 (0.8)	6 (1.2)	0 (0.0)	8 (1.6)	502 (100.0)	0.8 (2.0)
所属看護単位	一般病棟	404 (55.1)	230 (31.4)	69 (9.4)	16 (2.2)	4 (0.5)	0 (0.0)	10 (1.4)	733 (100.0)	0.8 (1.7)
	療養病棟	49 (45.0)	40 (36.7)	12 (11.0)	4 (3.7)	2 (1.8)	0 (0.0)	2 (1.8)	109 (100.0)	1.0 (2.0)
	精神病棟	28 (42.4)	26 (39.4)	6 (9.1)	5 (7.6)	1 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	66 (100.0)	0.8 (1.0)
	集中治療室	42 (58.3)	26 (36.1)	1 (1.4)	2 (2.8)	1 (1.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	72 (100.0)	0.5 (0.8)
	手術室	45 (36.3)	50 (40.3)	20 (16.1)	4 (3.2)	3 (2.4)	1 (0.8)	1 (0.8)	124 (100.0)	1.0 (1.3)
	外来	96 (47.5)	69 (34.2)	31 (15.3)	3 (1.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	2 (1.0)	202 (100.0)	0.8 (1.0)
	中材・検査・ 地域医療	19 (43.2)	17 (38.6)	6 (13.6)	2 (4.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	44 (100.0)	0.8 (0.8)
	看護管理室	26 (38.2)	25 (36.8)	12 (17.6)	1 (1.5)	3 (4.4)	0 (0.0)	1 (1.5)	68 (100.0)	1.0 (1.2)
	全体	816 (50.3)	556 (34.3)	174 (10.7)	38 (2.3)	17 (1.0)	2 (0.1)	19 (1.2)	1622 (100.0)	0.8 (1.6)

3. 2010年11月までの有給休暇の取得状況

フルタイムの正規職員スタッフ（1,397人）について、「2010年11月までの有給休暇の取得日数」を週休形態別（4週8休・4週7休以下）に示した。

表V-3 2010年11月までの有給休暇の取得状況[週休形態別]

	0日	0.5-5日 未満	5-10日 未満	10-15日 未満	15-20日 未満	20日以上	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
4週8休	93 (8.3)	283 (25.1)	298 (26.5)	143 (12.7)	37 (3.3)	24 (2.1)	248 (22.0)	1126 (100.0)
4週7休 以下	24 (11.5)	46 (22.1)	53 (25.5)	29 (13.9)	7 (3.4)	4 (1.9)	45 (21.6)	208 (100.0)
その他	7 (14.9)	15 (31.9)	9 (19.1)	8 (17.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (17.0)	47 (100.0)
無回答	3 (18.8)	2 (12.5)	2 (12.5)	1 (6.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	8 (50.0)	16 (100.0)
合計	127 (9.1)	346 (24.8)	362 (25.9)	181 (13.0)	44 (3.1)	28 (2.0)	309 (22.1)	1397 (100.0)

VI. 時間外労働時間

1. 時間外労働時間数

交代制勤務者かつフルタイム勤務の正規職員について、2010年11月の1か月間の時間外労働時間数を、年齢階級別、経験年数階級別、職位別、勤務形態別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表VI-1に示した。

表VI-1 時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・勤務形態別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		10時間未満	10-20時間未満	20-30時間未満	30-40時間未満	40-50時間未満	50-60時間未満	60時間以上	合計	時間外労働時間数
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	平均(SD)
年齢階級	20-30歳未満	85 (31.4)	78 (28.8)	51 (18.8)	22 (8.1)	13 (4.8)	7 (2.6)	15 (5.5)	271 (100.0)	19.2 (17.2)
	30-40歳未満	127 (34.0)	115 (30.8)	52 (13.9)	37 (9.9)	23 (6.2)	8 (2.1)	11 (2.9)	373 (100.0)	17.9 (16.2)
	40-50歳未満	111 (42.2)	78 (29.7)	37 (14.1)	17 (6.5)	12 (4.6)	4 (1.5)	4 (1.5)	263 (100.0)	14.5 (13.5)
	50-60歳未満	46 (41.8)	37 (33.6)	16 (14.5)	5 (4.5)	5 (4.5)	0 (0.0)	1 (0.9)	110 (100.0)	13.3 (12.7)
	60歳以上	5 (55.6)	4 (44.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)	8.9 (4.4)
	無回答	0 (0.0)	2 (40.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	5 (100.0)	19.0 (6.5)
経験年数階級	5年未満	60 (28.6)	53 (25.2)	39 (18.6)	21 (10.0)	17 (8.1)	6 (2.9)	14 (6.7)	210 (100.0)	21.5 (18.3)
	5-10年未満	65 (32.8)	65 (32.8)	34 (17.2)	16 (8.1)	8 (4.0)	2 (1.0)	8 (4.0)	198 (100.0)	17.8 (17.3)
	10-15年未満	69 (37.7)	52 (28.4)	25 (13.7)	16 (8.7)	12 (6.6)	7 (3.8)	2 (1.1)	183 (100.0)	17.0 (14.0)
	15-20年未満	65 (43.6)	44 (29.5)	20 (13.4)	10 (6.7)	6 (4.0)	1 (0.7)	3 (2.0)	149 (100.0)	14.3 (13.9)
	20-25年未満	47 (36.4)	43 (33.3)	19 (14.7)	10 (7.8)	5 (3.9)	3 (2.3)	2 (1.6)	129 (100.0)	15.3 (13.2)
	25-30年未満	36 (44.4)	29 (35.8)	9 (11.1)	5 (6.2)	1 (1.2)	0 (0.0)	1 (1.2)	81 (100.0)	11.9 (10.5)
	30-35年未満	17 (40.5)	15 (35.7)	5 (11.9)	2 (4.8)	3 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	42 (100.0)	13.2 (11.7)
	35年以上	11 (42.3)	8 (30.8)	4 (15.4)	1 (3.8)	1 (3.8)	0 (0.0)	1 (3.8)	26 (100.0)	15.6 (17.5)
	無回答	4 (30.8)	5 (38.5)	4 (30.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)	12.7 (8.2)
職位	スタッフ	306 (36.7)	258 (31.0)	127 (15.2)	61 (7.3)	41 (4.9)	13 (1.6)	27 (3.2)	833 (100.0)	16.6 (15.6)
	中間管理職	68 (34.7)	54 (27.6)	32 (16.3)	20 (10.2)	12 (6.1)	6 (3.1)	4 (2.0)	196 (100.0)	17.6 (15.0)
	無回答	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	12.5 -
勤務形態	三交代制(変則含む)	161 (33.5)	168 (34.9)	73 (15.2)	36 (7.5)	23 (4.8)	8 (1.7)	12 (2.5)	481 (100.0)	16.4 (14.7)
	二交代制(変則含む)	213 (38.7)	146 (26.5)	86 (15.6)	45 (8.2)	30 (5.5)	11 (2.0)	19 (3.5)	550 (100.0)	17.2 (16.2)

表VI-1 時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・勤務形態別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		10時間未満	10-20時間未満	20-30時間未満	30-40時間未満	40-50時間未満	50-60時間未満	60時間以上	合計	時間外労働時間数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	54 (30.0)	57 (31.7)	23 (12.8)	20 (11.1)	13 (7.2)	5 (2.8)	8 (4.4)	180 (100.0)	19.2 (16.7)
	都道府県・市町村	91 (36.8)	83 (33.6)	44 (17.8)	14 (5.7)	8 (3.2)	2 (0.8)	5 (2.0)	247 (100.0)	15.1 (14.2)
	公的	49 (39.2)	39 (31.2)	15 (12.0)	8 (6.4)	9 (7.2)	4 (3.2)	1 (0.8)	125 (100.0)	15.6 (13.9)
	医療法人・個人	100 (39.7)	68 (27.0)	41 (16.3)	19 (7.5)	15 (6.0)	2 (0.8)	7 (2.8)	252 (100.0)	16.3 (15.4)
	私立学校法人	14 (25.9)	13 (24.1)	10 (18.5)	7 (13.0)	3 (5.6)	4 (7.4)	3 (5.6)	54 (100.0)	22.6 (17.6)
	その他	62 (38.3)	49 (30.2)	24 (14.8)	13 (8.0)	5 (3.1)	2 (1.2)	7 (4.3)	162 (100.0)	16.9 (16.4)
	無回答	4 (36.4)	5 (45.5)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)	11.5 (7.1)
許可病床数	99床以下	35 (57.4)	16 (26.2)	8 (13.1)	1 (1.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.6)	61 (100.0)	10.9 (11.5)
	100-199床以下	90 (45.2)	49 (24.6)	28 (14.1)	16 (8.0)	11 (5.5)	3 (1.5)	2 (1.0)	199 (100.0)	14.6 (13.8)
	200-399床以下	125 (37.2)	103 (30.7)	54 (16.1)	27 (8.0)	13 (3.9)	2 (0.6)	12 (3.6)	336 (100.0)	16.1 (14.9)
	400-599床以下	68 (32.1)	70 (33.0)	27 (12.7)	18 (8.5)	13 (6.1)	7 (3.3)	9 (4.2)	212 (100.0)	18.5 (17.5)
	600床以上	49 (24.7)	69 (34.8)	38 (19.2)	17 (8.6)	14 (7.1)	4 (2.0)	7 (3.5)	198 (100.0)	19.7 (16.2)
	無回答	7 (28.0)	7 (28.0)	4 (16.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	0 (0.0)	25 (100.0)	20.9 (15.8)
所属看護単位	一般病棟	221 (31.9)	214 (30.9)	118 (17.1)	61 (8.8)	39 (5.6)	15 (2.2)	24 (3.5)	692 (100.0)	18.2 (16.0)
	療養病棟	36 (48.6)	20 (27.0)	11 (14.9)	4 (5.4)	3 (4.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	74 (100.0)	11.6 (10.8)
	精神病棟	19 (54.3)	7 (20.0)	5 (14.3)	0 (0.0)	3 (8.6)	1 (2.9)	0 (0.0)	35 (100.0)	13.0 (13.4)
	その他病棟	10 (40.0)	6 (24.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	1 (4.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	25 (100.0)	16.6 (15.0)
	救命救急センター	13 (44.8)	10 (34.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (10.3)	2 (6.9)	1 (3.4)	29 (100.0)	17.2 (19.2)
	集中治療室	29 (40.8)	23 (32.4)	9 (12.7)	6 (8.5)	1 (1.4)	0 (0.0)	3 (4.2)	71 (100.0)	14.7 (16.5)
	手術室	6 (21.4)	13 (46.4)	5 (17.9)	3 (10.7)	0 (0.0)	1 (3.6)	0 (0.0)	28 (100.0)	16.6 (10.5)
	外来	19 (51.4)	8 (21.6)	4 (10.8)	4 (10.8)	1 (2.7)	0 (0.0)	1 (2.7)	37 (100.0)	13.6 (13.4)
	検査・中央・地域部門	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	9.0 (1.4)
	その他	17 (53.1)	10 (31.3)	1 (3.1)	1 (3.1)	2 (6.3)	0 (0.0)	1 (3.1)	32 (100.0)	13.2 (14.4)
	無回答	3 (50.0)	2 (33.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (100.0)	10.2 (10.2)
合計	374 (36.3)	314 (30.5)	159 (15.4)	81 (7.9)	53 (5.1)	19 (1.8)	31 (3.0)	1031 (100.0)	16.8 (15.5)	

2010年11月の時間外労働時間数の平均は16.8時間であった。年齢階級別にみると、年齢階級が低いほど、多くなっていた。また、許可病床数別では、許可病床数が大きいほど、多くなっていた。

Ⅶ. 医療安全

1. ヒヤリ・ハットの回数

交代制勤務者 1,312 名について、2010 年 11 月の 1 か月間に起こしたヒヤリ・ハットの回数を表Ⅶ-1 に示した。

表Ⅶ-1 ヒヤリ・ハットの回数

	ない	1 回ある	2 回ある	3 回ある	4 回ある	5 回以上ある	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制 (変則含む)	296 (47.7)	176 (28.3)	60 (9.7)	35 (5.6)	5 (0.8)	13 (2.1)	36 (5.8)	621 (100.0)
二交代制 (変則含む)	352 (50.9)	196 (28.4)	85 (12.3)	31 (4.5)	3 (0.4)	11 (1.6)	13 (1.9)	691 (100.0)
合計	648 (49.4)	372 (28.4)	145 (11.1)	66 (5.0)	8 (0.6)	24 (1.8)	49 (3.7)	1312 (100.0)

2010 年 11 月の 1 か月間に、ヒヤリ・ハットがあったと回答した者は 46.9%であった。

2. ヒヤリ・ハットがあった時間帯

1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯

三交代制勤務者のうち、ヒヤリ・ハットがあったと回答した者 289 名について、384 件のヒヤリ・ハットの勤務帯および時間帯の分布を表Ⅶ-2-1) に示した。

表Ⅶ-2-1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯[勤務帯別]

	勤務の開始直後	勤務の前半部	勤務の後半部	勤務の終了直前	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤	19 (4.9)	59 (15.4)	73 (19.0)	15 (3.9)	166 (43.2)
準夜勤	10 (2.6)	29 (7.6)	56 (14.6)	9 (2.3)	104 (27.1)
深夜勤	4 (1.0)	23 (6.0)	63 (16.4)	24 (6.3)	114 (29.7)
合計	33 (8.6)	111 (28.9)	192 (50.0)	48 (12.5)	384 (100.0)

1 か月間にヒヤリ・ハット (384 件) があった勤務帯および時間帯別の分布をみると、いずれの勤務帯も後半部が多くなっていた。さらに、勤務の終了直前をみると、日勤帯 3.9%、準夜勤帯 2.3%であるのに対して、深夜勤は 6.3%となっており、業務量の多さと相まって、深夜勤の終了直前でヒヤリ・ハットを多く体験している可能性が示唆された。

2) 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯

二交代制勤務者のうち、ヒヤリ・ハットがあったと回答した者 326 名について、423 件のヒヤリ・ハットの勤務帯および時間帯を表Ⅶ-2-2) に示した。

表Ⅶ-2-2) 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットがあった時間帯[勤務帯別]

	勤務の開 始直後	勤務の前 半部	勤務中の 休憩前	勤務中の 休憩後	勤務中の 仮眠前	勤務中の 仮眠後	勤務の 後半部	勤務の 終了直前	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤	15 (6.3)	60 (25.1)	28 (11.7)	28 (11.7)	- -	- -	91 (38.1)	17 (7.1)	239 (100.0)
夜勤	11 (6.0)	29 (15.8)	6 (3.3)	7 (3.8)	13 (7.1)	12 (6.5)	85 (46.2)	21 (11.4)	184 (100.0)
合計	26 (6.1)	89 (21.0)	34 (8.0)	35 (8.3)	13 (3.1)	12 (2.8)	176 (41.6)	38 (9.0)	423 (100.0)

3. ヒヤリ・ハットのリスク

1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無

〔「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別〕

三交代制勤務者について、「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別に、ヒヤリ・ハットの有無を表Ⅶ-3-1) に示した。

表Ⅶ-3-1) 三交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無〔「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別〕

		あり	なし	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤→深夜勤 のシフト	あり	106 (51.0)	96 (46.2)	6 (2.9)	208 (100.0)
	なし	29 (47.5)	32 (52.5)	0 (0.0)	61 (100.0)
準夜勤→日勤 のシフト	あり	18 (62.1)	10 (34.5)	1 (3.4)	29 (100.0)
	なし	117 (48.8)	118 (49.2)	5 (2.1)	240 (100.0)
合計		135 (50.2)	128 (47.6)	6 (2.2)	269 (100.0)

1 か月間のヒヤリ・ハットの有無をみると、「準夜勤→日勤シフト」がある場合は 62.1%であり、シフトがない場合 (48.8%) より 13.3 ポイント高くなっていた。

2) 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無

二交代制勤務者について、夜勤時の仮眠時間別に、ヒヤリ・ハットの有無を表Ⅶ-3-2) に示した。

表Ⅶ-3-2) 二交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無 [夜勤時の仮眠時間別]

	あり	なし	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0分	15 (57.7)	11 (42.3)	0 (0.0)	26 (100.0)
1分以上 60分未満	31 (56.4)	23 (41.8)	1 (1.8)	55 (100.0)
60分以上 120分未満	59 (46.8)	67 (53.2)	0 (0.0)	126 (100.0)
120分以上	20 (37.0)	34 (63.0)	0 (0.0)	54 (100.0)
合計	125 (47.9)	135 (51.7)	1 (0.4)	261 (100.0)

1か月間のヒヤリ・ハットの有無をみると、仮眠時間が長くなるにつれて、ヒヤリ・ハットがある割合が低くなっていた。また、仮眠時間を120分未満、120分以上で分けてみると、ヒヤリ・ハットがある割合は「120分未満」で50.7%、「120分以上」で37.0%と差がみられた。

3) 交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無 [連続夜勤の有無別]

交代制勤務者について、三交代制の深夜勤、二交代制の夜勤ごとにヒヤリ・ハットの有無を連続夜勤の有無別に表Ⅶ-3-3) に示した。

表Ⅶ-3-3) 交代制勤務者のヒヤリ・ハットの有無 [連続夜勤の有無別]

		ある	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制の 深夜勤	2連続あり	42 (52.5)	37 (46.3)	1 (1.3)	80 (100.0)
	2連続なし	93 (49.2)	91 (48.1)	5 (2.6)	189 (100.0)
	合計	135 (50.2)	128 (47.6)	6 (2.2)	269 (100.0)
二交代制の 夜勤	2連続あり	27 (57.4)	20 (42.6)	0 (0.0)	47 (100.0)
	2連続なし	106 (46.5)	121 (53.1)	1 (0.4)	228 (100.0)
	合計	133 (48.4)	141 (51.3)	1 (0.4)	275 (100.0)

二交代制の夜勤において、「2連続あり」ではヒヤリ・ハットが「ある」は57.4%、「2連続なし」では46.5%と差がみられた。

Ⅷ. 健康状態と日常生活の時間のゆとり

1. 自覚症状の有無

1) 自覚症状〔年齢階級別・勤務形態別〕

回答者全員について、「肩こり」「腰痛」「疲れ目」「頭痛」「倦怠感」などの15項目の自覚症状の割合を、年齢階級別、勤務形態別に表Ⅷ-1-1)に示した。

表Ⅷ-1-1) 自覚症状〔年齢階級別・勤務形態別〕

		肩こり	腰痛	疲れ目	頭痛	倦怠感	便通異常	慢性的な睡眠不足	憂鬱感	胃の調子が悪い
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	256 (61.8)	224 (54.1)	167 (40.3)	134 (32.4)	128 (30.9)	92 (22.2)	81 (19.6)	103 (24.9)	89 (21.5)
	30-40歳未満	435 (61.0)	370 (51.9)	251 (35.2)	235 (33.0)	220 (30.9)	168 (23.6)	163 (22.9)	141 (19.8)	116 (16.3)
	40-50歳未満	409 (67.4)	315 (51.9)	269 (44.3)	223 (36.7)	189 (31.1)	134 (22.1)	132 (21.7)	119 (19.6)	108 (17.8)
	50-60歳未満	296 (66.5)	224 (50.3)	209 (47.0)	128 (28.8)	102 (22.9)	77 (17.3)	80 (18.0)	70 (15.7)	76 (17.1)
	60歳以上	31 (51.7)	26 (43.3)	25 (41.7)	9 (15.0)	5 (8.3)	6 (10.0)	8 (13.3)	2 (3.3)	10 (16.7)
	無回答	15 (71.4)	10 (47.6)	8 (38.1)	3 (14.3)	6 (28.6)	5 (23.8)	3 (14.3)	6 (28.6)	2 (9.5)
勤務形態	三交代制(変則含む)	401 (64.6)	344 (55.4)	270 (43.5)	228 (36.7)	234 (37.7)	159 (25.6)	187 (30.1)	148 (23.8)	136 (21.9)
	二交代制(変則含む)	438 (63.4)	415 (60.1)	289 (41.8)	221 (32.0)	217 (31.4)	164 (23.7)	139 (20.1)	148 (21.4)	129 (18.7)
	日勤のみ	407 (64.3)	265 (41.9)	250 (39.5)	179 (28.3)	131 (20.7)	109 (17.2)	95 (15.0)	97 (15.3)	88 (13.9)
全体	1442 (63.8)	1169 (51.7)	929 (41.1)	732 (32.4)	650 (28.8)	482 (21.3)	467 (20.7)	441 (19.5)	401 (17.7)	

		睡眠障害	月経不順	手足の関節痛	不整脈	高血圧	食欲不振	該当なし	無回答	回答者人数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	55 (13.3)	90 (21.7)	14 (3.4)	18 (4.3)	4 (1.0)	14 (3.4)	40 (9.7)	9 (2.2)	414 (100.0)
	30-40歳未満	98 (13.7)	111 (15.6)	43 (6.0)	51 (7.2)	10 (1.4)	20 (2.8)	62 (8.7)	14 (2.0)	713 (100.0)
	40-50歳未満	95 (15.7)	71 (11.7)	74 (12.2)	51 (8.4)	48 (7.9)	16 (2.6)	31 (5.1)	9 (1.5)	607 (100.0)
	50-60歳未満	74 (16.6)	10 (2.2)	99 (22.2)	39 (8.8)	79 (17.8)	5 (1.1)	36 (8.1)	5 (1.1)	445 (100.0)
	60歳以上	6 (10.0)	0 (0.0)	13 (21.7)	5 (8.3)	11 (18.3)	0 (0.0)	5 (8.3)	2 (3.3)	60 (100.0)
	無回答	5 (23.8)	4 (19.0)	3 (14.3)	3 (14.3)	3 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	126 (20.3)	98 (15.8)	73 (11.8)	48 (7.7)	41 (6.6)	14 (2.3)	39 (6.3)	14 (2.3)	621 (100.0)
	二交代制(変則含む)	109 (15.8)	117 (16.9)	67 (9.7)	51 (7.4)	26 (3.8)	28 (4.1)	43 (6.2)	8 (1.2)	691 (100.0)
	日勤のみ	61 (9.6)	46 (7.3)	67 (10.6)	46 (7.3)	63 (10.0)	8 (1.3)	60 (9.5)	13 (2.1)	633 (100.0)
全体	333 (14.7)	286 (12.7)	246 (10.9)	167 (7.4)	155 (6.9)	55 (2.4)	174 (7.7)	40 (1.8)	2260 (100.0)	

2) 自覚症状数[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、15項目の自覚症状数を年齢階級別、勤務形態別に表Ⅷ-1-2)に示した。

表Ⅷ-1-2) 自覚症状数[年齢階級別・勤務形態別]

		該当なし	1項目	2項目	3項目	4項目	5項目	6項目	7項目	8項目
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	40 (9.7)	37 (8.9)	63 (15.2)	89 (21.5)	44 (10.6)	50 (12.1)	26 (6.3)	26 (6.3)	14 (3.4)
	30-40歳未満	62 (8.7)	92 (12.9)	136 (19.1)	108 (15.1)	100 (14.0)	66 (9.3)	53 (7.4)	30 (4.2)	20 (2.8)
	40-50歳未満	31 (5.1)	63 (10.4)	109 (18.0)	119 (19.6)	88 (14.5)	65 (10.7)	40 (6.6)	33 (5.4)	19 (3.1)
	50-60歳未満	36 (8.1)	48 (10.8)	79 (17.8)	79 (17.8)	68 (15.3)	48 (10.8)	33 (7.4)	16 (3.6)	13 (2.9)
	60歳以上	5 (8.3)	10 (16.7)	13 (21.7)	12 (20.0)	10 (16.7)	4 (6.7)	3 (5.0)	1 (1.7)	0 (0.0)
	無回答	0 (0.0)	3 (14.3)	4 (19.0)	4 (19.0)	3 (14.3)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	3 (14.3)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	39 (6.3)	48 (7.7)	87 (14.0)	111 (17.9)	84 (13.5)	80 (12.9)	47 (7.6)	43 (6.9)	24 (3.9)
	二交代制 (変則含む)	43 (6.2)	73 (10.6)	125 (18.1)	135 (19.5)	93 (13.5)	66 (9.6)	47 (6.8)	41 (5.9)	23 (3.3)
	日勤のみ	60 (9.5)	96 (15.2)	123 (19.4)	111 (17.5)	91 (14.4)	59 (9.3)	39 (6.2)	14 (2.2)	15 (2.4)
	合計	174 (7.7)	253 (11.2)	404 (17.9)	411 (18.2)	313 (13.8)	235 (10.4)	155 (6.9)	107 (4.7)	69 (3.1)

		9項目	10項目	11項目	12項目	13項目	14項目	無回答	合計	自覚症状 出現数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
年齢階級	20-30歳未満	7 (1.7)	4 (1.0)	2 (0.5)	1 (0.2)	2 (0.5)	0 (0.0)	9 (2.2)	414 (100.0)	3.6 (2.5)
	30-40歳未満	13 (1.8)	9 (1.3)	5 (0.7)	2 (0.3)	2 (0.3)	1 (0.1)	14 (2.0)	713 (100.0)	3.5 (2.5)
	40-50歳未満	9 (1.5)	12 (2.0)	6 (1.0)	4 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (1.5)	607 (100.0)	3.8 (2.5)
	50-60歳未満	10 (2.2)	5 (1.1)	2 (0.4)	2 (0.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	5 (1.1)	445 (100.0)	3.6 (2.4)
	60歳以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.3)	60 (100.0)	2.7 (1.7)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)	3.8 (2.4)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	17 (2.7)	16 (2.6)	6 (1.0)	3 (0.5)	2 (0.3)	0 (0.0)	14 (2.3)	621 (100.0)	4.1 (2.6)
	二交代制 (変則含む)	14 (2.0)	11 (1.6)	7 (1.0)	3 (0.4)	2 (0.3)	0 (0.0)	8 (1.2)	691 (100.0)	3.8 (2.5)
	日勤のみ	4 (0.6)	3 (0.5)	2 (0.3)	2 (0.3)	0 (0.0)	1 (0.2)	13 (2.1)	633 (100.0)	3.1 (2.2)
	合計	39 (1.7)	30 (1.3)	15 (0.7)	9 (0.4)	5 (0.2)	1 (0.0)	40 (1.8)	2260 (100.0)	3.6 (2.5)

自覚症状があると回答していた項目数(平均)は、三交代制勤務者が4.1項目、二交代制勤務者が3.8項目であり、日勤のみ勤務者の3.1項目に対して多くなっていた。

3) 二交代制勤務者の自覚症状数[夜勤中の仮眠時間別]

二交代制勤務者について、自覚症状の15項目のうち、あると回答した数を、夜勤時の仮眠時間別に表Ⅷ-1-3) に示した。

表Ⅷ-1-3) 自覚症状数[夜勤時の仮眠時間別]

	該当なし	1-4項目	5-15項目	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0分	0 (0.0)	14 (53.8)	12 (46.2)	0 (0.0)	26 (100.0)
1-60分未満	4 (7.3)	32 (58.2)	19 (34.5)	0 (0.0)	55 (100.0)
60-120分未満	8 (6.3)	86 (68.3)	29 (23.0)	3 (2.4)	126 (100.0)
120分以上	5 (9.3)	36 (66.7)	13 (24.1)	0 (0.0)	54 (100.0)
合計	17 (6.5)	168 (64.4)	73 (28.0)	3 (1.1)	261 (100.0)

自覚症状数が「5-15項目」ある割合を見ると、仮眠時間が「0分」46.2%、「1-60分未満」34.5%に対して、「120分以上」24.1%と低くなっていた。

4) 交代制勤務者の自覚症状数[連続夜勤の有無別]

交代制勤務者について、三交代制の深夜勤、二交代制の夜勤ごとに自覚症状数を連続夜勤の有無別に表Ⅷ-1-4) に示した。

表Ⅷ-1-4) 自覚症状数[連続夜勤の有無別]

		該当なし	1-4項目	5-15項目	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代の 深夜勤	2連続あり	5 (6.3)	45 (56.3)	30 (37.5)	0 (0.0)	80 (100.0)
	2連続なし	15 (7.9)	102 (54.0)	70 (37.0)	2 (1.1)	189 (100.0)
	合計	20 (7.4)	147 (54.6)	100 (37.2)	2 (0.7)	269 (100.0)
二交代の 夜勤	2連続あり	2 (4.3)	25 (53.2)	19 (40.4)	1 (2.1)	47 (100.0)
	2連続なし	17 (7.5)	151 (66.2)	57 (25.0)	3 (1.3)	228 (100.0)
	合計	19 (6.9)	176 (64.0)	76 (27.6)	4 (1.5)	275 (100.0)

二交代制の夜勤において、「2連続あり」では自覚症状数が5項目以上は40.4%、「2連続なし」では25.0%と差がみられた。

5) 交代制勤務者の「腰痛」の自覚症状の有無〔夜勤の拘束時間別〕

三交代制および二交代制勤務者について、夜勤の拘束時間別に「腰痛」の有無を表Ⅷ-1-5)に示した。

表Ⅷ-1-5) 交代制勤務者の「腰痛」の有無〔夜勤の拘束時間別〕

	腰痛あり	腰痛なし	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
9時間未満	221 (55.3)	170 (42.5)	9 (2.3)	400 (100.0)
9-12時間未満	51 (56.7)	39 (43.3)	0 (0.0)	90 (100.0)
12-16時間未満	41 (57.7)	28 (39.4)	2 (2.8)	71 (100.0)
16時間以上	264 (63.3)	148 (35.5)	5 (1.2)	417 (100.0)
無回答	39 (50.6)	37 (48.1)	1 (1.3)	77 (100.0)
合計	616 (58.4)	422 (40.0)	17 (1.6)	1055 (100.0)

「腰痛」の自覚症状があると回答した割合を見ると、夜勤の拘束時間が「9時間未満」、「9-12時間未満」、「12-16時間未満」では徐々に増加する傾向があり、「16時間以上」では63.3%と多くなっていた。また「12時間未満」では55.5%に対して、「12時間以上」では62.5%となっていた。

6) 三交代制勤務者の「不整脈」、「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無〔逆循環の組み合わせ回数別〕

三交代制勤務者について、交代周期の方向性が逆循環である組み合わせの回数別に「不整脈」、「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無を表Ⅷ-1-6)に示した。

表Ⅷ-1-6) 三交代制勤務者の「不整脈」、「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無〔逆循環の組み合わせ回数別〕

	不整脈		慢性的な睡眠不足		無回答	合計
	あり	なし	あり	なし		
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0回	7 (5.0)	128 (92.1)	41 (29.5)	94 (67.6)	4 (2.9)	139 (100.0)
1-3回	12 (6.7)	166 (92.7)	57 (31.8)	121 (67.6)	1 (0.6)	179 (100.0)
4-6回	10 (9.9)	91 (90.1)	37 (36.6)	64 (63.4)	0 (0.0)	101 (100.0)
7回以上	1 (11.1)	8 (88.9)	4 (44.4)	5 (55.6)	0 (0.0)	9 (100.0)
合計	30 (7.0)	393 (91.8)	139 (32.5)	284 (66.4)	5 (1.2)	428 (100.0)

「不整脈」の自覚症状がある割合は、逆循環の交代周期がない場合では5.0%、月当たり「1-3回」6.7%、「4-6回」9.9%、「7回以上」11.1%と回数が多くなるにつれて高かった。また、「慢性的な睡眠不足」の割合は、逆循環の交代周期がない場合では29.5%、月当たり「1-3回」31.8%、「4-6回」36.6%、「7回以上」44.4%と、回数が多くなるにつれて高くなっていた。

7) 三交代制勤務者の「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無〔夜勤回数別〕

三交代制勤務者について、夜勤回数別に「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無を表Ⅷ-1-7)に示した。

表Ⅷ-1-7) 三交代制勤務者の「慢性的な睡眠不足」の自覚症状の有無〔夜勤回数別〕

	あり	なし	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
9回未満	43 (28.1)	108 (70.6)	2 (1.3)	153 (100.0)
9回以上	41 (35.3)	75 (64.7)	0 (0.0)	116 (100.0)
合計	84 (31.2)	183 (68.0)	2 (0.7)	269 (100.0)

2. 健康状態

1) 健康状態[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、健康状態を年齢階級別、勤務形態別に表Ⅷ-2-1) に示した。

表Ⅷ-2-1) 健康状態[年齢階級別・勤務形態別]

		非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらでもない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	9 (2.2)	258 (62.3)	117 (28.3)	12 (2.9)	14 (3.4)	4 (1.0)	414 (100.0)
	30-40歳未満	27 (3.8)	438 (61.4)	198 (27.8)	26 (3.6)	21 (2.9)	3 (0.4)	713 (100.0)
	40-50歳未満	15 (2.5)	352 (58.0)	188 (31.0)	33 (5.4)	16 (2.6)	3 (0.5)	607 (100.0)
	50-60歳未満	11 (2.5)	262 (58.9)	126 (28.3)	22 (4.9)	19 (4.3)	5 (1.1)	445 (100.0)
	60歳以上	4 (6.7)	40 (66.7)	12 (20.0)	1 (1.7)	2 (3.3)	1 (1.7)	60 (100.0)
	無回答	1 (4.8)	11 (52.4)	7 (33.3)	1 (4.8)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	18 (2.9)	317 (51.0)	217 (34.9)	33 (5.3)	27 (4.3)	9 (1.4)	621 (100.0)
	二交代制(変則含む)	16 (2.3)	433 (62.7)	190 (27.5)	35 (5.1)	17 (2.5)	0 (0.0)	691 (100.0)
	日勤のみ	23 (3.6)	414 (65.4)	158 (25.0)	16 (2.5)	18 (2.8)	4 (0.6)	633 (100.0)
合計		67 (3.0)	1361 (60.2)	648 (28.7)	95 (4.2)	72 (3.2)	17 (0.8)	2260 (100.0)

「非常に不調である」と「やや不調である」を合わせた「不調である」者の割合が、32.9%であった。「不調である」と回答した者の割合を勤務形態別に比較すると、三交代制勤務者は40.3%、二交代制勤務者は32.6%、日勤のみ勤務者は27.5%であり、三交代制勤務者に「不調である」者が多かった。

また、「不調である」と回答した者の割合を一般女性労働者と年代ごとに比較すると、本調査では「20-30歳未満」31.2%、「30-40歳未満」31.4%、「40-50歳未満」36.4%であるのに対し、一般女性労働者（「平成19年労働者健康状況調査」厚生労働省）では20代12.5%、30代14.8%、40代17.3%であり、いずれの年代においても看護職の方が15ポイント以上「不調である」者の割合が高かった。

2) 健康状態[年齢階級・勤務形態別]

回答者全員について、健康状態を年齢階級・勤務形態別に表Ⅷ-2-2) に示した。

表Ⅷ-2-2) 健康状態[年齢階級・勤務形態別]

		非常に健康である	まあ健康である	やや不調である	非常に不調である	どちらでもない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30 歳未満	三交代制 (変則含む)	3 (2.0)	87 (57.2)	48 (31.6)	1 (0.7)	9 (5.9)	4 (2.6)	152 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	2 (1.0)	138 (66.7)	52 (25.1)	10 (4.8)	5 (2.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	日勤のみ	1 (3.1)	20 (62.5)	10 (31.3)	1 (3.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	32 (100.0)
	合計	9 (2.2)	258 (62.3)	117 (28.3)	12 (2.9)	14 (3.4)	4 (1.0)	414 (100.0)
30-40 歳未満	三交代制 (変則含む)	10 (4.7)	113 (53.3)	70 (33.0)	8 (3.8)	9 (4.2)	2 (0.9)	212 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	10 (4.1)	154 (63.1)	68 (27.9)	10 (4.1)	2 (0.8)	0 (0.0)	244 (100.0)
	日勤のみ	5 (2.8)	124 (68.5)	41 (22.7)	4 (2.2)	7 (3.9)	0 (0.0)	181 (100.0)
	合計	27 (3.8)	438 (61.4)	198 (27.8)	26 (3.6)	21 (2.9)	3 (0.4)	713 (100.0)
40-50 歳未満	三交代制 (変則含む)	5 (3.0)	81 (48.2)	64 (38.1)	15 (8.9)	2 (1.2)	1 (0.6)	168 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	3 (1.8)	96 (58.9)	48 (29.4)	8 (4.9)	8 (4.9)	0 (0.0)	163 (100.0)
	日勤のみ	5 (2.7)	112 (61.2)	52 (28.4)	8 (4.4)	5 (2.7)	1 (0.5)	183 (100.0)
	合計	15 (2.5)	352 (58.0)	188 (31.0)	33 (5.4)	16 (2.6)	3 (0.5)	607 (100.0)
50-60 歳未満	三交代制 (変則含む)	0 (0.0)	34 (42.0)	31 (38.3)	8 (9.9)	6 (7.4)	2 (2.5)	81 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	1 (1.6)	36 (56.3)	19 (29.7)	6 (9.4)	2 (3.1)	0 (0.0)	64 (100.0)
	日勤のみ	8 (4.2)	124 (65.6)	46 (24.3)	3 (1.6)	5 (2.6)	3 (1.6)	189 (100.0)
	合計	11 (2.5)	262 (58.9)	126 (28.3)	22 (4.9)	19 (4.3)	5 (1.1)	445 (100.0)
60 歳以上	三交代制 (変則含む)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	0 (0.0)	8 (72.7)	2 (18.2)	1 (9.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (100.0)
	日勤のみ	4 (9.8)	29 (70.7)	7 (17.1)	0 (0.0)	1 (2.4)	0 (0.0)	41 (100.0)
	合計	4 (6.7)	40 (66.7)	12 (20.0)	1 (1.7)	2 (3.3)	1 (1.7)	60 (100.0)
無回答	三交代制 (変則含む)	0 (0.0)	2 (33.3)	3 (50.0)	1 (16.7)	-	0 (0.0)	6 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	0 (0.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	-	0 (0.0)	2 (100.0)
	日勤のみ	0 (0.0)	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)	-	0 (0.0)	7 (100.0)
	合計	1 (4.8)	11 (52.4)	7 (33.3)	1 (4.8)	-	1 (4.8)	21 (100.0)

30代では、「不調である」者の割合は三交代制勤務者 36.8%、二交代制勤務者 32.0%、日勤のみ勤務者 24.9%、40代では三交代制勤務者 47.0%、二交代制勤務者 34.4%、日勤のみ勤務者 32.8%となっており、ともに交代制勤務者で「不調である」者の割合が多くなっていた。

3. 日常生活の時間のゆとり

1) 日常生活の時間のゆとり[年齢階級別・勤務形態別]

回答者全員について、日常生活の時間のゆとりを年齢階級別、勤務形態別に表Ⅷ-3-1) に示した。

表Ⅷ-3-1) 日常生活の時間のゆとり[年齢階級別・勤務形態別]

		かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳 未満	8 (1.9)	212 (51.2)	133 (32.1)	49 (11.8)	4 (1.0)	8 (1.9)	414 (100.0)
	30-40歳 未満	12 (1.7)	272 (38.1)	279 (39.1)	143 (20.1)	2 (0.3)	5 (0.7)	713 (100.0)
	40-50歳 未満	9 (1.5)	214 (35.3)	225 (37.1)	153 (25.2)	5 (0.8)	1 (0.2)	607 (100.0)
	50-60歳 未満	14 (3.1)	169 (38.0)	181 (40.7)	75 (16.9)	3 (0.7)	3 (0.7)	445 (100.0)
	60歳以上	0 (0.0)	33 (55.0)	21 (35.0)	5 (8.3)	0 (0.0)	1 (1.7)	60 (100.0)
	無回答	2 (9.5)	7 (33.3)	5 (23.8)	6 (28.6)	0 (0.0)	1 (4.8)	21 (100.0)
勤務形態	三交代制 (変則含む)	9 (1.4)	219 (35.3)	244 (39.3)	134 (21.6)	5 (0.8)	10 (1.6)	621 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	14 (2.0)	343 (49.6)	230 (33.3)	96 (13.9)	6 (0.9)	2 (0.3)	691 (100.0)
	日勤のみ	15 (2.4)	233 (36.8)	249 (39.3)	129 (20.4)	3 (0.5)	4 (0.6)	633 (100.0)
	合計	45 (2.0)	907 (40.1)	844 (37.3)	431 (19.1)	14 (0.6)	19 (0.8)	2260 (100.0)

年齢階級別にみると「あまりゆとりがない」と「ほとんどゆとりがない」を合わせた「ゆとりがない」者は、「20-30歳未満」44.0%、「30-40歳未満」59.2%、「40-50歳未満」62.3%と年代が上がるごとに高くなっていった。

また、勤務形態別にみると「ゆとりがない」者は、二交代制勤務者 47.2%に比較して、三交代制勤務者 60.9%と高かった。

2) 三交代制勤務者の日常生活の時間のゆとり

[「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別]

三交代制勤務者について、「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別に、日常生活の時間のゆとりの程度を表Ⅷ-3-2) に示した。

表Ⅷ-3-2) 三交代制勤務者の日常生活の時間のゆとり[シフトパターン別]

		かなり ゆとりがある	ある程度 ゆとりがある	あまり ゆとりがない	ほとんど ゆとりがない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
日勤→ 深夜勤の シフトの 回数	あり	3 (1.4)	74 (35.6)	90 (43.3)	38 (18.3)	2 (1.0)	1 (0.5)	208 (100.0)
	なし	1 (1.6)	25 (41.0)	18 (29.5)	17 (27.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	61 (100.0)
準夜勤→ 日勤の シフトの 回数	あり	0 (0.0)	8 (27.6)	17 (58.6)	3 (10.3)	1 (3.4)	0 (0.0)	29 (100.0)
	なし	4 (1.7)	91 (37.9)	91 (37.9)	52 (21.7)	1 (0.4)	1 (0.4)	240 (100.0)
合計		4 (1.5)	99 (36.8)	108 (40.1)	55 (20.4)	2 (0.7)	1 (0.4)	269 (100.0)

日常生活の中で時間の「ゆとりがない」（「あまりゆとりがない」、「ほとんどゆとりがない」と回答した割合は、「日勤→深夜勤シフト」がある場合では61.5%であり、シフトがない場合の57.4%より高くなっている。また、「準夜勤→日勤シフト」がある場合では69.0%が「ゆとりがない」と回答しており、シフトがない場合の59.6%より高くなっている。

Ⅸ. 離職経験・就業継続・転職の意向

1. 離職経験

1) 現在までに勤務した施設数

回答者全員について、現在までに勤務した施設数を年齢階級別に表Ⅸ-1-1) に示した。

表Ⅸ-1-1) 現在までに勤務した施設数[年齢階級別]

		現在の勤務先(施設目)							合計	
		1施設目	2施設目	3施設目	4施設目	5施設目	6施設目	7施設目以上		無回答
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	311 (75.1)	69 (16.7)	24 (5.8)	2 (0.5)	1 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (1.7)	414 (100.0)
	30-40歳未満	290 (40.7)	213 (29.9)	107 (15.0)	57 (8.0)	23 (3.2)	9 (1.3)	4 (0.6)	10 (1.4)	713 (100.0)
	40-50歳未満	169 (27.8)	175 (28.8)	128 (21.1)	70 (11.5)	31 (5.1)	20 (3.3)	8 (1.3)	6 (1.0)	607 (100.0)
	50-60歳未満	98 (22.0)	141 (31.7)	95 (21.3)	41 (9.2)	31 (7.0)	17 (3.8)	11 (2.5)	11 (2.5)	445 (100.0)
	60歳以上	5 (8.3)	14 (23.3)	13 (21.7)	10 (16.7)	7 (11.7)	2 (3.3)	6 (10.0)	3 (5.0)	60 (100.0)
	無回答	8 (38.1)	7 (33.3)	1 (4.8)	1 (4.8)	2 (9.5)	0 (0.0)	1 (4.8)	1 (4.8)	21 (100.0)
	全体	881 (39.0)	619 (27.4)	368 (16.3)	181 (8.0)	95 (4.2)	48 (2.1)	30 (1.3)	38 (1.7)	2260 (100.0)

現在の勤務先が「1施設目」と回答した者が39.0%、「2施設目以上」が59.3%となっていた。

2) 勤務先の許可病床数と現在までに勤務した施設数

回答者全員について、現在の勤務先の許可病床数をこれまでに勤務してきた施設数別に表Ⅸ-1-2) に示した。

表Ⅸ-1-2) 勤務先の許可病床数[現在までに勤務先した施設数]

	99床以下	100-199床	200-299床	300-399床	400-499床	500床以上	不明	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
1施設目	23 (2.6)	112 (12.7)	103 (11.7)	132 (15.0)	121 (13.7)	356 (40.4)	34 (3.1)	881 (100.0)
2施設目	55 (8.9)	136 (22.0)	98 (15.8)	113 (18.3)	73 (11.8)	133 (21.5)	11 (1.3)	619 (100.0)
3施設目	39 (10.6)	108 (29.3)	60 (16.3)	66 (17.9)	30 (8.2)	53 (14.4)	12 (1.6)	368 (100.0)
4施設目	26 (14.4)	54 (29.8)	33 (18.2)	27 (14.9)	6 (3.3)	34 (18.8)	1 (0.0)	181 (100.0)
5施設目以上	26 (15.0)	59 (34.1)	30 (17.3)	21 (12.1)	14 (8.1)	18 (10.4)	5 (1.7)	173 (100.0)
無回答	1 (2.6)	8 (21.1)	9 (23.7)	5 (13.2)	4 (10.5)	9 (23.7)	2 (0.0)	38 (100.0)
合計	170 (7.5)	477 (21.1)	333 (14.7)	364 (16.1)	248 (11.0)	603 (26.7)	65 (1.9)	2260 (100.0)

現在の勤務先が「1施設目」の者では、勤務している病院の許可病床数「500床以上」が40.4%と多くなっている一方、「2施設目以上」では2割程度にとどまる。

2. 就業継続・転職の意向

1) 就業継続・転職の意向

回答者全員について、現在の勤務先からの離職を考えているか、離職を考えている場合に転職先を探しているかといった就業継続および転職の意向を年齢階級別、許可病床数別、勤務形態別に表IX-2-1)に示した。

表IX-2-1) 就業継続・転職の意向[年齢階級別・許可病床数別・勤務形態別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
年齢階級	20-30歳未満	236 (57.0)	175 (42.3)	3 (0.7)	414 (100.0)	141 (59.7)	23 (9.7)	71 (30.1)	1 (0.4)	236 (100.0)
	30-40歳未満	319 (20.0)	390 (29.9)	4 (0.6)	713 (100.0)	176 (55.2)	31 (9.7)	111 (34.8)	1 (0.3)	319 (100.0)
	40-50歳未満	199 (32.8)	403 (66.4)	5 (0.8)	607 (100.0)	104 (52.3)	21 (10.6)	73 (36.7)	1 (0.5)	199 (100.0)
	50-60歳未満	134 (30.1)	305 (68.5)	6 (1.3)	445 (100.0)	42 (31.3)	13 (9.7)	78 (58.2)	1 (0.7)	134 (100.0)
	60歳以上	19 (31.7)	39 (65.0)	2 (3.3)	60 (100.0)	3 (15.8)	1 (5.3)	14 (73.7)	1 (5.3)	19 (100.0)
	無回答	10 (47.6)	10 (47.6)	1 (4.8)	21 (100.0)	4 (40.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
許可病床数	99床以下	68 (40.0)	102 (60.0)	0 (0.0)	170 (100.0)	28 (41.2)	9 (13.2)	31 (45.6)	0 (0.0)	68 (100.0)
	100-199以下	177 (37.1)	295 (61.8)	5 (1.0)	477 (100.0)	82 (46.3)	22 (12.4)	73 (41.2)	0 (0.0)	177 (100.0)
	200-399以下	289 (41.5)	400 (57.4)	8 (1.1)	697 (100.0)	159 (55.0)	16 (5.5)	110 (38.1)	4 (1.4)	289 (100.0)
	400-599以下	192 (42.4)	257 (56.7)	4 (0.9)	453 (100.0)	93 (48.4)	20 (10.4)	79 (41.1)	0 (0.0)	192 (100.0)
	600床以上	166 (41.7)	230 (57.8)	2 (0.5)	398 (100.0)	95 (57.2)	20 (12.0)	50 (30.1)	1 (0.6)	166 (100.0)
	無回答	25 (38.5)	38 (58.5)	2 (3.1)	65 (100.0)	13 (52.0)	4 (16.0)	8 (32.0)	0 (0.0)	25 (100.0)
勤務形態	三交代制(変則含む)	264 (42.5)	351 (56.5)	6 (1.0)	621 (100.0)	137 (51.9)	27 (10.2)	99 (37.5)	1 (0.4)	264 (100.0)
	二交代制(変則含む)	337 (48.8)	348 (50.4)	6 (0.9)	691 (100.0)	184 (54.6)	36 (10.7)	114 (33.8)	3 (0.9)	337 (100.0)
	日勤のみ	212 (33.5)	416 (65.7)	5 (0.8)	633 (100.0)	105 (49.5)	14 (6.6)	92 (43.4)	1 (0.5)	212 (100.0)
	合計	917 (40.6)	1322 (58.5)	21 (0.9)	2260 (100.0)	470 (51.3)	91 (9.9)	351 (38.3)	5 (0.5)	917 (100.0)

離職を考えている者が全体の40.6%を占めており、離職を考えている場合に次の転職先を「看護職以外で探している」は9.9%となっている。

勤務形態別にみると、二交代制勤務者48.8%、三交代制勤務者42.5%となっており、日勤のみ勤務者では33.5%となっていた。

2) 就業継続・転職の意向[年齢階級別×勤務形態別]

就業継続および転職の意向を年齢階級・勤務形態別に表IX-2-2)に示した。

表IX-2-2) 就業継続・転職の意向[年齢階級別×勤務形態別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
20-30 歳未満	三交代制 (変則含む)	82 (53.9)	69 (45.4)	1 (0.7)	152 (100.0)	51 (62.2)	6 (7.3)	25 (30.5)	0 (0.0)	82 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	131 (63.3)	74 (35.7)	2 (1.0)	207 (100.0)	77 (58.8)	15 (11.5)	38 (29.0)	1 (0.8)	131 (100.0)
	日勤のみ	14 (43.8)	18 (56.3)	0 (0.0)	32 (100.0)	9 (64.3)	1 (7.1)	4 (28.6)	0 (0.0)	14 (100.0)
	合計	236 (57.0)	175 (42.3)	3 (0.7)	414 (100.0)	141 (59.7)	23 (9.7)	71 (30.1)	1 (0.4)	236 (100.0)
30-40 歳未満	三交代制 (変則含む)	95 (44.8)	113 (53.3)	4 (1.9)	212 (100.0)	49 (51.6)	12 (12.6)	33 (34.7)	1 (1.1)	95 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	122 (50.0)	122 (50.0)	0 (0.0)	244 (100.0)	65 (53.3)	8 (6.6)	49 (40.2)	0 (0.0)	122 (100.0)
	日勤のみ	68 (37.6)	113 (62.4)	0 (0.0)	181 (100.0)	46 (67.6)	4 (5.9)	18 (26.5)	0 (0.0)	68 (100.0)
	合計	319 (44.7)	390 (54.7)	4 (0.6)	713 (100.0)	176 (55.2)	31 (9.7)	111 (34.8)	1 (0.3)	319 (100.0)
40-50 歳未満	三交代制 (変則含む)	51 (30.4)	117 (69.6)	0 (0.0)	168 (100.0)	27 (52.9)	4 (7.8)	20 (39.2)	0 (0.0)	51 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	56 (34.4)	105 (64.4)	2 (1.2)	163 (100.0)	30 (53.6)	8 (14.3)	17 (30.4)	1 (1.8)	56 (100.0)
	日勤のみ	65 (35.5)	116 (63.4)	2 (1.1)	183 (100.0)	33 (50.8)	5 (7.7)	27 (41.5)	0 (0.0)	65 (100.0)
	合計	199 (32.8)	403 (66.4)	5 (0.8)	607 (100.0)	104 (52.3)	21 (10.6)	73 (36.7)	1 (0.5)	199 (100.0)
50-60 歳未満	三交代制 (変則含む)	31 (38.3)	49 (60.5)	1 (1.2)	81 (100.0)	9 (29.0)	4 (12.9)	18 (58.1)	0 (0.0)	31 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	23 (35.9)	39 (60.9)	2 (3.1)	64 (100.0)	11 (47.8)	3 (13.0)	8 (34.8)	1 (4.3)	23 (100.0)
	日勤のみ	48 (25.4)	139 (73.5)	2 (1.1)	189 (100.0)	14 (29.2)	4 (8.3)	30 (62.5)	0 (0.0)	48 (100.0)
	合計	134 (30.1)	305 (68.5)	6 (1.3)	445 (100.0)	42 (31.3)	13 (9.7)	78 (58.2)	1 (0.7)	134 (100.0)
60 歳以上	三交代制 (変則含む)	0 (0.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	-
	二交代制 (変則含む)	3 (27.3)	8 (72.7)	0 (0.0)	11 (100.0)	0 (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	0 (0.0)	3 (100.0)
	日勤のみ	16 (39.0)	24 (58.5)	1 (2.4)	41 (100.0)	3 (18.8)	0 (0.0)	12 (75.0)	1 (6.3)	16 (100.0)
	合計	19 (31.7)	39 (65.0)	2 (3.3)	60 (100.0)	3 (15.8)	1 (5.3)	14 (73.7)	1 (5.3)	19 (100.0)
無回答	三交代制 (変則含む)	5 (83.3)	1 (16.7)	0 (0.0)	6 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	3 (60.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
	日勤のみ	1 (14.3)	6 (85.7)	0 (0.0)	7 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)
	合計	10 (47.6)	10 (47.6)	1 (4.8)	21 (100.0)	4 (40.0)	2 (20.0)	4 (40.0)	0 (0.0)	10 (100.0)

20代の三交代制勤務者では「離職を考えている」が53.9%に対して、二交代制勤務者は63.3%と高くなっており、30代、40代でも同様の傾向がみられた。

3) 就業継続・転職の意向[許可病床数別×勤務形態別]

就業継続および転職の意向を許可病床数・勤務形態別に表IX-2-3)に示した。

表IX-2-3) 就業継続・転職の意向[許可病床数別×勤務形態別(三交代制・二交代制のみ)]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
99床以下	三交代制 (変則含む)	15 (45.5)	18 (54.5)	0 (0.0)	33 (100.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	7 (46.7)	0 (0.0)	15 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	32 (59.3)	22 (40.7)	0 (0.0)	54 (100.0)	16 (50.0)	4 (12.5)	12 (37.5)	0 (0.0)	32 (100.0)
	日勤のみ	16 (25.0)	48 (75.0)	0 (0.0)	64 (100.0)	4 (25.0)	1 (6.3)	11 (68.8)	0 (0.0)	16 (100.0)
	合計	68 (40.0)	102 (60.0)	0 (0.0)	170 (100.0)	28 (41.2)	9 (13.2)	31 (45.6)	0 (0.0)	68 (100.0)
100-99床以下	三交代制 (変則含む)	30 (34.5)	57 (65.5)	0 (0.0)	87 (100.0)	11 (36.7)	9 (30.0)	10 (33.3)	0 (0.0)	30 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	70 (41.9)	94 (56.3)	3 (1.8)	167 (100.0)	41 (58.6)	8 (11.4)	21 (30.0)	0 (0.0)	70 (100.0)
	日勤のみ	57 (33.7)	110 (65.1)	2 (1.2)	169 (100.0)	22 (38.6)	3 (5.3)	32 (56.1)	0 (0.0)	57 (100.0)
	合計	177 (37.1)	295 (61.8)	5 (1.0)	477 (100.0)	82 (46.3)	22 (12.4)	73 (41.2)	0 (0.0)	177 (100.0)
200-399床以下	三交代制 (変則含む)	88 (41.7)	120 (56.9)	3 (1.4)	211 (100.0)	43 (48.9)	4 (4.5)	40 (45.5)	1 (1.1)	88 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	101 (49.3)	102 (49.8)	2 (1.0)	205 (100.0)	57 (56.4)	9 (8.9)	33 (32.7)	2 (2.0)	101 (100.0)
	日勤のみ	69 (39.7)	104 (59.8)	1 (0.6)	174 (100.0)	44 (63.8)	3 (4.3)	21 (30.4)	1 (1.4)	69 (100.0)
	合計	289 (41.5)	400 (57.4)	8 (1.1)	697 (100.0)	159 (55.0)	16 (5.5)	110 (38.1)	4 (1.4)	289 (100.0)
400-599床以下	三交代制 (変則含む)	62 (42.2)	83 (56.5)	2 (1.4)	147 (100.0)	33 (53.2)	6 (9.7)	23 (37.1)	0 (0.0)	62 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	61 (51.7)	57 (48.3)	0 (0.0)	118 (100.0)	30 (49.2)	4 (6.6)	27 (44.3)	0 (0.0)	61 (100.0)
	日勤のみ	34 (33.0)	68 (66.0)	1 (1.0)	103 (100.0)	15 (44.1)	2 (5.9)	17 (50.0)	0 (0.0)	34 (100.0)
	合計	192 (42.4)	257 (56.7)	4 (0.9)	453 (100.0)	93 (48.4)	20 (10.4)	79 (41.1)	0 (0.0)	192 (100.0)
600床以上	三交代制 (変則含む)	55 (46.2)	64 (53.8)	0 (0.0)	119 (100.0)	36 (65.5)	6 (10.9)	13 (23.6)	0 (0.0)	55 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	64 (50.4)	62 (48.8)	1 (0.8)	127 (100.0)	37 (57.8)	7 (10.9)	19 (29.7)	1 (1.6)	64 (100.0)
	日勤のみ	34 (31.5)	73 (67.6)	1 (0.9)	108 (100.0)	18 (52.9)	5 (14.7)	11 (32.4)	0 (0.0)	34 (100.0)
	合計	166 (41.7)	230 (57.8)	2 (0.5)	398 (100.0)	95 (57.2)	20 (12.0)	50 (30.1)	1 (0.6)	166 (100.0)
無回答	三交代制 (変則含む)	14 (58.3)	9 (37.5)	1 (4.2)	24 (100.0)	8 (57.1)	0 (0.0)	6 (42.9)	0 (0.0)	14 (100.0)
	二交代制 (変則含む)	9 (45.0)	11 (55.0)	0 (0.0)	20 (100.0)	3 (33.3)	4 (44.4)	2 (22.2)	0 (0.0)	9 (100.0)
	日勤のみ	2 (13.3)	13 (86.7)	0 (0.0)	15 (100.0)	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (100.0)
	合計	25 (38.5)	38 (58.5)	2 (3.1)	65 (100.0)	13 (52.0)	4 (16.0)	8 (32.0)	0 (0.0)	25 (100.0)

いずれの許可病床数においても二交代制勤務者の方が三交代制勤務者より「離職を考えている」が高かった。

4) 就業継続・転職の意向[日常生活の時間のゆとりに関する回答別]

回答者全員について、現在の勤務先からの離職を考えているか、離職を考えている場合に転職先を探しているかといった就業継続および転職の意向を日常生活の時間のゆとりに関する回答別に表IX-2-4) に示した。

表IX-2-4) 就業継続・転職の意向[日常生活の時間のゆとりに関する回答別]

	離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
	考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
かなりゆとりがある	13 (28.9)	32 (71.1)	0 (0.0)	45 (100.0)	6 (46.2)	0 (0.0)	7 (53.8)	0 (0.0)	13 (100.0)
ある程度ゆとりがある	305 (33.6)	595 (65.6)	7 (0.8)	907 (100.0)	171 (56.1)	28 (9.2)	104 (34.1)	2 (0.7)	305 (100.0)
あまりゆとりがない	371 (44.0)	468 (55.5)	5 (0.6)	844 (100.0)	183 (49.3)	25 (6.7)	160 (43.1)	3 (0.8)	371 (100.0)
ほとんどゆとりがない	215 (49.9)	215 (49.9)	1 (0.2)	431 (100.0)	104 (48.4)	36 (16.7)	75 (34.9)	0 (0.0)	215 (100.0)
わからない	9 (64.3)	5 (35.7)	0 (0.0)	14 (100.0)	3 (33.3)	1 (11.1)	5 (55.6)	0 (0.0)	9 (100.0)
無回答	4 (21.1)	7 (36.8)	8 (42.1)	19 (100.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
合計	917 (40.6)	1322 (58.5)	21 (0.9)	2260 (100.0)	470 (51.3)	91 (9.9)	351 (38.3)	5 (0.5)	917 (100.0)

日常生活の時間のゆとりに関する回答が、否定的であるほど「離職を考えている」が高くなっていた。

5) 交代制勤務者の就業継続・転職の意向〔夜勤の拘束時間別〕

現在の就職先が1施設目の者に限定した交代制勤務者について、夜勤時の拘束時間別に就業継続と転職の意向を表IX-2-5)に示した。

表IX-2-5) 就業継続・転職の意向〔夜勤の拘束時間別〕

	離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
	考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
9時間未満	90 (46.4)	103 (53.1)	1 (0.5)	194 (100.0)	58 (64.4)	7 (7.8)	25 (27.8)	0 (0.0)	90 (100.0)
9-12時間未満	27 (61.4)	16 (36.4)	1 (2.3)	44 (100.0)	16 (59.3)	4 (14.8)	7 (25.9)	0 (0.0)	27 (100.0)
12-16時間未満	23 (54.8)	18 (42.9)	1 (2.4)	42 (100.0)	13 (56.5)	3 (13.0)	7 (30.4)	0 (0.0)	23 (100.0)
16時間以上	96 (57.1)	72 (42.9)	0 (0.0)	168 (100.0)	48 (50.0)	9 (9.4)	38 (39.6)	1 (1.0)	96 (100.0)
無回答	21 (55.3)	17 (44.7)	0 (0.0)	38 (100.0)	11 (52.4)	2 (9.5)	8 (38.1)	0 (0.0)	21 (100.0)
合計	257 (52.9)	226 (46.5)	3 (0.6)	486 (100.0)	146 (56.8)	25 (9.7)	85 (33.1)	1 (0.4)	257 (100.0)

夜勤の拘束時間を12時間未満と12時間以上に分けて、現在の勤務先からの離職を考えている(就業継続)割合をみると、「12時間未満」の場合は49.2%であり、「12時間以上」は56.7%と高くなっている。

6) 三交代制勤務者の就業継続・転職の意向

〔「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別〕

現在の就職先が1施設目の者に限定した三交代制勤務者について、「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別に就業継続と転職の意向を表IX-2-6)に示した。

表IX-2-6) 三交代制勤務者の就業継続・転職の意向〔「日勤→深夜勤」「準夜勤→日勤」シフトの有無別〕

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
日勤→深夜勤のシフトの有無	あり	50 (51.5)	46 (47.4)	1 (1.0)	97 (100.0)	28 (56.0)	1 (2.0)	21 (42.0)	0 (0.0)	50 (100.0)
	なし	9 (33.3)	18 (66.7)	0 (0.0)	27 (100.0)	6 (66.7)	1 (11.1)	2 (22.2)	0 (0.0)	9 (100.0)
準夜勤→日勤のシフトの有無	あり	4 (40.0)	6 (60.0)	0 (0.0)	10 (100.0)	1 (25.0)	0 (0.0)	3 (75.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	なし	55 (48.2)	58 (50.9)	1 (0.9)	114 (100.0)	33 (60.0)	2 (3.6)	20 (36.4)	0 (0.0)	55 (100.0)
	合計	59 (47.6)	64 (51.6)	1 (0.8)	124 (100.0)	34 (57.6)	2 (3.4)	23 (39.0)	0 (0.0)	59 (100.0)

離職を考えている割合を「日勤→深夜勤シフト」の有無別にみると、「日勤→深夜勤シフト」がある場合は51.5%であり、シフトのない場合が33.3%であるのに比べて高くなっている。

7) 就業継続・転職の意向 [週休形態別]

フルタイムの正規職員スタッフで現在の就職先が1施設目の者について、就業継続と転職の意向を週休形態別に表IX-2-7) に示した。

表IX-2-7) 就業継続・転職の意向[週休形態別]

	離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
	考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
完全週休2日制 (1週に必ず2休)	52 (36.1)	92 (63.9)	0 (0.0)	144 (100.0)	31 (59.6)	7 (13.5)	14 (26.9)	0 (0.0)	52 (100.0)
何らかの週休2日制 (4週8休)	193 (52.4)	172 (46.7)	3 (0.8)	368 (100.0)	113 (58.5)	18 (9.3)	62 (32.1)	0 (0.0)	193 (100.0)
4週8休未満	47 (61.0)	30 (39.0)	0 (0.0)	77 (100.0)	22 (46.8)	7 (14.9)	17 (36.2)	1 (2.1)	47 (100.0)
その他	16 (66.7)	8 (33.3)	0 (0.0)	24 (100.0)	12 (75.0)	1 (6.3)	3 (18.8)	0 (0.0)	16 (100.0)
合計	308 (50.2)	302 (49.3)	3 (0.5)	613 (100.0)	178 (57.8)	33 (10.7)	96 (31.2)	1 (0.3)	308 (100.0)

週休形態において週休の日数が少なくなるほど、「離職を考えている」が高くなっていった。

8) 就業継続・転職の意向 [週休形態別×有給休暇取得日数別]

フルタイムの正規職員スタッフについて、週休形態別かつ2010年11月までの有給休暇取得日数別に就業継続と転職の意向を示した。

表IX-2-8) 就業継続・転職の意向[週休形態別×有給休暇取得日数別]

		離職を考えているか			合計	転職先を探しているか				合計
		考えている	考えていない	無回答		看護職で探している	看護職以外で探している	探していない	無回答	
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
4週8休	0日	47 (50.5)	46 (49.5)	0 (0.0)	93 (100.0)	27 (57.4)	3 (6.4)	16 (34.0)	1 (2.1)	47 (100.0)
	0.5-5日 未満	133 (47.0)	148 (52.3)	2 (0.7)	283 (100.0)	68 (51.1)	18 (13.5)	47 (35.3)	0 (0.0)	133 (100.0)
	5日以上	199 (39.6)	300 (59.8)	3 (0.6)	502 (100.0)	108 (54.3)	23 (11.6)	68 (34.2)	0 (0.0)	199 (100.0)
	合計	379 (43.2)	494 (56.3)	5 (0.6)	878 (100.0)	203 (53.6)	44 (11.6)	131 (34.6)	1 (0.3)	379 (100.0)
4週7休 以下	0日	15 (62.5)	9 (37.5)	0 (0.0)	24 (100.0)	9 (60.0)	1 (6.7)	4 (26.7)	1 (6.7)	15 (100.0)
	0.5-5日 未満	22 (47.8)	24 (52.2)	0 (0.0)	46 (100.0)	11 (50.0)	2 (9.1)	9 (40.9)	0 (0.0)	22 (100.0)
	5日以上	36 (38.7)	57 (61.3)	0 (0.0)	93 (100.0)	14 (38.9)	7 (19.4)	13 (36.1)	2 (5.6)	36 (100.0)
	合計	73 (44.8)	90 (55.2)	0 (0.0)	163 (100.0)	34 (46.6)	10 (13.7)	26 (35.6)	3 (4.1)	73 (100.0)

現在の勤務先における就業継続の意向をみると、「4週8休」、「4週7休以下」とともに、有給休暇取得日数が少なくなるほど、離職を考えている割合が高くなっていった。また、有給休暇取得日数が「0日」については「4週8休」50.5%、「4週7休以下」62.5%と大きな差が見られた。

X. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクの知識と夜勤負担軽減の方策について

1. 夜勤・交代制勤務の疾病リスクの知識

回答者全員について、夜勤・交代制勤務による疾病リスクの知識、およびそれぞれの疾病リスクを知っている者について、知識の情報源を職位別に表X-1-1)～6)に示した。

表X-1-1) 夜勤・交代制勤務の睡眠障害リスクに関する知識[職位別]

	睡眠障害を知っているか			合計	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	1285 (84.4)	213 (14.0)	24 (1.6)	1522 (100.0)	482 (37.5)	75 (5.8)	59 (4.6)	368 (28.6)	445 (34.6)
中間管理職	557 (90.1)	53 (8.6)	8 (1.3)	618 (100.0)	128 (23.0)	89 (16.0)	37 (6.6)	246 (44.2)	187 (33.6)
管理職	102 (95.3)	2 (1.9)	3 (2.8)	107 (100.0)	19 (18.6)	28 (27.5)	4 (3.9)	55 (53.9)	37 (36.3)
無回答	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (9.1)	2 (18.2)	2 (18.2)	5 (45.5)	3 (27.3)
合計	1955 (86.5)	269 (11.9)	36 (1.6)	2260 (100.0)	630 (32.2)	194 (9.9)	102 (5.2)	674 (34.5)	672 (34.4)

表X-1-2) 夜勤・交代制勤務の慢性疲労リスクに関する知識[職位別]

	慢性疲労を知っているか			合計	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	1262 (82.9)	235 (15.4)	25 (1.6)	1522 (100.0)	459 (36.4)	82 (6.5)	57 (4.5)	361 (28.6)	447 (35.4)
中間管理職	558 (90.3)	52 (8.4)	8 (1.3)	618 (100.0)	124 (22.2)	94 (16.8)	35 (6.3)	240 (43.0)	194 (34.8)
管理職	101 (94.4)	3 (2.8)	3 (2.8)	107 (100.0)	16 (15.8)	30 (29.7)	6 (5.9)	53 (52.5)	36 (35.6)
無回答	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (9.1)	2 (18.2)	3 (27.3)	4 (36.4)	3 (27.3)
合計	1932 (85.5)	291 (12.9)	37 (1.6)	2260 (100.0)	600 (31.1)	208 (10.8)	101 (5.2)	658 (34.1)	680 (35.2)

表X-1-3) 夜勤・交代制勤務の循環器疾患リスクに関する知識[職位別]

	循環器疾患を知っているか			合計	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	648 (42.6)	838 (55.1)	36 (2.4)	1522 (100.0)	204 (31.5)	50 (7.7)	35 (5.4)	225 (34.7)	215 (33.2)
中間管理職	350 (56.6)	249 (40.3)	19 (3.1)	618 (100.0)	70 (20.0)	64 (18.3)	22 (6.3)	151 (43.1)	119 (34.0)
管理職	71 (66.4)	31 (29.0)	5 (4.7)	107 (100.0)	10 (14.1)	16 (22.5)	7 (9.9)	39 (54.9)	26 (36.6)
無回答	7 (53.8)	4 (30.8)	2 (15.4)	13 (100.0)	3 (42.9)	2 (28.6)	3 (42.9)	2 (28.6)	0 (0.0)
合計	1076 (47.6)	1122 (49.6)	62 (2.7)	2260 (100.0)	287 (26.7)	132 (12.3)	67 (6.2)	417 (38.8)	360 (33.5)

表X-1-4) 夜勤・交代制勤務の糖尿病リスクに関する知識[職位別]

	糖尿病を知っているか			合計 件数 (%)	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	340 (22.3)	1142 (75.0)	40 (2.6)	1522 (100.0)	114 (33.5)	35 (10.3)	15 (4.4)	123 (36.2)	98 (28.8)
中間管理職	172 (27.8)	420 (68.0)	26 (4.2)	618 (100.0)	38 (22.1)	40 (23.3)	9 (5.2)	78 (45.3)	49 (28.5)
管理職	42 (39.3)	59 (55.1)	6 (5.6)	107 (100.0)	7 (16.7)	13 (31.0)	6 (14.3)	23 (54.8)	16 (38.1)
無回答	5 (38.5)	7 (53.8)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	1 (20.0)
合計	559 (24.7)	1628 (72.0)	73 (3.2)	2260 (100.0)	160 (28.6)	89 (15.9)	31 (5.5)	225 (40.3)	164 (29.3)

表X-1-5) 夜勤・交代制勤務の悪性腫瘍(乳がん・前立腺がん)リスクに関する知識[職位別]

	悪性腫瘍を知っているか			合計 件数 (%)	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	305 (20.0)	1176 (77.3)	41 (2.7)	1522 (100.0)	69 (22.6)	31 (10.2)	24 (7.9)	116 (38.0)	110 (36.1)
中間管理職	147 (23.8)	447 (72.3)	24 (3.9)	618 (100.0)	28 (19.0)	35 (23.8)	11 (7.5)	66 (44.9)	51 (34.7)
管理職	36 (33.6)	66 (61.7)	5 (4.7)	107 (100.0)	5 (13.9)	7 (19.4)	2 (5.6)	21 (58.3)	13 (36.1)
無回答	6 (46.2)	6 (46.2)	1 (7.7)	13 (100.0)	0 (0.0)	1 (16.7)	2 (33.3)	2 (33.3)	1 (16.7)
合計	494 (21.9)	1695 (75.0)	71 (3.1)	2260 (100.0)	102 (20.6)	74 (15.0)	39 (7.9)	205 (41.5)	175 (35.4)

表X-1-6) 夜勤・交代制勤務の月経異常リスクに関する知識

	月経異常を知っているか			合計 件数 (%)	知識の情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	1054 (69.3)	436 (28.6)	32 (2.1)	1522 (100.0)	381 (36.1)	71 (6.7)	37 (3.5)	301 (28.6)	370 (35.1)
中間管理職	466 (75.4)	139 (22.5)	13 (2.1)	618 (100.0)	120 (25.8)	75 (16.1)	26 (5.6)	192 (41.2)	175 (37.6)
管理職	92 (86.0)	10 (9.3)	5 (4.7)	107 (100.0)	19 (20.7)	26 (28.3)	4 (4.3)	50 (54.3)	37 (40.2)
無回答	9 (69.2)	3 (23.1)	1 (7.7)	13 (100.0)	2 (22.2)	2 (22.2)	2 (22.2)	4 (44.4)	1 (11.1)
合計	1621 (71.7)	588 (26.0)	51 (2.3)	2260 (100.0)	522 (32.2)	174 (10.7)	69 (4.3)	547 (33.7)	583 (36.0)

夜勤・交代制勤務による疾病のリスクについて「知っている」と回答した者の割合は、睡眠障害が86.5%と最も高く、次いで、慢性疲労85.5%、月経異常71.7%、循環器疾患47.6%、糖尿病24.7%、悪性腫瘍(乳がん・前立腺がん)21.9%の順であった。

職位別にみると、スタッフ、中間管理職、管理職の順に「知っている」割合が低くなっていた。

2. 夜勤・交代制勤務による負担軽減方策の知識

回答者全員について、夜勤・交代制勤務の負担軽減の方策の知識、およびその方策の知識を得た情報源を職位別に表X-2-1)～5)に示した。

表X-2-1) 「夜勤回数はなるべく少なくする」という方策の知識[職位別]

	「夜勤回数はなるべく少なくする」ことを知っているか			合計 件数 (%)	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	636 (41.8)	850 (55.8)	36 (2.4)	1522 (100.0)	140 (22.0)	93 (14.6)	107 (16.8)	112 (17.6)	212 (33.3)
中間管理職	432 (69.9)	168 (27.2)	18 (2.9)	618 (100.0)	43 (10.0)	111 (25.7)	59 (13.7)	136 (31.5)	165 (38.2)
管理職	99 (92.5)	5 (4.7)	3 (2.8)	107 (100.0)	6 (6.1)	26 (26.3)	8 (8.1)	43 (43.4)	36 (36.4)
無回答	8 (61.5)	4 (30.8)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (12.5)	1 (12.5)	1 (12.5)	3 (37.5)	1 (12.5)
合計	1175 (52.0)	1027 (45.4)	58 (2.6)	2260 (100.0)	190 (16.2)	231 (19.7)	175 (14.9)	294 (25.0)	414 (35.2)

表X-2-2) 「労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする」という方策の知識[職位別]

	「労働負担の度合いによって、夜勤時間を短くする」ことを知っているか			合計 件数 (%)	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	288 (18.9)	1197 (78.6)	37 (2.4)	1522 (100.0)	57 (19.8)	51 (17.7)	54 (18.8)	60 (20.8)	79 (27.4)
中間管理職	229 (37.1)	371 (60.0)	18 (2.9)	618 (100.0)	19 (8.3)	71 (31.0)	32 (14.0)	82 (35.8)	79 (34.5)
管理職	78 (72.9)	25 (23.4)	4 (3.7)	107 (100.0)	5 (6.4)	21 (26.9)	5 (6.4)	34 (43.6)	32 (41.0)
無回答	5 (38.5)	7 (53.8)	1 (7.7)	13 (100.0)	0 (0.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	2 (40.0)	0 (0.0)
合計	600 (26.5)	1600 (70.8)	60 (2.7)	2260 (100.0)	81 (13.5)	144 (24.0)	92 (15.3)	178 (29.7)	190 (31.7)

表X-2-3) 「11～12時間以上の勤務間隔を確保する」という方策の知識[職位別]

	「11～12時間以上の勤務間隔を確保する」ことを知っているか			合計	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	345 (22.7)	1140 (74.9)	37 (2.4)	1522 (100.0)	62 (18.0)	66 (19.1)	83 (24.1)	53 (15.4)	90 (26.1)
中間管理職	308 (49.8)	293 (47.4)	17 (2.8)	618 (100.0)	24 (7.8)	95 (30.8)	50 (16.2)	92 (29.9)	107 (34.7)
管理職	91 (85.0)	12 (11.2)	4 (3.7)	107 (100.0)	5 (5.5)	27 (29.7)	8 (8.8)	42 (46.2)	35 (38.5)
無回答	5 (38.5)	7 (53.8)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0 (0.0)	2 (40.0)	1 (20.0)
合計	749 (33.1)	1452 (64.2)	59 (2.6)	2260 (100.0)	92 (12.3)	189 (25.2)	141 (18.8)	189 (25.2)	233 (31.1)

表X-2-4) 「2連休の週末休日を配置する」という方策の知識[職位別]

	「2連休の週末休日を配置する」ことを知っているか			合計	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	366 (24.0)	1119 (73.5)	37 (2.4)	1522 (100.0)	63 (17.2)	72 (19.7)	78 (21.3)	38 (10.4)	108 (29.5)
中間管理職	282 (45.6)	323 (52.3)	13 (2.1)	618 (100.0)	20 (7.1)	95 (33.7)	45 (16.0)	72 (25.5)	98 (34.8)
管理職	74 (69.2)	26 (24.3)	7 (6.5)	107 (100.0)	1 (1.4)	23 (31.1)	5 (6.8)	27 (36.5)	32 (43.2)
無回答	7 (53.8)	5 (38.5)	1 (7.7)	13 (100.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	2 (28.6)
合計	729 (32.3)	1473 (65.2)	58 (2.6)	2260 (100.0)	84 (11.5)	191 (26.2)	129 (17.7)	139 (19.1)	240 (32.9)

表X-2-5) 「日勤→準夜勤、準夜勤→深夜勤のように、業務開始時間が遅くなるローテーションとする」という方策の知識[職位別]

	「日勤→準夜勤、準夜勤→深夜勤のように、業務開始時間が遅くなるローテーションとする」ことを知っているか			合計	知識を得た情報源				
	知っている	知らない	無回答		基礎教育	現任教育	組合	専門誌	その他
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
スタッフ	352 (23.1)	1124 (73.9)	46 (3.0)	1522 (100.0)	62 (17.6)	72 (20.5)	59 (16.8)	46 (13.1)	119 (33.8)
中間管理職	287 (46.4)	314 (50.8)	17 (2.8)	618 (100.0)	21 (7.3)	90 (31.4)	35 (12.2)	90 (31.4)	111 (38.7)
管理職	85 (79.4)	19 (17.8)	3 (2.8)	107 (100.0)	3 (3.5)	24 (28.2)	4 (4.7)	31 (36.5)	39 (45.9)
無回答	7 (53.8)	5 (38.5)	1 (7.7)	13 (100.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	1 (14.3)	2 (28.6)	1 (14.3)
合計	731 (32.3)	1462 (64.7)	67 (3.0)	2260 (100.0)	87 (11.9)	187 (25.6)	99 (13.5)	169 (23.1)	270 (36.9)

夜勤・交代制勤務の負担軽減に関するいずれの方策についても、スタッフ、中間管理職、管理職の順に「知っている」割合が低かった。

2008年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査
2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査
報 告 書

調査概要(第Ⅰ部・第Ⅱ部)

本調査は、看護職の時間外勤務や交代制勤務の実態や疲労等を把握する目的から、「時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査」「看護職の労働時間管理に関する緊急調査」の2つの調査を実施したものである。1) 本会会員から抽出した病院勤務の1万人を調査対象とした調査、2) 本会会員が勤務する全病院から抽出した2,500病院を対象とした調査、の2つの調査からなる。それぞれの調査の詳細は以下の通りである。

第Ⅰ部 2008年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査

- 1) 調査対象
本会会員から無作為抽出した病院勤務の10,000人
- 2) 調査方法 質問紙(自記式)の郵送配布・回収
- 3) 調査期間 2008年11月から2009年1月
- 4) 調査票の回収：3,010件(回収率：30.1%)

第Ⅱ部 2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査

- 1) 調査対象
本会会員が勤務する全病院から層化・無作為抽出した2,500病院
- 2) 調査方法 質問紙(自記式)を各病院の看護管理者宛に郵送配布・回収
- 3) 調査期間 2008年11月から2009年1月
- 4) 調査票の回収：1,425件(回収率：57.0%)

なお、上記の質問紙調査のほか、協会ニュース等を通じて公募を呼びかけ、調査に協力の得られた病院勤務の看護職15名を対象とした「生活時間調査」も実施しており、2009年1月18日から27日までの10日間についての勤務と生活の実態(勤務、時間外勤務、通勤、休憩、睡眠)を自記式のタイムスタディにより把握した。

代表的な事例については、本会の協会ニュースVol.503(2009.5.15)「時間外勤務、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査」結果概要にて報告している。

第 I 部 2008 年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査

I. 回答者の属性

回答者全員の所属する病院の設置主体別の人数および構成割合を表 I-1 に示している通り。さらに、所属別、職位別、年代別の雇用形態、勤務経験年数階級別の雇用形態の人数および構成割合をそれぞれ表 I-2、表 I-3、表 I-4、表 I-5 に示した。

表 I-1 設置主体別

	件数 (%)
国	317 (10.5)
都道府県・ 市町村	766 (25.4)
医療法人・ 個人	871 (28.9)
公的	384 (12.8)
公益・社会 福祉・宗教	114 (3.8)
その他	501 (16.6)
無回答	57 (1.9)
合計	3010 (100.0)

表 I-2 所属別

	件数 (%)
病棟	1981 (65.8)
病棟(兼務)	70 (2.3)
救命救急	75 (2.5)
外来	250 (8.3)
手術室	134 (4.5)
検査・中材・ 地域医療	50 (1.7)
看護部	144 (4.8)
その他	271 (9.0)
無回答	35 (1.2)
合計	3010 (100.0)

表 I-3 職位別

	件数 (%)
スタッフ	2162 (71.8)
中間管理職	764 (25.4)
管理職	69 (2.3)
無回答	15 (0.5)
合計	3010 (100.0)

表 I-4 年代別の雇用形態

	正規職員	臨時・ 嘱託職員	パート タイマー・ アルバイト	その他	回答なし	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
20-30 歳未満	783 (98.2)	9 (1.1)	5 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	797 (100.0)
30-40 歳未満	874 (95.9)	11 (1.2)	21 (2.3)	2 (0.2)	3 (0.3)	911 (100.0)
40-50 歳未満	715 (95.2)	13 (1.7)	19 (2.5)	2 (0.3)	2 (0.3)	751 (100.0)
50-60 歳未満	466 (95.3)	4 (0.8)	12 (2.5)	1 (0.2)	6 (1.2)	489 (100.0)
60 歳以上	30 (71.4)	8 (19.0)	3 (7.1)	0 (0.0)	1 (2.4)	42 (100.0)
無回答	9 (45.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (55.0)	20 (100.0)
合計	2877 (95.6)	45 (1.5)	60 (2.0)	5 (0.2)	23 (0.8)	3010 (100.0)

表 I-5 勤務経験年数階級別の雇用形態

	正規職員	臨時・嘱託職員	パート タイマー・ アルバイト	その他	回答なし	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
5 年未満	482 (96.6)	9 (1.8)	7 (1.4)	1 (0.2)	0 (0.0)	499 (100.0)
5-10 年未満	551 (97.2)	5 (0.9)	10 (1.8)	0 (0.0)	1 (0.2)	567 (100.0)
10-15 年未満	462 (94.9)	7 (1.4)	16 (3.3)	0 (0.0)	2 (0.4)	487 (100.0)
15-20 年未満	368 (95.8)	3 (0.8)	12 (3.1)	1 (0.3)	0 (0.0)	384 (100.0)
20-25 年未満	375 (96.2)	8 (2.1)	6 (1.5)	1 (0.3)	0 (0.0)	390 (100.0)
25-30 年未満	281 (96.2)	5 (1.7)	3 (1.0)	1 (0.3)	2 (0.7)	292 (100.0)
30-35 年未満	228 (96.6)	2 (0.8)	2 (0.8)	0 (0.0)	4 (1.7)	236 (100.0)
35 年以上	122 (90.4)	6 (4.4)	4 (3.0)	1 (0.7)	2 (1.5)	135 (100.0)
無回答	8 (40.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	12 (60.0)	20 (100.0)
合計	2877 (95.6)	45 (1.5)	60 (2.0)	5 (0.2)	23 (0.8)	3010 (100.0)

II. 時間外労働

1. 時間外労働時間数

1) 時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別]

時間外労働時間を回答した2,572名について、2008年10月に所定の勤務時間を超えて実際に行った時間外労働時間数(研修・研究の時間を含む)を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、病院規模別、所属看護単位別に表II-1-1)に示した。

表II-1-1) 実際に行った時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・病院規模別・所属看護単位別](次頁に続く)

		10時間以下	10-20時間	20-30時間	30-40時間	40-50時間	50-60時間	60時間超	合計	時間外労働時間数
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)	平均(SD)
年齢階級	20-30歳未満	183 (26.1)	183 (26.1)	144 (20.5)	66 (9.4)	63 (9.0)	23 (3.3)	39 (5.6)	701 (100.0)	25.9 (20.9)
	30-40歳未満	288 (37.2)	187 (24.1)	130 (16.8)	67 (8.6)	44 (5.7)	25 (3.2)	34 (4.4)	775 (100.0)	22.1 (19.5)
	40-50歳未満	226 (35.0)	154 (23.8)	95 (14.7)	66 (10.2)	44 (6.8)	29 (4.5)	32 (5.0)	646 (100.0)	23.3 (20.5)
	50-60歳未満	146 (35.4)	113 (27.4)	61 (14.8)	35 (8.5)	19 (4.6)	16 (3.9)	22 (5.3)	412 (100.0)	22.3 (20.6)
	60歳以上	13 (44.8)	11 (37.9)	4 (13.8)	1 (3.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (100.0)	13.0 (9.1)
	無回答	3 (33.3)	1 (11.1)	3 (33.3)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (11.1)	9 (100.0)	32.4 (41.4)
経験年数階級	5年未満	107 (24.6)	104 (23.9)	89 (20.5)	50 (11.5)	45 (10.3)	15 (3.4)	25 (5.7)	435 (100.0)	27.0 (21.3)
	5-10年未満	156 (31.8)	140 (28.6)	93 (19.0)	38 (7.8)	30 (6.1)	12 (2.4)	21 (4.3)	490 (100.0)	22.6 (18.9)
	10-15年未満	162 (38.9)	100 (24.0)	62 (14.9)	35 (8.4)	21 (5.0)	15 (3.6)	21 (5.0)	416 (100.0)	21.9 (20.2)
	15-20年未満	118 (35.8)	81 (24.5)	50 (15.2)	29 (8.8)	22 (6.7)	14 (4.2)	16 (4.8)	330 (100.0)	22.9 (20.0)
	20-25年未満	118 (35.5)	72 (21.7)	54 (16.3)	26 (7.8)	28 (8.4)	16 (4.8)	18 (5.4)	332 (100.0)	24.3 (22.2)
	25-30年未満	83 (32.2)	64 (24.8)	43 (16.7)	32 (12.4)	11 (4.3)	10 (3.9)	15 (5.8)	258 (100.0)	23.8 (20.5)
	30-35年未満	70 (36.1)	52 (26.8)	32 (16.5)	16 (8.2)	9 (4.6)	7 (3.6)	8 (4.1)	194 (100.0)	21.5 (19.2)
	35年以上	43 (39.1)	34 (30.9)	13 (11.8)	8 (7.3)	4 (3.6)	4 (3.6)	4 (3.6)	110 (100.0)	20.2 (21.4)
	無回答	2 (28.6)	2 (28.6)	1 (14.3)	2 (28.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	19.8 (13.8)
職位	スタッフ	676 (36.8)	469 (25.5)	312 (17.0)	145 (7.9)	112 (6.1)	53 (2.9)	70 (3.8)	1837 (100.0)	21.4 (19.2)
	中間管理職	171 (25.1)	168 (24.7)	114 (16.7)	85 (12.5)	53 (7.8)	39 (5.7)	51 (7.5)	681 (100.0)	28.2 (22.3)
	管理職	12 (22.6)	12 (22.6)	11 (20.8)	5 (9.4)	5 (9.4)	1 (1.9)	7 (13.2)	53 (100.0)	30.1 (23.6)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	- -

表 II-1-1) 実際に行った時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		10 時間以下	10-20 時間	20-30 時間	30-40 時間	40-50 時間	50-60 時間	60 時間超	合計	時間外労働時間数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
設置主体	国	68 (26.2)	65 (25.0)	39 (15.0)	30 (11.5)	20 (7.7)	18 (6.9)	20 (7.7)	260 (100.0)	28.1 (22.9)
	都道府県・市町村	210 (31.3)	178 (26.5)	120 (17.9)	60 (8.9)	47 (7.0)	28 (4.2)	29 (4.3)	672 (100.0)	23.8 (19.3)
	医療法人・個人	295 (40.8)	167 (23.1)	114 (15.8)	60 (8.3)	43 (5.9)	15 (2.1)	29 (4.0)	723 (100.0)	20.6 (19.6)
	公的	120 (35.9)	82 (24.6)	51 (15.3)	33 (9.9)	18 (5.4)	7 (2.1)	23 (6.9)	334 (100.0)	23.3 (21.2)
	公益・社会福祉・宗教	24 (24.2)	39 (39.4)	16 (16.2)	10 (10.1)	5 (5.1)	3 (3.0)	2 (2.0)	99 (100.0)	22.2 (18.6)
	その他	125 (28.3)	110 (24.9)	89 (20.1)	40 (9.0)	33 (7.5)	20 (4.5)	25 (5.7)	442 (100.0)	25.4 (21.5)
	無回答	17 (40.5)	8 (19.0)	8 (19.0)	3 (7.1)	4 (9.5)	2 (4.8)	0 (0.0)	42 (100.0)	20.4 (15.6)
許可病床数	99 床以下	68 (47.2)	34 (23.6)	17 (11.8)	15 (10.4)	7 (4.9)	1 (0.7)	2 (1.4)	144 (100.0)	17.2 (15.0)
	100-199 床	186 (41.2)	123 (27.2)	61 (13.5)	31 (6.9)	20 (4.4)	12 (2.7)	19 (4.2)	452 (100.0)	20.2 (20.0)
	200-399 床	286 (35.0)	207 (25.4)	136 (16.7)	67 (8.2)	60 (7.4)	21 (2.6)	39 (4.8)	816 (100.0)	22.5 (19.5)
	400-599 床	152 (29.1)	139 (26.6)	92 (17.6)	44 (8.4)	38 (7.3)	25 (4.8)	32 (6.1)	522 (100.0)	25.4 (21.3)
	600 床以上	122 (23.3)	116 (22.1)	113 (21.6)	74 (14.1)	40 (7.6)	27 (5.2)	32 (6.1)	524 (100.0)	28.0 (21.6)
	無回答	45 (39.5)	30 (26.3)	18 (15.8)	5 (4.4)	5 (4.4)	7 (6.1)	4 (3.5)	114 (100.0)	20.6 (20.2)
所属看護単位	病棟	557 (32.4)	427 (24.9)	298 (17.4)	170 (9.9)	118 (6.9)	62 (3.6)	85 (5.0)	1717 (100.0)	23.7 (20.2)
	病棟(兼務)	22 (36.7)	17 (28.3)	9 (15.0)	5 (8.3)	1 (1.7)	3 (5.0)	3 (5.0)	60 (100.0)	21.0 (19.9)
	救命救急センター	22 (32.4)	16 (23.5)	11 (16.2)	5 (7.4)	6 (8.8)	3 (4.4)	5 (7.4)	68 (100.0)	27.7 (28.7)
	外来	116 (54.2)	48 (22.4)	24 (11.2)	9 (4.2)	9 (4.2)	5 (2.3)	3 (1.4)	214 (100.0)	15.4 (15.0)
	手術室	22 (18.0)	35 (28.7)	25 (20.5)	13 (10.7)	14 (11.5)	7 (5.7)	6 (4.9)	122 (100.0)	28.6 (21.6)
	検査・中材・地域医療	14 (31.8)	12 (27.3)	9 (20.5)	5 (11.4)	2 (4.5)	1 (2.3)	1 (2.3)	44 (100.0)	20.4 (15.3)
	看護部	28 (26.2)	23 (21.5)	20 (18.7)	13 (12.1)	6 (5.6)	6 (5.6)	11 (10.3)	107 (100.0)	29.2 (25.4)
	その他	73 (32.2)	69 (30.4)	38 (16.7)	15 (6.6)	13 (5.7)	5 (2.2)	14 (6.2)	227 (100.0)	23.2 (19.6)
	無回答	5 (38.5)	2 (15.4)	3 (23.1)	1 (7.7)	1 (7.7)	1 (7.7)	0 (0.0)	13 (100.0)	21.1 (17.8)
合計	859 (33.4)	649 (25.2)	437 (17.0)	236 (9.2)	170 (6.6)	93 (3.6)	128 (5.0)	2572 (100.0)	23.4 (20.4)	

時間外労働時間数の平均は 23.4 時間であった。年齢階級別にみると、20 代が他の年代よりも長く、平均 25.9 時間となっていた。また、中間管理者の時間外労働時間数も平均 28.2 時間で一般スタッフより長くなっていた。

2) 時間外労働時間数[夜勤形態別]

時間外労働時間を回答した 2,572 名について、2008 年 10 月に所定の勤務時間を超えて実際に行った時間外労働時間数（研修・研究の時間を含む）を夜勤形態別に表 II-1-2) に示した。

表 II-1-2) 実際に行った時間外労働時間数[夜勤形態別]

	10 時間 以下	10-20 時間	20-30 時間	30-40 時間	40-50 時間	50-60 時間	60 時間 超	合計	時間外 労働時間数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
①職場に夜勤はない	26 (41.3)	14 (22.2)	11 (17.5)	5 (7.9)	2 (3.2)	2 (3.2)	3 (4.8)	63 (100.0)	20.6 (19.1)
②職場に夜勤はあるが 現在は夜勤をしていない	110 (41.2)	66 (24.7)	40 (15.0)	20 (7.5)	10 (3.7)	7 (2.6)	14 (5.2)	267 (100.0)	20.8 (20.7)
③三交代制(変則含む)	333 (33.6)	247 (24.9)	166 (16.8)	94 (9.5)	63 (6.4)	40 (4.0)	47 (4.7)	990 (100.0)	23.4 (20.2)
④二交代制(変則含む)	257 (34.8)	185 (25.1)	138 (18.7)	64 (8.7)	48 (6.5)	19 (2.6)	27 (3.7)	738 (100.0)	22.0 (19.5)
⑤③・④以外の交代制夜勤	7 (63.6)	1 (9.1)	2 (18.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (9.1)	0 (0.0)	11 (100.0)	17.0 (16.1)
⑥当直制	41 (31.5)	43 (33.1)	15 (11.5)	11 (8.5)	7 (5.4)	5 (3.8)	8 (6.2)	130 (100.0)	23.7 (21.7)
⑦夜勤専従	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	30.0 -
⑧管理夜勤	3 (8.1)	10 (27.0)	8 (21.6)	6 (16.2)	3 (8.1)	5 (13.5)	2 (5.4)	37 (100.0)	33.3 (20.5)
⑨管理当直	16 (14.5)	26 (23.6)	18 (16.4)	13 (11.8)	14 (12.7)	9 (8.2)	14 (12.7)	110 (100.0)	34.4 (22.7)
⑩寮または自宅で待機	19 (23.5)	21 (25.9)	14 (17.3)	14 (17.3)	6 (7.4)	2 (2.5)	5 (6.2)	81 (100.0)	27.5 (23.0)
⑪その他	5 (26.3)	5 (26.3)	2 (10.5)	1 (5.3)	3 (15.8)	0 (0.0)	3 (15.8)	19 (100.0)	31.3 (26.7)
⑫無回答	42 (33.6)	31 (24.8)	22 (17.6)	8 (6.4)	14 (11.2)	3 (2.4)	5 (4.0)	125 (100.0)	22.5 (17.6)
交代制勤務者合計 (③と④)	590 (34.1)	432 (25.0)	304 (17.6)	158 (9.1)	111 (6.4)	59 (3.4)	74 (4.3)	1728 (100.0)	22.8 (19.9)
合計	859 (33.4)	649 (25.2)	437 (17.0)	236 (9.2)	170 (6.6)	93 (3.6)	128 (5.0)	2572 (100.0)	23.4 (20.4)

交代制勤務者の 4.3%が、1 か月間に 60 時間を超える時間外勤務を行っていた。

2. 申告した時間外労働時間数

時間外労働時間を回答した 2,572 名について、2008 年 10 月に実際に行った時間外労働時間数のうち、時間外労働として申告した時間数を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病院数別、所属看護単位別に表 II-2 に示した。

表 II-2 申告した時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (次頁に続く)

	10時間以下	10-20時間	20-30時間	30-40時間	40-50時間	50-60時間	60時間超	無回答	合計	時間外労働時間数	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)	
年齢階級	20-30 歳未満	479 (68.3)	129 (18.4)	49 (7.0)	18 (2.6)	8 (1.1)	3 (0.4)	2 (0.3)	13 (1.9)	701 (100.0)	9.5 (10.9)
	30-40 歳未満	558 (72.0)	117 (15.1)	58 (7.5)	18 (2.3)	12 (1.5)	3 (0.4)	4 (0.5)	5 (0.6)	775 (100.0)	8.9 (11.4)
	40-50 歳未満	470 (72.8)	106 (16.4)	39 (6.0)	23 (3.6)	1 (0.2)	3 (0.5)	1 (0.2)	3 (0.5)	646 (100.0)	7.9 (10.1)
	50-60 歳未満	322 (78.2)	50 (12.1)	17 (4.1)	10 (2.4)	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	9 (2.2)	412 (100.0)	5.9 (9.4)
	60 歳以上	27 (93.1)	2 (6.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	29 (100.0)	2.2 (4.5)
	無回答	6 (66.7)	0 (0.0)	2 (22.2)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)	11.3 (12.5)
経験年数階級	5 年未満	306 (70.3)	75 (17.2)	26 (6.0)	11 (2.5)	8 (1.8)	1 (0.2)	1 (0.2)	7 (1.6)	435 (100.0)	8.9 (11.2)
	5-10 年未満	344 (70.2)	85 (17.3)	37 (7.6)	9 (1.8)	4 (0.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	8 (1.6)	490 (100.0)	9.1 (10.1)
	10-15 年未満	300 (72.1)	65 (15.6)	27 (6.5)	13 (3.1)	3 (0.7)	3 (0.7)	1 (0.2)	4 (1.0)	416 (100.0)	8.7 (11.0)
	15-20 年未満	230 (69.7)	55 (16.7)	28 (8.5)	7 (2.1)	5 (1.5)	2 (0.6)	3 (0.9)	0 (0.0)	330 (100.0)	9.3 (12.0)
	20-25 年未満	239 (72.0)	47 (14.2)	25 (7.5)	14 (4.2)	1 (0.3)	2 (0.6)	1 (0.3)	3 (0.9)	332 (100.0)	8.4 (11.0)
	25-30 年未満	198 (76.7)	39 (15.1)	10 (3.9)	7 (2.7)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (1.2)	258 (100.0)	6.2 (8.7)
	30-35 年未満	152 (78.4)	23 (11.9)	8 (4.1)	6 (3.1)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	3 (1.5)	194 (100.0)	6.4 (9.9)
	35 年以上	88 (80.0)	15 (13.6)	3 (2.7)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.8)	110 (100.0)	4.8 (7.6)
	無回答	5 (71.4)	0 (0.0)	1 (14.3)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	10.8 (13.0)
職位	スタッフ	1316 (71.6)	308 (16.8)	122 (6.6)	35 (1.9)	18 (1.0)	9 (0.5)	5 (0.3)	24 (1.3)	1837 (100.0)	8.5 (10.5)
	中間管理職	498 (73.1)	93 (13.7)	41 (6.0)	34 (5.0)	5 (0.7)	2 (0.3)	2 (0.3)	6 (0.9)	681 (100.0)	8.0 (11.2)
	管理職	48 (90.6)	3 (5.7)	2 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	53 (100.0)	2.3 (6.4)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	-

表II-2 申告した時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (前頁より続き)

	10時間以下	10-20時間	20-30時間	30-40時間	40-50時間	50-60時間	60時間超	無回答	合計	時間外労働時間数	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)	
設置主体	国	152 (58.5)	44 (16.9)	29 (11.2)	14 (5.4)	8 (3.1)	4 (1.5)	2 (0.8)	7 (2.7)	260 (100.0)	13.0 (14.3)
	都道府県・市町村	466 (69.3)	118 (17.6)	53 (7.9)	17 (2.5)	6 (0.9)	2 (0.3)	4 (0.6)	6 (0.9)	672 (100.0)	9.5 (11.2)
	医療法人・個人	577 (79.8)	86 (11.9)	30 (4.1)	18 (2.5)	2 (0.3)	1 (0.1)	0 (0.0)	9 (1.2)	723 (100.0)	5.7 (8.7)
	公的	254 (76.0)	47 (14.1)	24 (7.2)	4 (1.2)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	3 (0.9)	334 (100.0)	7.3 (9.0)
	公益・社会福祉・宗教	63 (63.6)	28 (28.3)	1 (1.0)	4 (4.0)	1 (1.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	99 (100.0)	9.1 (10.2)
	その他	319 (72.2)	74 (16.7)	26 (5.9)	12 (2.7)	5 (1.1)	2 (0.5)	1 (0.2)	3 (0.7)	442 (100.0)	8.5 (10.6)
	無回答	31 (73.8)	7 (16.7)	2 (4.8)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.4)	42 (100.0)	7.1 (7.9)
許可病床数	99床以下	117 (81.3)	16 (11.1)	7 (4.9)	3 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	144 (100.0)	5.5 (8.4)
	100-199床	361 (79.9)	59 (13.1)	16 (3.5)	9 (2.0)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.7)	452 (100.0)	5.8 (8.8)
	200-399床	638 (78.2)	108 (13.2)	38 (4.7)	16 (2.0)	5 (0.6)	1 (0.1)	1 (0.1)	9 (1.1)	816 (100.0)	6.7 (9.0)
	400-599床	361 (69.2)	91 (17.4)	38 (7.3)	13 (2.5)	6 (1.1)	5 (1.0)	3 (0.6)	5 (1.0)	522 (100.0)	9.7 (11.7)
	600床以上	309 (59.0)	110 (21.0)	56 (10.7)	28 (5.3)	6 (1.1)	4 (0.8)	3 (0.6)	8 (1.5)	524 (100.0)	12.1 (12.5)
	無回答	76 (66.7)	20 (17.5)	10 (8.8)	1 (0.9)	3 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (3.5)	114 (100.0)	8.3 (10.8)
所属看護単位	病棟	1258 (73.3)	270 (15.7)	107 (6.2)	34 (2.0)	14 (0.8)	7 (0.4)	5 (0.3)	22 (1.3)	1717 (100.0)	8.0 (10.3)
	病棟(兼務)	48 (80.0)	9 (15.0)	3 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	60 (100.0)	5.4 (7.1)
	救命救急センター	48 (70.6)	9 (13.2)	7 (10.3)	1 (1.5)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (1.5)	1 (1.5)	68 (100.0)	9.5 (12.6)
	外来	166 (77.6)	36 (16.8)	5 (2.3)	4 (1.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.9)	214 (100.0)	6.5 (7.8)
	手術室	42 (34.4)	32 (26.2)	21 (17.2)	17 (13.9)	5 (4.1)	2 (1.6)	1 (0.8)	2 (1.6)	122 (100.0)	19.1 (15.0)
	検査・中材・地域医療	31 (70.5)	7 (15.9)	4 (9.1)	1 (2.3)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	44 (100.0)	8.5 (10.3)
	看護部	87 (81.3)	8 (7.5)	6 (5.6)	4 (3.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (1.9)	107 (100.0)	5.2 (9.3)
	その他	173 (76.2)	30 (13.2)	11 (4.8)	9 (4.0)	1 (0.4)	2 (0.9)	0 (0.0)	1 (0.4)	227 (100.0)	7.7 (10.5)
	無回答	9 (69.2)	3 (23.1)	1 (7.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)	6.3 (9.0)
合計	1862 (72.4)	404 (15.7)	165 (6.4)	70 (2.7)	23 (0.9)	11 (0.4)	7 (0.3)	30 (1.2)	2572 (100.0)	8.3 (10.7)	

中間管理職の時間外勤務時間はスタッフより長いにもかかわらず、時間外として申請した時間は8.0時間とスタッフの8.5時間より短かくなっていた。

3. 手当が支払われた時間外労働時間数

時間外労働時間を回答した 2,572 名について、2008 年 10 月に申告した時間外労働時間数のうち、時間外勤務手当が支払われた時間数を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表 II-3 に示した。

表 II-3 支払われた時間外労働時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (次頁に続く)

		10時間以下	10-20時間	20-30時間	30-40時間	40-50時間	50-60時間	60時間超	無回答	合計	時間外労働時間数
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
年齢階級	20-30 歳未満	480 (68.5)	111 (15.8)	36 (5.1)	14 (2.0)	6 (0.9)	3 (0.4)	2 (0.3)	49 (7.0)	701 (100.0)	8.6 (10.2)
	30-40 歳未満	552 (71.2)	111 (14.3)	55 (7.1)	16 (2.1)	10 (1.3)	3 (0.4)	4 (0.5)	24 (3.1)	775 (100.0)	8.6 (11.1)
	40-50 歳未満	454 (70.3)	101 (15.6)	39 (6.0)	19 (2.9)	1 (0.2)	2 (0.3)	1 (0.2)	29 (4.5)	646 (100.0)	7.7 (9.7)
	50-60 歳未満	307 (74.5)	46 (11.2)	15 (3.6)	10 (2.4)	2 (0.5)	2 (0.5)	0 (0.0)	30 (7.3)	412 (100.0)	5.9 (9.4)
	60 歳以上	25 (86.2)	2 (6.9)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (6.9)	29 (100.0)	2.1 (4.6)
	無回答	7 (77.8)	0 (0.0)	1 (11.1)	1 (11.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (100.0)	8.7 (12.0)
経験年数階級	5 年未満	311 (71.5)	62 (14.3)	17 (3.9)	9 (2.1)	6 (1.4)	1 (0.2)	1 (0.2)	28 (6.4)	435 (100.0)	8.0 (10.3)
	5-10 年未満	335 (68.4)	80 (16.3)	31 (6.3)	7 (1.4)	4 (0.8)	2 (0.4)	1 (0.2)	30 (6.1)	490 (100.0)	8.6 (9.8)
	10-15 年未満	300 (72.1)	58 (13.9)	27 (6.5)	11 (2.6)	1 (0.2)	3 (0.7)	1 (0.2)	15 (3.6)	416 (100.0)	8.3 (10.6)
	15-20 年未満	220 (66.7)	54 (16.4)	26 (7.9)	6 (1.8)	5 (1.5)	2 (0.6)	3 (0.9)	14 (4.2)	330 (100.0)	9.4 (11.8)
	20-25 年未満	234 (70.5)	43 (13.0)	26 (7.8)	12 (3.6)	1 (0.3)	1 (0.3)	1 (0.3)	14 (4.2)	332 (100.0)	8.0 (10.6)
	25-30 年未満	191 (74.0)	37 (14.3)	10 (3.9)	6 (2.3)	1 (0.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (5.0)	258 (100.0)	6.1 (8.5)
	30-35 年未満	147 (75.8)	22 (11.3)	6 (3.1)	6 (3.1)	1 (0.5)	1 (0.5)	0 (0.0)	11 (5.7)	194 (100.0)	6.1 (9.9)
	35 年以上	81 (73.6)	15 (13.6)	3 (2.7)	2 (1.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (8.2)	110 (100.0)	5.0 (7.7)
	無回答	6 (85.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (100.0)	7.4 (12.1)
職位	スタッフ	1306 (71.1)	277 (15.1)	105 (5.7)	28 (1.5)	14 (0.8)	8 (0.4)	5 (0.3)	94 (5.1)	1837 (100.0)	8.0 (10.0)
	中間管理職	473 (69.5)	91 (13.4)	39 (5.7)	31 (4.6)	5 (0.7)	2 (0.3)	2 (0.3)	38 (5.6)	681 (100.0)	8.1 (11.1)
	管理職	46 (86.8)	3 (5.7)	2 (3.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.8)	53 (100.0)	2.4 (6.8)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	33.5 -

表 II-3 申告した時間外労働時間数のうち、時間外勤務手当が支払われた時間数[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (前頁より続き)

	10時間以下	10-20時間	20-30時間	30-40時間	40-50時間	50-60時間	60時間超	無回答	合計	時間外労働時間数	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)	
設置主体	国	152 (58.5)	36 (13.8)	21 (8.1)	8 (3.1)	6 (2.3)	3 (1.2)	2 (0.8)	32 (12.3)	260 (100.0)	11.3 (13.3)
	都道府県・市町村	450 (67.0)	108 (16.1)	48 (7.1)	17 (2.5)	5 (0.7)	2 (0.3)	4 (0.6)	38 (5.7)	672 (100.0)	9.4 (11.1)
	医療法人・個人	565 (78.1)	80 (11.1)	28 (3.9)	16 (2.2)	2 (0.3)	1 (0.1)	0 (0.0)	31 (4.3)	723 (100.0)	5.5 (8.4)
	公的	249 (74.6)	46 (13.8)	21 (6.3)	4 (1.2)	1 (0.3)	1 (0.3)	0 (0.0)	12 (3.6)	334 (100.0)	7.2 (8.8)
	公益・社会福祉・宗教	62 (62.6)	27 (27.3)	1 (1.0)	3 (3.0)	0 (0.0)	1 (1.0)	0 (0.0)	5 (5.1)	99 (100.0)	8.4 (9.1)
	その他	318 (71.9)	67 (15.2)	25 (5.7)	11 (2.5)	5 (1.1)	2 (0.5)	1 (0.2)	13 (2.9)	442 (100.0)	8.2 (10.5)
	無回答	29 (69.0)	7 (16.7)	2 (4.8)	1 (2.4)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3 (7.1)	42 (100.0)	7.6 (7.8)
許可病床数	99床以下	117 (81.3)	13 (9.0)	7 (4.9)	3 (2.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (2.8)	144 (100.0)	5.4 (8.4)
	100-199床	346 (76.5)	55 (12.2)	15 (3.3)	8 (1.8)	3 (0.7)	1 (0.2)	0 (0.0)	24 (5.3)	452 (100.0)	5.8 (8.7)
	200-399床	625 (76.6)	98 (12.0)	36 (4.4)	13 (1.6)	5 (0.6)	1 (0.1)	1 (0.1)	37 (4.5)	816 (100.0)	6.6 (8.8)
	400-599床	352 (67.4)	82 (15.7)	33 (6.3)	11 (2.1)	5 (1.0)	5 (1.0)	3 (0.6)	31 (5.9)	522 (100.0)	9.3 (11.4)
	600床以上	309 (59.0)	104 (19.8)	47 (9.0)	24 (4.6)	3 (0.6)	3 (0.6)	3 (0.6)	31 (5.9)	524 (100.0)	11.1 (11.8)
	無回答	76 (66.7)	19 (16.7)	8 (7.0)	1 (0.9)	3 (2.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	7 (6.1)	114 (100.0)	7.8 (10.4)
所属看護単位	病棟	1229 (71.6)	251 (14.6)	94 (5.5)	30 (1.7)	10 (0.6)	6 (0.3)	5 (0.3)	92 (5.4)	1717 (100.0)	7.6 (9.8)
	病棟(兼務)	49 (81.7)	7 (11.7)	2 (3.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.3)	60 (100.0)	5.2 (6.8)
	救命救急センター	50 (73.5)	6 (8.8)	6 (8.8)	0 (0.0)	1 (1.5)	0 (0.0)	1 (1.5)	4 (5.9)	68 (100.0)	8.4 (12.0)
	外来	163 (76.2)	32 (15.0)	5 (2.3)	4 (1.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	9 (4.2)	214 (100.0)	6.4 (7.8)
	手術室	44 (36.1)	31 (25.4)	21 (17.2)	15 (12.3)	5 (4.1)	2 (1.6)	1 (0.8)	3 (2.5)	122 (100.0)	18.5 (14.9)
	検査・中材・地域医療	29 (65.9)	7 (15.9)	4 (9.1)	1 (2.3)	1 (2.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (4.5)	44 (100.0)	8.9 (10.3)
	看護部	83 (77.6)	5 (4.7)	5 (4.7)	3 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	11 (10.3)	107 (100.0)	4.6 (8.6)
	その他	168 (74.0)	29 (12.8)	9 (4.0)	7 (3.1)	1 (0.4)	2 (0.9)	0 (0.0)	11 (4.8)	227 (100.0)	7.4 (10.0)
	無回答	10 (76.9)	3 (23.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	13 (100.0)	4.4 (7.2)
合計	1825 (71.0)	371 (14.4)	146 (5.7)	60 (2.3)	19 (0.7)	10 (0.4)	7 (0.3)	134 (5.2)	2572 (100.0)	7.9 (10.3)	

時間外労働勤務時間のうち、手当が支払われた時間は 7.9 時間であり、少なくない未払い残業の存在が示唆された。

4. 時間外勤務手当の支給状況

回答者のうち、中間管理職の 764 名について、時間外勤務手当の支給状況を表 II-4 に示した。

表 II-4 時間外勤務手当の支給状況

	件数 (%)
支給されない	204 (26.7)
一定時間相当分のみ支給される	81 (10.6)
申請に応じ支給される	467 (61.1)
無回答	12 (1.6)
合計	764 (100.0)

中間管理職では、「申請に応じ支給される」61.1%に対し、「支給されない」26.7%、「一定時間相当分のみ支給される」10.6%となっていた。

5. 時間外労働時間のうち申請した時間外労働時間

時間外労働時間、申請した時間外労働時間、時間外勤務手当が支払われた時間数をすべて回答した 2,420 名について、時間外労働時間のうち申請した時間外労働時間の割合、および時間外労働時間のうち時間外勤務手当として支払われた時間数の割合を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-5-1)、および表Ⅱ-5-1) に示した。

表Ⅱ-5-1) 時間外労働時間のうち申請した時間外労働時間の割合[設置主体別・許可病床数別]

		0-20% 未満	20-40% 未満	40-60% 未満	60-80% 未満	80-100% 未満	100%	合計	割合
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
設置主体	国	62 (27.9)	28 (12.6)	26 (11.7)	41 (18.5)	23 (10.4)	42 (18.9)	222 (100.0)	50.9 (36.9)
	都道府県・ 市町村	197 (31.1)	93 (14.7)	114 (18.0)	88 (13.9)	45 (7.1)	96 (15.2)	633 (100.0)	45.1 (35.1)
	医療法人・ 個人	346 (50.3)	72 (10.5)	59 (8.6)	62 (9.0)	34 (4.9)	115 (16.7)	688 (100.0)	35.6 (38.9)
	公的	117 (36.9)	53 (16.7)	53 (16.7)	35 (11.0)	18 (5.7)	41 (12.9)	317 (100.0)	39.8 (34.7)
	公益・社会 福祉・宗教	33 (35.5)	11 (11.8)	12 (12.9)	8 (8.6)	4 (4.3)	25 (26.9)	93 (100.0)	47.2 (40.5)
	その他	170 (39.7)	65 (15.2)	64 (15.0)	46 (10.7)	21 (4.9)	62 (14.5)	428 (100.0)	39.6 (35.6)
	無回答	10 (25.6)	8 (20.5)	7 (17.9)	4 (10.3)	4 (10.3)	6 (15.4)	39 (100.0)	46.0 (35.2)
許可病床数	99 床以下	61 (43.6)	13 (9.3)	12 (8.6)	10 (7.1)	12 (8.6)	32 (22.9)	140 (100.0)	42.1 (41.5)
	100-199 床	207 (48.5)	46 (10.8)	44 (10.3)	42 (9.8)	16 (3.7)	72 (16.9)	427 (100.0)	36.0 (38.3)
	200-399 床	339 (43.9)	105 (13.6)	100 (12.9)	85 (11.0)	39 (5.0)	105 (13.6)	773 (100.0)	37.3 (36.3)
	400-599 床	157 (32.2)	72 (14.8)	80 (16.4)	67 (13.7)	27 (5.5)	85 (17.4)	488 (100.0)	45.2 (36.1)
	600 床以上	136 (27.9)	76 (15.6)	86 (17.6)	70 (14.3)	45 (9.2)	75 (15.4)	488 (100.0)	47.8 (34.3)
	無回答	35 (33.7)	18 (17.3)	13 (12.5)	10 (9.6)	10 (9.6)	18 (17.3)	104 (100.0)	44.8 (38.3)
合計		935 (38.6)	330 (13.6)	335 (13.8)	284 (11.7)	149 (6.2)	387 (16.0)	2420 (100.0)	41.4 (36.9)

実際に行った時間外労働時間のうち、時間外労働として 100%を申請した者は、わずか 0.2%にとどまっていた。

表 II-5-2) 時間外労働時間のうち支払われた時間外労働時間の割合[設置主体別・許可病床数別]

		0-20%	20-40%	40-60%	60-80%	80-100%	100%	合計	割合
		未満	未満	未満	未満	未満	100%	合計	割合
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
設置主体	国	66 (29.7)	33 (14.9)	35 (15.8)	32 (14.4)	21 (9.5)	35 (15.8)	222 (100.0)	46.9 (36.0)
	都道府県・ 市町村	201 (31.8)	95 (15.0)	112 (17.7)	87 (13.7)	44 (7.0)	94 (14.8)	633 (100.0)	44.6 (35.1)
	医療法人・ 個人	353 (51.3)	81 (11.8)	59 (8.6)	56 (8.1)	33 (4.8)	106 (15.4)	688 (100.0)	34.1 (38.0)
	公的	120 (37.9)	58 (18.3)	50 (15.8)	31 (9.8)	17 (5.4)	41 (12.9)	317 (100.0)	38.7 (34.6)
	公益・社会 福祉・宗教	34 (36.6)	11 (11.8)	12 (12.9)	8 (8.6)	4 (4.3)	24 (25.8)	93 (100.0)	46.2 (40.4)
	その他	176 (41.1)	63 (14.7)	70 (16.4)	41 (9.6)	19 (4.4)	59 (13.8)	428 (100.0)	38.3 (35.1)
	無回答	9 (23.1)	9 (23.1)	6 (15.4)	4 (10.3)	4 (10.3)	7 (17.9)	39 (100.0)	48.3 (34.9)
許可病床数	99 床以下	61 (43.6)	16 (11.4)	11 (7.9)	8 (5.7)	12 (8.6)	32 (22.9)	140 (100.0)	41.3 (41.5)
	100-199 床	208 (48.7)	46 (10.8)	51 (11.9)	40 (9.4)	16 (3.7)	66 (15.5)	427 (100.0)	35.2 (37.5)
	200-399 床	343 (44.4)	118 (15.3)	96 (12.4)	77 (10.0)	37 (4.8)	102 (13.2)	773 (100.0)	36.2 (35.9)
	400-599 床	165 (33.8)	73 (15.0)	78 (16.0)	66 (13.5)	26 (5.3)	80 (16.4)	488 (100.0)	43.8 (35.9)
	600 床以上	147 (30.1)	79 (16.2)	96 (19.7)	58 (11.9)	41 (8.4)	67 (13.7)	488 (100.0)	45.1 (33.8)
	無回答	35 (33.7)	18 (17.3)	12 (11.5)	10 (9.6)	10 (9.6)	19 (18.3)	104 (100.0)	45.3 (38.6)
合計		959 (39.6)	350 (14.5)	344 (14.2)	259 (10.7)	142 (5.9)	366 (15.1)	2420 (100.0)	40.0 (36.5)

時間外労働時間のうち、の時間外勤務手当が 100%支払われていた者は、わずか 0.2%にとどまっていた。

6. 時間外勤務手当が支払われなかった理由

サービス残業をしていたと認識していた 2,061 名について、時間外勤務手当が支払われなかった理由を表 II-6 に示した。

表 II-6 時間外勤務手当が支払われなかった理由(複数回答)

	件数 (%)
院内研修・看護研究など時間外労働として扱われていない業務がある	1168 (56.7)
申告した時間を上司が査定してカットすることがある	289 (14.0)
申告できる時間数に上限が設けられている	263 (12.8)
中間管理職には時間外勤務手当が支給されないことになっている	186 (9.0)
新人のうちは申告しないことになっている	125 (6.1)
手当が支払われる時間数に上限が設けられている	122 (5.9)
その他	883 (42.8)

時間外勤務手当として支払われなかった理由のうち、「院内研修・看護研究など時間外労働として扱われていない業務がある」が 56.7%と最も多くなっていた。

Ⅲ. 残業

1. 前残業の有無と前残業の時間外勤務としての申請

時間外労働時間を回答した 2,572 名について、2008 年 10 月の 1 か月間における決められた業務開始時刻より前に出勤して仕事を始める「前残業」の有無、前残業時間数の平均、前残業の時間外勤務としての申請状況を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表Ⅲ-1 に示した。

表Ⅲ-1 前残業の有無と前残業の時間外勤務としての申請[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		業務開始時刻より前に出勤して仕事を始めることがあったか				1 か月間の前残業時間(時間)	前残業を時間外勤務として申請したか			
		ある	ない	無回答	合計		申請した	申請しなかった	無回答	合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)		平均(SD)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
年齢階級	20-30 歳未満	594 (84.7)	100 (14.3)	7 (1.0)	701 (100.0)	11.0 (8.9)	10 (1.7)	581 (97.8)	3 (0.5)	594 (100.0)
	30-40 歳未満	612 (79.0)	146 (18.8)	17 (2.2)	775 (100.0)	9.3 (8.2)	8 (1.3)	601 (98.2)	3 (0.5)	612 (100.0)
	40-50 歳未満	518 (80.2)	118 (18.3)	10 (1.5)	646 (100.0)	9.3 (9.5)	9 (1.7)	505 (97.5)	4 (0.8)	518 (100.0)
	50-60 歳未満	341 (82.8)	65 (15.8)	6 (1.5)	412 (100.0)	10.3 (9.3)	6 (1.8)	333 (97.7)	2 (0.6)	341 (100.0)
	60 歳以上	19 (65.5)	8 (27.6)	2 (6.9)	29 (100.0)	10.3 (8.4)	0 (0.0)	19 (100.0)	0 (0.0)	19 (100.0)
	無回答	7 (77.8)	2 (22.2)	0 (0.0)	9 (100.0)	3.6 (3.8)	0 (0.0)	7 (100.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	365 (83.9)	66 (15.2)	4 (0.9)	435 (100.0)	12.3 (10.1)	7 (1.9)	355 (97.3)	3 (0.8)	365 (100.0)
	5-10 年未満	406 (82.9)	76 (15.5)	8 (1.6)	490 (100.0)	9.1 (6.7)	4 (1.0)	400 (98.5)	2 (0.5)	406 (100.0)
	10-15 年未満	331 (79.6)	73 (17.5)	12 (2.9)	416 (100.0)	8.9 (8.2)	5 (1.5)	325 (98.2)	1 (0.3)	331 (100.0)
	15-20 年未満	251 (76.1)	78 (23.6)	1 (0.3)	330 (100.0)	9.4 (9.4)	3 (1.2)	248 (98.8)	0 (0.0)	251 (100.0)
	20-25 年未満	269 (81.0)	58 (17.5)	5 (1.5)	332 (100.0)	9.6 (10.2)	8 (3.0)	259 (96.3)	2 (0.7)	269 (100.0)
	25-30 年未満	213 (82.6)	36 (14.0)	9 (3.5)	258 (100.0)	10.0 (8.0)	2 (0.9)	208 (97.7)	3 (1.4)	213 (100.0)
	30-35 年未満	161 (83.0)	33 (17.0)	0 (0.0)	194 (100.0)	9.5 (10.1)	2 (1.2)	159 (98.8)	0 (0.0)	161 (100.0)
	35 年以上	89 (80.9)	18 (16.4)	3 (2.7)	110 (100.0)	10.7 (9.3)	2 (2.2)	86 (96.6)	1 (1.1)	89 (100.0)
	無回答	6 (85.7)	1 (14.3)	0 (0.0)	7 (100.0)	6.0 (4.2)	0 (0.0)	6 (100.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
職位	スタッフ	1502 (81.8)	303 (16.5)	32 (1.7)	1837 (100.0)	9.8 (8.8)	23 (1.5)	1469 (97.8)	10 (0.7)	1502 (100.0)
	中間管理職	545 (80.0)	127 (18.6)	9 (1.3)	681 (100.0)	10.2 (9.3)	10 (1.8)	533 (97.8)	2 (0.4)	545 (100.0)
	管理職	43 (81.1)	9 (17.0)	1 (1.9)	53 (100.0)	11.4 (10.4)	0 (0.0)	43 (100.0)	0 (0.0)	43 (100.0)
	無回答	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	- -	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

表Ⅲ-1 前残業の有無と前残業の時間外勤務としての申請[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (前頁より続き)

		業務開始時刻より前に出勤して仕事を始めることがあったか				1か月の前残業時間(時間)	前残業を時間外勤務として申請したか			
		ある	ない	無回答	合計		申請した	申請しなかった	無回答	合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)		平均(SD)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
設置主体	国	226 (86.9)	32 (12.3)	2 (0.8)	260 (100.0)	9.7 (6.8)	3 (1.3)	220 (97.3)	3 (1.3)	226 (100.0)
	都道府県・市町村	562 (83.6)	94 (14.0)	16 (2.4)	672 (100.0)	9.9 (8.4)	9 (1.6)	550 (97.9)	3 (0.5)	562 (100.0)
	医療法人・個人	559 (77.3)	156 (21.6)	8 (1.1)	723 (100.0)	9.6 (8.5)	12 (2.1)	545 (97.5)	2 (0.4)	559 (100.0)
	公的	277 (82.9)	50 (15.0)	7 (2.1)	334 (100.0)	9.7 (9.1)	0 (0.0)	276 (99.6)	1 (0.4)	277 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	77 (77.8)	21 (21.2)	1 (1.0)	99 (100.0)	11.7 (13.6)	3 (3.9)	74 (96.1)	0 (0.0)	77 (100.0)
	その他	358 (81.0)	77 (17.4)	7 (1.6)	442 (100.0)	10.6 (10.3)	5 (1.4)	351 (98.0)	2 (0.6)	358 (100.0)
	無回答	32 (76.2)	9 (21.4)	1 (2.4)	42 (100.0)	8.0 (5.6)	1 (3.1)	30 (93.8)	1 (3.1)	32 (100.0)
許可病床数	99床以下	112 (77.8)	31 (21.5)	1 (0.7)	144 (100.0)	7.6 (6.4)	6 (5.4)	105 (93.8)	1 (0.9)	112 (100.0)
	100-199床	361 (79.9)	84 (18.6)	7 (1.5)	452 (100.0)	9.4 (9.2)	4 (1.1)	357 (98.9)	0 (0.0)	361 (100.0)
	200-399床	663 (81.3)	141 (17.3)	12 (1.5)	816 (100.0)	10.0 (9.1)	10 (1.5)	648 (97.7)	5 (0.8)	663 (100.0)
	400-599床	416 (79.7)	95 (18.2)	11 (2.1)	522 (100.0)	10.1 (7.4)	4 (1.0)	411 (98.8)	1 (0.2)	416 (100.0)
	600床以上	451 (86.1)	65 (12.4)	8 (1.5)	524 (100.0)	10.2 (9.5)	7 (1.6)	440 (97.6)	4 (0.9)	451 (100.0)
	無回答	88 (77.2)	23 (20.2)	3 (2.6)	114 (100.0)	11.5 (12.4)	2 (2.3)	85 (96.6)	1 (1.1)	88 (100.0)
所属看護単位	病棟	1451 (84.5)	245 (14.3)	21 (1.2)	1717 (100.0)	10.0 (8.3)	15 (1.0)	1427 (98.3)	9 (0.6)	1451 (100.0)
	病棟(兼務)	46 (76.7)	12 (20.0)	2 (3.3)	60 (100.0)	9.1 (7.5)	0 (0.0)	46 (100.0)	0 (0.0)	46 (100.0)
	救命救急センター	48 (70.6)	16 (23.5)	4 (5.9)	68 (100.0)	13.2 (16.1)	2 (4.2)	46 (95.8)	0 (0.0)	48 (100.0)
	外来	157 (73.4)	53 (24.8)	4 (1.9)	214 (100.0)	8.9 (10.6)	7 (4.5)	150 (95.5)	0 (0.0)	157 (100.0)
	手術室	96 (78.7)	24 (19.7)	2 (1.6)	122 (100.0)	8.9 (8.6)	3 (3.1)	90 (93.8)	3 (3.1)	96 (100.0)
	検査・中材・地域医療	28 (63.6)	16 (36.4)	0 (0.0)	44 (100.0)	14.0 (19.4)	0 (0.0)	28 (100.0)	0 (0.0)	28 (100.0)
	看護部	82 (76.6)	23 (21.5)	2 (1.9)	107 (100.0)	10.5 (8.9)	2 (2.4)	80 (97.6)	0 (0.0)	82 (100.0)
	その他	172 (75.8)	49 (21.6)	6 (2.6)	227 (100.0)	8.6 (7.4)	4 (2.3)	168 (97.7)	0 (0.0)	172 (100.0)
	無回答	11 (84.6)	1 (7.7)	1 (7.7)	13 (100.0)	13.2 (7.4)	0 (0.0)	11 (100.0)	0 (0.0)	11 (100.0)
合計	2091 (81.3)	439 (17.1)	42 (1.6)	2572 (100.0)	9.9 (8.9)	33 (1.6)	2046 (97.8)	12 (0.6)	2091 (100.0)	

回答者の 8 割以上が就業開始時刻より早く業務を開始する「前残業」をしており、「前残業」をした者の 97.8%はこれを時間外勤務として申請していなかった。

2. 勤務時間外の院内研修の有無と時間外研修としての申請

時間外労働時間を回答した 2,572 名について、2008 年 10 月の 1 か月間における勤務時間外の院内研修（現在の業務に直接かかわる内容）参加の有無、院内研修に参加した時間数の平均、院内研修の時間外勤務としての申請状況を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表Ⅲ-2 に示した。

表Ⅲ-2 勤務時間外の院内研修参加の有無と時間外勤務としての申請状況[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		勤務時間外に院内研修に参加したか				1 か月間の 院内研修 参加時間 (時間)	院内研修を時間外勤務として 申請したか			
		ある	ない	無回答	合計		申請した	申請 しなかった	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		平均 (SD)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30 歳 未満	529 (75.5)	164 (23.4)	8 (1.1)	701 (100.0)	3.8 (3.1)	41 (7.8)	482 (91.1)	6 (1.1)	529 (100.0)
	30-40 歳 未満	575 (74.2)	184 (23.7)	16 (2.1)	775 (100.0)	3.7 (3.9)	31 (5.4)	538 (93.6)	6 (1.0)	575 (100.0)
	40-50 歳 未満	491 (76.0)	143 (22.1)	12 (1.9)	646 (100.0)	4.0 (4.3)	28 (5.7)	457 (93.1)	6 (1.2)	491 (100.0)
	50-60 歳 未満	319 (77.4)	84 (20.4)	9 (2.2)	412 (100.0)	4.1 (3.6)	13 (4.1)	301 (94.4)	5 (1.6)	319 (100.0)
	60 歳以上	21 (72.4)	6 (20.7)	2 (6.9)	29 (100.0)	3.7 (4.2)	0 (0.0)	21 (100.0)	0 (0.0)	21 (100.0)
	無回答	6 (66.7)	2 (22.2)	1 (11.1)	9 (100.0)	2.4 (0.9)	0 (0.0)	6 (100.0)	0 (0.0)	6 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	329 (75.6)	98 (22.5)	8 (1.8)	435 (100.0)	3.9 (3.2)	26 (7.9)	298 (90.6)	5 (1.5)	329 (100.0)
	5-10 年 未満	361 (73.7)	122 (24.9)	7 (1.4)	490 (100.0)	3.8 (4.3)	22 (6.1)	335 (92.8)	4 (1.1)	361 (100.0)
	10-15 年 未満	311 (74.8)	97 (23.3)	8 (1.9)	416 (100.0)	3.6 (3.1)	14 (4.5)	293 (94.2)	4 (1.3)	311 (100.0)
	15-20 年 未満	242 (73.3)	84 (25.5)	4 (1.2)	330 (100.0)	4.0 (4.3)	14 (5.8)	227 (93.8)	1 (0.4)	242 (100.0)
	20-25 年 未満	238 (71.7)	86 (25.9)	8 (2.4)	332 (100.0)	4.0 (4.3)	19 (8.0)	217 (91.2)	2 (0.8)	238 (100.0)
	25-30 年 未満	208 (80.6)	45 (17.4)	5 (1.9)	258 (100.0)	3.8 (3.5)	6 (2.9)	198 (95.2)	4 (1.9)	208 (100.0)
	30-35 年 未満	161 (83.0)	30 (15.5)	3 (1.5)	194 (100.0)	4.2 (3.7)	8 (5.0)	151 (93.8)	2 (1.2)	161 (100.0)
	35 年以上	86 (78.2)	19 (17.3)	5 (4.5)	110 (100.0)	3.6 (2.7)	4 (4.7)	82 (95.3)	0 (0.0)	86 (100.0)
	無回答	5 (71.4)	2 (28.6)	0 (0.0)	7 (100.0)	2.6 (0.9)	0 (0.0)	4 (80.0)	1 (20.0)	5 (100.0)
職位	スタッフ	1354 (73.7)	450 (24.5)	33 (1.8)	1837 (100.0)	3.7 (3.9)	81 (6.0)	1256 (92.8)	17 (1.3)	1354 (100.0)
	中間管理職	545 (80.0)	122 (17.9)	14 (2.1)	681 (100.0)	4.1 (3.2)	31 (5.7)	508 (93.2)	6 (1.1)	545 (100.0)
	管理職	41 (77.4)	11 (20.8)	1 (1.9)	53 (100.0)	5.1 (4.5)	1 (2.4)	40 (97.6)	0 (0.0)	41 (100.0)
	無回答	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	- (-)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

表Ⅲ-2 勤務時間外の院内研修参加の有無と時間外勤務としての申請状況[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (前頁より続き)

		勤務時間外に院内研修に参加したか				1か月の 院内研修 参加時間 (時間)	院内研修を時間外勤務として 申請したか			
		ある	ない	無回答	合計		申請した	申請 しなかった	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)		平均 (SD)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	203 (78.1)	55 (21.2)	2 (0.8)	260 (100.0)	4.0 (3.1)	25 (12.3)	177 (87.2)	1 (0.5)	203 (100.0)
	都道府県・ 市町村	520 (77.4)	136 (20.2)	16 (2.4)	672 (100.0)	3.8 (3.2)	27 (5.2)	490 (94.2)	3 (0.6)	520 (100.0)
	医療法人・ 個人	513 (71.0)	196 (27.1)	14 (1.9)	723 (100.0)	3.5 (3.4)	23 (4.5)	483 (94.2)	7 (1.4)	513 (100.0)
	公的	266 (79.6)	63 (18.9)	5 (1.5)	334 (100.0)	4.3 (5.5)	6 (2.3)	260 (97.7)	0 (0.0)	266 (100.0)
	公益・社会 福祉・宗教	77 (77.8)	22 (22.2)	0 (0.0)	99 (100.0)	3.5 (2.5)	4 (5.2)	72 (93.5)	1 (1.3)	77 (100.0)
	その他	331 (74.9)	101 (22.9)	10 (2.3)	442 (100.0)	4.1 (3.6)	28 (8.5)	296 (89.4)	7 (2.1)	331 (100.0)
	無回答	31 (73.8)	10 (23.8)	1 (2.4)	42 (100.0)	4.2 (4.8)	0 (0.0)	27 (87.1)	4 (12.9)	31 (100.0)
許可病床数	99床以下	101 (70.1)	42 (29.2)	1 (0.7)	144 (100.0)	2.9 (2.9)	6 (5.9)	93 (92.1)	2 (2.0)	101 (100.0)
	100-199床	336 (74.3)	107 (23.7)	9 (2.0)	452 (100.0)	3.6 (3.9)	14 (4.2)	315 (93.8)	7 (2.1)	336 (100.0)
	200-399床	618 (75.7)	184 (22.5)	14 (1.7)	816 (100.0)	3.8 (3.6)	21 (3.4)	593 (96.0)	4 (0.6)	618 (100.0)
	400-599床	409 (78.4)	99 (19.0)	14 (2.7)	522 (100.0)	3.9 (3.3)	26 (6.4)	378 (92.4)	5 (1.2)	409 (100.0)
	600床以上	401 (76.5)	114 (21.8)	9 (1.7)	524 (100.0)	4.3 (4.4)	45 (11.2)	352 (87.8)	4 (1.0)	401 (100.0)
	無回答	76 (66.7)	37 (32.5)	1 (0.9)	114 (100.0)	3.9 (3.3)	1 (1.3)	74 (97.4)	1 (1.3)	76 (100.0)
	所属看護単位	病棟	1295 (75.4)	386 (22.5)	36 (2.1)	1717 (100.0)	3.8 (3.8)	74 (5.7)	1205 (93.1)	16 (1.2)
病棟(兼務)		51 (85.0)	9 (15.0)	0 (0.0)	60 (100.0)	3.7 (3.4)	4 (7.8)	47 (92.2)	0 (0.0)	51 (100.0)
救命救急 センター		49 (72.1)	18 (26.5)	1 (1.5)	68 (100.0)	4.1 (3.6)	2 (4.1)	46 (93.9)	1 (2.0)	49 (100.0)
外来		160 (74.8)	52 (24.3)	2 (0.9)	214 (100.0)	3.7 (4.8)	9 (5.6)	149 (93.1)	2 (1.3)	160 (100.0)
手術室		88 (72.1)	31 (25.4)	3 (2.5)	122 (100.0)	3.7 (2.4)	5 (5.7)	81 (92.0)	2 (2.3)	88 (100.0)
検査・中材・ 地域医療		35 (79.5)	9 (20.5)	0 (0.0)	44 (100.0)	4.4 (5.2)	2 (5.7)	32 (91.4)	1 (2.9)	35 (100.0)
看護部		82 (76.6)	24 (22.4)	1 (0.9)	107 (100.0)	3.7 (2.8)	5 (6.1)	77 (93.9)	0 (0.0)	82 (100.0)
その他		171 (75.3)	51 (22.5)	5 (2.2)	227 (100.0)	3.9 (3.4)	12 (7.0)	158 (92.4)	1 (0.6)	171 (100.0)
無回答		10 (76.9)	3 (23.1)	0 (0.0)	13 (100.0)	4.3 (3.4)	0 (0.0)	10 (100.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
合計	1941 (75.5)	583 (22.7)	48 (1.9)	2572 (100.0)	3.8 (3.7)	113 (5.8)	1805 (93.0)	23 (0.0)	1941 (100.0)	

75.5%が「勤務時間外の院内研修に参加」していたが、参加者の93.0%が時間外勤務として申告していなかった。

3. 持ち帰り残業の有無と時間外勤務としての申請

時間外労働時間を回答した2,572名について、2008年10月の1か月間における持ち帰り残業（事務作業・院内の看護研究などを自宅に持ち帰って行う）の有無、持ち帰り残業時の時間数の平均、持ち帰り残業の時間外勤務としての申請状況を年齢階級別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表Ⅲ-3に示した。

表Ⅲ-3 持ち帰り残業の有無と時間外勤務としての申請[年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		事務作業・院内の看護研究などを自宅に持ち帰って行うことがあったか				1か月間の持ち帰り残業時間(時間)	持ち帰り残業を時間外勤務として申請したか			
		ある	ない	回答なし	合計		申請した	申請しなかった	無回答	合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)		平均(SD)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
年齢階級	20-30歳未満	417 (59.5)	279 (39.8)	5 (0.7)	701 (100.0)	7.9 (9.7)	0 (0.0)	414 (99.3)	3 (0.7)	417 (100.0)
	30-40歳未満	512 (66.1)	253 (32.6)	10 (1.3)	775 (100.0)	7.3 (8.1)	3 (0.6)	502 (98.0)	7 (1.4)	512 (100.0)
	40-50歳未満	448 (69.3)	188 (29.1)	10 (1.5)	646 (100.0)	8.5 (10.7)	2 (0.4)	443 (98.9)	3 (0.7)	448 (100.0)
	50-60歳未満	284 (68.9)	122 (29.6)	6 (1.5)	412 (100.0)	7.4 (8.2)	2 (0.7)	277 (97.5)	5 (1.8)	284 (100.0)
	60歳以上	12 (41.4)	15 (51.7)	2 (6.9)	29 (100.0)	4.8 (3.4)	0 (0.0)	12 (100.0)	0 (0.0)	12 (100.0)
	無回答	5 (55.6)	3 (33.3)	1 (11.1)	9 (100.0)	6.2 (4.5)	0 (0.0)	5 (100.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
経験年数階級	5年未満	250 (57.5)	181 (41.6)	4 (0.9)	435 (100.0)	8.3 (9.8)	0 (0.0)	248 (99.2)	2 (0.8)	250 (100.0)
	5-10年未満	302 (61.6)	182 (37.1)	6 (1.2)	490 (100.0)	7.1 (8.0)	0 (0.0)	301 (99.7)	1 (0.3)	302 (100.0)
	10-15年未満	273 (65.6)	139 (33.4)	4 (1.0)	416 (100.0)	7.9 (10.3)	2 (0.7)	267 (97.8)	4 (1.5)	273 (100.0)
	15-20年未満	236 (71.5)	92 (27.9)	2 (0.6)	330 (100.0)	8.1 (10.3)	3 (1.3)	230 (97.5)	3 (1.3)	236 (100.0)
	20-25年未満	224 (67.5)	101 (30.4)	7 (2.1)	332 (100.0)	8.8 (10.0)	0 (0.0)	223 (99.6)	1 (0.4)	224 (100.0)
	25-30年未満	183 (70.9)	72 (27.9)	3 (1.2)	258 (100.0)	8.4 (10.1)	2 (1.1)	178 (97.3)	3 (1.6)	183 (100.0)
	30-35年未満	143 (73.7)	50 (25.8)	1 (0.5)	194 (100.0)	6.0 (4.9)	0 (0.0)	140 (97.9)	3 (2.1)	143 (100.0)
	35年以上	63 (57.3)	40 (36.4)	7 (6.4)	110 (100.0)	5.7 (4.2)	0 (0.0)	63 (100.0)	0 (0.0)	63 (100.0)
	無回答	4 (57.1)	3 (42.9)	0 (0.0)	7 (100.0)	8.3 (4.7)	0 (0.0)	3 (75.0)	1 (25.0)	4 (100.0)
職位	スタッフ	1084 (59.0)	730 (39.7)	23 (1.3)	1837 (100.0)	7.4 (9.1)	4 (0.4)	1068 (98.5)	12 (1.1)	1084 (100.0)
	中間管理職	558 (81.9)	112 (16.4)	11 (1.6)	681 (100.0)	8.4 (9.4)	3 (0.5)	549 (98.4)	6 (1.1)	558 (100.0)
	管理職	35 (66.0)	18 (34.0)	0 (0.0)	53 (100.0)	10.0 (11.2)	0 (0.0)	35 (100.0)	0 (0.0)	35 (100.0)
	無回答	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (100.0)	- (-)	0 (0.0)	1 (100.0)	0 (0.0)	1 (100.0)

表Ⅲ-3 持ち帰り残業の有無と時間外勤務としての申請状況〔年齢階級別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別〕(前頁より続き)

		事務作業・院内の看護研究などを自宅に持ち帰って行うことがあったか				1か月間の持ち帰り残業時間(時間)	持ち帰り残業を時間外勤務として申請したか			
		ある	ない	回答なし	合計		申請した	申請しなかった	無回答	合計
		件数(%)	件数(%)	件数(%)	件数(%)		平均(SD)	件数(%)	件数(%)	件数(%)
設置主体	国	177 (68.1)	81 (31.2)	2 (0.8)	260 (100.0)	7.7 (8.1)	0 (0.0)	174 (98.3)	3 (1.7)	177 (100.0)
	都道府県・市町村	469 (69.8)	189 (28.1)	14 (2.1)	672 (100.0)	7.9 (9.3)	1 (0.2)	464 (98.9)	4 (0.9)	469 (100.0)
	医療法人・個人	429 (59.3)	287 (39.7)	7 (1.0)	723 (100.0)	7.5 (8.9)	2 (0.5)	425 (99.1)	2 (0.5)	429 (100.0)
	公的	217 (65.0)	113 (33.8)	4 (1.2)	334 (100.0)	8.2 (11.8)	1 (0.5)	212 (97.7)	4 (1.8)	217 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	65 (65.7)	34 (34.3)	0 (0.0)	99 (100.0)	7.6 (8.5)	2 (3.1)	63 (96.9)	0 (0.0)	65 (100.0)
	その他	296 (67.0)	142 (32.1)	4 (0.9)	442 (100.0)	7.8 (8.6)	1 (0.3)	291 (98.3)	4 (1.4)	296 (100.0)
	無回答	25 (59.5)	14 (33.3)	3 (7.1)	42 (100.0)	4.3 (3.1)	0 (0.0)	24 (96.0)	1 (4.0)	25 (100.0)
許可病床数	99床以下	75 (52.1)	68 (47.2)	1 (0.7)	144 (100.0)	6.2 (6.8)	0 (0.0)	75 (100.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	100-199床	282 (62.4)	166 (36.7)	4 (0.9)	452 (100.0)	7.8 (9.3)	1 (0.4)	278 (98.6)	3 (1.1)	282 (100.0)
	200-399床	555 (68.0)	252 (30.9)	9 (1.1)	816 (100.0)	7.9 (9.3)	0 (0.0)	552 (99.5)	3 (0.5)	555 (100.0)
	400-599床	344 (65.9)	169 (32.4)	9 (1.7)	522 (100.0)	8.1 (10.3)	0 (0.0)	339 (98.5)	5 (1.5)	344 (100.0)
	600床以上	364 (69.5)	154 (29.4)	6 (1.1)	524 (100.0)	7.9 (8.9)	5 (1.4)	353 (97.0)	6 (1.6)	364 (100.0)
	無回答	58 (50.9)	51 (44.7)	5 (4.4)	114 (100.0)	5.7 (6.8)	1 (1.7)	56 (96.6)	1 (1.7)	58 (100.0)
所属看護単位	病棟	1138 (66.3)	557 (32.4)	22 (1.3)	1717 (100.0)	7.5 (8.7)	5 (0.4)	1125 (98.9)	8 (0.7)	1138 (100.0)
	病棟(兼務)	39 (65.0)	20 (33.3)	1 (1.7)	60 (100.0)	7.6 (9.3)	0 (0.0)	39 (100.0)	0 (0.0)	39 (100.0)
	救命救急センター	44 (64.7)	23 (33.8)	1 (1.5)	68 (100.0)	7.6 (12.4)	0 (0.0)	43 (97.7)	1 (2.3)	44 (100.0)
	外来	128 (59.8)	83 (38.8)	3 (1.4)	214 (100.0)	8.3 (10.4)	1 (0.8)	125 (97.7)	2 (1.6)	128 (100.0)
	手術室	80 (65.6)	41 (33.6)	1 (0.8)	122 (100.0)	7.4 (7.0)	0 (0.0)	76 (95.0)	4 (5.0)	80 (100.0)
	検査・中材・地域医療	27 (61.4)	16 (36.4)	1 (2.3)	44 (100.0)	12.1 (19.0)	0 (0.0)	26 (96.3)	1 (3.7)	27 (100.0)
	看護部	66 (61.7)	40 (37.4)	1 (0.9)	107 (100.0)	9.0 (11.3)	0 (0.0)	64 (97.0)	2 (3.0)	66 (100.0)
	その他	149 (65.6)	75 (33.0)	3 (1.3)	227 (100.0)	8.1 (9.2)	1 (0.7)	148 (99.3)	0 (0.0)	149 (100.0)
	無回答	7 (53.8)	5 (38.5)	1 (7.7)	13 (100.0)	7.7 (6.8)	0 (0.0)	7 (100.0)	0 (0.0)	7 (100.0)
合計	1678 (65.2)	860 (33.4)	34 (1.3)	2572 (100.0)	7.8 (9.3)	7 (0.4)	1653 (98.5)	18 (1.1)	1678 (100.0)	

65.2%とおおよそ3人に2人が「持ち帰り仕事」をしており、「持ち帰り仕事」をした者の98.5%は時間外勤務として申告していなかった。中間管理職では「持ち帰り仕事」をしている者が81.9%と多くなっていた。

IV. 夜勤

1. 夜勤形態

回答者全員 3,010 名について、夜勤形態を設置主体別に表IV-1に示した。

表IV-1 夜勤形態[設置主体別]

	職場に 夜勤 はない	職場に 夜勤は あるが 夜勤 をして いない	三交 代制 (変則 含む)	二交 代制 (変則 含む)	前出 以外 の 交代制 勤務	当直制	夜勤 専従	管理 夜勤	管理 当直	寮また は自宅 で待機	その他	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
国	10 (3.2)	21 (6.6)	138 (43.5)	74 (23.3)	2 (0.6)	9 (2.8)	0 (0.0)	11 (3.5)	18 (5.7)	8 (2.5)	4 (1.3)	22 (6.9)	317 (100.0)
都道府県・ 市町村	11 (1.4)	48 (6.3)	463 (60.4)	85 (11.1)	4 (0.5)	44 (5.7)	0 (0.0)	6 (0.8)	34 (4.4)	19 (2.5)	9 (1.2)	43 (5.6)	766 (100.0)
医療法人・ 個人	31 (3.6)	158 (18.1)	171 (19.6)	348 (40.0)	5 (0.6)	34 (3.9)	1 (0.1)	9 (1.0)	25 (2.9)	21 (2.4)	10 (1.1)	58 (6.7)	871 (100.0)
公的	9 (2.3)	25 (6.5)	155 (40.4)	108 (28.1)	1 (0.3)	26 (6.8)	0 (0.0)	11 (2.9)	12 (3.1)	16 (4.2)	3 (0.8)	18 (4.7)	384 (100.0)
公益・社会 福祉・宗教	4 (3.5)	21 (18.4)	30 (26.3)	31 (27.2)	0 (0.0)	4 (3.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (5.3)	7 (6.1)	2 (1.8)	9 (7.9)	114 (100.0)
その他	9 (1.8)	49 (9.8)	149 (29.7)	196 (39.1)	2 (0.4)	21 (4.2)	1 (0.2)	6 (1.2)	21 (4.2)	13 (2.6)	6 (1.2)	28 (5.6)	501 (100.0)
無回答	0 (0.0)	3 (5.3)	16 (28.1)	17 (29.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.8)	0 (0.0)	2 (3.5)	2 (3.5)	1 (1.8)	15 (26.3)	57 (100.0)
合計	74 (2.5)	325 (10.8)	1122 (37.3)	859 (28.5)	14 (0.5)	138 (4.6)	3 (0.1)	43 (1.4)	118 (3.9)	86 (2.9)	35 (1.2)	193 (6.4)	3010 (100.0)

2. 夜勤・当直の回数

三交代勤務者、二交代勤務者、当直制勤務者について、2008 年 10 月に行った夜勤および当直の回数を表Ⅳ-2 に示した。

表Ⅳ-2 夜勤・当直の回数

	0 回	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回	9 回	10 回
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
三交代制 (変則含む)	5 (0.4)	3 (0.3)	7 (0.6)	17 (1.5)	26 (2.3)	35 (3.1)	54 (4.8)	81 (7.2)	308 (27.5)	264 (23.5)	154 (13.7)
二交代制 (変則含む)	8 (0.9)	7 (0.8)	52 (6.1)	80 (9.3)	217 (25.3)	218 (25.4)	92 (10.7)	35 (4.1)	51 (5.9)	13 (1.5)	25 (2.9)
当直制	3 (2.2)	9 (6.5)	52 (37.7)	32 (23.2)	17 (12.3)	13 (9.4)	2 (1.4)	0 (0.0)	2 (1.4)	1 (0.7)	0 (0.0)

	11 回	12 回	13 回	14 回	15 回	16 回	17 回	無回答	合計	回数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
三交代制 (変則含む)	54 (4.8)	43 (3.8)	13 (1.2)	13 (1.2)	4 (0.4)	0 (0.0)	1 (0.1)	40 (3.6)	1122 (100.0)	8.5 (2.2)
二交代制 (変則含む)	5 (0.6)	7 (0.8)	3 (0.3)	2 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.1)	43 (5.0)	859 (100.0)	5.0 (2.2)
当直制	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	6 (4.3)	138 (100.0)	3.0 (1.8)

三交代勤務者は、1 か月間に平均 8.5 回、二交代制勤務者は 5.0 回の夜勤を行っていた。

3. 夜勤・当直の仮眠状況

1) 仮眠状況

二交代勤務者と当直勤務者について、夜勤および当直中における仮眠状況を表IV-3-1)に示した。

表IV-3-1) 仮眠状況

	仮眠の時間は設けられていない	とれないことが多かった	とれないことがたまにあった	だいたいとれていた	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
二交代制 (変則含む)	90 (10.5)	146 (17.0)	212 (24.7)	355 (41.3)	56 (6.5)	859 (100.0)
当直制	16 (11.6)	27 (19.6)	20 (14.5)	60 (43.5)	15 (10.9)	138 (100.0)

二交代勤務者では、「仮眠の時間は設けられていない」10.5%に加えて、勤務中の仮眠が「とれないことが多かった」17.0%、「とれないことがたまにあった」24.7%、となっていた。

2) 仮眠がとれなかった回数

前問で、夜勤中に仮眠を「とれないことがたまにあった」、「とれないことが多かった」と回答した者について、2008年10月に仮眠がとれなかった回数を表IV-3-2)に示した。

表IV-3-2) 仮眠が取れなかった回数

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	10回	17回	無回答	合計	回数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
二交代制 (変則含む)	94 (26.3)	97 (27.1)	56 (15.6)	54 (15.1)	20 (5.6)	9 (2.5)	6 (1.7)	5 (1.4)	2 (0.6)	1 (0.3)	14 (3.9)	358 (100.0)	2.8 (1.9)
当直制	19 (40.4)	15 (31.9)	6 (12.8)	6 (12.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (2.1)	47 (100.0)	2.0 (1.0)

二交代勤務者のうち勤務中に仮眠を「とれないことがたまにあった」「とれないことが多かった」と回答した者が、仮眠をとれなかった回数は平均2.5回となっていた。

4. 帰宅してから次に出勤するまでの間隔

1) 「日勤-深夜勤」シフトなどで、帰宅してから次に出勤するまでの間隔が6時間以下になった日の有無

三交代制勤務者 1,122 名について、「日勤-深夜勤」シフトなどで、帰宅してから次に出勤するまでの間隔が6時間以下になった日の有無を表IV-4-1) に示した。

表IV-4-1) 帰宅してから次に出勤するまでの間隔が6時間以下になった日の有無

	件数 (%)
ある	650 (57.9)
ない	330 (29.4)
無回答	142 (12.7)
合計	1122 (100.0)

三交代制勤務者の 57.2%が、勤務と勤務の間隔が6時間以下になることがあった。

2) 「日勤-深夜勤」および「準夜勤-日勤」シフトの回数

帰宅してから次に出勤するまでの間隔が6時間以下になった日があると回答した650名について、「日勤-深夜勤」および「準夜勤-日勤」のシフトの回数、勤務と勤務の間隔が6時間以下になった回数、勤務間隔が最も短かった時間を表IV-4-2)-(1)、表IV-4-2)-(2)、表IV-4-2)-(3)に示した。

表IV-4-2)-(1) 「日勤-深夜勤」および「準夜勤-日勤」シフトの回数

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	12回	無回答	合計	回数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
シフトの回数	12 (1.8)	35 (5.4)	80 (12.3)	175 (26.9)	136 (20.9)	54 (8.3)	14 (2.2)	20 (3.1)	8 (1.2)	1 (0.2)	3 (0.5)	112 (17.2)	650 (100.0)	4.5 (1.6)

「日勤-深夜勤」および「準夜勤-日勤」のシフトの回数の平均は1か月間に4.5回であった。

表IV-4-2)-(2) 勤務と勤務の間隔が6時間以下になった回数

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	12回	無回答	合計	回数
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
6時間以下の回数	55 (8.5)	87 (13.4)	88 (13.5)	155 (23.8)	127 (19.5)	38 (5.8)	16 (2.5)	21 (3.2)	5 (0.8)	3 (0.5)	3 (0.5)	52 (8.0)	650 (100.0)	4.0 (1.9)

勤務と勤務の間隔が6時間以下になった回数の平均は1か月間に4.0回であった。

表IV-4-2)-(3) 勤務間隔が最も短かった時間

	0時間	1時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間	無回答	合計	時間
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	平均 (SD)
勤務間隔	6 (0.9)	16 (2.5)	26 (4.0)	98 (15.1)	233 (35.8)	187 (28.8)	18 (2.8)	66 (10.2)	650 (100.0)	4.0 (1.1)

勤務間隔が最も短かった時間の平均は4.0時間であった。

5. 当直の夜間業務の実態

1) 当直の夜間業務

当直制勤務者 138 名について、夜間業務の実態が労働基準監督署の示す「当直」に当てはまるかを、設置主体別、許可病床数別に表Ⅳ-5-1) に示した。なお、労働基準監督署の見解では、「当直」とは、定時的巡視・緊急の電話うけ、非常事態に備えての待機程度の経度の業務が前提とされている。

表Ⅳ-5-1) 当直の夜間業務[設置主体別・許可病床数別]

		「当直」に 当てはまる	「当直」に当て はまらない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	5 (55.6)	3 (33.3)	1 (11.1)	9 (100.0)
	都道府県・ 市町村	9 (20.5)	29 (65.9)	6 (13.6)	44 (100.0)
	医療法人・ 個人	10 (29.4)	23 (67.6)	1 (2.9)	34 (100.0)
	公的	4 (15.4)	19 (73.1)	3 (11.5)	26 (100.0)
	公益・社会福祉・ 宗教	2 (50.0)	2 (50.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	その他	2 (9.5)	19 (90.5)	0 (0.0)	21 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
許可病床数	99 床以下	3 (30.0)	6 (60.0)	1 (10.0)	10 (100.0)
	100-199 床	13 (30.2)	27 (62.8)	3 (7.0)	43 (100.0)
	200-399 床	6 (15.8)	28 (73.7)	4 (10.5)	38 (100.0)
	400-599 床	3 (12.5)	19 (79.2)	2 (8.3)	24 (100.0)
	600 床以上	4 (22.2)	13 (72.2)	1 (5.6)	18 (100.0)
	無回答	3 (60.0)	2 (40.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	合計	32 (23.2)	95 (68.8)	11 (8.0)	138 (100.0)

2) 当直勤務明けの休日

(1) 当直勤務明けの休日の取得状況

当直制勤務者 138 名について、当直勤務明け（勤務が終了した日）の休日の取得状況（必ず休日をとることになっているか否か）を、設置主体別、許可病床数別に表IV-5-2)-(1)に示した。

表IV-5-2)-(1) 当直勤務明けの休日の取得状況[設置主体別・許可病床数別]

		休日をとること になっている	休日をとること になっていない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置 主体	国	0 (0.0)	7 (77.8)	2 (22.2)	9 (100.0)
	都道府県・ 市町村	21 (47.7)	19 (43.2)	4 (9.1)	44 (100.0)
	医療法人・ 個人	25 (73.5)	8 (23.5)	1 (2.9)	34 (100.0)
	公的	15 (57.7)	11 (42.3)	0 (0.0)	26 (100.0)
	公益・社会福祉・ 宗教	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	4 (100.0)
	その他	10 (47.6)	10 (47.6)	1 (4.8)	21 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
許可 病床 数	99 床以下	7 (70.0)	3 (30.0)	0 (0.0)	10 (100.0)
	100-199 床	25 (58.1)	16 (37.2)	2 (4.7)	43 (100.0)
	200-399 床	19 (50.0)	15 (39.5)	4 (10.5)	38 (100.0)
	400-599 床	13 (54.2)	11 (45.8)	0 (0.0)	24 (100.0)
	600 床以上	10 (55.6)	6 (33.3)	2 (11.1)	18 (100.0)
	無回答	1 (20.0)	4 (80.0)	0 (0.0)	5 (100.0)
	合計	75 (54.3)	55 (39.9)	8 (5.8)	138 (100.0)

(2) 当直勤務明けで引き続き勤務に入った回数

前問で、直勤務明けに休日をとることになっていないと回答した者について、2008 年 10 月に引き続き通常勤務（日勤）に入った回数、当直明けで半日程度の勤務に入った回数を表IV-5-2)-(2)に示した。

表IV-5-2)-(2) 当直明けで引き続き勤務に入った回数

	件数	平均	SD
当直明けで通常の 勤務に入った回数	15	2.1	0.6
当直明けで半日程度の 勤務に入った回数	29	2.4	1.3

V. 最近の自身の状態

1. 慢性疲労の自覚症状

1) 慢性疲労の自覚症状

回答者全員について、慢性疲労の自覚症状（7 項目）を表 V-1-1) に示した。なお、慢性疲労の自覚症状は「労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリスト」（厚生労働省）の 13 項目中の 7 項目である。

表 V-1-1) 慢性疲労の自覚症状(複数回答)

	件数 (%)
朝起きたとき、ぐったりした疲れを感じる	1394 (46.3)
以前と比べて疲れやすい	2042 (67.8)
へとへとだ	861 (28.6)
やる気が出ない	1147 (38.1)
ゆううつだ	998 (33.2)
いらいらする	983 (32.7)
物事に集中できない	518 (17.2)
無回答	235 (7.8)
全体	3010 (100.0)

「以前と比べて疲れやすい」が 67.8%と最も多く、次いで「朝起きた時、ぐったりした疲れを感じる」46.3%となっていた。

2) 慢性疲労の自覚症状数

回答者全員について、「以前と比べて疲れやすい」、「朝起きたとき、ぐったりとした疲れを感じる」などの慢性疲労の自覚症状数を、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別に表V-1-2)に示した。

表V-1-2) 慢性疲労の自覚症状数[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

	0項目	1項目	2項目	3項目	4項目	5項目	6項目	7項目	合計	
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	
年齢階級	20-30歳未満	47 (5.9)	166 (20.8)	142 (17.8)	145 (18.2)	107 (13.4)	75 (9.4)	53 (6.6)	62 (7.8)	797 (100.0)
	30-40歳未満	70 (7.7)	234 (25.7)	169 (18.6)	151 (16.6)	109 (12.0)	73 (8.0)	49 (5.4)	56 (6.1)	911 (100.0)
	40-50歳未満	53 (7.1)	243 (32.4)	131 (17.4)	125 (16.6)	77 (10.3)	53 (7.1)	23 (3.1)	46 (6.1)	751 (100.0)
	50-60歳未満	45 (9.2)	200 (40.9)	95 (19.4)	62 (12.7)	47 (9.6)	16 (3.3)	9 (1.8)	15 (3.1)	489 (100.0)
	60歳以上	9 (21.4)	18 (42.9)	8 (19.0)	5 (11.9)	2 (4.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	42 (100.0)
	無回答	11 (55.0)	7 (35.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (5.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5年未満	27 (5.4)	98 (19.6)	95 (19.0)	83 (16.6)	73 (14.6)	43 (8.6)	42 (8.4)	38 (7.6)	499 (100.0)
	5-10年未満	41 (7.2)	143 (25.2)	93 (16.4)	106 (18.7)	69 (12.2)	50 (8.8)	26 (4.6)	39 (6.9)	567 (100.0)
	10-15年未満	42 (8.6)	138 (28.3)	87 (17.9)	72 (14.8)	54 (11.1)	35 (7.2)	28 (5.7)	31 (6.4)	487 (100.0)
	15-20年未満	27 (7.0)	104 (27.1)	72 (18.8)	70 (18.2)	41 (10.7)	34 (8.9)	13 (3.4)	23 (6.0)	384 (100.0)
	20-25年未満	26 (6.7)	127 (32.6)	77 (19.7)	58 (14.9)	41 (10.5)	27 (6.9)	12 (3.1)	22 (5.6)	390 (100.0)
	25-30年未満	23 (7.9)	94 (32.2)	46 (15.8)	52 (17.8)	34 (11.6)	17 (5.8)	7 (2.4)	19 (6.5)	292 (100.0)
	30-35年未満	20 (8.5)	94 (39.8)	49 (20.8)	35 (14.8)	22 (9.3)	7 (3.0)	4 (1.7)	5 (2.1)	236 (100.0)
	35年以上	19 (14.1)	64 (47.4)	24 (17.8)	12 (8.9)	9 (6.7)	4 (3.0)	2 (1.5)	1 (0.7)	135 (100.0)
	無回答	10 (50.0)	6 (30.0)	2 (10.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (10.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	149 (6.9)	575 (26.6)	400 (18.5)	351 (16.2)	260 (12.0)	167 (7.7)	121 (5.6)	139 (6.4)	2162 (100.0)
	中間管理職	62 (8.1)	251 (32.9)	141 (18.5)	133 (17.4)	79 (10.3)	47 (6.2)	12 (1.6)	39 (5.1)	764 (100.0)
	管理職	12 (17.4)	41 (59.4)	4 (5.8)	4 (5.8)	4 (5.8)	2 (2.9)	1 (1.4)	1 (1.4)	69 (100.0)
	無回答	12 (80.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	15 (100.0)

表V-1-2) 慢性疲労の自覚症状数[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		0項目	1項目	2項目	3項目	4項目	5項目	6項目	7項目	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	23 (7.3)	93 (29.3)	53 (16.7)	45 (14.2)	34 (10.7)	33 (10.4)	17 (5.4)	19 (6.0)	317 (100.0)
	都道府県・ 市町村	58 (7.6)	224 (29.2)	131 (17.1)	114 (14.9)	96 (12.5)	64 (8.4)	31 (4.0)	48 (6.3)	766 (100.0)
	医療法人・ 個人	75 (8.6)	270 (31.0)	151 (17.3)	146 (16.8)	96 (11.0)	59 (6.8)	29 (3.3)	45 (5.2)	871 (100.0)
	公的	18 (4.7)	102 (26.6)	79 (20.6)	72 (18.8)	37 (9.6)	24 (6.3)	22 (5.7)	30 (7.8)	384 (100.0)
	公益・社会 福祉・宗教	11 (9.6)	36 (31.6)	25 (21.9)	17 (14.9)	12 (10.5)	7 (6.1)	2 (1.8)	4 (3.5)	114 (100.0)
	その他	35 (7.0)	131 (26.1)	99 (19.8)	89 (17.8)	60 (12.0)	28 (5.6)	28 (5.6)	31 (6.2)	501 (100.0)
	無回答	15 (26.3)	12 (21.1)	7 (12.3)	5 (8.8)	8 (14.0)	2 (3.5)	5 (8.8)	3 (5.3)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	14 (8.0)	67 (38.5)	28 (16.1)	30 (17.2)	16 (9.2)	9 (5.2)	6 (3.4)	4 (2.3)	174 (100.0)
	100-199床	41 (7.7)	173 (32.3)	97 (18.1)	87 (16.3)	59 (11.0)	34 (6.4)	19 (3.6)	25 (4.7)	535 (100.0)
	200-399床	77 (8.1)	268 (28.3)	185 (19.5)	154 (16.3)	106 (11.2)	67 (7.1)	32 (3.4)	58 (6.1)	947 (100.0)
	400-599床	36 (6.2)	157 (26.8)	104 (17.8)	110 (18.8)	69 (11.8)	44 (7.5)	27 (4.6)	38 (6.5)	585 (100.0)
	600床以上	35 (5.8)	161 (26.8)	100 (16.6)	84 (14.0)	75 (12.5)	57 (9.5)	44 (7.3)	45 (7.5)	601 (100.0)
	無回答	32 (19.0)	42 (25.0)	31 (18.5)	23 (13.7)	18 (10.7)	6 (3.6)	6 (3.6)	10 (6.0)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	105 (5.3)	520 (26.2)	353 (17.8)	350 (17.7)	250 (12.6)	157 (7.9)	107 (5.4)	139 (7.0)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	6 (8.6)	26 (37.1)	10 (14.3)	11 (15.7)	7 (10.0)	3 (4.3)	5 (7.1)	2 (2.9)	70 (100.0)
	救命救急 センター	5 (6.7)	20 (26.7)	19 (25.3)	8 (10.7)	8 (10.7)	7 (9.3)	1 (1.3)	7 (9.3)	75 (100.0)
	外来	26 (10.4)	95 (38.0)	44 (17.6)	36 (14.4)	27 (10.8)	12 (4.8)	5 (2.0)	5 (2.0)	250 (100.0)
	手術室	9 (6.7)	32 (23.9)	29 (21.6)	20 (14.9)	20 (14.9)	12 (9.0)	5 (3.7)	7 (5.2)	134 (100.0)
	検査・中材・ 地域医療	10 (20.0)	16 (32.0)	11 (22.0)	5 (10.0)	2 (4.0)	3 (6.0)	0 (0.0)	3 (6.0)	50 (100.0)
	看護部	19 (13.2)	63 (43.8)	22 (15.3)	18 (12.5)	6 (4.2)	6 (4.2)	5 (3.5)	5 (3.5)	144 (100.0)
	その他	32 (11.8)	91 (33.6)	56 (20.7)	37 (13.7)	22 (8.1)	16 (5.9)	6 (2.2)	11 (4.1)	271 (100.0)
	無回答	23 (65.7)	5 (14.3)	1 (2.9)	3 (8.6)	1 (2.9)	1 (2.9)	0 (0.0)	1 (2.9)	35 (100.0)
合計	235 (7.8)	868 (28.8)	545 (18.1)	488 (16.2)	343 (11.4)	217 (7.2)	134 (4.5)	180 (6.0)	3010 (100.0)	

3) 慢性疲労の自覚症状数[1 か月間の時間外労働時間数別]

時間外労働時間数を回答した者 2,572 名について、慢性疲労の自覚症状数を 1 か月間の時間外労働時間数別に表 V-1-3) に示した。

表 V-1-3) 慢性疲労の自覚症状数[1 か月間の時間外労働時間数別]

	0 項目	1 項目	2 項目	3 項目	4 項目	5 項目	6 項目	7 項目	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
10 時間以下	78 (9.1)	293 (34.1)	173 (20.1)	133 (15.5)	76 (8.8)	45 (5.2)	29 (3.4)	32 (3.7)	859 (100.0)
10-20 時間	42 (6.5)	187 (28.8)	130 (20.0)	114 (17.6)	70 (10.8)	43 (6.6)	25 (3.9)	38 (5.9)	649 (100.0)
20-30 時間	12 (2.7)	105 (24.0)	79 (18.1)	83 (19.0)	72 (16.5)	45 (10.3)	18 (4.1)	23 (5.3)	437 (100.0)
30-40 時間	9 (3.8)	68 (28.8)	34 (14.4)	41 (17.4)	25 (10.6)	25 (10.6)	20 (8.5)	14 (5.9)	236 (100.0)
40-50 時間	7 (4.1)	34 (20.0)	19 (11.2)	27 (15.9)	25 (14.7)	18 (10.6)	18 (10.6)	22 (12.9)	170 (100.0)
50-60 時間	2 (2.2)	18 (19.4)	15 (16.1)	14 (15.1)	21 (22.6)	9 (9.7)	6 (6.5)	8 (8.6)	93 (100.0)
60 時間超	3 (2.3)	27 (21.1)	21 (16.4)	26 (20.3)	14 (10.9)	8 (6.3)	10 (7.8)	19 (14.8)	128 (100.0)
合計	153 (5.9)	732 (28.5)	471 (18.3)	438 (17.0)	303 (11.8)	193 (7.5)	126 (4.9)	156 (6.1)	2572 (100.0)

時間外労働時間数が多くなるのに伴い、慢性疲労の自覚症状数が多くなる傾向がみられた。

2. 心身の状態

1) 心身の状態

回答者全員について、「業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある」、「寝ようと思っても寝付けないことがある」等の心身の状態に関する 5 項目について、その頻度を表 V-2-1) に示した。

表 V-2-1) 心身の状態

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある	621 (20.6)	815 (27.1)	1274 (42.3)	239 (7.9)	61 (2.0)
寝ようと思っても寝付けないことがある	330 (11.0)	733 (24.4)	1155 (38.4)	733 (24.4)	59 (2.0)
疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある	441 (14.7)	587 (19.5)	896 (29.8)	1024 (34.0)	62 (2.1)
食事はコンビニや店屋物など、簡単なもので済ませることがある	313 (10.4)	856 (28.4)	1177 (39.1)	611 (20.3)	53 (1.8)
労働と生活のバランスがうまく取れないことがある	562 (18.7)	1070 (35.5)	1054 (35.0)	269 (8.9)	55 (1.8)

心身の状態の項目について「いつも」と回答した割合が多い順にみると、「業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある」が 20.6%と最も多く、次に「労働と生活のバランスがうまく取れないことがある」18.7%となっていた。

2) 心身の状態[慢性疲労の自覚症状数別]

(1) 心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）

心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）について、慢性疲労の自覚症状数別にその頻度を表V-2-2)-(1)に示した。

表V-2-2)-(1) 心身の状態(業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある)[慢性疲労の自覚症状数別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0項目	7 (3.0)	20 (8.5)	107 (45.5)	62 (26.4)	39 (16.6)	235 (100.0)
1項目	117 (13.5)	170 (19.6)	462 (53.2)	110 (12.7)	9 (1.0)	868 (100.0)
2項目	84 (15.4)	161 (29.5)	264 (48.4)	30 (5.5)	6 (1.1)	545 (100.0)
3項目	89 (18.2)	172 (35.2)	205 (42.0)	21 (4.3)	1 (0.2)	488 (100.0)
4項目	94 (27.4)	118 (34.4)	121 (35.3)	9 (2.6)	1 (0.3)	343 (100.0)
5項目	73 (33.6)	79 (36.4)	61 (28.1)	2 (0.9)	2 (0.9)	217 (100.0)
6項目	63 (47.0)	36 (26.9)	32 (23.9)	3 (2.2)	0 (0.0)	134 (100.0)
7項目	94 (52.2)	59 (32.8)	22 (12.2)	2 (1.1)	3 (1.7)	180 (100.0)
合計	621 (20.6)	815 (27.1)	1274 (42.3)	239 (7.9)	61 (2.0)	3010 (100.0)

慢性疲労の自覚症状数が多いほど、「業務中に事故を起こすのではないかと不安になる」ことが、「いつも」と答える割合が多くなっていった。

(2) 心身の状態（寝ようと思っても寝付けないことがある）

心身の状態（寝ようと思っても寝付けないことがある）について、慢性疲労の自覚症状数別にその頻度を表V-2-2)-(2)に示した。

表V-2-2)-(2) 心身の状態(寝ようと思っても寝付けないことがある)[慢性疲労の項目数別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0項目	4 (1.7)	4 (1.7)	78 (33.2)	109 (46.4)	40 (17.0)	235 (100.0)
1項目	49 (5.6)	156 (18.0)	371 (42.7)	284 (32.7)	8 (0.9)	868 (100.0)
2項目	38 (7.0)	116 (21.3)	252 (46.2)	134 (24.6)	5 (0.9)	545 (100.0)
3項目	68 (13.9)	130 (26.6)	187 (38.3)	102 (20.9)	1 (0.2)	488 (100.0)
4項目	44 (12.8)	125 (36.4)	124 (36.2)	48 (14.0)	2 (0.6)	343 (100.0)
5項目	50 (23.0)	66 (30.4)	64 (29.5)	35 (16.1)	2 (0.9)	217 (100.0)
6項目	27 (20.1)	64 (47.8)	36 (26.9)	7 (5.2)	0 (0.0)	134 (100.0)
7項目	50 (27.8)	72 (40.0)	43 (23.9)	14 (7.8)	1 (0.6)	180 (100.0)
合計	330 (11.0)	733 (24.4)	1155 (38.4)	733 (24.4)	59 (2.0)	3010 (100.0)

(3) 心身の状態（疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある）

心身の状態（疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある）について、慢性疲労の自覚症状数別にその頻度表 V-2-2)-(3) に示した。

表 V-2-2)-(3) 心身の状態(疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある)[慢性疲労の自覚症状別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0 項目	8 (3.4)	14 (6.0)	40 (17.0)	132 (56.2)	41 (17.4)	235 (100.0)
1 項目	93 (10.7)	135 (15.6)	275 (31.7)	356 (41.0)	9 (1.0)	868 (100.0)
2 項目	72 (13.2)	93 (17.1)	180 (33.0)	194 (35.6)	6 (1.1)	545 (100.0)
3 項目	63 (12.9)	119 (24.4)	159 (32.6)	147 (30.1)	0 (0.0)	488 (100.0)
4 項目	65 (19.0)	74 (21.6)	106 (30.9)	97 (28.3)	1 (0.3)	343 (100.0)
5 項目	52 (24.0)	68 (31.3)	54 (24.9)	40 (18.4)	3 (1.4)	217 (100.0)
6 項目	27 (20.1)	42 (31.3)	41 (30.6)	24 (17.9)	0 (0.0)	134 (100.0)
7 項目	61 (33.9)	42 (23.3)	41 (22.8)	34 (18.9)	2 (1.1)	180 (100.0)
合計	441 (14.7)	587 (19.5)	896 (29.8)	1024 (34.0)	62 (2.1)	3010 (100.0)

(4) 心身の状態（食事はコンビニや店屋物など、簡単なもので済ませることがある）

心身の状態（食事はコンビニや店屋物など、簡単なもので済ませることがある）について、慢性疲労の自覚症状数別にその頻度を表 V-2-2)-(4) に示した。

表 V-2-2)-(4) 心身の状態(食事はコンビニや店屋物など、簡単なもので済ませることがある)[慢性疲労の自覚症状数別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0 項目	9 (3.8)	23 (9.8)	68 (28.9)	95 (40.4)	40 (17.0)	235 (100.0)
1 項目	47 (5.4)	203 (23.4)	371 (42.7)	240 (27.6)	7 (0.8)	868 (100.0)
2 項目	41 (7.5)	159 (29.2)	239 (43.9)	105 (19.3)	1 (0.2)	545 (100.0)
3 項目	48 (9.8)	164 (33.6)	208 (42.6)	68 (13.9)	0 (0.0)	488 (100.0)
4 項目	51 (14.9)	108 (31.5)	132 (38.5)	50 (14.6)	2 (0.6)	343 (100.0)
5 項目	38 (17.5)	75 (34.6)	74 (34.1)	28 (12.9)	2 (0.9)	217 (100.0)
6 項目	32 (23.9)	56 (41.8)	36 (26.9)	10 (7.5)	0 (0.0)	134 (100.0)
7 項目	47 (26.1)	68 (37.8)	49 (27.2)	15 (8.3)	1 (0.6)	180 (100.0)
合計	313 (10.4)	856 (28.4)	1177 (39.1)	611 (20.3)	53 (1.8)	3010 (100.0)

(5) 心身の状態（労働と生活のバランスがうまくとれないことがある）

心身の状態（労働と生活のバランスがうまくとれないことがある）について、慢性疲労の自覚症状数別にその頻度を表 V-2-2)-(5) に示した。

表 V-2-2)-(5) 心身の状態(労働と生活のバランスがうまくとれないことがある)[慢性疲労の自覚症状数別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
0 項目	6 (2.6)	18 (7.7)	83 (35.3)	88 (37.4)	40 (17.0)	235 (100.0)
1 項目	76 (8.8)	232 (26.7)	426 (49.1)	127 (14.6)	7 (0.8)	868 (100.0)
2 項目	61 (11.2)	211 (38.7)	240 (44.0)	27 (5.0)	6 (1.1)	545 (100.0)
3 項目	78 (16.0)	233 (47.7)	169 (34.6)	8 (1.6)	0 (0.0)	488 (100.0)
4 項目	89 (25.9)	178 (51.9)	63 (18.4)	13 (3.8)	0 (0.0)	343 (100.0)
5 項目	85 (39.2)	87 (40.1)	39 (18.0)	5 (2.3)	1 (0.5)	217 (100.0)
6 項目	58 (43.3)	59 (44.0)	17 (12.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	134 (100.0)
7 項目	109 (60.6)	52 (28.9)	17 (9.4)	1 (0.6)	1 (0.6)	180 (100.0)
合計	562 (18.7)	1070 (35.5)	1054 (35.0)	269 (8.9)	55 (1.8)	3010 (100.0)

3) 心身の状態[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別]

(1) 心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）

心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）について、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別にその頻度を表V-2-3)-(1)に示した。

表V-2-3)-(1) 心身の状態(業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30 歳未満	228 (28.6)	254 (31.9)	272 (34.1)	36 (4.5)	7 (0.9)	797 (100.0)
	30-40 歳未満	203 (22.3)	255 (28.0)	375 (41.2)	58 (6.4)	20 (2.2)	911 (100.0)
	40-50 歳未満	121 (16.1)	198 (26.4)	351 (46.7)	72 (9.6)	9 (1.2)	751 (100.0)
	50-60 歳未満	63 (12.9)	98 (20.0)	254 (51.9)	63 (12.9)	11 (2.2)	489 (100.0)
	60 歳以上	4 (9.5)	6 (14.3)	18 (42.9)	9 (21.4)	5 (11.9)	42 (100.0)
	無回答	2 (10.0)	4 (20.0)	4 (20.0)	1 (5.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	160 (32.1)	158 (31.7)	158 (31.7)	18 (3.6)	5 (1.0)	499 (100.0)
	5-10 年未満	133 (23.5)	165 (29.1)	223 (39.3)	38 (6.7)	8 (1.4)	567 (100.0)
	10-15 年未満	91 (18.7)	153 (31.4)	200 (41.1)	29 (6.0)	14 (2.9)	487 (100.0)
	15-20 年未満	78 (20.3)	99 (25.8)	170 (44.3)	33 (8.6)	4 (1.0)	384 (100.0)
	20-25 年未満	63 (16.2)	94 (24.1)	185 (47.4)	41 (10.5)	7 (1.8)	390 (100.0)
	25-30 年未満	41 (14.0)	75 (25.7)	151 (51.7)	24 (8.2)	1 (0.3)	292 (100.0)
	30-35 年未満	29 (12.3)	45 (19.1)	127 (53.8)	30 (12.7)	5 (2.1)	236 (100.0)
	35 年以上	21 (15.6)	23 (17.0)	58 (43.0)	25 (18.5)	8 (5.9)	135 (100.0)
	無回答	5 (25.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	523 (24.2)	634 (29.3)	849 (39.3)	122 (5.6)	34 (1.6)	2162 (100.0)
	中間管理職	96 (12.6)	174 (22.8)	395 (51.7)	91 (11.9)	8 (1.0)	764 (100.0)
	管理職	2 (2.9)	6 (8.7)	30 (43.5)	25 (36.2)	6 (8.7)	69 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	1 (6.7)	0 (0.0)	1 (6.7)	13 (86.7)	15 (100.0)

表V-2-3)-(1) 心身の状態(業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	64 (20.2)	90 (28.4)	127 (40.1)	29 (9.1)	7 (2.2)	317 (100.0)
	都道府県・市町村	178 (23.2)	225 (29.4)	308 (40.2)	41 (5.4)	14 (1.8)	766 (100.0)
	医療法人・個人	165 (18.9)	200 (23.0)	402 (46.2)	91 (10.4)	13 (1.5)	871 (100.0)
	公的	90 (23.4)	122 (31.8)	148 (38.5)	21 (5.5)	3 (0.8)	384 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	9 (7.9)	34 (29.8)	54 (47.4)	15 (13.2)	2 (1.8)	114 (100.0)
	その他	106 (21.2)	131 (26.1)	216 (43.1)	41 (8.2)	7 (1.4)	501 (100.0)
	無回答	9 (15.8)	13 (22.8)	19 (33.3)	1 (1.8)	15 (26.3)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	17 (9.8)	43 (24.7)	95 (54.6)	18 (10.3)	1 (0.6)	174 (100.0)
	100-199床	97 (18.1)	132 (24.7)	251 (46.9)	47 (8.8)	8 (1.5)	535 (100.0)
	200-399床	201 (21.2)	239 (25.2)	403 (42.6)	83 (8.8)	21 (2.2)	947 (100.0)
	400-599床	138 (23.6)	172 (29.4)	237 (40.5)	35 (6.0)	3 (0.5)	585 (100.0)
	600床以上	133 (22.1)	191 (31.8)	227 (37.8)	42 (7.0)	8 (1.3)	601 (100.0)
	無回答	35 (20.8)	38 (22.6)	61 (36.3)	14 (8.3)	20 (11.9)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	472 (23.8)	563 (28.4)	809 (40.8)	114 (5.8)	23 (1.2)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	10 (14.3)	22 (31.4)	31 (44.3)	7 (10.0)	0 (0.0)	70 (100.0)
	救命救急センター	16 (21.3)	21 (28.0)	30 (40.0)	7 (9.3)	1 (1.3)	75 (100.0)
	外来	27 (10.8)	55 (22.0)	138 (55.2)	28 (11.2)	2 (0.8)	250 (100.0)
	手術室	31 (23.1)	37 (27.6)	57 (42.5)	9 (6.7)	0 (0.0)	134 (100.0)
	検査・中材・地域医療	6 (12.0)	12 (24.0)	22 (44.0)	10 (20.0)	0 (0.0)	50 (100.0)
	看護部	12 (8.3)	27 (18.8)	63 (43.8)	35 (24.3)	7 (4.9)	144 (100.0)
	その他	47 (17.3)	70 (25.8)	118 (43.5)	28 (10.3)	8 (3.0)	271 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	8 (22.9)	6 (17.1)	1 (2.9)	20 (57.1)	35 (100.0)
合計	621 (20.6)	815 (27.1)	1274 (42.3)	239 (7.9)	61 (2.0)	3010 (100.0)	

(2) 心身の状態(寝ようと思っても寝付けないことがある)

心身の状態(寝ようと思っても寝付けないことがある)について、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別にその頻度を表V-2-3)-(2)に示した。

表V-2-3)-(2) 心身の状態(寝ようと思っても寝付けないことがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	90 (11.3)	219 (27.5)	304 (38.1)	178 (22.3)	6 (0.8)	797 (100.0)
	30-40歳未満	102 (11.2)	241 (26.5)	329 (36.1)	220 (24.1)	19 (2.1)	911 (100.0)
	40-50歳未満	85 (11.3)	150 (20.0)	305 (40.6)	202 (26.9)	9 (1.2)	751 (100.0)
	50-60歳未満	50 (10.2)	112 (22.9)	199 (40.7)	119 (24.3)	9 (1.8)	489 (100.0)
	60歳以上	2 (4.8)	8 (19.0)	14 (33.3)	11 (26.2)	7 (16.7)	42 (100.0)
	無回答	1 (5.0)	3 (15.0)	4 (20.0)	3 (15.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5年未満	56 (11.2)	147 (29.5)	183 (36.7)	109 (21.8)	4 (0.8)	499 (100.0)
	5-10年未満	59 (10.4)	146 (25.7)	213 (37.6)	142 (25.0)	7 (1.2)	567 (100.0)
	10-15年未満	57 (11.7)	123 (25.3)	184 (37.8)	106 (21.8)	17 (3.5)	487 (100.0)
	15-20年未満	51 (13.3)	76 (19.8)	141 (36.7)	113 (29.4)	3 (0.8)	384 (100.0)
	20-25年未満	40 (10.3)	79 (20.3)	162 (41.5)	104 (26.7)	5 (1.3)	390 (100.0)
	25-30年未満	28 (9.6)	70 (24.0)	124 (42.5)	66 (22.6)	4 (1.4)	292 (100.0)
	30-35年未満	24 (10.2)	60 (25.4)	98 (41.5)	52 (22.0)	2 (0.8)	236 (100.0)
	35年以上	13 (9.6)	27 (20.0)	48 (35.6)	39 (28.9)	8 (5.9)	135 (100.0)
	無回答	2 (10.0)	5 (25.0)	2 (10.0)	2 (10.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	269 (12.4)	555 (25.7)	815 (37.7)	493 (22.8)	30 (1.4)	2162 (100.0)
	中間管理職	59 (7.7)	166 (21.7)	313 (41.0)	217 (28.4)	9 (1.2)	764 (100.0)
	管理職	2 (2.9)	12 (17.4)	27 (39.1)	21 (30.4)	7 (10.1)	69 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	13 (86.7)	15 (100.0)

表V-2-3)-(2) 心身の状態(寝ようと思っても寝付けないことがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	40 (12.6)	73 (23.0)	112 (35.3)	87 (27.4)	5 (1.6)	317 (100.0)
	都道府県・市町村	100 (13.1)	206 (26.9)	301 (39.3)	144 (18.8)	15 (2.0)	766 (100.0)
	医療法人・個人	94 (10.8)	191 (21.9)	328 (37.7)	246 (28.2)	12 (1.4)	871 (100.0)
	公的	32 (8.3)	105 (27.3)	143 (37.2)	101 (26.3)	3 (0.8)	384 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	10 (8.8)	27 (23.7)	46 (40.4)	30 (26.3)	1 (0.9)	114 (100.0)
	その他	53 (10.6)	123 (24.6)	205 (40.9)	113 (22.6)	7 (1.4)	501 (100.0)
	無回答	1 (1.8)	8 (14.0)	20 (35.1)	12 (21.1)	16 (28.1)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	16 (9.2)	38 (21.8)	81 (46.6)	37 (21.3)	2 (1.1)	174 (100.0)
	100-199床	57 (10.7)	127 (23.7)	183 (34.2)	159 (29.7)	9 (1.7)	535 (100.0)
	200-399床	107 (11.3)	242 (25.6)	358 (37.8)	222 (23.4)	18 (1.9)	947 (100.0)
	400-599床	69 (11.8)	134 (22.9)	243 (41.5)	136 (23.2)	3 (0.5)	585 (100.0)
	600床以上	70 (11.6)	154 (25.6)	237 (39.4)	134 (22.3)	6 (1.0)	601 (100.0)
	無回答	11 (6.5)	38 (22.6)	53 (31.5)	45 (26.8)	21 (12.5)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	238 (12.0)	541 (27.3)	760 (38.4)	425 (21.5)	17 (0.9)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	10 (14.3)	21 (30.0)	28 (40.0)	10 (14.3)	1 (1.4)	70 (100.0)
	救命救急センター	10 (13.3)	24 (32.0)	26 (34.7)	15 (20.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	外来	21 (8.4)	31 (12.4)	99 (39.6)	96 (38.4)	3 (1.2)	250 (100.0)
	手術室	12 (9.0)	23 (17.2)	51 (38.1)	48 (35.8)	0 (0.0)	134 (100.0)
	検査・中材・地域医療	4 (8.0)	4 (8.0)	20 (40.0)	21 (42.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	看護部	11 (7.6)	24 (16.7)	58 (40.3)	45 (31.3)	6 (4.2)	144 (100.0)
	その他	21 (7.7)	62 (22.9)	110 (40.6)	68 (25.1)	10 (3.7)	271 (100.0)
	無回答	3 (8.6)	3 (8.6)	3 (8.6)	5 (14.3)	21 (60.0)	35 (100.0)
合計	330 (11.0)	733 (24.4)	1155 (38.4)	733 (24.4)	59 (2.0)	3010 (100.0)	

(3) 心身の状態（疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある）

心身の状態（疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある）について、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別にその頻度を表 V-2-3)-(3) に示した。

表 V-2-3)-(3) 心身の状態（疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある）[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別]（次頁に続く）

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30 歳未満	88 (11.0)	159 (19.9)	260 (32.6)	284 (35.6)	6 (0.8)	797 (100.0)
	30-40 歳未満	137 (15.0)	200 (22.0)	274 (30.1)	278 (30.5)	22 (2.4)	911 (100.0)
	40-50 歳未満	135 (18.0)	153 (20.4)	216 (28.8)	238 (31.7)	9 (1.2)	751 (100.0)
	50-60 歳未満	74 (15.1)	69 (14.1)	135 (27.6)	201 (41.1)	10 (2.0)	489 (100.0)
	60 歳以上	4 (9.5)	5 (11.9)	10 (23.8)	17 (40.5)	6 (14.3)	42 (100.0)
	無回答	3 (15.0)	1 (5.0)	1 (5.0)	6 (30.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	53 (10.6)	95 (19.0)	163 (32.7)	186 (37.3)	2 (0.4)	499 (100.0)
	5-10 年未満	72 (12.7)	114 (20.1)	188 (33.2)	185 (32.6)	8 (1.4)	567 (100.0)
	10-15 年未満	77 (15.8)	100 (20.5)	148 (30.4)	143 (29.4)	19 (3.9)	487 (100.0)
	15-20 年未満	57 (14.8)	93 (24.2)	103 (26.8)	126 (32.8)	5 (1.3)	384 (100.0)
	20-25 年未満	74 (19.0)	82 (21.0)	112 (28.7)	117 (30.0)	5 (1.3)	390 (100.0)
	25-30 年未満	47 (16.1)	58 (19.9)	86 (29.5)	97 (33.2)	4 (1.4)	292 (100.0)
	30-35 年未満	41 (17.4)	25 (10.6)	66 (28.0)	101 (42.8)	3 (1.3)	236 (100.0)
	35 年以上	17 (12.6)	18 (13.3)	29 (21.5)	64 (47.4)	7 (5.2)	135 (100.0)
	無回答	3 (15.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	5 (25.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	318 (14.7)	443 (20.5)	650 (30.1)	719 (33.3)	32 (1.5)	2162 (100.0)
	中間管理職	116 (15.2)	140 (18.3)	225 (29.5)	273 (35.7)	10 (1.3)	764 (100.0)
	管理職	7 (10.1)	4 (5.8)	20 (29.0)	31 (44.9)	7 (10.1)	69 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	13 (86.7)	15 (100.0)

表V-2-3)-(3) 心身の状態(疲労回復のサプリメントやドリンクに頼ることがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	49 (15.5)	67 (21.1)	86 (27.1)	110 (34.7)	5 (1.6)	317 (100.0)
	都道府県・市町村	124 (16.2)	157 (20.5)	235 (30.7)	234 (30.5)	16 (2.1)	766 (100.0)
	医療法人・個人	135 (15.5)	150 (17.2)	263 (30.2)	312 (35.8)	11 (1.3)	871 (100.0)
	公的	52 (13.5)	84 (21.9)	116 (30.2)	127 (33.1)	5 (1.3)	384 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	12 (10.5)	17 (14.9)	33 (28.9)	50 (43.9)	2 (1.8)	114 (100.0)
	その他	62 (12.4)	100 (20.0)	151 (30.1)	181 (36.1)	7 (1.4)	501 (100.0)
	無回答	7 (12.3)	12 (21.1)	12 (21.1)	10 (17.5)	16 (28.1)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	18 (10.3)	28 (16.1)	58 (33.3)	68 (39.1)	2 (1.1)	174 (100.0)
	100-199床	63 (11.8)	107 (20.0)	171 (32.0)	185 (34.6)	9 (1.7)	535 (100.0)
	200-399床	171 (18.1)	176 (18.6)	268 (28.3)	311 (32.8)	21 (2.2)	947 (100.0)
	400-599床	86 (14.7)	110 (18.8)	178 (30.4)	207 (35.4)	4 (0.7)	585 (100.0)
	600床以上	85 (14.1)	134 (22.3)	191 (31.8)	187 (31.1)	4 (0.7)	601 (100.0)
	無回答	18 (10.7)	32 (19.0)	30 (17.9)	66 (39.3)	22 (13.1)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	301 (15.2)	426 (21.5)	599 (30.2)	635 (32.1)	20 (1.0)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	11 (15.7)	16 (22.9)	20 (28.6)	23 (32.9)	0 (0.0)	70 (100.0)
	救命救急センター	11 (14.7)	17 (22.7)	20 (26.7)	27 (36.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	外来	27 (10.8)	31 (12.4)	81 (32.4)	108 (43.2)	3 (1.2)	250 (100.0)
	手術室	24 (17.9)	23 (17.2)	41 (30.6)	46 (34.3)	0 (0.0)	134 (100.0)
	検査・中材・地域医療	6 (12.0)	9 (18.0)	13 (26.0)	21 (42.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	看護部	21 (14.6)	15 (10.4)	43 (29.9)	58 (40.3)	7 (4.9)	144 (100.0)
	その他	38 (14.0)	47 (17.3)	75 (27.7)	101 (37.3)	10 (3.7)	271 (100.0)
	無回答	2 (5.7)	3 (8.6)	4 (11.4)	5 (14.3)	21 (60.0)	35 (100.0)
合計	441 (14.7)	587 (19.5)	896 (29.8)	1024 (34.0)	62 (2.1)	3010 (100.0)	

(4) 心身の状態（食事はコンビニや店屋物など簡単なもので済ませることがある）

心身の状態(食事はコンビニや店屋物など簡単なもので済ませることがある)について、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別にその頻度を表 V-2-3)-(4)に示した。

表 V-2-3)-(4) 心身の状態(食事はコンビニや店屋物など簡単なもので済ませることがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別] (次頁に続く)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30 歳未満	144 (18.1)	280 (35.1)	275 (34.5)	92 (11.5)	6 (0.8)	797 (100.0)
	30-40 歳未満	94 (10.3)	277 (30.4)	358 (39.3)	165 (18.1)	17 (1.9)	911 (100.0)
	40-50 歳未満	54 (7.2)	192 (25.6)	325 (43.3)	173 (23.0)	7 (0.9)	751 (100.0)
	50-60 歳未満	18 (3.7)	101 (20.7)	205 (41.9)	157 (32.1)	8 (1.6)	489 (100.0)
	60 歳以上	0 (0.0)	4 (9.5)	13 (31.0)	19 (45.2)	6 (14.3)	42 (100.0)
	無回答	3 (15.0)	2 (10.0)	1 (5.0)	5 (25.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5 年未満	98 (19.6)	180 (36.1)	157 (31.5)	62 (12.4)	2 (0.4)	499 (100.0)
	5-10 年未満	73 (12.9)	190 (33.5)	204 (36.0)	93 (16.4)	7 (1.2)	567 (100.0)
	10-15 年未満	46 (9.4)	143 (29.4)	202 (41.5)	81 (16.6)	15 (3.1)	487 (100.0)
	15-20 年未満	31 (8.1)	102 (26.6)	164 (42.7)	84 (21.9)	3 (0.8)	384 (100.0)
	20-25 年未満	32 (8.2)	104 (26.7)	174 (44.6)	77 (19.7)	3 (0.8)	390 (100.0)
	25-30 年未満	22 (7.5)	70 (24.0)	124 (42.5)	72 (24.7)	4 (1.4)	292 (100.0)
	30-35 年未満	8 (3.4)	43 (18.2)	97 (41.1)	85 (36.0)	3 (1.3)	236 (100.0)
	35 年以上	1 (0.7)	21 (15.6)	53 (39.3)	53 (39.3)	7 (5.2)	135 (100.0)
	無回答	2 (10.0)	3 (15.0)	2 (10.0)	4 (20.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	254 (11.7)	651 (30.1)	839 (38.8)	394 (18.2)	24 (1.1)	2162 (100.0)
	中間管理職	58 (7.6)	195 (25.5)	318 (41.6)	185 (24.2)	8 (1.0)	764 (100.0)
	管理職	1 (1.4)	10 (14.5)	20 (29.0)	30 (43.5)	8 (11.6)	69 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (13.3)	13 (86.7)	15 (100.0)

表V-2-3)-(4) 心身の状態(食事はコンビニや店屋物など簡単なもので済ませることがある)[年齢別・経歴年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](前頁より続き)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	44 (13.9)	101 (31.9)	116 (36.6)	52 (16.4)	4 (1.3)	317 (100.0)
	都道府県・市町村	60 (7.8)	218 (28.5)	321 (41.9)	151 (19.7)	16 (2.1)	766 (100.0)
	医療法人・個人	86 (9.9)	215 (24.7)	340 (39.0)	222 (25.5)	8 (0.9)	871 (100.0)
	公的	47 (12.2)	112 (29.2)	152 (39.6)	70 (18.2)	3 (0.8)	384 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	7 (6.1)	36 (31.6)	47 (41.2)	22 (19.3)	2 (1.8)	114 (100.0)
	その他	62 (12.4)	162 (32.3)	182 (36.3)	90 (18.0)	5 (1.0)	501 (100.0)
	無回答	7 (12.3)	12 (21.1)	19 (33.3)	4 (7.0)	15 (26.3)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	5 (2.9)	30 (17.2)	80 (46.0)	58 (33.3)	1 (0.6)	174 (100.0)
	100-199床	43 (8.0)	161 (30.1)	207 (38.7)	117 (21.9)	7 (1.3)	535 (100.0)
	200-399床	92 (9.7)	265 (28.0)	372 (39.3)	201 (21.2)	17 (1.8)	947 (100.0)
	400-599床	68 (11.6)	162 (27.7)	239 (40.9)	113 (19.3)	3 (0.5)	585 (100.0)
	600床以上	87 (14.5)	202 (33.6)	216 (35.9)	91 (15.1)	5 (0.8)	601 (100.0)
	無回答	18 (10.7)	36 (21.4)	63 (37.5)	31 (18.5)	20 (11.9)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	236 (11.9)	630 (31.8)	766 (38.7)	337 (17.0)	12 (0.6)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	4 (5.7)	14 (20.0)	37 (52.9)	15 (21.4)	0 (0.0)	70 (100.0)
	救命救急センター	11 (14.7)	28 (37.3)	27 (36.0)	9 (12.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	外来	16 (6.4)	49 (19.6)	107 (42.8)	76 (30.4)	2 (0.8)	250 (100.0)
	手術室	10 (7.5)	34 (25.4)	57 (42.5)	33 (24.6)	0 (0.0)	134 (100.0)
	検査・中材・地域医療	2 (4.0)	10 (20.0)	19 (38.0)	18 (36.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	看護部	6 (4.2)	21 (14.6)	58 (40.3)	52 (36.1)	7 (4.9)	144 (100.0)
	その他	24 (8.9)	66 (24.4)	104 (38.4)	67 (24.7)	10 (3.7)	271 (100.0)
	無回答	4 (11.4)	4 (11.4)	2 (5.7)	4 (11.4)	21 (60.0)	35 (100.0)
合計	313 (10.4)	856 (28.4)	1177 (39.1)	611 (20.3)	53 (1.8)	3010 (100.0)	

(5) 心身の状態(労働と生活のバランスがうまくとれないことがある)

心身の状態(労働と生活のバランスがうまくとれないことがある)について、年齢別、経験年数階級別、職位別、設置主体別、許可病床数別、所属看護単位別にその頻度を表V-2-3)-(5)に示した。

表V-2-3)-(5) 心身の状態(労働と生活のバランスがうまくとれないことがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別](次頁に続く)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
年齢階級	20-30歳未満	170 (21.3)	313 (39.3)	250 (31.4)	58 (7.3)	6 (0.8)	797 (100.0)
	30-40歳未満	179 (19.6)	343 (37.7)	299 (32.8)	72 (7.9)	18 (2.0)	911 (100.0)
	40-50歳未満	148 (19.7)	253 (33.7)	278 (37.0)	64 (8.5)	8 (1.1)	751 (100.0)
	50-60歳未満	59 (12.1)	154 (31.5)	204 (41.7)	65 (13.3)	7 (1.4)	489 (100.0)
	60歳以上	4 (9.5)	7 (16.7)	16 (38.1)	8 (19.0)	7 (16.7)	42 (100.0)
	無回答	2 (10.0)	0 (0.0)	7 (35.0)	2 (10.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
経験年数階級	5年未満	114 (22.8)	190 (38.1)	152 (30.5)	40 (8.0)	3 (0.6)	499 (100.0)
	5-10年未満	107 (18.9)	215 (37.9)	191 (33.7)	47 (8.3)	7 (1.2)	567 (100.0)
	10-15年未満	96 (19.7)	182 (37.4)	159 (32.6)	35 (7.2)	15 (3.1)	487 (100.0)
	15-20年未満	75 (19.5)	142 (37.0)	129 (33.6)	35 (9.1)	3 (0.8)	384 (100.0)
	20-25年未満	79 (20.3)	130 (33.3)	147 (37.7)	30 (7.7)	4 (1.0)	390 (100.0)
	25-30年未満	50 (17.1)	100 (34.2)	113 (38.7)	26 (8.9)	3 (1.0)	292 (100.0)
	30-35年未満	21 (8.9)	80 (33.9)	99 (41.9)	33 (14.0)	3 (1.3)	236 (100.0)
	35年以上	18 (13.3)	28 (20.7)	59 (43.7)	22 (16.3)	8 (5.9)	135 (100.0)
	無回答	2 (10.0)	3 (15.0)	5 (25.0)	1 (5.0)	9 (45.0)	20 (100.0)
職位	スタッフ	409 (18.9)	787 (36.4)	746 (34.5)	192 (8.9)	28 (1.3)	2162 (100.0)
	中間管理職	145 (19.0)	269 (35.2)	275 (36.0)	67 (8.8)	8 (1.0)	764 (100.0)
	管理職	8 (11.6)	14 (20.3)	32 (46.4)	9 (13.0)	6 (8.7)	69 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (6.7)	1 (6.7)	13 (86.7)	15 (100.0)

表V-2-3)-(5) 心身の状態(労働と生活のバランスがうまくとれないことがある)[年齢別・経験年数階級別・職位別・設置主体別・許可病床数別・所属看護単位別]の程度(前頁より続き)

		いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	67 (21.1)	111 (35.0)	108 (34.1)	27 (8.5)	4 (1.3)	317 (100.0)
	都道府県・市町村	153 (20.0)	288 (37.6)	261 (34.1)	50 (6.5)	14 (1.8)	766 (100.0)
	医療法人・個人	149 (17.1)	282 (32.4)	329 (37.8)	101 (11.6)	10 (1.1)	871 (100.0)
	公的	79 (20.6)	135 (35.2)	136 (35.4)	30 (7.8)	4 (1.0)	384 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	20 (17.5)	37 (32.5)	47 (41.2)	8 (7.0)	2 (1.8)	114 (100.0)
	その他	85 (17.0)	199 (39.7)	160 (31.9)	51 (10.2)	6 (1.2)	501 (100.0)
	無回答	9 (15.8)	18 (31.6)	13 (22.8)	2 (3.5)	15 (26.3)	57 (100.0)
許可病床数	99床以下	21 (12.1)	45 (25.9)	80 (46.0)	27 (15.5)	1 (0.6)	174 (100.0)
	100-199床	76 (14.2)	171 (32.0)	233 (43.6)	48 (9.0)	7 (1.3)	535 (100.0)
	200-399床	176 (18.6)	342 (36.1)	334 (35.3)	78 (8.2)	17 (1.8)	947 (100.0)
	400-599床	112 (19.1)	248 (42.4)	173 (29.6)	48 (8.2)	4 (0.7)	585 (100.0)
	600床以上	151 (25.1)	209 (34.8)	189 (31.4)	48 (8.0)	4 (0.7)	601 (100.0)
	無回答	26 (15.5)	55 (32.7)	45 (26.8)	20 (11.9)	22 (13.1)	168 (100.0)
所属看護単位	病棟	410 (20.7)	768 (38.8)	664 (33.5)	124 (6.3)	15 (0.8)	1981 (100.0)
	病棟(兼務)	10 (14.3)	27 (38.6)	25 (35.7)	8 (11.4)	0 (0.0)	70 (100.0)
	救命救急センター	21 (28.0)	27 (36.0)	22 (29.3)	5 (6.7)	0 (0.0)	75 (100.0)
	外来	29 (11.6)	59 (23.6)	111 (44.4)	48 (19.2)	3 (1.2)	250 (100.0)
	手術室	23 (17.2)	37 (27.6)	53 (39.6)	21 (15.7)	0 (0.0)	134 (100.0)
	検査・中材・地域医療	5 (10.0)	16 (32.0)	19 (38.0)	9 (18.0)	1 (2.0)	50 (100.0)
	看護部	20 (13.9)	37 (25.7)	61 (42.4)	20 (13.9)	6 (4.2)	144 (100.0)
	その他	43 (15.9)	92 (33.9)	95 (35.1)	31 (11.4)	10 (3.7)	271 (100.0)
	無回答	1 (2.9)	7 (20.0)	4 (11.4)	3 (8.6)	20 (57.1)	35 (100.0)
合計	562 (18.7)	1070 (35.5)	1054 (35.0)	269 (8.9)	55 (1.8)	3010 (100.0)	

4) 心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）と1か月の時間外労働時間数

時間外労働時間に回答した者 2,572 名について、1 か月間の時間外労働時間数別に心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）の頻度を表 V-2-4) に示した。

表 V-2-4) 心身の状態（業務中に事故を起こすのではないかと不安になることがある）[時間外労働時間数別]

	いつも	しばしば	たまに	ない	無回答	合計
	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
10 時間以下	140 (16.3)	220 (25.6)	418 (48.7)	74 (8.6)	7 (0.8)	859 (100.0)
10-20 時間	140 (21.6)	164 (25.3)	298 (45.9)	44 (6.8)	3 (0.5)	649 (100.0)
20-30 時間	91 (20.8)	144 (33.0)	166 (38.0)	33 (7.6)	3 (0.7)	437 (100.0)
30-40 時間	51 (21.6)	75 (31.8)	95 (40.3)	13 (5.5)	2 (0.8)	236 (100.0)
40-50 時間	51 (30.0)	52 (30.6)	54 (31.8)	10 (5.9)	3 (1.8)	170 (100.0)
50-60 時間	24 (25.8)	24 (25.8)	38 (40.9)	7 (7.5)	0 (0.0)	93 (100.0)
60 時間超	34 (26.6)	39 (30.5)	42 (32.8)	11 (8.6)	2 (1.6)	128 (100.0)
合計	531 (20.6)	718 (27.9)	1111 (43.2)	192 (7.5)	20 (0.8)	2572 (100.0)

VI. 時間外労働、夜勤・交代制勤務に関する自由意見

1. 概要

本調査の回答者 3,010 名のうち、看護職の労働時間と処遇のあり方について、自由記載欄に記載（以後、自由意見）があった 2,130 名分から、看護労働の現状に関係のない記述 10 名分を除いた 2,120 名分を分析した。

2. 分析方法

1) キーワードの抽出

(1) キーワードの抽出

2,120 名分の自由意見の中に含まれる看護労働の現状を表すキーワードの抽出を行い、47 項目を抽出した。さらに年齢階級別に頻出するキーワードを記した。

(2) キーワード間の関連の検討

キーワード間の関連を調べる目的で、47 項目のキーワードについて因子分析を行った。なお、ここではより安定的な結果を得るため、女性以外のデータ（78 件、3.7%）を除外して分析を行った。

2) 年齢階級別にみた代表的な意見の抽出

自由意見を通読し、内容の代表性や年齢階級別に頻出するキーワード、因子分析の結果を考慮して、50 名分の代表意見を抽出した。

3) 自由意見記載内容の分類

上記の分析段階で抽出された自由意見の通読によって、記載内容の分類を試みた。その後、年齢階級別に頻出するキーワードや、因子分析の結果などを参考にして記載内容の分類作業を行った結果、12 の意見領域が抽出された。なお、1 名分の意見で複数の内容を記述している場合には、極力 1 つの内容に絞り込むことによって再構成を図っている。

3. 結果

1) 自由意見を記載した看護師の属性

自由意見を記載した 2,120 名の性別構成は、女性 2,042 名（96.3%）、男性 68 名（3.2%）であった。年齢別では 30 歳代が 652 名（30.8%）で最も多く、次いで 20 歳代の 559 名（26.4%）、40 歳代の 526 名（24.8%）、50 歳代の 347 名（16.4%）という順になっていた。

2) キーワードの抽出

(1) キーワードの抽出

分析の結果、47 項目のキーワードが抽出された。回答者 1 名当たりでは、キーワードに関する内容が平均 5.1 項目記載されていた。図 IV-1 は、47 項目のキーワードを回答した記載者の多い順に並べたものである。

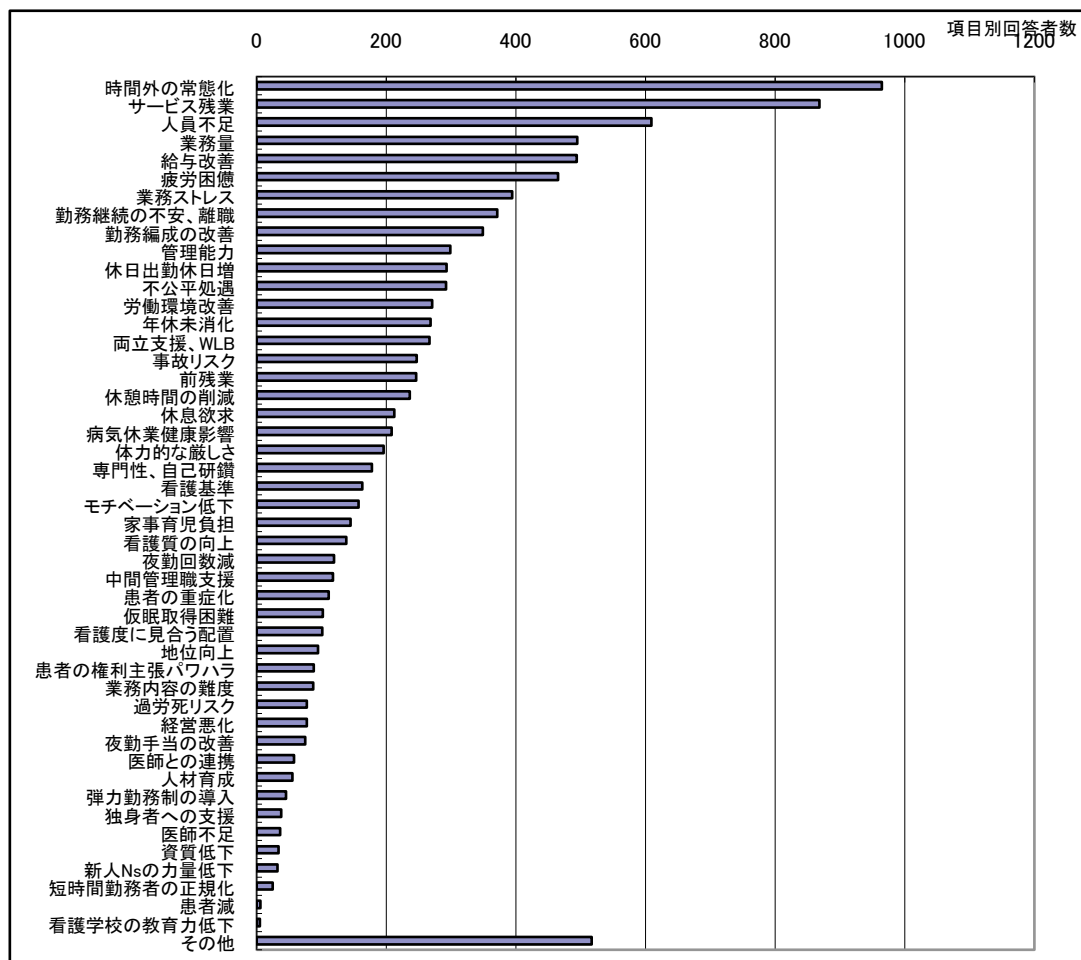
最も出現数の多かったキーワードから順に「時間外の常態化」965 名（45.5%）、「サービス残業」868 名（40.9%）であり、以下、「人員不足」609 名、「業務量」495 名、「給与改善」494 名が続いており、時間外労働の実態を表す項目とともに基本的な労働条件に関する項目が上位を占めていた。

続いて、「疲労困憊」465名、「業務ストレス」394名、「勤務継続の不安、離職」371名、「勤務編成の改善」349名、「管理能力」（主に時間外管理を実践する管理者の管理能力あるいは手法について述べたもの）299名で上位10項目を占めていた。

時間外労働に関連するキーワードでは1位、2位にあった2項目のほか、「休日出勤または休日増の要求（休日出勤に関することや、休日を増やしてほしいという内容について述べたもの）」が293名で第11位だった。さらに、「年休未消化」が268名で第14位、「前残業」が246名で第17位、「休憩時間の削減」が236名で第18位と続く。

また、心身への影響に関するキーワードでは、6位の「疲労困憊」、7位の「業務ストレス」のほか、「休息欲求」が212名で第19位、「病気休業経験、健康影響」が208名で第20位、「体力的な厳しさ」が196名で第21位、「モチベーション低下」が157名で第24位、「過労死リスク」は77名で第35位であった。

管理者の管理能力を問うようなキーワードとしては、第10位となった「管理能力」以外に、「不公平処遇（の改善）」が292名で第12位となっていた。このほか、女性が多い職場であることを象徴的とするようなキーワードとして、「両立支援、WLB（ワーク・ライフ・バランス）」が267名で第15位、「家事育児負担」が145名で第25位、看護業務に特徴的なキーワードとして「看護基準に関する意見」が163名で23位、「地位向上」が95名で第32位となっていた。



図IV-1 キーワード分析の結果;キーワード別の回答者数

年齢階級別に出現数の多いキーワードをみると、すべての年齢階級で「時間外の常態化」と「サービス残業」が第 1 位と第 2 位を占めていた（表Ⅳ-1）。

また、回答者全体の傾向では、第 3 位が「人員不足」、第 4 位が「業務量」、第 5 位が「給与改善」となっていたが、「給与改善」の順位については年齢階級によって大きく異なるという特徴があった。30 歳代では第 6 位、40 歳代では第 5 位、50 歳代では第 6 位であったのに対して、20 歳代の看護師では第 3 位となっていた。

表Ⅳ-1 年齢階級別にみた上位 10 項目のキーワード

	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代
第 1 位	時間外の常態化	時間外の常態化	時間外の常態化	時間外の常態化
第 2 位	サービス残業	サービス残業	サービス残業	サービス残業
第 3 位	給与改善	人員不足	人員不足	人員不足
第 4 位	人員不足	業務量、多忙	業務量、多忙	業務量、多忙
第 5 位	業務量、多忙	疲労困憊	給与改善	疲労困憊
第 6 位	業務ストレス	給与改善	疲労困憊	給与改善
第 7 位	疲労困憊	業務継続の不安、離職	業務ストレス	勤務編成の改善
第 8 位	勤務編成の改善	業務ストレス	業務継続の不安、離職	年休未消化
第 9 位	業務継続の不安、離職	両立支援、WLB	勤務編成の改善	不公平処遇
第 10 位	休日出勤、休日増の要望／事故リスク／管理能力	勤務編成の改善	管理能力	業務ストレス

(2) キーワード間の関連の検討

キーワード間の関連を検討するため、抽出された 47 のキーワードについて因子分析を行ったところ、以下の 5 因子が抽出された。各因子は看護師の勤務条件と健康・安全影響（第一因子）、WLB（ワーク・ライフ・バランス）の崩れの影響と対応策（第二因子）、看護業務環境の変化と対応の困難性（第三因子）、看護職の地位向上（第四因子）、看護における時間外労働（第五因子）と解釈された。しかし、5 因子の累積寄与率はわずか 8.9%にすぎないことから、分析の際の参考資料にとどめた。

3) 年齢階級別にみた代表的な意見

年齢階級別の代表意見を抽出するために、自由記述 2,120 名分を通読して代表的な意見を選択し、50 名分に絞り込み、記載された内容の特徴を抽出した。50 名の年齢階級別の内訳は、20 歳代 12 名、30 歳代 14 名、40 歳代 14 名、50 歳代 10 名であった。

20 歳代に共通した特徴は、看護スキルに関すること、夜勤、時間外勤務、チーム医療や患者等とのコミュニケーションに関することなど、「就業上必要な多面にわたる初期適応力と中堅スタッフへの成長プロセス」に関わるものであった。

30 歳代に共通した特徴は、「看護業務と生活の両立への努力と両立を支援するという両面への戦略」に関わるものであった。業務的には中堅スタッフから病棟、病院の中間管理職へと成長するプロセスにあり、同時に結婚や子育てを行う時期でもあることから、このような特徴が抽出された。

40 歳代に共通した特徴は、「中間管理職としての管理能力の発揮と苦悩」に関するものであった。看護師長等の中間管理者に就任し、病棟、病院の中核人材として采配を発揮し

ている世代であるが、病院のトップ層と病棟スタッフからという、いわば上からも下からも管理能力を問われつづける立場にることから、抽出された特徴といえる。

50 歳代に共通した特徴は、「長期の経験にもとづくよりよい看護へのメッセージ」に関するものであった。看護職経験が 30 年以上のベテランとなり、退職が近く看護職からの卒業が間近にあると考えている回答者も多かった。

4) 自由意見記載内容の分類

自由意見の記載内容を分類したところ、12 の意見領域が抽出された（表Ⅳ-2）。

この結果からさらに、「【意見領域 2】時間外労働についての視点と対策」に含まれる「時間外労働が発生する構造的要因」ならびに「サービス残業の実態と対応のいろいろ」、「【意見領域 3】人員不足と看護業務の対応ならびに時間外労働」、「【意見領域 5】夜勤ならびに過大な時間外勤務の影響」に含まれる「夜勤ならびに時間外労働と過労・事故リスク」、「【意見領域 7】7:1 看護基準対応の実態と視点」、「【意見領域 9】看護業務とワークライフバランスの崩れ」などに該当する自由意見を通読し、領域間の関連を検討したところ、図Ⅳ-2 のような「時間外労働の常態化による悪影響連鎖」の構図が出来上がることが考えられた。

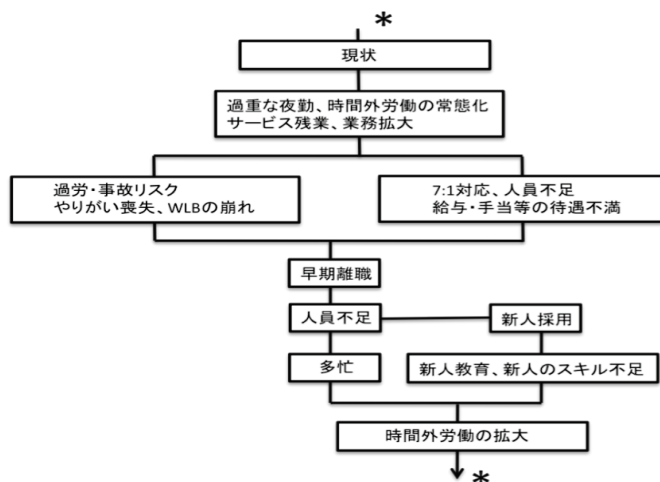
また、キーワード抽出の際、回答者の数が最も多かった「時間外労働の常態化」と 2 番目に多かった「サービス残業」についてその対策や、詳細な内容について書かれた内容を以下にまとめた。

「時間外労働の状態化」については、主に「【意見領域 2】 時間外労働についての視点と対策」に分類された意見の中から、「時間外労働の常態化による悪影響連鎖」を断ち切るための対策として記載された、代表的な視点を表Ⅳ-3 に記した。さらに、その対策のうち制度的であると考えられるものを表Ⅳ-4 に記した。

「サービス残業」については「【意見領域 2】 時間外労働についての視点と対策」に含まれる「サービス残業の実態と対応のいろいろ」に分類された記載内容から、サービス残業の内容に関する代表的な意見をまとめた（表Ⅳ-5）。

表IV-2 時間外労働、夜勤・交代制勤務に関わる12の意見領域

No	意見領域
【意見領域1】	看護師(助産師)業務の本質と地位、待遇等の改善 看護業務の本態、視点
【意見領域2】	時間外労働についての視点と対策(時間外に該当する業務認定の明確化) 時間外対策(業務の多様性整理の取組み) 時間外対策(異職種協働による、勤務システムの見直し・改善、勤務の弾力化設定) 時間外対策(待遇改善による、管理者の対応改善による、時間外管理の徹底、など) 時間外労働が発生する構造的要因 サービス残業の実態と対応のいろいろ
【意見領域3】	人員不足と看護業務の対応ならびに時間外労働 看護師の離職と人ぐり、または時間外労働発生のお悪循環
【意見領域4】	夜勤・交代勤務の負担と改善要望 3交代、日勤→深夜、休日→深夜、準夜→日勤、準夜→準夜の改善 (ストレスと睡眠ならびに事故リスク、時短などの面から) 2交代の勤務編成と負担 3交代、2交代の選択制の導入
【意見領域5】	夜勤ならびに過大な時間外勤務の影響 夜勤ならびに時間外労働と過労・事故リスク 夜勤と流産のリスク
【意見領域6】	当直中の業務(産科、救急外来、手術室)ならびに当直体制の見直し
【意見領域7】	7:1看護基準対応の実態と視点
【意見領域8】	中間管理者支援の方策 中間スタッフ(あるいは独身スタッフ:子育て支援に対して)支援
【意見領域9】	看護業務とワークライフバランス(妻の役割、子育て支援)の崩れ 妊娠者配慮に伴うスタッフの負担(時間外労働)増
【意見領域10】	新人採用、教育とそれに関わるスタッフ、中間管理者の役割、負担 新人教育の方法(研修制度の設定) 新人の働く事に関する構え
【意見領域11】	医師との業務調整
【意見領域12】	その他の意見



図IV-2 時間外労働の常態化による悪影響連鎖のモデル

表IV-3 時間外労働削減対策の代表的な視点

・勤務時間を過ぎたら、途中の業務は責任を持ってするが、勤務時間終了後に出た指示により、新しく始めなければいけない業務は、手をつけないなど、徹底していく必要がある。
・「残業」の線引きが難しいと強く感じる。個人の能力を問う部分や、指揮力に左右される部分もあり、また指導・教育の場である現場はその時が指導のタイミングのこともあり業務との同時進行では残業となることも多い。また、患者様や家族の方との関わりもあり、時間で区切るという考えでは解決しにくい問題でもある。残業＝能力不足ではない環境であることを理解して欲しい。
・時間外勤務として申告できる内容や時間が、同じ病院内でも各部署や所属長の考えによって違いがあるのではないかと。不公平感が生じないような基準、統一が必要。
・自己啓発のための時間をすべて、時間外労働手当として申告はできないが、せめてサービス残業は「しない」「させない」をモットーに『【ここまでは】労働時間として【とり扱う】こと』とする基準を明確にすべきである。

表IV-4 時間外労働削減対策の視点(制度的なもの)

・もっと柔軟に夜勤者の給料をあげたり、短時間の勤務でも正規職員にすることを考慮してほしい。
・他部門の協力があれば、早朝の採血、夜間の緊急処方(看護師が、薬局から持ち出す)、失禁処理、電話対応、配膳、下膳、配薬、等、軽減できる業務があるはず。多様な勤務形態によって、中堅看護師が子育て、家庭との両立をもう少し楽にできないか。病院保育所も必要。
・時間外労働の明確化とサービス残業の禁止を法律上で決めてほしい。また、院外に労働条件に対する相談・対応できる場(看護師・医療従事者)を設けてほしい。
・看護師の業務内容を見直し、クラークの有効活用についての検討が必要。
・病院の勤務システムの検討をもっと活発にやるべきと思う。フレックスタイム制や院内保育所、夜勤専従看護師の確保など選ぶ側が魅力を感じる体制作りが必要。

表IV-5 サービス残業の内容に関する代表的な意見

・サービス残業の勉強会、委員会(研修)活動、プリセプターの集まり、看護研究、休日には院外研修 となる
・看護記録
・病棟会、リーダー会、勉強会、研修会、会議、ワーキング活動
・病院の委員会、リーダー会、チーム会等
・勉強会、研修会、委員会等
・主任業務(主任会の仕事、勤務表作成、教育委員会の仕事(研修、計画、実施、アンケート集計)、輸血委員会(研修参加や、勉強会の開催)、災害看護委員としての活動、学生の指導(授業、テスト作成、採点、評価)、院内・院外研修参加、レポート、毎月のチーム会、リーダー会、カンファレンス、合同カンファレンスの参加、スタッフの教育、レポートやポートフォリオの指導など)

第Ⅱ部 2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査

I. 施設の属性

回答の得られた施設の設置主体、許可病床別を表Ⅰ-1、表Ⅰ-2に示した。

表Ⅰ-1 設置主体

	件数 (%)
国	57 (4.0)
都道府県・市町村	221 (15.5)
医療法人・個人	796 (55.9)
公的	75 (5.3)
公益・社会福祉・宗教	95 (6.6)
その他	114 (8.0)
無回答	67 (4.7)
合計	1425 (100.0)

表Ⅰ-2 許可病床数

	件数 (%)
99床以下	341 (23.9)
100-199床	487 (34.2)
200-399床	377 (26.5)
400-599床	108 (7.6)
600床以上	56 (3.9)
無回答	56 (3.9)
合計	1425 (100.0)

Ⅱ. 労働時間管理の実態

1. 前残業の時間外勤務としての扱いの状況

決められた業務開始時刻より前に出勤して職員が仕事を始める、いわゆる「前残業」を時間外勤務として扱っているかについて、設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-1に示した。

表Ⅱ-1 前残業の時間外勤務としての扱いの状況[設置主体別・許可病床数別]

		扱っている	扱っていない	わからない	「前残業」の実態はない	回答なし	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	12 (21.1)	28 (49.1)	0 (0.0)	16 (28.1)	1 (1.8)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	24 (10.9)	167 (75.6)	1 (0.5)	26 (11.8)	3 (1.4)	221 (100.0)
	医療法人・個人	87 (10.9)	528 (66.3)	1 (0.1)	173 (21.7)	7 (0.9)	796 (100.0)
	公的	12 (16.0)	60 (80.0)	0 (0.0)	3 (4.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	9 (9.5)	56 (58.9)	0 (0.0)	29 (30.5)	1 (1.1)	95 (100.0)
	その他	16 (14.0)	81 (71.1)	0 (0.0)	14 (12.3)	3 (2.6)	114 (100.0)
	無回答	4 (6.0)	52 (77.6)	0 (0.0)	11 (16.4)	0 (0.0)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	41 (12.0)	211 (61.9)	1 (0.3)	85 (24.9)	3 (0.9)	341 (100.0)
	100-199床	52 (10.7)	330 (67.8)	0 (0.0)	102 (20.9)	3 (0.6)	487 (100.0)
	200-399床	42 (11.1)	265 (70.3)	0 (0.0)	63 (16.7)	7 (1.9)	377 (100.0)
	400-599床	11 (10.2)	88 (81.5)	1 (0.9)	7 (6.5)	1 (0.9)	108 (100.0)
	600床以上	13 (23.2)	38 (67.9)	0 (0.0)	5 (8.9)	0 (0.0)	56 (100.0)
	無回答	5 (8.9)	40 (71.4)	0 (0.0)	10 (17.9)	1 (1.8)	56 (100.0)
	合計	164 (11.5)	972 (68.2)	2 (0.1)	272 (19.1)	15 (1.1)	1425 (100.0)

全体として、「前残業」を時間外勤務として「扱っていない」病院が68.2%となっていた。

2. 勤務時間外における院内研修参加の時間外勤務としての扱いの状況

勤務時間外における院内研修参加の時間外勤務としての扱いの状況を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-2に示した。

表Ⅱ-2 勤務時間外における院内研修参加の時間外勤務としての扱いの状況[設置主体別・許可病床数別]

		すべて扱っている	一部扱っている	扱っていない	わからない	回答なし	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	3 (5.3)	29 (50.9)	23 (40.4)	1 (1.8)	1 (1.8)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	4 (1.8)	72 (32.6)	143 (64.7)	0 (0.0)	2 (0.9)	221 (100.0)
	医療法人・個人	74 (9.3)	209 (26.3)	489 (61.4)	4 (0.5)	20 (2.5)	796 (100.0)
	公的	0 (0.0)	22 (29.3)	52 (69.3)	0 (0.0)	1 (1.3)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	6 (6.3)	22 (23.2)	66 (69.5)	0 (0.0)	1 (1.1)	95 (100.0)
	その他	8 (7.0)	53 (46.5)	52 (45.6)	0 (0.0)	1 (0.9)	114 (100.0)
	無回答	3 (4.5)	18 (26.9)	45 (67.2)	0 (0.0)	1 (1.5)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	42 (12.3)	83 (24.3)	206 (60.4)	3 (0.9)	7 (2.1)	341 (100.0)
	100-199床	29 (6.0)	130 (26.7)	319 (65.5)	0 (0.0)	9 (1.8)	487 (100.0)
	200-399床	21 (5.6)	114 (30.2)	233 (61.8)	1 (0.3)	8 (2.1)	377 (100.0)
	400-599床	2 (1.9)	49 (45.4)	54 (50.0)	1 (0.9)	2 (1.9)	108 (100.0)
	600床以上	0 (0.0)	35 (62.5)	21 (37.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	56 (100.0)
	無回答	4 (7.1)	14 (25.0)	37 (66.1)	0 (0.0)	1 (1.8)	56 (100.0)
	合計	98 (6.9)	425 (29.8)	870 (61.1)	5 (0.4)	27 (1.9)	1425 (100.0)

職員が勤務時間外に院内の研修に参加した時間を時間外勤務として「扱っていない」病院が61.1%となっていた。

3. 時間外勤務における院内研修参加に対する代休付与の状況

職員が自分の休日に業務に関連した時間外勤務における院内研修参加に対する代休付与の状況を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-3に示した。

表Ⅱ-3 時間外勤務における院内研修参加に対する代休付与の状況〔設置主体別・許可病床数別〕

		付与 している	付与 していない	わからない	回答なし	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置 主体	国	13 (22.8)	39 (68.4)	1 (1.8)	4 (7.0)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	52 (23.5)	159 (71.9)	2 (0.9)	8 (3.6)	221 (100.0)
	医療法人・個人	264 (33.2)	509 (63.9)	6 (0.8)	17 (2.1)	796 (100.0)
	公的	13 (17.3)	55 (73.3)	3 (4.0)	4 (5.3)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	25 (26.3)	68 (71.6)	0 (0.0)	2 (2.1)	95 (100.0)
	その他	29 (25.4)	78 (68.4)	2 (1.8)	5 (4.4)	114 (100.0)
	無回答	17 (25.4)	46 (68.7)	0 (0.0)	4 (6.0)	67 (100.0)
許可 病床 数	99床以下	122 (35.8)	209 (61.3)	6 (1.8)	4 (1.2)	341 (100.0)
	100-199床	132 (27.1)	337 (69.2)	2 (0.4)	16 (3.3)	487 (100.0)
	200-399床	99 (26.3)	258 (68.4)	3 (0.8)	17 (4.5)	377 (100.0)
	400-599床	31 (28.7)	71 (65.7)	3 (2.8)	3 (2.8)	108 (100.0)
	600床以上	14 (25.0)	41 (73.2)	0 (0.0)	1 (1.8)	56 (100.0)
	無回答	15 (26.8)	38 (67.9)	0 (0.0)	3 (5.4)	56 (100.0)
	合計	413 (29.0)	954 (66.9)	14 (1.0)	44 (3.1)	1425 (100.0)

職員が休日に業務に関連した院内研修に参加した場合に代休を「付与していない」病院が66.9%となっていた。

4. 「持ち帰り残業」の時間外勤務としての扱いの状況

事務作業・院内の看護研究などで自宅に持ち帰って行う「持ち帰り残業」の時間外勤務としての扱いの状況を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-4に示した。

表Ⅱ-4 「持ち帰り残業」の時間外勤務としての扱いの状況[設置主体別・許可病床数別]

		すべて扱っている	一部扱っている	扱っていない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	0 (0.0)	2 (3.5)	54 (94.7)	1 (1.8)	0 (0.0)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	0 (0.0)	5 (2.3)	212 (95.9)	3 (1.4)	1 (0.5)	221 (100.0)
	医療法人・個人	0 (0.0)	41 (5.2)	730 (91.7)	13 (1.6)	12 (1.5)	796 (100.0)
	公的	0 (0.0)	1 (1.3)	74 (98.7)	0 (0.0)	0 (0.0)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	0 (0.0)	2 (2.1)	92 (96.8)	0 (0.0)	1 (1.1)	95 (100.0)
	その他	0 (0.0)	2 (1.8)	111 (97.4)	0 (0.0)	1 (0.9)	114 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	3 (4.5)	61 (91.0)	2 (3.0)	1 (1.5)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	0 (0.0)	15 (4.4)	314 (92.1)	8 (2.3)	4 (1.2)	341 (100.0)
	100-199床	0 (0.0)	18 (3.7)	456 (93.6)	6 (1.2)	7 (1.4)	487 (100.0)
	200-399床	0 (0.0)	18 (4.8)	352 (93.4)	3 (0.8)	4 (1.1)	377 (100.0)
	400-599床	0 (0.0)	2 (1.9)	105 (97.2)	1 (0.9)	0 (0.0)	108 (100.0)
	600床以上	0 (0.0)	1 (1.8)	55 (98.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	56 (100.0)
	無回答	0 (0.0)	2 (3.6)	52 (92.9)	1 (1.8)	1 (1.8)	56 (100.0)
	合計	0 (0.0)	56 (3.9)	1334 (93.6)	19 (1.3)	16 (1.1)	1425 (100.0)

「持ち帰り仕事」を時間外勤務として「扱っていない」病院が93.6%となっていた。

5. 時間外労働手当の支払いの実態

「申告できる時間外労働時間数に上限を設定している」「申告された時間外労働時間のうち手当を支払う時間数に条件を設けている」「中間管理職については手当を支給しない」といった時間外労働手当の支払いの実態を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-5に示した。

表Ⅱ-5 時間外労働手当の支払いの実態(複数回答)[設置主体別・許可病床数別]

		申告できる時間外労働時間数に上限を設定している	申告された時間外労働時間のうち手当を支払う時間数に条件を設けている	中間管理職については手当を支給しない	いずれにも該当しない	無回答	回答者数合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	6 (10.5)	2 (3.5)	15 (26.3)	35 (61.4)	2 (3.5)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	7 (3.2)	11 (5.0)	46 (20.8)	157 (71.0)	6 (2.7)	221 (100.0)
	医療法人・個人	46 (5.8)	37 (4.6)	271 (34.0)	448 (56.3)	22 (2.8)	796 (100.0)
	公的	4 (5.3)	2 (2.7)	11 (14.7)	58 (77.3)	2 (2.7)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	6 (6.3)	2 (2.1)	31 (32.6)	57 (60.0)	2 (2.1)	95 (100.0)
	その他	11 (9.6)	4 (3.5)	37 (32.5)	69 (60.5)	0 (0.0)	114 (100.0)
	無回答	7 (10.4)	4 (6.0)	23 (34.3)	34 (50.7)	0 (0.0)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	20 (5.9)	20 (5.9)	92 (27.0)	211 (61.9)	9 (2.6)	341 (100.0)
	100-199床	24 (4.9)	19 (3.9)	153 (31.4)	292 (60.0)	12 (2.5)	487 (100.0)
	200-399床	30 (8.0)	13 (3.4)	119 (31.6)	221 (58.6)	10 (2.7)	377 (100.0)
	400-599床	5 (4.6)	5 (4.6)	40 (37.0)	63 (58.3)	2 (1.9)	108 (100.0)
	600床以上	2 (3.6)	2 (3.6)	14 (25.0)	39 (69.6)	1 (1.8)	56 (100.0)
	無回答	6 (10.7)	3 (5.4)	16 (28.6)	32 (57.1)	0 (0.0)	56 (100.0)
	合計	87 (6.1)	62 (4.4)	434 (30.5)	858 (60.2)	34 (2.4)	1425 (100.0)

「申告できる時間外労働時間数に上限を設定している」6.1%、「申告された時間外労働時間のうち手当を支払う時間数に条件を設けている」4.4%となっていた。

6. 労働基準監督署が示す「当直」と実際の当直との合致の状況

労働基準監督署が示す「当直」と実際の当直との合致の状況を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-6に示した。なお、労働基準監督署の見解では「当直」とは定時的巡視・緊急の電話うけ・非常事態に備えての待機程度の軽度の業務を前提としている。

表Ⅱ-6 労働基準監督署が示す「当直」と実際の当直との合致の状況

		労働基準監督署が示す「当直」に当てはまる	労働基準監督署が示す「当直」に当てはまらない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	6 (10.5)	12 (21.1)	39 (68.4)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	51 (23.1)	66 (29.9)	104 (47.1)	221 (100.0)
	医療法人・個人	120 (15.1)	252 (31.7)	424 (53.3)	796 (100.0)
	公的	20 (26.7)	24 (32.0)	31 (41.3)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	15 (15.8)	22 (23.2)	58 (61.1)	95 (100.0)
	その他	25 (21.9)	25 (21.9)	64 (56.1)	114 (100.0)
	無回答	15 (22.4)	14 (20.9)	38 (56.7)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	56 (16.4)	107 (31.4)	178 (52.2)	341 (100.0)
	100-199床	82 (16.8)	148 (30.4)	257 (52.8)	487 (100.0)
	200-399床	71 (18.8)	104 (27.6)	202 (53.6)	377 (100.0)
	400-599床	19 (17.6)	30 (27.8)	59 (54.6)	108 (100.0)
	600床以上	13 (23.2)	13 (23.2)	30 (53.6)	56 (100.0)
	無回答	11 (19.6)	13 (23.2)	32 (57.1)	56 (100.0)
	合計	252 (17.7)	415 (29.1)	758 (53.2)	1425 (100.0)

実際の当直が「労働基準監督署が示す「当直」に当てはまらない」病院は29.1%となっていた。

7. 労働時間についての36協定の締結

1) 労働時間についての36協定の締結の有無

労働組合または職場代表者との間での労働時間についての36協定締結の有無を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-7-1)に示した。

表Ⅱ-7-1) 労働時間についての36協定の締結の有無

		締結している	締結していない	わからない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	49 (86.0)	6 (10.5)	0 (0.0)	2 (3.5)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	122 (55.2)	60 (27.1)	29 (13.1)	10 (4.5)	221 (100.0)
	医療法人・個人	257 (32.3)	350 (44.0)	121 (15.2)	68 (8.5)	796 (100.0)
	公的	59 (78.7)	6 (8.0)	5 (6.7)	5 (6.7)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	59 (62.1)	22 (23.2)	11 (11.6)	3 (3.2)	95 (100.0)
	その他	82 (71.9)	20 (17.5)	6 (5.3)	6 (5.3)	114 (100.0)
	無回答	16 (23.9)	34 (50.7)	8 (11.9)	9 (13.4)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	102 (29.9)	143 (41.9)	72 (21.1)	24 (7.0)	341 (100.0)
	100-199床	200 (41.1)	190 (39.0)	59 (12.1)	38 (7.8)	487 (100.0)
	200-399床	199 (52.8)	122 (32.4)	30 (8.0)	26 (6.9)	377 (100.0)
	400-599床	81 (75.0)	15 (13.9)	7 (6.5)	5 (4.6)	108 (100.0)
	600床以上	45 (80.4)	7 (12.5)	2 (3.6)	2 (3.6)	56 (100.0)
	無回答	17 (30.4)	21 (37.5)	10 (17.9)	8 (14.3)	56 (100.0)
合計		644 (45.2)	498 (34.9)	180 (12.6)	103 (7.2)	1425 (100.0)

2) 協定届出で「延長することができる」時間

看護職の労働時間について労働組合または職場代表者との間で36協定を締結していると回答した看護管理者について、協定届出で「延長することができる」時間を表Ⅱ-7-2)に示した。

表Ⅱ-7-2) 協定届出で「延長することができる」時間

	件数	平均	SD
1日	392	4.6	2.2
1週間	55	23.9	14.6
2週間	25	29.2	23.0
4週間	21	36.2	13.2
1か月	379	37.4	11.8
2か月	10	65.6	20.7
3か月	39	27.2	25.6
1年	403	319.3	87.8

8. 労働基準監督署による調査の有無

最近2年間の労働基準監督署による調査（「定期監督」を含む）の有無を設置主体別、許可病床数別に表Ⅱ-8に示した。

表Ⅱ-8 労働基準監督署による調査の有無〔設置主体別・許可病床数別〕

		調査を受けた	調査を受けていない	わからない	回答なし	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	13 (22.8)	43 (75.4)	0 (0.0)	1 (1.8)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	48 (21.7)	144 (65.2)	21 (9.5)	8 (3.6)	221 (100.0)
	医療法人・個人	133 (16.7)	558 (70.1)	87 (10.9)	18 (2.3)	796 (100.0)
	公的	19 (25.3)	49 (65.3)	4 (5.3)	3 (4.0)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	13 (13.7)	78 (82.1)	3 (3.2)	1 (1.1)	95 (100.0)
	その他	35 (30.7)	72 (63.2)	6 (5.3)	1 (0.9)	114 (100.0)
	無回答	14 (20.9)	46 (68.7)	3 (4.5)	4 (6.0)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	51 (15.0)	242 (71.0)	41 (12.0)	7 (2.1)	341 (100.0)
	100-199床	83 (17.0)	352 (72.3)	44 (9.0)	8 (1.6)	487 (100.0)
	200-399床	85 (22.5)	251 (66.6)	27 (7.2)	14 (3.7)	377 (100.0)
	400-599床	31 (28.7)	70 (64.8)	4 (3.7)	3 (2.8)	108 (100.0)
	600床以上	18 (32.1)	36 (64.3)	2 (3.6)	0 (0.0)	56 (100.0)
	無回答	7 (12.5)	39 (69.6)	6 (10.7)	4 (7.1)	56 (100.0)
合計		275 (19.3)	990 (69.5)	124 (8.7)	36 (2.5)	1425 (100.0)

Ⅲ. 看護職の労働時間管理に対する問題・課題・取り組み

1. 労働時間管理についての問題の有無

看護職の労働時間管理についての問題の有無を設置主体別、許可病床数別に表Ⅲ-1に示した。

表Ⅲ-1 労働時間管理についての問題の有無[設置主体別・許可病床数別]

		非常に 問題がある	やや 問題がある	わからない	問題はない	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置 主体	国	3 (5.3)	30 (52.6)	0 (0.0)	20 (35.1)	4 (7.0)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	23 (10.4)	111 (50.2)	4 (1.8)	55 (24.9)	28 (12.7)	221 (100.0)
	医療法人・個人	32 (4.0)	294 (36.9)	31 (3.9)	353 (44.3)	86 (10.8)	796 (100.0)
	公的	4 (5.3)	49 (65.3)	1 (1.3)	14 (18.7)	7 (9.3)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	5 (5.3)	42 (44.2)	1 (1.1)	33 (34.7)	14 (14.7)	95 (100.0)
	その他	12 (10.5)	56 (49.1)	1 (0.9)	32 (28.1)	13 (11.4)	114 (100.0)
	無回答	2 (3.0)	31 (46.3)	1 (1.5)	19 (28.4)	14 (20.9)	67 (100.0)
許可 病床 数	99床以下	16 (4.7)	126 (37.0)	13 (3.8)	156 (45.7)	30 (8.8)	341 (100.0)
	100-199床	22 (4.5)	213 (43.7)	16 (3.3)	170 (34.9)	66 (13.6)	487 (100.0)
	200-399床	24 (6.4)	159 (42.2)	8 (2.1)	145 (38.5)	41 (10.9)	377 (100.0)
	400-599床	8 (7.4)	59 (54.6)	0 (0.0)	29 (26.9)	12 (11.1)	108 (100.0)
	600床以上	9 (16.1)	33 (58.9)	0 (0.0)	9 (16.1)	5 (8.9)	56 (100.0)
	無回答	2 (3.6)	23 (41.1)	2 (3.6)	17 (30.4)	12 (21.4)	56 (100.0)
	合計	81 (5.7)	613 (43.0)	39 (2.7)	526 (36.9)	166 (11.6)	1425 (100.0)

看護職の労働時間管理について「非常に問題がある」5.7%、「やや問題がある」43.0%となっており、合わせて約半数が「問題がある」と回答していた。

2. 労働時間管理についての課題の原因

前問で「非常に問題がある」「やや問題がある」と回答した694名の看護管理者について、看護職の労働時間管理における課題の原因として選択した項目を設置主体別・許可病床数別に表Ⅲ-2に示した。

表Ⅲ-2 労働時間管理についての課題の原因(3つまで選択) [設置主体別・許可病床数別]

		長年の慣例・習慣	職員数が欠員のまま補充されない	職員数の定数を増やすことができない	人件費の抑制方針がある	病院経営が困難	人事労務担当部門がない・部門はあるが役割が果たせていない	組織全体に労働時間に関する法令順守の意識が薄い	経営者・管理責任者の認識が不十分	労働組合がない・あるが役割を果たせていない	看護管理者の認識が不十分	その他	無回答	対象者合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	11 (33.3)	6 (18.2)	5 (15.2)	6 (18.2)	3 (9.1)	0 (0.0)	6 (18.2)	3 (9.1)	0 (0.0)	10 (30.3)	1 (3.0)	3 (9.1)	33 (100.0)
	都道府県・市町村	36 (26.9)	49 (36.6)	34 (25.4)	29 (21.6)	37 (27.6)	10 (7.5)	12 (9.0)	9 (6.7)	2 (1.5)	10 (7.5)	15 (11.2)	4 (3.0)	134 (100.0)
	医療法人・個人	87 (26.7)	59 (18.1)	74 (22.7)	68 (20.9)	40 (12.3)	68 (20.9)	48 (14.7)	45 (13.8)	54 (16.6)	15 (4.6)	21 (6.4)	19 (5.8)	326 (100.0)
	公的	14 (26.4)	10 (18.9)	7 (13.2)	9 (17.0)	15 (28.3)	8 (15.1)	13 (24.5)	9 (17.0)	2 (3.8)	5 (9.4)	5 (9.4)	3 (5.7)	53 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	11 (23.4)	6 (12.8)	8 (17.0)	8 (17.0)	10 (21.3)	13 (27.7)	10 (21.3)	6 (12.8)	3 (6.4)	3 (6.4)	4 (8.5)	2 (4.3)	47 (100.0)
	その他	15 (22.1)	19 (27.9)	12 (17.6)	15 (22.1)	13 (19.1)	12 (17.6)	12 (17.6)	3 (4.4)	6 (8.8)	4 (5.9)	4 (5.9)	6 (8.8)	68 (100.0)
	無回答	13 (39.4)	6 (18.2)	7 (21.2)	7 (21.2)	3 (9.1)	4 (12.1)	10 (30.3)	6 (18.2)	1 (3.0)	2 (6.1)	1 (3.0)	1 (3.0)	33 (100.0)
許可病床数	99床以下	27 (19.0)	38 (26.8)	27 (19.0)	34 (23.9)	30 (21.1)	23 (16.2)	11 (7.7)	20 (14.1)	20 (14.1)	4 (2.8)	8 (5.6)	10 (7.0)	142 (100.0)
	100-199床	67 (28.5)	48 (20.4)	59 (25.1)	45 (19.1)	37 (15.7)	46 (19.6)	36 (15.3)	21 (8.9)	27 (11.5)	12 (5.1)	22 (9.4)	11 (4.7)	235 (100.0)
	200-399床	52 (28.4)	40 (21.9)	37 (20.2)	39 (21.3)	32 (17.5)	33 (18.0)	32 (17.5)	20 (10.9)	18 (9.8)	16 (8.7)	14 (7.7)	9 (4.9)	183 (100.0)
	400-599床	17 (25.4)	16 (23.9)	12 (17.9)	11 (16.4)	14 (20.9)	8 (11.9)	12 (17.9)	6 (9.0)	3 (4.5)	9 (13.4)	2 (3.0)	5 (7.5)	67 (100.0)
	600床以上	12 (28.6)	11 (26.2)	7 (16.7)	8 (19.0)	6 (14.3)	3 (7.1)	11 (26.2)	7 (16.7)	0 (0.0)	7 (16.7)	4 (9.5)	2 (4.8)	42 (100.0)
	無回答	12 (48.0)	2 (8.0)	5 (20.0)	5 (20.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	9 (36.0)	7 (28.0)	0 (0.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	1 (4.0)	25 (100.0)
合計	187 (26.9)	155 (22.3)	147 (21.2)	142 (20.5)	121 (17.4)	115 (16.6)	111 (16.0)	81 (11.7)	68 (9.8)	49 (7.1)	51 (7.3)	38 (5.5)	694 (100.0)	

「長年の慣例・習慣」が26.9%と最も多く、次いで「欠員のまま充足されない」22.3%、「職員定数を増やすことができない」21.2%となっていた。

3. 労働時間管理の改善に向けた取り組み

看護職の労働時間管理の改善に向けて実際に取り組んでいる項目を設置主体別・許可病床数別に表Ⅲ-3に示した。

表Ⅲ-3 労働時間管理の改善に向けた取り組み(複数回答)[設置主体別・許可病床数別]

		業務を精査して、むだを省くようつとめている	有給休暇の計画的取得を勧めている	夜勤人数・体制の見直しを行っている	中間管理職に対する啓発・指導の徹底につとめている	夜間勤務について職場のルールを作成・公表し、必要に応じて見直しを行っている	時間外勤務手当が支払われない勤務(いわゆるサービス残業)の解消に取り組んでいる	IT技術などの導入によって業務の効率化を図っている	当直制から交代制への変更計画がある	その他	無回答	対象者合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	38 (66.7)	37 (64.9)	27 (47.4)	39 (68.4)	16 (28.1)	16 (28.1)	13 (22.8)	0 (0.0)	4 (7.0)	8 (14.0)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	145 (65.6)	91 (41.2)	104 (47.1)	72 (32.6)	44 (19.9)	55 (24.9)	63 (28.5)	12 (5.4)	11 (5.0)	34 (15.4)	221 (100.0)
	医療法人・個人	481 (60.4)	360 (45.2)	297 (37.3)	255 (32.0)	203 (25.5)	183 (23.0)	172 (21.6)	15 (1.9)	22 (2.8)	120 (15.1)	796 (100.0)
	公的	50 (66.7)	35 (46.7)	43 (57.3)	39 (52.0)	23 (30.7)	23 (30.7)	22 (29.3)	6 (8.0)	9 (12.0)	8 (10.7)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	61 (64.2)	41 (43.2)	52 (54.7)	38 (40.0)	24 (25.3)	27 (28.4)	23 (24.2)	3 (3.2)	2 (2.1)	10 (10.5)	95 (100.0)
	その他	75 (65.8)	56 (49.1)	53 (46.5)	46 (40.4)	28 (24.6)	30 (26.3)	33 (28.9)	7 (6.1)	7 (6.1)	17 (14.9)	114 (100.0)
	無回答	37 (55.2)	34 (50.7)	26 (38.8)	17 (25.4)	17 (25.4)	15 (22.4)	12 (17.9)	1 (1.5)	3 (4.5)	11 (16.4)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	189 (55.4)	155 (45.5)	108 (31.7)	76 (22.3)	86 (25.2)	65 (19.1)	58 (17.0)	6 (1.8)	5 (1.5)	62 (18.2)	341 (100.0)
	100-199床	307 (63.0)	228 (46.8)	195 (40.0)	173 (35.5)	120 (24.6)	113 (23.2)	105 (21.6)	10 (2.1)	28 (5.7)	73 (15.0)	487 (100.0)
	200-399床	251 (66.6)	166 (44.0)	169 (44.8)	155 (41.1)	89 (23.6)	107 (28.4)	110 (29.2)	20 (5.3)	11 (2.9)	43 (11.4)	377 (100.0)
	400-599床	70 (64.8)	57 (52.8)	64 (59.3)	62 (57.4)	31 (28.7)	36 (33.3)	31 (28.7)	3 (2.8)	9 (8.3)	9 (8.3)	108 (100.0)
	600床以上	42 (75.0)	26 (46.4)	40 (71.4)	31 (55.4)	15 (26.8)	19 (33.9)	24 (42.9)	4 (7.1)	3 (5.4)	6 (10.7)	56 (100.0)
	無回答	28 (50.0)	22 (39.3)	26 (46.4)	9 (16.1)	14 (25.0)	9 (16.1)	10 (17.9)	1 (1.8)	2 (3.6)	15 (26.8)	56 (100.0)
合計	887 (62.2)	654 (45.9)	602 (42.2)	506 (35.5)	355 (24.9)	349 (24.5)	338 (23.7)	44 (3.1)	58 (4.1)	208 (14.6)	1425 (100.0)	

「業務を精査しむだを省くようつとめている」が62.2%と最も多く、次いで「有給休暇の計画的取得を勧めている」45.9%、「夜勤人数・体制の見直しを行っている」42.2%となっていた。

4. 労働時間管理の改善に最も効果的と考える取り組み

看護職の労働時間管理の改善に向けて実際に取り組んでいる項目のうち、最も改善に効果的と考える取り組みを設置主体別、許可病床数別に表Ⅲ-4に示した。

表Ⅲ-4 労働時間管理の改善に最も改善に効果的と考える取り組み[設置主体別・許可病床数別]

		業務を精査して、むだを省くようつとめている	夜勤人数・体制の見直しを行っている	中間管理職に対する啓発・指導の徹底につとめている	有給休暇の計画的取得を勧めている	時間外勤務手当が支払われない勤務(いわゆるサービス残業)の解消に取り組んでいる	IT技術などの導入によって、業務の効率化を図っている	夜間勤務について職場のルールを作成・公表し、必要に応じて見直しを行っている	当直制から交代制への変更計画がある	その他	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	11 (19.3)	10 (17.5)	12 (21.1)	2 (3.5)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.5)	20 (35.1)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	46 (20.8)	45 (20.4)	13 (5.9)	8 (3.6)	7 (3.2)	7 (3.2)	6 (2.7)	3 (1.4)	6 (2.7)	80 (36.2)	221 (100.0)
	医療法人・個人	157 (19.7)	108 (13.6)	42 (5.3)	55 (6.9)	47 (5.9)	24 (3.0)	15 (1.9)	2 (0.3)	19 (2.4)	327 (41.1)	796 (100.0)
	公的	15 (20.0)	20 (26.7)	5 (6.7)	2 (2.7)	3 (4.0)	5 (6.7)	0 (0.0)	2 (2.7)	2 (2.7)	21 (28.0)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	21 (22.1)	16 (16.8)	6 (6.3)	4 (4.2)	8 (8.4)	3 (3.2)	2 (2.1)	1 (1.1)	2 (2.1)	32 (33.7)	95 (100.0)
	その他	32 (28.1)	19 (16.7)	9 (7.9)	5 (4.4)	4 (3.5)	1 (0.9)	3 (2.6)	3 (2.6)	1 (0.9)	37 (32.5)	114 (100.0)
	無回答	15 (22.4)	7 (10.4)	2 (3.0)	4 (6.0)	4 (6.0)	1 (1.5)	3 (4.5)	0 (0.0)	2 (3.0)	29 (43.3)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	66 (19.4)	47 (13.8)	9 (2.6)	23 (6.7)	20 (5.9)	8 (2.3)	8 (2.3)	1 (0.3)	3 (0.9)	156 (45.7)	341 (100.0)
	100-199床	112 (23.0)	69 (14.2)	26 (5.3)	30 (6.2)	20 (4.1)	9 (1.8)	9 (1.8)	1 (0.2)	18 (3.7)	193 (39.6)	487 (100.0)
	200-399床	72 (19.1)	61 (16.2)	35 (9.3)	22 (5.8)	23 (6.1)	15 (4.0)	6 (1.6)	8 (2.1)	6 (1.6)	129 (34.2)	377 (100.0)
	400-599床	18 (16.7)	23 (21.3)	12 (11.1)	4 (3.7)	4 (3.7)	5 (4.6)	3 (2.8)	1 (0.9)	3 (2.8)	35 (32.4)	108 (100.0)
	600床以上	16 (28.6)	15 (26.8)	5 (8.9)	0 (0.0)	3 (5.4)	4 (7.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	2 (3.6)	11 (19.6)	56 (100.0)
	無回答	13 (23.2)	10 (17.9)	2 (3.6)	1 (1.8)	3 (5.4)	0 (0.0)	3 (5.4)	0 (0.0)	2 (3.6)	22 (39.3)	56 (100.0)
合計	297 (20.8)	225 (15.8)	89 (6.2)	80 (5.6)	73 (5.1)	41 (2.9)	29 (2.0)	11 (0.8)	34 (2.4)	546 (38.3)	1425 (100.0)	

「業務を精査しむだを省くようつとめている」が20.8%と最も多く、次いで「夜勤人数・体制の見直しを行っている」15.8%となっていた。

5. 労働時間管理への要望

病院における労働時間管理について、看護職から最も多い要望だと看護管理者が考えている項目を設置主体別、許可病床数別に表Ⅲ-5に示した。

表Ⅲ-5 労働時間管理への要望[設置主体別・許可病床数別]

		休みを増やして欲しい	長期休暇をとれるようにして欲しい	急な休みの必要に対応できるようにして欲しい	夜勤の回数を減らして欲しい	二日間連続での休みが取れるようにして欲しい	始業・就業時間を柔軟に設定できるようにして欲しい	その他	無回答	合計
		件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)	件数 (%)
設置主体	国	20 (35.1)	2 (3.5)	12 (21.1)	11 (19.3)	3 (5.3)	2 (3.5)	3 (5.3)	4 (7.0)	57 (100.0)
	都道府県・市町村	38 (17.2)	29 (13.1)	50 (22.6)	36 (16.3)	24 (10.9)	6 (2.7)	26 (11.8)	12 (5.4)	221 (100.0)
	医療法人・個人	128 (16.1)	171 (21.5)	135 (17.0)	65 (8.2)	52 (6.5)	21 (2.6)	103 (12.9)	121 (15.2)	796 (100.0)
	公的	24 (32.0)	11 (14.7)	10 (13.3)	15 (20.0)	3 (4.0)	2 (2.7)	6 (8.0)	4 (5.3)	75 (100.0)
	公益・社会福祉・宗教	21 (22.1)	14 (14.7)	18 (18.9)	11 (11.6)	4 (4.2)	1 (1.1)	12 (12.6)	14 (14.7)	95 (100.0)
	その他	25 (21.9)	18 (15.8)	18 (15.8)	13 (11.4)	6 (5.3)	2 (1.8)	18 (15.8)	14 (12.3)	114 (100.0)
	無回答	11 (16.4)	13 (19.4)	9 (13.4)	9 (13.4)	4 (6.0)	2 (3.0)	5 (7.5)	14 (20.9)	67 (100.0)
許可病床数	99床以下	41 (12.0)	75 (22.0)	59 (17.3)	26 (7.6)	30 (8.8)	10 (2.9)	50 (14.7)	50 (14.7)	341 (100.0)
	100-199床	86 (17.7)	97 (19.9)	84 (17.2)	55 (11.3)	33 (6.8)	12 (2.5)	61 (12.5)	59 (12.1)	487 (100.0)
	200-399床	83 (22.0)	61 (16.2)	66 (17.5)	50 (13.3)	22 (5.8)	9 (2.4)	44 (11.7)	42 (11.1)	377 (100.0)
	400-599床	23 (21.3)	11 (10.2)	21 (19.4)	19 (17.6)	5 (4.6)	3 (2.8)	10 (9.3)	16 (14.8)	108 (100.0)
	600床以上	24 (42.9)	6 (10.7)	12 (21.4)	5 (8.9)	3 (5.4)	1 (1.8)	3 (5.4)	2 (3.6)	56 (100.0)
	無回答	10 (17.9)	8 (14.3)	10 (17.9)	5 (8.9)	3 (5.4)	1 (1.8)	5 (8.9)	14 (25.0)	56 (100.0)
合計	267 (18.7)	258 (18.1)	252 (17.7)	160 (11.2)	96 (6.7)	36 (2.5)	173 (12.1)	183 (12.8)	1425 (100.0)	

「休みを増やして欲しい」が18.7%と最も多く、次いで「長期休暇をとれるようにして欲しい」18.1%、「急な休みの必要に対応できるようにして欲しい」17.7%となっていた。

2010年 病院看護職の夜勤・交代制勤務等実態調査
2008年 時間外労働、夜勤・交代制勤務等緊急実態調査
2008年 看護職の労働時間管理に関する緊急調査

2012年1月発行

発行者 公益社団法人 日本看護協会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

電話 03-5778-8831 (代表)

ホームページ <http://www.nurse.or.jp/>

製作 株式会社日本能率協会総合研究所